

巻頭レビュー



Palm Magazine vol. 19

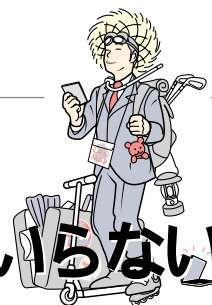
Cover
Photo YUASA Tetsuo
Art Direction MAKI Syuw-zo
Model CLIE PEG-UX50
Nail Art NailBar

6 ネットワークコミュニケーターへの第一歩 CLIE PEG-UX50

CLIEのためだけに開発されたソニー独自CPU「Handheld Engine」搭載
ワイヤレスLAN&Bluetooth内蔵でネットワーク接続がより身近に

Special

14 [特集1] 出先で「使える」Palmスタイル ノートパソコンはもういらない



38 [特集2] この秋、とっておきのワードローブ Palm Case COLLECTION 2003

66 [特集3] Palmで撮ろう! Palmで見よう! Palmのビジュアル機能をフル活用する

NEWS

48 気になるニュースをピックアップ Information 82 ベストBUYへの道しるべ 新製品ハード&ソフトレビュー

Useful

56 [新連載] ワンランク上のCLIEユーザーを目指す CLIE Magazine Plus

76 プリインストールソフトで満足してる? 脱・標準ソフトでパワーアップ! '03短期集中講座



Useful

- 86 [新連載] ここから始まるPalmマスターへの道
基本ソフトの1・2・3
- 92 マックユーザーのための
パームわんわん寺子屋
- 97 **パームの達司**
- 128 **Documents to Go 教室**
- 130 **こちらモバイル情報局**
- 132 **FAQ**
- 134 **用語辞典**
- 136 **周辺機器カタログ**
- 140 **Palmデバイスカタログ**

Variety

- 52 **Palm Fan.com オフラインレポート**
Interview
- 58 **快適入力プログラムの開発秘話を探る**
ガジェット好きオットの奮闘記
- 65 **パーム押し問答**
- 74 **Palm 新作ゲームコレクション**
世界のPalmな仲間たち
- 84 **Hello! Palm Users**
- 96 **パーム人名辞典**
NS Basicで始めるプログラミング
- 98 **目指せ! パームウェア作家**
CodeWarriorでマスターする
- 102 **パームウェア開発テクニック**
いちPalmユーザーからの提言
- 106 **PalmReading 新生Palm社は、何処へ向かう?**
お待ちしております、読者の声
- 111 **Palm Powerd Voice**

palmware

- 51 **パームウェア対応速報**
使い心地のいいパームウェアをゲットしたい!
- 88 **パームウェア真剣勝負** 誕生日管理ソフト
- 94 **パームウェア教習所**
- 112 **新着パームウェアピックアップ**
- 114 **厳選パームウェア300**

present

- 64 **読者プレゼント**
- 108 **特別付録CD-ROMの使い方**

CD-ROM Contents

定番ソフト
Palm Desktop Ver.4.0.1(ウィンドウズ版)
Ver.4.0(マック版)

体験版
@irBitway サンプルコンテンツ
「PocketLingo ESL-アメリカン・ヘリテイジ ラーナーズ英語辞書」
「pocketLingo Finance-パロンス金融・投資用語辞典」
「ゲゲゲの鬼太郎」

今回の一押しソフト

Agendus
Agendus Pro
DateBK5
工数集計
PlanToDo
PEM
DBSaver
IdeaOpener
PsDB
SubMap
GF Messenger
PalmBiff/Pocket Aquarium
MONOPOLY for Palm OS
RepliGo
PDBConverter
P2conv
Simple Doc Editor

ネットワークコミュニケーターへの第一歩

CLIE PEG-UX50

CLIE PEG-UX50は、NZ、NX、TG、SJのどのシリーズにも当てはまらない、まったく新しいシリーズである。シリーズ名の「UX」の「U」は、「VAIO U」や「Cybershot U」といったソニーの他分野の製品の中でも、いつでもどこでも使えることを目指した「小さな」製品に付けられている。これはUX50にも通じるものがあり、需要の高いワイド液晶による閲覧性の高さ、キーボードによる入力、ワイヤレス通信機能の3つを妥協せずに小型・軽量化を目指した意欲的な製品に仕上げられている。

文 難波茂広、なる、編集部 / 撮影 篠原孝志 (Pacia)

ワイヤレスツールへの脱皮

「CLIE-PEG UX50」(以下、UX50)の最大の特徴は、従来のCLIEがすべて縦に長い縦型ボディであったのに対し、横型のクラムシェル(二枚貝)型のデザインに変更されたことだ。折り畳み型でワイド液晶搭載という点ではNX/NZシリーズのウィングデザインと同じだが、画面解像度の小さなPDAにおいてWebサイトやメール、ビジネス文書を表示するときは横長の画面のほうが有利だ。同時に、横型デザインにより、適度なサイズのキーボードを無理なく実装できた。

また、スタミナ性能とパフォーマンスを両立するため、ソニー(株)(以下、ソニー)製CPUである新開発の「Handheld Engine™」を搭載。内蔵メモリーも、合計で104MBも容量を搭載した。それと並行して、バッテリーが切れてもメモリー内容をバックアップする仕組みも新たに搭載されている。

横型への変更で最も影響を受けるのは、

このマシンの全体的な操作性だ。ハードボタンは3つに減り、上下スクロールボタンはついに搭載を見送られた。ジョグダイヤルも前後に回転するセンタージョグに変更。Palm OS 5.2が採用され、グラフィティは「Graffiti 2」に、シルクエリアは90度横に倒して縦長に変更されている。

ソニーはこれまでPalmデバイスの常識を打ち破る「CLIE」を開発してきたが、UX50の操作感、もはやまったくの別物と言っていい。このマシンは、両手持ちで構えてキーボードやボタンを中心に操作する使い方が適している。UX50に合った使い方をすることで、従来の操作性とは違った使いやすさがあるのだ。画面をスタイラスでタップしなければならない局面はまだ残っているが、オープンスタイルを「メイン」にして使える初めてのCLIEになるのではないだろうか。

PalmデバイスはPIM中心のツールからスタートしたが、UX50ではいよいよワイヤレス通信に主眼を置いたコミュニケーション

ツールへと進化している。携帯電話やPHSよりも圧倒的に高速なネットワーク接続に対応し、HotSyncやWebサイトの閲覧もすべてワイヤレスで実行できる。

ただ、無線LAN、Bluetoothとも、国内での抜本的な普及はこれから。身近に無線LAN環境がある恵まれた人でないと、フル活用までは難しいかもしれない。しかし、'03年8月現在、国内のワイヤレススポットは2600カ所を突破。そのうちUX50で利用できるものが2000カ所近くあり、都心部では外出先で無線LANを活用する下地も整いつつある。逆に、無線LANを活用するユーザーが増えれば、ワイヤレススポットのさらなる増加も期待できるはずだ。

価格は6万円代後半とやや高いが、ブロードバンド回線をワイヤレスで使える世界最小・最軽量のツールとしてポテンシャルは非常に高い。無線LAN、Bluetoothの今後の普及と合わせて、日に日に魅力が増してくるマシンになるのではないだろうか。

Exterior

UX50最大の特徴は、まさにそのフォルムだ。今までの機種のような縦に長いデザインではなく、キーボード付きの電子辞書に多くみられる「クラムシェル」型と呼ばれるデザインとなり、そのイメージは大きく異なる。それに合わせて、液晶も横長となり、文章の表示・入力や、横長の静止画、動画の再生に適したデザインと言えるだろう。横型に変更されたことで、縦型と同じままでは使い勝手が著しく損なわれる部分も多く、ハードウェア各部分はダイナミックに変更されている

実物大

31万画素のCMOSイメージセンサーを採用。約300度回転する機構は健在で、手前側に回転させればレンズ部を収納できる。「Movie Recorder」では、撮影できる動画のビットレートにビデオ：256Kbs / オーディオ：32Kbpsが追加。撮影画像サイズは160x112ドットのままで、拡大してもノイズがあまり目立たない。CLIE CameraとMovie Recorderは、デジタルズームの最大倍率は2倍から3倍にアップし、内蔵メディアへの記録に対応

カメラ

ハンドストラッピング **A**

手前側左サイドには、デザイン的にも特徴的なほど大きなハンドストラッピングが備えられている。これだけ大きければ、ネックストラップなどのフックに引っかけて簡単に着脱するといった使い方も可能だ

マイク **B**

モノラルマイクはジョグダイヤルとハンドストラッピングの間に内蔵。「Voice Recorder」や「Movie Recorder」による記録時には、このマイクを通じて録音される

最近のCLIEと同じくスライド式で、POWERボタンとHOLDボタンが兼用になっている。ボタンの上側に付いているPOWER LEDは、LEDの点滅でサイレントアラームとしても機能する

POWER / HOLD スイッチ

赤外線ポート

ほかのCLIEやPalmデバイスとデータをやり取りするときを使う赤外線通信ポートは左側面中央部に搭載

USBポート

UX50には、USBミニBコネクタが取り付けられた。コネクタは普段はカバーで保護される。カバーの一端はラバー製パーツで本体に固定されているため、いつの間にか脱落してなくすことはない。USBミニB USB Aケーブルさえあればパソコンと接続できるようになったが、既存のインターフェースコネクタは省略された。そのため、ボタンを押すだけでHotSyncを実行する「HotSyncボタン」もない



無線LAN Bluetooth インジケータ

上が無線LAN、下がBluetoothで、動いているほうが光る接続切り替え式だ。Bluetoothオン時に無線LANで接続するとBluetoothが自動的にオフに、無線LANによる接続を停止すると自動的にBluetoothがオンに戻る

キャプチャー / RECボタン

「CLIE Camera」Movie Recorder」のいずれで起動ボタンとして機能する

センタージョグ **C**

BACKボタン **D**

アプリケーションボタン **E**

スタイラス

スタイラスはNX73V/80Vと共通の伸縮式で、プラスチックパーツは薄いグレーになっている。収納場所は右側面の手前部分で、横向きに収納されている

ヘッドホンジャック

リモコンやヘッドホンは付属せず、3.5ミリステレオミニプラグ用ヘッドホンを取り付けて使用する

メモリースティックスロット

メモリースティックは左側面奥側。メモリースティック装着時でも、スロットからメモリースティックの先端が2ミリほど飛び出す。大容量のメモリースティックProにも対応。スロットの上側にはメモリースティックのアクセランプと、動画撮影 / 音声録音時に点灯するREC LEDが搭載されている

リセットスイッチ

スピーカー

モノラルスピーカーは背面に内蔵

Screen

変更された ハードボタン&ジョグダイヤル

UX50では、ジョグダイヤル&Backボタンとハードボタンが、すべてキーボードの手前に一列に集められた。このため、オープンスタイル時だけでなく、ターンスタイル時も利用可能だ。ハードボタンは1つ減って3つとなり、各割り当てはUX50の通信機能を強く意識した「NetFront」「CLIE Mail」「予定表」の3つ。上下スクロールボタンは廃止され、ステータスエリアに上下スクロールアイコンとして追加されている。ジョグダイヤルは、前後に回転する、いわゆる「センタージョグ」に変更。その右隣にBackボタンが搭載された。Backボタンは、長押しで「ホーム」ボタンとしても機能する。

横長ワイド画面になって 細部もモディファイ!

今回初めて、480×320ドットの横型液

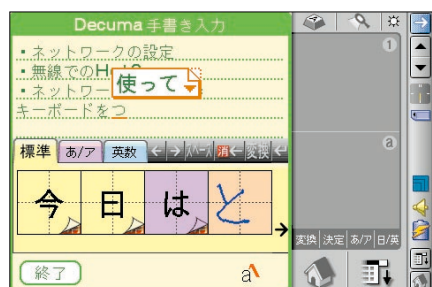


図1 Decumaはウィンドウタイプになった。入力画面、Decuma、ソフトウェアグラフィティーエリアの3つを表示できる

晶がCLIEに採用された。液晶のサイズは従来のCLIEに比べて小さくなっている。

ソフトは、「予定表」「アドレス」などの基本ソフトや、「CLIE Mail」「NetFront」などが対応している。特にメモ帳やCLIE Mailなど、横書きで情報量の多いデータについての視認性はかなり高くなっている。「CLIE Viewer」では写真を横で見ることができ、持ち替えたりする必要がなくなりやすくなった。

しかし横型のワイドハイレゾに対応しているソフトは、発売当初では純正ソフトしかなく、今後、各ソフトメーカーやプログラマーの協力が必要だ。しかし、通常の320×320ドットのハイレゾ対応のソフトはほとんど問題なく動作する。

既存のサードパーティー製のソフトに関して動作に問題があったのは、特殊な描画



BACKボタン CLIE Mailボタン
ジョグダイヤル NetFrontボタン 予定表ボタン

を行うゲーム、320×480ドットの縦型ワイドハイレゾに直接対応しているソフト、シルクプラグイン、ソフトウェアグラフィティーエリアを書き換えるようなツールがほとんど。機種ごとに画像を変えているようなソフトも、一部動かないものがあった。

Decumaはシルクプラグインではなくウィンドウタイプになり、320×320ドットのエリアにウィンドウが開いて表示される(図1)。起動するには、グラフィティーエリアの、aのボタンをタップする。一見画面が狭く使いにくいと感じるが、グラフィティーエリアとDecumaの入力の両方を表示できるので、Decumaの画面を出した状態でグラフィティー入力を中心に行い、そのままの状態で見方がわからない漢字をDecumaで入力するなどの複合入力が可能になった。この入力方法は、グラフィティーに慣れ親しんだ人にとってもDecumaを有効に使うことができる方法だろう。

グラフィティーエリアは縦型。デフォルトで右サイドに移動した。従来のシルクプラグインは縦横の違いで動かない。グラフィティーエリアの表示場所は、「環境設定」メニューの「拡張設定」で設定ができるので、左利きの人でもほとんど心配はいらない(図2)。唯一、CLIE Viewerで全画面モードにした場合にシルクエリアに拡張されるレビュー画面が右に出たが、ほかのソフトではまったく問題がなかった。

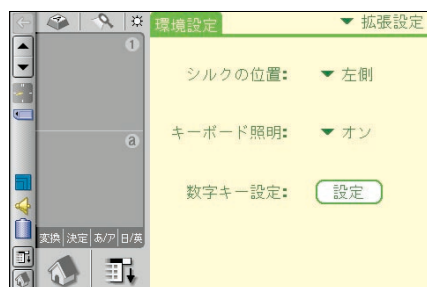
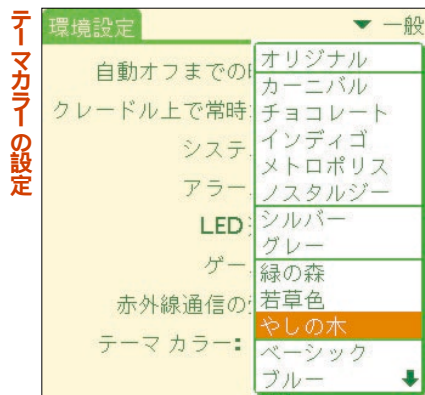


図2 シルクエリアは左右のどちらかに配置できる。「環境設定」の「拡張設定」で設定できる



「環境設定」の「一般」に「テーマカラー」が追加されたので、Palm全体のカラーを変更できる

Keyboard

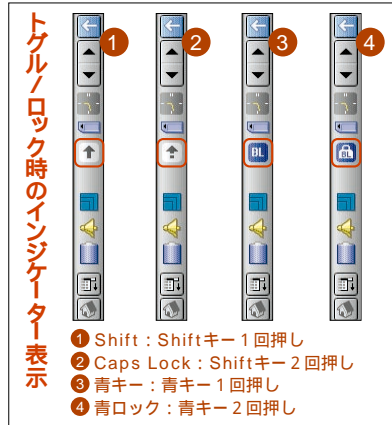


図3 「環境設定」の「拡張設定」で、「Ctrl」+「数字」キーに最大10個のソフトの起動を割り当てることできる。ハードボタンのようにカテゴリーの切り替えまでは機能しないが、少なくともハードボタンの代わりとして有効に活用できる



図4 初期状態でハードボタンに割り当てられているソフトは、「環境設定」メニューの「ボタン」で割り当て直すことが可能だ

斬新なデザインで 使いやすさを提唱するキーボード

キーボード表面は、縦方向に波打っている「波のシルエット」と呼ばれるデザインになっている。キーは波の頂上に沿って並んでおり、短いキーストロークながら押し味は良好だ。本体の横幅が詰まっているので、両手で挟むように保持して親指でキー入力するように使えば操作しやすい。NZ90以降の機種と同様、使用時には照明が点灯して暗い場所でもキートップを視認できる。なお、照明は「環境設定」メニューの「拡張設定」でオン/オフできる。

キー配列の変更で目に付くのは、数字キーが独立し、「赤 (Alt)」キーが廃止されたことだが、それ以外にも使い勝手が大きく改善されている。記号の一部は「Shift」+ 数字 (1 ~ 9) キーに割り当てられ、この部分はJISキーボードと同じ配列になった。それ以外の記号や入力支援ソフト関連の割り当ては、すべて青キーとのコンビネーションに変更されている。「Shift」「青 (fn)」キーはトグル動作となり、2回連続で押すとロックモードになるように変更された。なお、青ロックモードでは、上下カーソルキーが省略された上下スクロールボタンの代わりとして利用できるのも、覚えておくと便利だ。

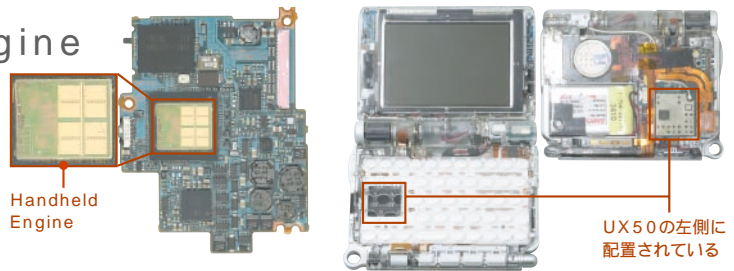
このほかでは、キーボードによる操作に「Ctrl」+「青」+「S」キーの組み合わせで「省電力モードでの電源オフ」が新たに割り当てられた(図3、4)。

省電力化に貢献するHandheld Engine

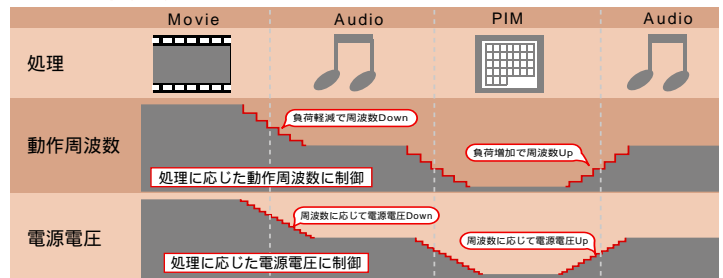
UX50にはCLIE専用のCPU「Handheld Engine」が搭載されている。これは、ARMアーキテクチャをベースにしたソニー独自開発のCPUで、DSP、容量8MBのeDRAM、2次元のグラフィックエンジン、液晶ディスプレイのコントローラー、カメラインターフェース、メモリースティックインターフェースなども含めて1チップ化され、小型化にひと役買っている。

クロック周波数は、8 ~ 123MHzまで0.5MHz刻みで実行中のソフトに合わせて調整し、さらにその動作クロックに合わせて電圧も変化するDVFM (Dynamic Voltage and Frequency Management) を搭載している。これにより「Movie Player」では最大のCPU性能で1秒間に30フレームの再生能力を發揮し、「Audio Player」では標準バッテリーで15時間の連続再生を、「予定表」などのPIMソフトでは省電力によりバッテリーのロングライフ化を実現している。

また、2次元のグラフィックエンジンにソフトを組み合わせることで3次元の表示もスムーズに行えるようになっている。「3D CLIE Launcher」はこの方法でOpenGLのサブセットを使って表示されているのだ。原稿執筆段階ではOpenGLのSDKは公開されていないが、公開されれば今までにない3Dソフトが発表されるだろう。



DVFMの仕組み



Memory

使い勝手の向上と 操作性が複雑化したメモリー

UX50の大きな特徴の1つとして挙げられるのが、合計104MBになったメモリー容量だろう。ユーザーが通常の手段で確認できるのは本体上のプログラムメモリーの16MB(図1)内蔵メディア30MB強(実際にユーザーが使えるのは22MB、図2)、作業メモリー7MBである。

しかしスペックと比較すると、メモリー容量の計算が合わない、と気づいた読者もいるだろう。実はUX50は、NANDフラッシュ(64MB)SDRAM(32MB)CPU内のeDRAM(8MB)というメモリー構成になっているのだ(図3)。

NANDフラッシュメモリー(以下、NANDメモリー)は電源がなくなってもデータを保持でき、ハードディスク的な性格を持つ。UX50のスペック表にある「内蔵メディア」

とはこのNANDメモリー上にあるユーザー使用領域のことだ。残りはPalm OSとプリインストールソフト用の領域と、バックアップ用の領域に割り当てられている。Palm OSとプリインストールソフトは初期起動(ハードリセット)のときに、NANDメモリーからSDRAMにコピーされてから立ち上がる仕組みだ。ちなみに作業メモリーは、CPU内のeDRAMが使用されている。

なお、メモリーの構成が変わったとはいえ、ソフトの起動は既存のCLIEと同様、ランチャーから実行できる。

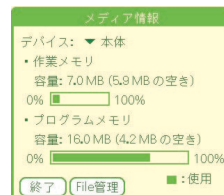


図1 作業メモリーが7MB、プログラムメモリーが16MBというメモリー容量は、CLIE PEG-NX80Vと同じだ



図2 ユーザーが実際に使用できる内蔵メディアは22MBまで。残りはプリインストールソフトに割り当てられている

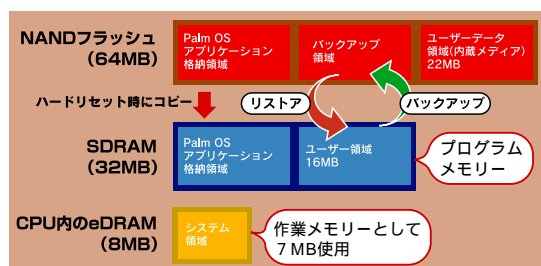


図3 抜本的な変更が加えられたメモリー構成。SDRAM上のデータはバッテリーがなくなると消えてしまうが、NANDメモリーに保存されているデータは消えない

自動バックアップ機能の搭載で 電源が切れても安心

UX50にはデータの消失を防ぐ手段として、自動バックアップが採用されている。

バッテリーが残り少なくなると、OSが自動的にデータのバックアップを実行する。これにより、後で自分で追加したソフトなどが保存されているプログラムメモリー(SDRAM上のユーザー使用領域)のデータの消失を防ぐことができるようになった。また、「環境設定」の「省電力」メニュー(図4)で「電源オフ」を選択すると、手動でもバックアップをとることができる(図5)。

自動バックアップが実行されると、次回電源をオンにしたときにバックアップしたデータが自動的にプログラムメモリーにコピーされ、ソフトリセットがかかる仕組みだ。

ちなみに、自動および手動でこれらの作業を行うと、バックアップをとった時点のプログラムメモリー上のデータセットが、

NANDメモリーのバックアップ領域に保存される。しかし、このバックアップのセットは1セットしかとれないため、不安定な状態や起動できない状態でバックアップを実行してしまうと、ハードリセットするしか復旧の方法がなくなることもあるので注意が必要だ。

また、ハードリセット時には現在バックアップされているバックアップデータセットを本体に戻すかどうかの確認が行われる。「はい」を選択すれば、最後にバックアップをとった状態(「省電力」から「電源オフ」を選択したとき、もしくはバッテリーがなくなり自動的にバックアップをとられた状態)で起動することができる。プログラムメモリーを購入したときの初期状態に戻すには、ここで「いいえ」を選択する必要がある。

なお、バックアップ領域に保存されたバックアップデータの削除は、「環境設定」の「省電力」のメニューでできる。UX50を貸し出したり手放す場合など、個人情報の取

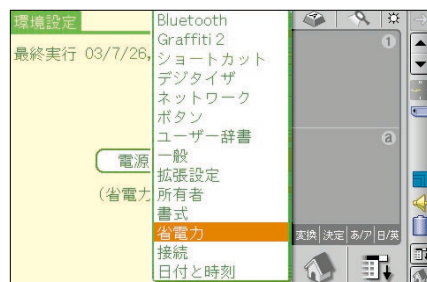


図4 手動でバックアップをとるには、「環境設定」の「省電力」メニューで「電源オフ」を選択する

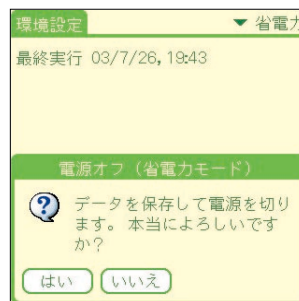


図5 ダイアログで「はい」を選択すると、プログラムメモリー上のデータがNANDフラッシュに保存される

り扱いに注意する必要がある場面では、必ず削除しておこう。

Memory

新たに追加された「内蔵メディア」 使い方はアイデア次第

UX50に搭載された内蔵メディアはメモリスティックと同じ扱いができるため、prc、pdb形式以外のファイルも置くことができる。もちろん動画や静止画、音楽データなどでも活用できるし、ディレクトリーの/PALM/Launcherにソフトを置けば、メモリスティックと同様、ランチャーにアイコンが表示される。また、この領域は「Data Import」を使うとパソコンのエクスプローラーから中を見ることができるので、パソコンから直接ファイルをコピーしたり、削除することができる。

さて、この内蔵メディアには、通常の使用では気づかないが、隠しファイル属性付きで、/Systemという名前のフォルダーがあ

る。この中の、/System/Palm/AliasExt/アプリケーションフォルダ/というディレクトリーに、プリインストールソフトが置かれている。このフォルダーは読み取り専用属性が付いているが、ある程度知識のあるユーザーであれば、パソコンのエクスプローラー上から強引に消すこともできる。

このフォルダーを消した場合は、CLIEのランチャー上からもアイコンが削除され、消したソフトのサイズぶん、内蔵メディア(NANDメモリー)のユーザーが使える領域が、スペック上のユーザー使用領域である22MBから増える。パソコンのエクスプローラーでバックアップをとってプログラムメモリーにインストールすると、ほとんどのソフトは動くため、プログラムメモリーに余裕があって、内蔵メディアをもっと多く使いたい場合などは、プログラムメモリー上に

ソフトをインストールして、内蔵メディア内のファイルを削除するという使い方も考えられる。

後からインストールしても普段使わないソフトは、メモリスティックの代わりに内蔵メディアの/Palm/Launcherディレクトリーに追い出したり、使わないプリインストールソフトを削除して使える内蔵メディア領域を増やすなど、プログラムメモリーと内蔵メディアの容量のバランスをうまく考えて、自分の使うソフトを配置するのもいいだろう。

ただし、プリインストールソフトを削除してしまった場合はハードリセットを行っても元には戻らないので、パソコン上にバックアップしておく必要がある。また、このような使い方はメーカー保証外なので、自己責任のうえで行おう。

メモリスティックへの 書き出し速度が改善

UX50はCPUが、ソニーが独自に開発した「Handheld Engine」に変更されたため、CPUとライブラリーに依存するメモリスティックへのアクセス速度も今までとは傾向が変わっている。今回検証したのは、容量10MB弱のファイルのコピーで、本体からメモリスティック、およびメモリスティックから本体への時間を計測したものだ(グラフ)。使用したのはメモリスティックPro(容量256MB、写真)とメモリスティック(容量128MB)の2つ。ただし、これは検証機を使って行った結果なので、製品版ではパフォーマンスはよくなっている可能性もあることを考慮してほしい。

データの読み出しに関しては、NX73Vよりも若干遅い結果が出た。メモリスティックProからの読み出しでは、ドライバーのアップデートで同Proに対応したNX70Vに近い値が出ている。読み出しはメモリスティックからのソフトの実行などにも直接

関わってくる値のために、若干不安が残る。

しかし実際には、シビアなデータ転送速度を要求する「Movie Player」の最高画質でも転送レートは112KB/秒であり、データコピーで計測した転送レート231KB/秒を下回るため影響はほとんどないだろう。

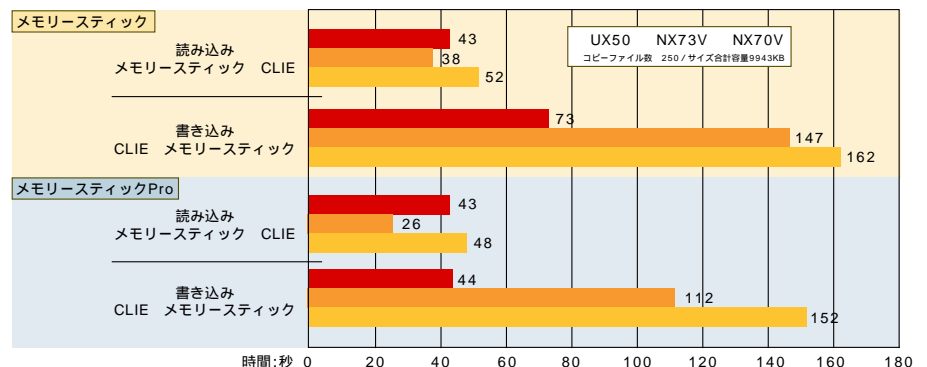
特筆すべきはメモリスティックへの書き出し速度で、既存機種と比べて2倍以上速い。UX50はバックアップ機能が実装されているため、「MS Backup」は標準ソフトから除外されているが、メモリスティック

へデータの差分をバックアップするタイプのソフトなどもストレスなく使用できる。従来に比べて読み出し/書き込みの差がほとんどなく、今まで書き出し速度が遅いためにメモリスティックの書き出しを躊躇していたソフトも、問題なく使うことができる。



写真 UX50は標準でメモリスティックProに対応。メモリスティックデュオも使える

メモリスティックアクセス速度



WiFi&Bluetooth

内蔵された無線LAN

UX50には、IEEE802.11b準拠の無線LAN機能が内蔵されている。従来機種では専用の無線LANカードによるオプション対応だったので、CLIEでは初めて内蔵された機種となる。アクセスポイントからネットワークに接続するインフラストラクチャモードと無線LANクライアント同士で相互に接続するアドホックモードに対応する。

無線LAN機能は、従来機種に搭載されていたものとは別物といっているほど使い勝手が向上している。アクセスポイントはスキャンすることで発見できるようになり(図1) WEPなどの情報をその場で入力す

ば簡単に登録できる。無線LANに接続するときも、登録したアクセスポイントの中から接続可能なものへ自動的に接続することが可能だ(図2、3)。そのため、自宅や会社の無線LAN、公衆無線LANサービスを利用するときも、登録したアクセスポイントを使う限り切り替え操作は一切不要だ。また、ステータスエリアには電波の受信感度を表すアイコンが追加され、無線LANの電波の受信強度をビジュアル的に察知できる。

なお、公衆無線LANサービスのMzoneなど一部の環境では通信が不安定になる現象が見られたが、NCCL(サポート)のサイトで公開されている「802.11b接続性改善ソフトウェア」を導入することで改善される。

横長ワイド液晶で閲覧性が向上 HotSyncもワイヤレスで

無線LAN機能の内蔵で重要度の増した通信ソフトは、横ワイド液晶への対応が主な改良点になる。従来の320×320、あるいは320×480ドットの画面では横幅が狭く、メール本文やWebサイトを表示させても手狭な印象が強かった。UX50付属のWebブラウザ「NetFront for CLIE」では、縮小表示モードを利用することで横800ドット程度のパソコン向けに作成されたWebサイトを横スクロールせずに表示できる(図4)。また、横幅が広がったことはジャストフィットモードでの閲覧性向上にも貢献している。

また、CLIE Mailはスモールフォントで表示したときに、1行に最大全角36文字(標準フォントでは24文字)表示可能となった。パソコンから送信されるメールの多くも行の途中で改行されることがなくなり、パソコンで閲覧するのとはほとんど同じ感覚でメールを読むことができる。

なお、HotSyncは従来と同じバージョンで、「Palm Tungsten C」のようにネットワーク経由のHotSyncを簡単に実行する機能の搭載は見送られている。無線LAN経由でHotSyncするにはモデムSyncの機能を流用して行う必要があり、プライマリパソコンの設定など、従来からの問題点はそのままだ(図5)。

HotSync、データ通信にも活用 Bluetooth機能

Bluetoothは、見通し距離10mの範囲で利用できるワイヤレス通信機能。対応するプロファイルは、Serial Port、Dial-up Networking、LAN Accs、Object Push、Basic Imaging Profile(BIP)の5つで、Bluetooth内蔵携帯電話でのデータ通信や、Bluetooth

対応機器同士のPIM/画像データの交換、「Handycam DCR-PC300K」や「Cyber-shot DSC-FX77」でのリモート撮影、Bluetooth経由のHotSyncに対応する。

データ通信に関しては、国内でBluetooth対応の携帯電話が数種類しか発売されておらず、auのC413S(販売終了)、(株)NTTドコモのPHS「パルディオ633S」、ボーダフォンの「NOKIA 6650」(詳しい内容は、130ペ

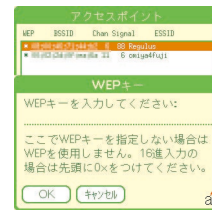


図1 無線LANアクセスポイントのスキャン画面。ステルス機能で隠されていないアクセスポイントは探索するだけで発見でき、アクセスポイントを選択してWEPキーを入力するだけで登録できる



図2 ワイヤレスLAN設定画面には、登録したアクセスポイントの一覧が表示される。「自動接続」を選択しておけば、接続するアクセスポイントを手動で切り替える必要がなくなる



図3 アドホックモードやステルス機能でSSIDが隠されているアクセスポイントを利用するときは、新規にSSID設定を作成して手動で設定を行えばいい

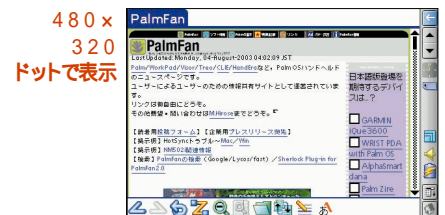


図4 横320ドットでは表示も窮屈で、Webサイトの右側の方を閲覧するには横スクロールしなければならなかった。横480ドットでは、パソコン向けに作られた多くのWebサイトをスクロールせずに表示できる

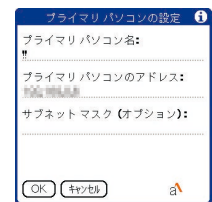


図5 無線LAN経由でHotSyncするには、接続タブを「モデム」に切り替え、接続方法は「ワイヤレスLAN」を選択。「プライマリパソコン名」が記載されたままだと同期できないため、HotSyncするたびに削除するが「!!」と入力しておく

ージ「こちらモバイル情報局」参照のこと)の3つしか選択肢がないのであまり実用的とは言えない。

ただ、(株)NTTドコモの通信カードに対応した(株)ハギワラシスコム Bluetoothモデムアダプター「B-port」や、今まで使用していたCLIE Bluetoothモデムブリッジにしてしまう今関弘明氏の「BTRDR」というソフトも登場しており、今後期待される。

Spec & Utility

CLIE PEG-UX50のスペック

OS	Palm OS 5.2(日本語版)	
CPU	ソニー Handheld Engine(CXD2230GA)/動作周波数: 8MHz ~ 123MHz	
メモリー	合計104MB(ユーザー使用可能領域 SDRAM: 約16MB/内蔵メディア: 約22MB)	
インターフェース	USB、Bluetooth、赤外線ポート、メモリスティックスロット、ヘッドホン・ステレオミニジャック	
ディスプレイ	バックライト搭載TFTカラー液晶ディスプレイ	
表示解像度/表示色	480 x 320ドット/6万5536色	
カメラ機能	有効画素数	約31万画素
	撮影素子	1/5.5型プログレッシブスキャンCMOS撮像素子(総画素数: 約37万画素)
	最大記録画素数	静止画VGA 640 x 480ドット、動画 160 x 112ドット
オーディオ機能	周波数特性	20Hz ~ 2万Hz
	記録媒体	メモリスティック、マジックゲートメモリスティック、メモリスティックPro、メモリスティックデュオ、マジックゲートメモリスティックデュオ
	記録方式	MP3、ATRAC3
	最大録音時間	MP3方式 約170分(ビットレート96Kbps)、約130分(ビットレート128Kbps)、約65分(ビットレート256Kbps)、約50分(ビットレート320Kbps) ATRAC3方式 約240分(ビットレート66Kbps)、約160分(ビットレート105Kbps)、約120分(ビットレート132Kbps)
ボイス録音機能	ボイス録音フォーマット	IMA ADPCM(1ch、4ビット)
	録音サンプリング周波数	SP: 22KHz、LP: 8KHz
	最大録音可能時間	SP: 約190分、LP: 約520分
	最大音声連続録音可能時間	約11時間(HOLDスイッチオン、ディスプレイ消灯時)/約3時間(HOLDスイッチオフ、ディスプレイを最大で点灯時)
	ワイヤレスLAN機能	準拠規格 IEEE802.11b 使用周波数帯 2.4GHz帯(1-11ch、ISMバンド) WEP 6万4128ビット 変調方式 DS-SS(IEEE802.11b準拠) 電池持続時間 約2.5時間(バックライト最大で通信した場合)/約4.5時間(バックライト最小で通信した場合) (連続通信) 通信距離 見通し約10m
Bluetooth機能	見通し約10m	
外形寸法	幅約103 x 高さ86.5 x 奥行き17.9ミリ(クローズスタイル時)	
重さ	約175グラム(スタイラス含む)	
電源	リチウムイオンポリマー充電電池(内蔵)	
使用可能時間	通常使用約14日間	
主な付属品	充電クレードル、ACアダプター、ACコード、USBケーブルなど	
価格	オープンブライズ(税別6万9800円)	
問い合わせ先	ソニードライブ http://www.sony.co.jp/SonyDrive	

拡張バッテリー(PEGA-EB40)



UX50専用。電池持続時間を最大で3倍に拡張できる

CLIE PEG-UX50で使える周辺機器

製品名	型番	価格
充電クレードル	PEGA-JC40K	7000円前後
拡張バッテリー	PEGA-EB40	1万3000円前後
ACアダプター	PEGA-AC10	税別3800円
カーバッテリーアダプター	PEGA-DC10	税別4800円
USB HotSyncケーブル	PEGA-HS10	税別2800円
伸縮スタイラス	PEGA-ST50	税別1500円
4wayペン付きスタイラス	PEGA-ST70	税別1980円
液晶保護シート	PEGA-SP40	1000円前後
キャリングケース	PEGA-CA40/B	7000円前後
キャリングバッグ	PEGA-CA61	税別7800円
キャリングポーチ	PEGA-CP20	税別2980円

*価格はすべてオープンブライズ

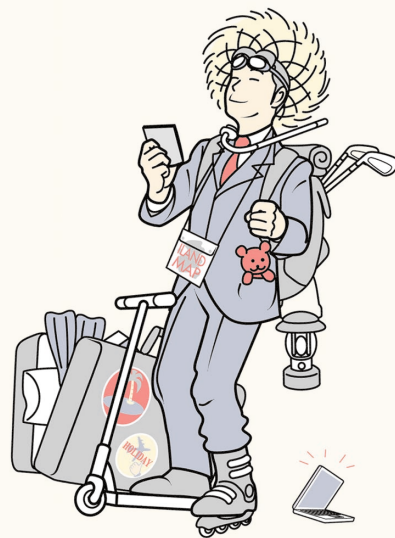
CLIE PEG-UX50付属のソフト対応表(標準ソフトは除く)

カテゴリ	用途・目的	CLIE用アプリケーション名	所在	パソコン用アプリケーション名
文書ビューアー	PDF、エクセル書類などの閲覧	Picxel Viewer for CLIE	CLIE本体	
手書きメモ 画像	記入/閲覧/保存	CLIE Memo	CLIE本体	
	表示/閲覧	CLIE Viewer	CLIE本体	PictureGear Studio
	表示/スライドショー	Photo Stand	CLIE本体	
	撮影	CLIE Camera	CLIE本体	
	レタッチ	Photo Editor	CLIE本体	
ムービー	変換			Image Converter
	再生	Movie Player	CLIE本体	PictureGear Studio
	撮影	Movie Recorder	CLIE本体	
音声	変換			Image Converter
	フラッシュムービーの再生	Macromedia Flash Player 5	CLIE本体	
音楽	録音/再生	Voice Recorder	CLIE本体	
	再生	Audio Player	CLIE本体	
サウンド	メモリスティックへのコピー			SonicSrage
	再生	Sound Utility	CLIE本体	
メモリスティック	変換			Sound Converter
	データの管理	CLIE Files	CLIE本体	
時計	パソコンとの連携	Data Import	CLIE本体	Data Export
	アラーム/世界時計	World Alarm Clock	CLIE本体	
遠隔操作	リモコン機能	Remote Camera	CLIE本体	
	インターネット	CLIE Mail	CLIE本体	
インターネット	メールの作成/編集/送受信			CLIE Mailコンジット
	パソコンのメールとCLIE Mailの連携			
	Webページの表示	NetFront for CLIE	CLIE本体	
日本語入力	ImageStationへの画像のアップロード	Image Upload Utility	CLIE本体	ImageStation Library
	日本語変換	ATOK for CLIE P200SOC	CLIE本体	
パソコンとの連携		Decuma Japanese	CLIE本体	
	Outlookとの連携			Intellisync lite for Sony CLIE

外出先での思わぬ事態に、十分な備えを。

Palm Style Book

お出かけ前の準備ガイド — P.16



ノートパソコンを置いていけるからといって、そのぶん余計なものを持っていかないこと。必要なものはPalmデバイスの中に詰め込むこと。

出先で「使える」Palmスタイル
ノートパソコンはもういらぬ

外出先でのPalm活用ガイド — P.20



さまざまな場所でPalmデバイスの使用にチャレンジしてみること。思わぬところで役に立ったら、速やかに本誌へ投稿のメールを送ること。

厳選・周辺機器ガイド — P.30



Palmデバイスの電源切れに備えてバッテリーアダプターを持ち歩くこと。忘れた場合、電源を貸してくれる親切な人には心からお礼を言うこと。

出張や旅行にはノートパソコンが必須、
と思い込んではいないだろうか。
実はちょっとした工夫を凝らせば
Palmデバイスだけの身軽で快適な旅が楽しめるのだ。
そんなライフスタイルに興味を持ったなら
この「Palm Style Book」をぜひめくってみてほしい。
目的に合ったPalmデバイスの使い方が
きっと見つかるはず。



お出かけ前の準備ガイド

Palmデバイスひとつで手軽に外出。考えただけで気分は爽快だ。ここでは、ノートパソコンを持たない外出時にあらかじめ必要と思われる項目をシチュエーション別に提案する。備えあれば憂いなし。大切な場面で「しまった！」と泣くハメにならないよう、ひとつひとつ確かめながら準備していこう



通勤時の心得

通勤時間は有効に活用するのがコツ。また、取引先への訪問にも迷うことのないスマートさがほしい。

情報収集 空き時間もムダにしない！ 情報は通勤前に取り込もう

ニュースサイトなどの情報をPalmデバイスに取り込めば、通勤時間は情報収集の時間になる。自動巡回型のWebサイト取り込みツールを使えば、設定したサイトを巡回してテキスト情報を切り出し、DOCファイルとしてHotSync予約してくれる。

巡回ソフトには、「PiloWebPro」^{ピロウェブプロ}、「HiMakeDoc」^{ハイメークドック}、「KPilo」^{ケーピロ}などがあり(図1~3)中でもHiMakeDocは多くのテンプレートを用意。PiloWebProとKPiloは、HotSyncボタンを押すだけで巡回も自動的に行われる。取り込むのはテキスト情報だけなので、メモリー容量を圧迫することもない。これはというサイトの新着情報はごっそり全部取り込み、必要なところ以外はどんどん読み捨ててほしい。

PiloWebPro

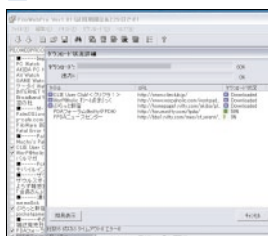


図1 Web巡回ソフトの草分け的存在。設定はURLをWebブラウザからドラッグするだけと簡単だ

HiMakeDoc

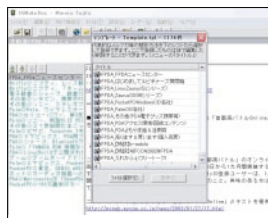


図2 掲示板やフォーラムの巡回、メールからの文書取り込みにも対応。多数用意されたテンプレートが魅力だ

information

PiloWebPro

作者：エムロジック株式会社
 種別：シェアウェア(1,000円)
<http://p-cafe.com/>

HiMakeDoc

作者：Hiro_Ish
 種別：フリーウェア
http://homepage3.nifty.com/hiro_ish/

KPilo

作者：橋本 祥一
 種別：フリーウェア
<http://www.geocities.co.jp/MotorCityPit/1670/software/>

KPilo

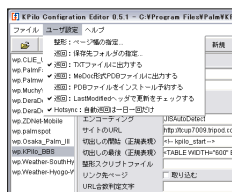


図3 HotSyncと同時に巡回を開始。取り込み後は別途手持ちのDOCビューアーで閲覧する

情報収集 予定の決定時に周辺情報を入手するのが成功の秘訣

初めての訪問先に営業に行くとき、絶対に遅刻は許されない。予定が決まった時点で、そこまでの経路や連絡先、地図などをWebサイトから取り込んでおこう。

訪問先のWebサイトにある案内図は、ハンドストーリースイート「HandStory Suite」を使えば画像の右クリックだけで取り込める(図1)。ない場合は「マピオン」などの地図検索サイトを活用しよう。NetFrontを搭載したCLIEなら、メモリースティックに格納したJPEGやGIF画像を表示させられる(図2)。

経路と交通費は「駅前探検倶楽部」のテキストモードが便利(図3)。スケジュールのコメントとしてコピー&ペーストしよう。

HandStoryブラウザで表示

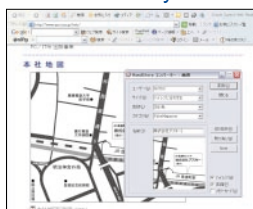


図1 「HandStory Suite」は、Web上にある画像をマウスの右クリックで取り込めるのが魅力。Palmデバイスでは専用のブラウザで閲覧する

NetFrontで表示



図2 JPEGやGIF画像は、パソコンのWebブラウザで画像を右クリックして、メモリースティックの「palm images」フォルダーに格納すれば、NetFrontでも見られる

information

HandStory Suite

作者：Namo Interactive Inc.
 種別：シェアウェア(PDAStyle: 2980円)
<http://www.handstory.com/>

駅前探検倶楽部

<http://ekitan.com/>

マピオン

<http://www.mapion.co.jp/>

駅前探検倶楽部のテキスト表示モード

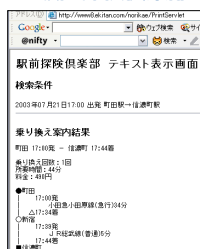


図3 「駅前探検倶楽部」にある乗り換え案内のテキスト表示モード。そのままテキストデータとして、予定のコメントとして保存しておけば、Palm上での検索にも反映される



日帰り出張時の心得 Palmデバイスだけでも出張はお手のもの。突然の出張も、対処法を身につければ大丈夫だ。

お出かけ前の準備ガイド・通勤時の心得・日帰り出張時の心得

情報収集 突然の出張命令！ 慌てず移動時間をうまく活用

あらかじめ出張の予定があれば準備もできるというものだが、「今日中にお得意様を説得してこい」と突然出張を命令されたとしたら.....? そんなときは出張に必要な情報を網羅した「Yahoo! 路線情報」をチェックしてみよう。

HotSyncする時間も惜しく、1秒たりともムダにたくない場合は、パソコンのWebブラウザで経路情報を検索して結果をCLIEにメールで送信する(図1)。最寄りの駅や空港への移動時間を利用してメールを受信しよう。検索結果には駅の出口案内や目的地周辺の地図のほか、最寄りの宿泊施設(予約可能な宿が検索可能)も掲載されているので、出張が長引いても安心だ(図2、3)。CLIEでなくともメールとWebブラウザが利用可能な状態であれば、この方法は活用できる。

「Yahoo! 路線情報」検索結果を送信

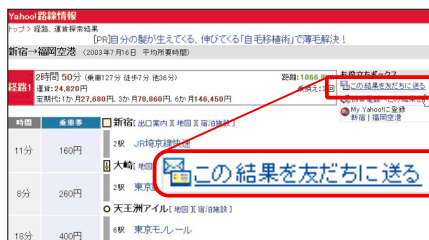


図1 路線情報を検索したら「この結果を友だちに送る」をクリックして、検索結果を自分宛てに送信する

メールソフトで受信/閲覧



図2 検索結果をPalmデバイスのメールソフトで受信し、本文にある路線情報のURLをタップすると、自動的に検索結果のページにジャンプする

information

- Yahoo!路線情報
URL <http://transit.yahoo.co.jp/>
- Palm用Webブラウザとメールソフト (NetFrontやCLIE Mailなど)
- Palmでのインターネット接続環境

駅周辺の情報を確認

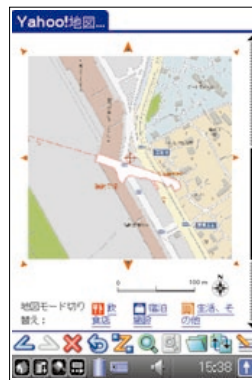


図3 検索結果にある「地図」をタップすると、目的地周辺の詳細な地図が表示される。出張が長引いて宿を探すのなら「宿泊施設」をタップ

持ち物 電源は複数の機器ぶんをまとめよう

information

- 5Vモバイル電源アダプターC-GEAR05
問 ユニバーサルシステムズ(株)
価 3980円
URL <http://www.pdakobo.com/>
対応機種: CLIE T / SJ / NR / NXシリーズ / TG50 (NZ90には未対応)・NTTドコモP504i、J-フォンJ-SH52、ツーカーTS31など

日帰り出張ならPalmデバイスの電池は十分に持つだろうが、万が一に備えて小型の電源アダプターも持参したい。「5Vモバイル電源アダプターC-GEAR05」は、CLIEと携帯電話端末の両方を充電できるスグレモノ(写真)。PDC方式の携帯、「GENIO e」や「Zaurus」などのPDAにも対応する。

■ 5Vモバイル電源アダプターC-GEAR05



写真 ACアダプター本体に、PDA用・PDC方式携帯電話用の接続ケーブルが付属する。それらが必要に応じて付け替え、それぞれ充電を行う仕組み。GENIO eとZaurusは電源アダプターから直接充電する

持ち物 出張先でのデータ交換もスマートに

information

- SyncGear 3-in-1 USB Cable for Palm Handheld
問 株式会社ビックス
価 2980円
URL <http://www.visavis.co.jp/>
対応機種: Palm m500シリーズ / Tungsten T / W / C / Zire 71・ウィンドウズMe / 2000 / XP、マックOS 9~X v10.2以上

移動中にPalmデバイスで作成したデータをメモリーカードで渡したが、先方にメモリーカードリーダーが見当たらない.....。こんな失敗を避けるためにも、「SyncGear 3-in-1 USB Cable for Palm Handheld」(写真1、2)のようなメモリーカードリーダー/ライターを常備すればスマート。

■ SyncGear 3-in-1 USB Cable for Palm Handheld



写真1 SD/MMC対応。右端にあるのはHotSyncボタン。ドライバーのインストールは不要だ



写真2 カードスロットはPalmの背面にあるのはHotSyncボタン。ドライバーのインストールは不要だ。同期・充電とカードの読み書きは別々



数日出張時の心得

出張先の情報収集はもちろん、何より大切なデータのバックアップにも気を使いたい。

情報収集 無線LAN完備の宿を見つけたい

information

- FREESPOT MAP
http://freemap.com/

Webサイトでの情報収集もPalm デバイスひとつでOK。無線LANで接続できるCLIEを持っているなら、「FREESPOT MAP」(図)のようなWebサイトを積極的に利用して、無線LANを利用できるホテルを選んで予約するのもひとつの手だ。

■ FREESPOT MAP



図 事前の申し込みなしに無線LANを自由に利用できる場所を紹介するサイト。全国575拠点を掲載しており、ホテルや喫茶店の情報も豊富だ

持ち物 充電環境の確保は抜きなきよう

数日の出張の場合、いちばん重要なのはPalm デバイスを充電する環境の確保だ。ACアダプターやプラグアダプターなどは、普段使っているクレードルのようなかさばるものではなく、前ページで紹介しているような携帯しやすいアクセサリを取りそろえておきたいところ。

また、出張となると一緒に持って行く電気製品も何かと多い。例えば電気シェーバーやウォークマン、携帯電話なども持って行った場合、これらの機器もホテルの少ないコンセントに接続して一緒に充電する必要がある。携帯性に優れたテーブルタップは忘れずに持って行きたいところだ(写真)。

■ コンパクトなテーブルタップ



写真 ホテルの部屋には、自由に使えるコンセントが1つしかない、ということも少なくない。テーブルタップは、家電製品を扱うショップにて500円程度で手に入る。出張が多い人は常備しておきたい一品だ

事前準備 知らない土地では時刻表が必須

information

- Picxel Viewer
作者: 米ビクセルテクノロジーズ社
種別: シェアウェア(3980円・CLIE NZ90・N80V・NX73V・TG50に付属)
- プロアトラス Lite PDA
作者: ㈱アルプス社
種別: フリーウェア
http://www.alpsmap.co.jp/consumer/pcsw/palite/
- プロアトラス W2
㈱アルプス社
1万4800円(全国版)
7800円(西/東日本版)
http://www.alpsmap.co.jp/paw2/
- TrainConv Explorer
作者: nTak
種別: フリーウェア
http://www.bzwind.com/users/ntak/

出張先で電車の移動があるなら「TrainTime」の時刻表は必須。データは「TrainConv」(図1)で生成できる。「プロアトラス」ユーザーなら、宿泊先や繁華街近辺の詳細な地図をメモリカードに切り出してあげれば重宝するだろう(図2)。

■ TrainConv Explorer

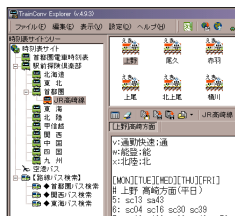


図1 Web上にある時刻表からTrainTime用に変換できる

■ プロアトラス W2



図2 Palmデバイスで広範囲の地図を拡大/縮小できる

バックアップ データの消失に備える

information

- MS Backup
作者: ソニー(株)
種別: CLIEに標準搭載
http://www.sony.jp/CLIE/
- バックアップ拡張カード
㈱パーム コンピューティング(株)
9800円
http://www.palm-japan.com/

万が一ハードリセットされてしまったら、貴重なデータが失われる。CLIEに標準搭載されている「MS Backup」でバックアップをとっておこう(図)。CLIE単体でバックアップ/リストアが可能で、バックアップセットも5つまで保存できる。2つ程度のセットを交互に使うといいだろう。CLIE以外のPalm デバイスは、「バックアップ拡張カード」を利用してバックアップをとれば万全だ(写真)。

■ MS Backup

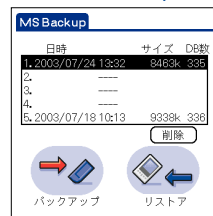


図 バックアップセットは最大5つまで記録可能。バックアップの操作も簡単だ

■ バックアップ拡張カード



写真 PalmはROM上にバックアップソフトが搭載されていないので、バックアップ専用拡張メモリーカードを使う



海外出張 / 旅行時の心得 海外の出張では、電圧やプラグの形状に注意。充電できないことのないよう気をつけたい。

持ち物 電圧とコンセントの形状は事前にチェック

Palmデバイスを長期にわたって持ち出すなら、命綱とも言えるACアダプターは必須。注意したいのは、普段使用しているACアダプターが海外の電圧に対応しているかだ(写真1)。日本では通常AC100Vだが、海外では120Vや240Vといった高電圧で供給されている。日本仕様のACアダプターを高電圧のコンセントに差すと、接続機器は一瞬で壊れてしまう。サードパーティー製のACアダプターを購入する際も、その点をきちんと確認しよう(写真2)。

また、海外ではコンセントの形状が違ふことが多い。同じ国内でも統一されていない場合があるため、変換プラグを用意したほうがいいだろう。複数のプラグを1つのセットでカバーするアダプターを用意すればかさばらずに済む(写真3)。

information

- ミクロパワー
 - 問 ダイヤテック(株)
 - 価 オープンプライス(興3980円)
 - URL <http://www.daiatec.co.jp/>
 - 対応機種: Palm Vシリーズ / CLIE

- サスコム
 - 問 (有)エスペランサ
 - 価 2300円
 - URL <http://www.espe.co.jp/>

■ CLIEのACアダプター



写真1 電圧の表示は、電源アダプター本体の裏側に記されている。海外に行く前には必ずチェック

■ ミクロパワー



写真2 サードパーティー製のACアダプターを使っているなら、必ず事前に電圧チェック。「ミクロパワー」は240Vまでの電圧に対応

■ サスコム



写真3 サスコムは2つの部品の組み合わせにより、約8種類存在する全世界のあらゆるプラグに対応する

■ 主な地域の電圧

地域	電圧
アメリカ、ハワイ	110V / 120V
台湾、中国(含む香港)	110V / 220V
イギリス	240V
イタリア	110V / 220V
オーストラリア	240V
グアム、サイパン	110V

事前調査 本体の中身はできるだけシンプルに

information

- KsDatebook
 - 作者: kim
 - 種別: フリーウェア
 - URL <http://www.splashdata.com/>

- Picstel Viewer
 - 作者: 米ビクセルテクノロジーズ社
 - 種別: シェアウェア(3980円・CLIE NZ90・NX80V・NX73V・TG50に付属)
 - URL <http://www.picstel.com/>

海外でハードリセットの憂き目に遭わぬよう、できるだけ内部アプリケーションのデータベースを使用するものや(図1)1つのソフトで複数のファイルに対応したソフトを使おう(図2)。内部メモリーに空きを作ると動作も安定する。どうしても必要なソフトはメモリーカードに入れておくこと。

■ K's DateBook

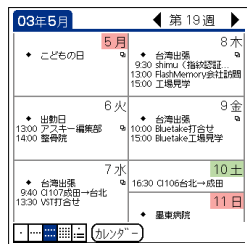


図1 Palmデバイス標準データベースを利用するソフトがいっぱい

■ Picstel Viewer



図2 Word形式の文章や複数の画像形式に対応しているのが便利

インストール 海外で役立つソフトをチェック

海外旅行で困るのは、まず言葉が通じず会話が成り立たないこと。自分のしたいことを伝えられず、相手の意図もくみ取れない状態はかなりのストレスがたまる。

ほかにも、買い物の時に為替レートの計算が面倒だったり、単位などがちんぷんかんぷんなども。こういった面倒はPalmデバイスにお任せしてしまおう。

information

- すらすら旅行会話
 - 問 ユニコテック(株)
 - 価 4980円
 - URL <http://www.unikotech.com/>

- Currency
 - 作者: Peter Easton
 - 種別: シェアウェア(6.95ドル)
 - URL <http://www.whizoo.com/>

- Unicorn
 - 作者: 児玉光司
 - 種別: フリーウェア
 - URL <http://www001.upp.so-net.ne.jp/kodama/>

■ すらすら旅行会話

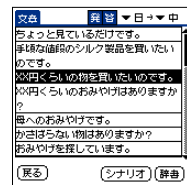


図1 日本語 / 英語 / 中国語などの会話集と辞書を搭載した辞書ソフト

■ Currency



図2 為替レートを設定しておけば、現地価格を入力後、即座に変換する

■ Unicorn



図3 自分がわかる単位の数字を入力すれば、ほかの単位を変換してくれる

外出先でのPalm活用ガイド



ノートパソコンがなくなつて、外出先からのHotSyncや撮影データのアップロード、はたまたプリントだってPalmデバイスひとつで可能だ。ここでは、出先でPalmデバイスを使った楽しみ方や入力のコツ、トラブルを回避するためのTipsなどを押さえておこう。



通信編 外出先で、通信にかかる費用やバッテリーの消費をできるだけ抑えるためのコツを伝授しよう。

ホットスポット活用法

Palmデバイスで使えるホットスポットサービス

東京などの都心部では、かなりの密度でホットスポットが設置され、さらに増えつつある。無線LANはPHSデータ通信よりもWebブラウジングが快適だし、大きな添付ファイルの受信や「NetFront」の巡回機能も短時間で実行できる。また、座席がない場所でも気軽に使えるので、駅などのスポットを有効に活用できるのだ。

ホットスポットのほとんどがIEEE802.11b方式の無線LANを使用しており、登録なしでもすぐに使えるFREESPOT以外の無線LANサービスは、初回アクセス時にWebページ上でユーザーIDとパスワードを入力するようになっている(図)。CLIEに搭載されているNetFrontでは、ほぼすべてのサービ

スで認証が可能だ(表)。しかしNTT西日本のフレッツ・スポットは接続にPPPoEを用いているため、Palmデバイスでは利用できないので注意しよう。

■ ログイン画面

図 JR東日本の「無線による、駅でのワイヤレスインターネット接続実験」のログイン画面。PDAでのアクセスが考慮されている



■ Palmデバイスで利用可能な公衆無線LANサービス

無線LANサービス名	CLIE NX	Tungsten C	URL
FREESPOT			http://www.freepot.net/
ホットスポット			http://www.hotspot.ne.jp/
Yahoo!BB モバイル		x*	http://bbpromo.yahoo.co.jp/contents.html
Mzone			http://www.mzone.nttdocomo.co.jp/
フレッツ・スポット	x	x	http://www.ntt-west.co.jp/flets/spot/
Mフレッツ	x	x	http://flets.com/mflets/index.html
無線LAN倶楽部			http://www.ntt-bp.net/pc/
JR東日本&日本テレコム 駅でのワイヤレスインターネット接続実験			http://www.jreast.co.jp/musenlan/
JR東海&NTT-ME 東海道新幹線「のぞみ」停車駅での公衆無線LAN実験		x*	http://www.neomobile.ne.jp/
みあこネット	x	x	http://www.miako.net/
プロント無線LANサービス			http://www.pronto.co.jp/corp/lan/main.html
eoスポット		x*	http://www.eospot.com/
BizPortal			http://www.bizportal.jp/jp/

*アクセスポイントには接続できるが、ID/パスワードの認証ができない。

出先からでもホットスポット情報を確認



外出先ではホットスポット検索サイトが役立つ(図)。駅名と住所から近所にあるホットスポットの場所を調べられるのだ。同サイトは携帯電話でも利用できる(写真)

■ dokoyo?.jp



図 駅名や住所を入力して検索。駅からの徒歩数分も記載する

■ 携帯端末版dokoyo?.jp

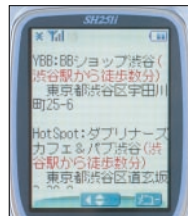


写真 携帯電話からもホットスポットの検索が可能

ホットスポットでスマートにログイン

有料の無線LANサービスでは、初回アクセス時にWebページ上でユーザーIDとパスワードを入力する必要がある。日本語入力プログラムのユーザー辞書に登録しておけば、ユーザーIDとパスワードへ簡単に変換できる(図)。

■ ユーザー辞書

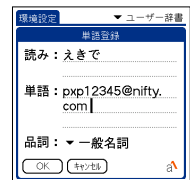


図 環境設定の「ユーザー辞書」に登録。覚えやすい読みにしよう

コラム Palmをめぐる悲喜こもごも：体験談 1

パソコンから地図を取り込む、コレ基本でしょ！

パソコン画面の地図を見て「だいたいこの辺りね」と行った先で迷うこと多し。余裕を持って家を出るのに現地まで迷って結局遅刻、のパターンを脱却しようと、「HandStory」で地図を取り込み始めました。マジこれはオススメです。Palmデバイスを自慢するネタとしてもバッチリ。(藤田 実)

通信費の節約法

ブックマークをフル活用して通信時間を格段に節約

「NetFront」にパソコン用Webブラウザのブックマークを取り込む方法をいくつか紹介しよう。まずは、メモ帳にURLを保存する方法(図1)。Palm DesktopでURLをクリッパーオープンメモ帳に記録、範囲指定後「ClipperOpen」を起動すると、NetFrontが自動的に該当ページを開く。「McFile」を使うなら、インターネットショートカットをメモリースティックの任意のフォルダーへコピーし、McFileでそのフォルダーを開いてからClipperOpenで開けばいい(図2)。

ブックマーク集をNetFrontのホーム画面にする手もある(図3)。HTMLファイルに出力したブックマークをメモリースティックの「\PALM\Programs\MSWeb」フォルダーに保存。NetFrontのホーム画面として登録すればコマンド操作で開ける。好きなWebサイトを登録する「はてなアンテナ」のURLをNetFrontでブックマークすれば、更新順にアクセスできる(図4)。

information

■ Drag & Drop 3.1.1

作者：福本修仁
種別：シェアウェア(10ドル)
URL: <http://www.umap.net/MacPalm/index-J.html>

■ McFile

作者：今関弘明
種別：シェアウェア(1500円)
URL: <http://www.jade.dti.ne.jp/imazeki/palm/>

■ はてなアンテナ

URL: <http://a.hatena.ne.jp/>

■ ClipperOpenを使用

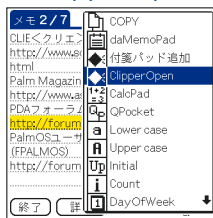


図1 URL情報を基にNetFrontを起動するDA兼Drag&Dropモジュールが「ClipperOpen」画面はDra&Dropのモジュールを選択しようとしているところ

■ McFileを使用



図2 「McFile」でインターネットショートカットファイルを関連づければ、メモリースティックに格納したファイルをそのまま利用できる

■ HTMLファイルを保存



図3 Netscapeのブックマークエクスポート機能で作ったHTMLファイルをメモリースティックに格納して呼び出す。ホーム画面に登録すれば、「/h」で呼び出せる

■ はてなアンテナを利用

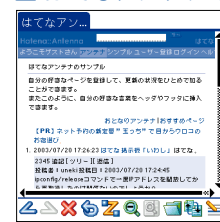


図4 「はてなアンテナ」を利用すれば、それだけをNetFrontにブックマークしておくだけで、登録されたサイトの更新状況までチェックできる。ぜひ利用してみよう

少しでも消費電力を節約したいなら、ページメモ保存がお勧め

PHSや無線LANは月額固定サービスが選べるようになってきたため、通信費の心配をする必要がない人も増えただろう。しかし通信しっ放しは電力消費が激しく、電源の容量に限りがあるPalmデバイスではバッテリーの持ちが心配だ。消費電力を節約するために、回線切断後に内容をじっくり読めるページメモ保存を使ってみよう(図1、2)。いつも見るサイトは一括自動巡回するのがお勧めだ(図3、4)。

自宅がADSL接続の無線LAN環境なら、出かける前に自動巡回して普段読むページをかき集めておくというのもよい。回線スピードが遅くてイライラすることもなし、定額接続の回線をより有効活用することができる。NetFrontのページメモファイルはパソコンのIEのメールアーカイブ方式保存と共通なので、Webページのデータをパソコンと共用できる点も心強い。接続後にリロードすれば、最新ページにアクセスできるのも魅力だ。

information

■ NetFront

作者：ソニー(株)
種別：Palm OS 5.0を搭載したCLIEに標準で付属
URL: <http://www.sony.jp/CLIE/i>

■ ページメモとして保管

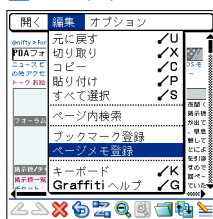


図1 これはじっくり読もうというサイトがあったら、読むのは後回しにしてページメモとして保管しておく。接続終了後いつでもじっくり読むことができる

■ ページメモの一覧



図2 IEのメールアーカイブと同じ形式なので、メモリースティックの「\PALM\Programs\MSWeb」ディレクトリにコピーし、NetFrontで見ることが可能だ

■ ブックマークの巡回

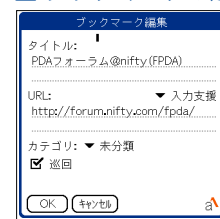


図3 ブックマークの巡回チェックボックスをオンにすると、一括巡回してページメモとして自動保存することができる。通信時間の短縮にはかなり効果的だ

■ ブックマークの区別

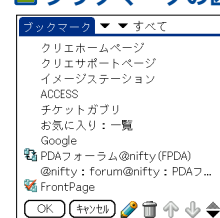


図4 巡回チェックの付いたブックマークや巡回が終了したブックマークは、アイコンで区別することが可能だ。この機能を使い込めばNetFrontを有効利用できる

ネットワークHotSyncを利用してデータを収集

Palmデバイスにはネットワーク経由でHotSyncを行う機能が搭載されているが、現在ではメモ리카ードを利用すれば単独でバックアップ&リストアできるため、通常の使い方をしているぶんにはネットワークHotSyncの恩恵を受けるシーンがあまりない。では、どういうところに旨味があるかといえば、HotSyncをトリガーとして動作するコンジツトを、パソコンが手元になくても実行できるということに尽きる。

仮に「PiloWebPro」を使えば、ネットワークHotSyncをトリガーにして、自宅または会社にあるパソコン側で登録してあるウェブサイトの情報をダウンロードし、DOC形式に変換されたデータをPalmデバイスにインストールできる(図1、2)。

ネットワークHotSyncを行うには、同期するパソコン側の電源が常にオンになっている必要がある。また、PalmデバイスはLANに接続できる環境が必要だ。

PiloWebPro

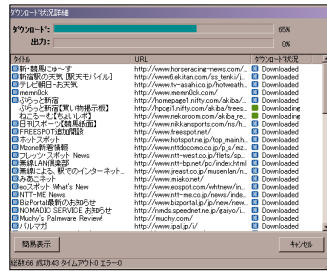


図1 HotSyncをトリガーとして登録したウェブサイトを巡回。DOC形式のデータに変換してPalmデバイスにインストールできる

コンジツト設定



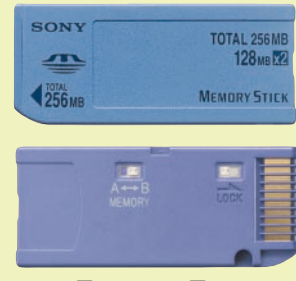
図2 PiloWebProのコンジツトのみ動作させるには、「オプション」メニューの「コンジツトの設定」で「PWP」だけをオンにする

Palmをめぐる
悲喜こもごも：体験談 2

コラム

使える！メモリーセレクト付きメモリースティック

容量128MBのメモリーを2つ内蔵した「メモリーセレクト付き」メモリースティックの片方にMP3とデジカメの撮影データを、もう片方には内蔵メモリーとPalmウェアのバックアップを入れて出張に行ったときのこま。ふと気づくとカバンの中でCLIEは放電し切っており、内部メモリーのみならずメモリースティックまでエラーが出て使えなくなっていた。しかしメモリーセレクトを切り替えると、バックアップの入ったほうのメモリーは認識してくれたのだ！おかげで内部メモリーだけはリストアできてひと安心。メモリーセレクトさまざま……と思った瞬間だった。(霜田憲一)



「MSA-128S2」(1万3500円)「ソニーマーケティング(株)」は、128MBのメモリーをひとつずつ使う。もう片方へは、一度カードを抜いてから背面のスイッチを切り替えない限りアクセスできない構造になっている

自宅のパソコンをADSLモデム直結で接続している場合

ネットワークHotSyncは、HotSyncアプリケーションにあるモデムSync機能の一部として提供されている。HotSyncの動作タブは「モデム」に切り替え、「オプション」メニューにある「モデムHotSyncの設定」では「ネットワーク」を、「LANSyncの設定」では「LANSync」をそれぞれ選択すれば、ネットワーク越しにHotSyncできる設定となるのだ。

「プライマリパソコンの設定」では、「プライマリパソコンのアドレス」欄に、同期するパソコンのIPアドレスだけを入力する。自宅にブロードバンド回線を導入し、モデムとパソコンをLANケーブルで直結しているときは、ISPからパソコンに割り当てられるグローバルIPアドレスを指定すればいい。サービスの選択は、HotSync画面にある「Wireless LAN」などの、LANで接続する設定を選択し、その下に表示される「電話番号の入力」は、未設定のままでもかまわない(図1)。

パソコン側では、「HotSyncマネージャ」の「起動/接続設定」を開き、ネットワークタブで同期する「HotSyncユーザ名」にチェックマークを付ける。最後にHotSyncマネージャのメニューにある「ネットワーク」を選択してチェックを付ければ、準備は完了だ(図2)。あとはPalmデバイスを無線LANなどのネットワークに接続して、HotSync

アイコンをタップすればHotSyncがスタートする。

なお、パソコンにファイアウォールなどのセキュリティソフトをインストールしていると、ネットワークHotSyncができないことがある。ファイアウォールを停止させれば同期できるが、セキュリティ的には危険なので、十分に注意する必要がある。

HotSyncアプリケーション設定

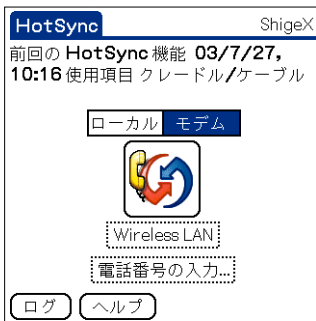


図1 USB経由のHotSyncでは「ローカル」を選択するが、ネットワークHotSyncを行うときは動作タブを「モデム」に切り替える

パソコン側の動作設定

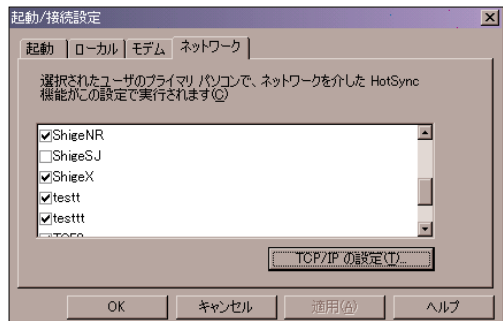


図2 ネットワークHotSyncを行うためには、パソコン側でも準備が必要だ。同期するHotSyncユーザ名の登録と、ネットワークHotSyncを有効にする2つの操作を行っておく

自宅にルーターを導入している場合のHotSync設定方法

ADSLモデムにブロードバンドルーターを接続すると、ISPが割り当てたグローバルIPアドレスがルーターに割り振られ、パソコンにはプライベートIPアドレスを割り当てる。これではルーターを飛び越えてネットワークHotSyncができないので、静的IPマスカレードのアドレス変換テーブルをルーターに設定しよう(図1)。

外からネットワークHotSyncするには、ポート番号「14237」の「UDP」プロトコルと「14238」の「TCP」プロトコルを、同期するパソコンのプライベートIPアドレスに変換するよう設定する。ネットワークHotSync時は、HotSyncの「オプション」メニューにある「プライマリパソコンのアドレス」項目に、ルーターのWAN側のIPアドレスを指定(図2)。ただし、アドレスの設定は同期するたびにパソコンのプライベートIPアドレスに変更されるので、毎回修正する必要があるようだ。

■ アドレス変換テーブルの設定例

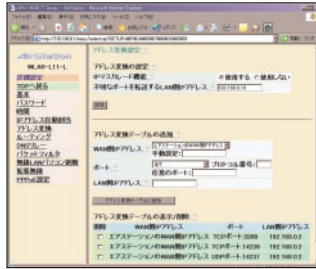


図1 ネットワークHotSyncを外からルーターを越えて行うには、静的IPマスカレード設定する(図はメルコのAirStation)

■ プライマリパソコンの設定

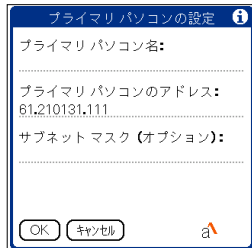


図2 プライマリパソコンの設定はパソコンのIPアドレスではなく、ルーターのWAN側のグローバルIPアドレスを指定する

Palmをめぐる 悲喜こもごも: 体験談 3

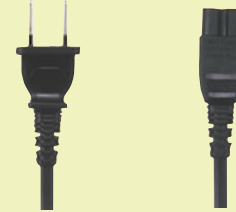
コラム

「ACケーブル忘れた!」
あわや……のピンチをクリア

いくら万全な準備を施したとはいっても、出張には何かと忘れ物が付きもの。過去に筆者もいろいろ忘れ物してきたものだが、中でもコンセントとACアダプターをつなぐ「ACケーブル」を忘れてきてしまったことに気づいたときは結構困った。これがなければCLIEの充電ができないからだ。

そんなとき思い付いたのが「プレイステーション2」の電源ケーブル。同じソニー製だし、ACケーブルならもちろん汎用性があるはずだ。かなりポピュラーな品だから扱っているショップも多いだろうし、定価でも400円なので懐もさほど痛まない。

結局、商店街のおもちゃ屋で調達。無事、ホテルにてCLIEを充電できたのだった。(難波茂広)



ソニー製のACケーブル(編 400円)。忘れたのがCLIE用のHotSyncケーブルであればパソコン専門店や大型量販店に行かなければ手に入らないが、今回はラッキーにもACケーブルだったおかげで事なきを得た

VPN(PPTP)接続を利用し、セキュリティを確保したままネットワークSync

Tungsten Cは、内蔵無線LANに付加する形でVPN(PPTP)クライアント機能も標準で搭載している(図1、2)。VPNとはインターネット回線を利用してセキュリティを確保したネットワークを構築する仕組みのことで、PPTPは離れた場所にあるローカルネットワークへリモートアクセスするとき利用する。PPTPによるリモートアクセスを行うと、手元のマシンがあたかもローカルネットワーク内にあるのと同じように利用できる。従って、ルーターの設定には関係なくパソコンの名称やプライベートIPアドレスを指定するだけで、ネットワークHotSyncができるのだ。

ただしPPTP接続を行うには、リモートアクセス先のネットワークにPPTPサーバーか、同等機能を持つルーター(ヤマハネットボランテ NetVolanteシリーズなど 写真)が必要だ。

なお、Tungsten CはネットワークHotSyncのバージョンが5.1にアップデートされており、ほかの機種とは設定方法が異なる。

information

■ Mergic PPTP VPN client

作者: 米マージック社
種別: Tungsten Cに付属
URL: <http://www.mergic.com/>

■ NetVolanteシリーズ

問 ヤマハ(株)
編 オープンプライス
URL: <http://NetVolante.jp/>

動作タブはLocalとNetworkの切り替えで、同期するパソコンはプルダウンメニューで選択。初回の設定もウィザードに沿って行えるようになった。

■ VPN(PPTP)機能を持つルーター



写真 VPN(PPTP)に対応しているブロードバンドルーター「NetVolante」。写真は「RT57i」で、VoIP機能を備え、最大100Mbpsと光ファイバー環境にも対応している

■ Mergic PPTP



図1 PPTP接続するには、PPTPサーバー側で設定したユーザー名とパスワードを指定し、PPTPサーバーの名称かアドレスを指定すればいい

■ PPTP接続時

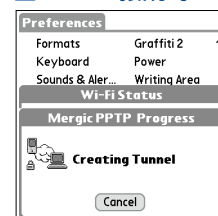


図2 VPNを有効にしているときは、無線LANへの接続が完了した後、自動的にPPTPサーバーへの接続を開始する



メモ書きはアルファベットで入力し、あとから変換

メモを取りたいと思った瞬間にアプリケーションをサッと起動できてスムーズに記録作業を行うことができなければ、メモ機能の魅力は半減してしまうだろう。急いでいるときは「新規」ボタンを押すのすら面倒になりがちだ。

実はPalmデバイスは、メモ帳ボタンを押した際に一覧表示画面が出てきたとしても、そのままグラフィティーエリアに文字を入力すれば、新規メモ画面に切り替わって文字が記録される。1件のメモデータが表示されたときは、もう一度メモ帳ボタンを押し直せば一覧画面になるので、そこで文字入力を開始すればいい。

もうひとつ、素早くメモを取る際にネックになるのは日本語入力だ。Palmデバイスの基本入力はグラフィティーによるローマ字入力なのに加え、入力した文字はかな漢字に変換する作業が不可欠なため、もっと効率は悪くなる。

もし、かな漢字変換にATOKを利用して

いるなら、急いで文字入力をしたい場面にはローマ字のままアルファベットで入力していくのがいいだろう(図1)。入力したアルファベットは、ATOKの変換機能で日本語になるからだ(図2)。

漢字交じり文への変換は、あとからローマ字で書いた文字列を範囲指定して、「変換」ボタンをタップすることで行える。ただし、1回の操作で変換できるのはアルファベット50文字ぶんまでだ。

急いで取りたいメモはどうしても手書きメモになってしまう、という人もいるだろうが、手書きメモに書いたメモをあとで活用したいと考えた場合、なんらかの方法でテキストに直す必要がある。Palm上やパソコンで入力し直すのは、結構手間のかかる作業だ。もしメモが使い捨てなのであれば、手書きメモでも十分と割り切るのもいい。アラーム機能を備えた手書きメモソフトなども公開されているので、お気に入りのものを探してみよう。

information

- ATOK for Palm OS
- ㈱ジャストシステム
- 3800円(CLIEには付属)
- <http://www.atok.com/>

ローマ字のまま入力

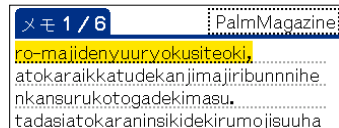


図1 急いでいるときは、とにかくローマ字のまま入力しておき、あとで漢字へ変換する

「変換」をタップして再変換

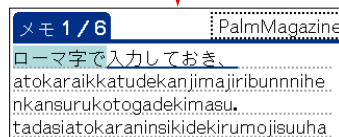


図2 変換するには、シルクエリアの変換ボタンをタップする。長い文章は複数回に分けよう

とりあえずは分類せずに、何もかもメモ帳へ

information

- おにぎり
- 作者：本庄大介
- 種別：フリーウェア
- <http://vega21.com/>

アドレス帳にデータを細かく入力するのが面倒……。そんなときは、とりあえずメモ帳に入力してしまおう。友達から聞いた新しい住所や街で見つけた気になる情報まで、気の向くままメモにサラサラ。そうすれば検索機能で見つけられるし、時間ができたら整理すればいい。パソコンでは「おにぎり」(図1)や「HandStory」(図2)を使えば、簡単な操作でメモデータとして登録できる。

おにぎり

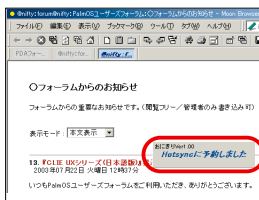


図1 文字を範囲指定し、あらかじめ設定したキー操作を行えばいい

HandStory



図2 右クリックメニューから選択してインストール予約完了

電話番号など、数字だけのメモは混乱の元

急ぎのときは、メモ帳に電話番号や日時だけを入れて安心してしまいがちだが、あとになって誰の電話番号だったのか、何の予定なのかがわからなくなってしまう。ひと言でいいので、関連するキーワードも入れておこう(図)。それが思い出せれば検索もラクだ。

必ずキーワードも添える

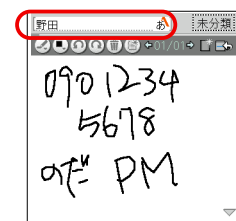


図 手書きメモはタイトルを入れれば検索で見つけられる

コラム Palmをめぐる悲喜こもごも：体験談 4

出かけるときは長いストラップを！

ポケットに入れたPalmデバイスを前屈みになった際に落としてしまった経験はないだろうか？ 私はある！ しかも、屋外の水たまりに……。幸いマシンは何ともなかったが、それ以来、落下防止のために首に掛けるタイプのストラップをCLIEにつないで愛用している。暑いときは薄着になるものだし、ポケットもヘナヘナだから危険度はアップ。ストラップがあれば両手は自由に使えるし、いいことづくめだ。(霜田憲一)

ムービーをボイスメモとして使えば内容を確認しやすい

最も手軽に入力できるデータといえばボイスメモだろう。情報を入力するには時間がかかる文字入力とは違い、ボタンを押してしゃべるだけで大量の情報を持ったデータを短時間で入力することができるからだ。ボイスメモは、日本人には少し抵抗があるかもしれないが、海外では頻繁に使われているようだ。

しかし、ボイスメモのデータは、自動的に振られるデータ名だけでは内容がわかりにくく、中身を確認するにはひと通り再生してみる必要がある(図1)。そんなときは、ムービーレコーダー機能をボイスメモとして利用してみよう。画像が内容と関連づけられるため、ボイスメモのようにファイル名を変更しなくても、中身を一覧画面で判断することができるようになるのだ(図2、3)。座談会形式のシーンなどでは、声だけでは誰の意見かがわかりづらくなってしまふことがあるが、小さくても画像が付い

ていれば、その時々発言者が誰かわからなくなるということが防げる。

ただし、ムービーはボイスメモよりもデータサイズが大きくなるので、録画時間によっては大容量のメモリースティックを用意しておいたほうがいいだろう。高画質モードでおよそ10分程度のムービーを録画した場合は、18MBほどのファイルサイズになるようだ。

ボイスメモ

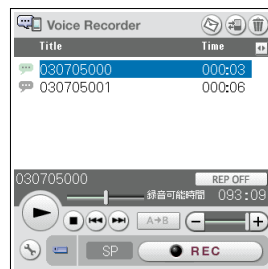


図1 ボイスメモはファイル名だけでは内容がわからない。わかりやすくするためにはファイル名を修正する必要がある

ムービーデータ

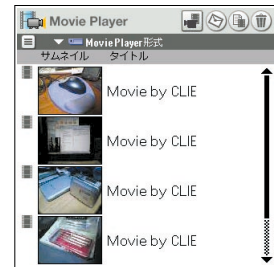


図2 ムービーデータはサムネール画像から内容を連想できるので、一覧でのファイル管理が簡単だ

ヒントを録画

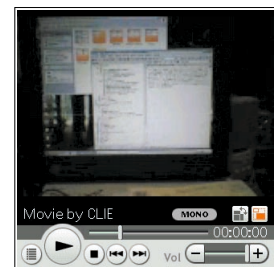


図3 原稿のヒントを録音したデータ。原稿書きのイメージでパソコンの画面をキャプチャーしてみた

一度入力したテキストは再入力の必要ナシ

information

■ daMemoPad
 作者：今関 弘明
 種別：フリーウェア
<http://www.jade.dti.ne.jp/imazeki/palm/>

「ディーエムパッド」を使えば、ほかのアプリケーションを使用している間でもメモ帳データをポップアップ画面で表示し、ワンタッチでコピーできる(図)。いちいち画面を切り替えながらコピーや貼り付け操作を繰り返さなくて済むのが快適だし、余計な転記ミスを防ぐ効果もある。メモ帳のデータを参照しないアプリケーションを利用中であれば、daMemoPadでメモ帳データの編集を行うことも可能だ。

daMemoPad



図 メモ帳に登録したデータは、daMemoPadで呼び出せば範囲指定して「I」ボタンを押すだけで元のアプリケーションに挿入できる

該当メモはインクリメンタル検索でサッと探す

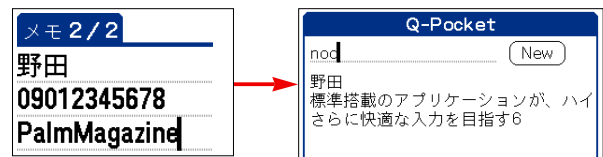
information

■ Q-Pocket for Palm
 作者：増井 俊之
 種別：フリーウェア
<http://pitecan.com/>

Palm OSに標準で装備されている検索機能を利用すれば、もちろん該当の文字が入ったメモ帳データを探し出すことはできる。しかし、多くのデータが引っかけたときの絞り込みができないため、似たようなデータが大量になってくるといちいち内容を確認しなければならず、見つけるのに時間がかかることもある。

メモ帳検索ソフトといえる「Q-Pocket」を利用すれば、リアルタイムで該当するメモデータがリストアップされ、さらに複数用語での絞り込みも可能だ。呼び出したメモデータを一覧の上に移動させる機能もあるので、使えば使うほど、必要なデータが見つかりやすくなるといった特徴がある。

Q-Pocket for Palm



文字を入力するたびにリアルタイムで候補を絞り込む。さらに、アルファベットで読みを入れた段階で該当する漢字を含むデータも見つける機能も装備



大切なデータの盗難をガッチリ防ぐ基本テクニック

Palmデバイスには、個人情報をはじめとする大切なデータが詰まっている。紛失や置き忘れに備えて本体にパスワードをセットし、データの盗難や漏えいは防ごう。Palm OS標準の「データ保護」なら、本体にパスワードがセットできる(図1)。本体をロックするタイミングも指定しておけば、以後、正しいパスワードを入力しないと本体が起動できないようになる。

遊び心のある「matrix」もお勧めだ(図2~4)。matrixは、スクリーンセーバー&時計機能付きのセキュリティソフトで、4個のハードボタンを押すパターンで本体のロックを解除するのが特徴。ロックが解除されるときに効果音が鳴らせるのもユニークだ。同じ作者の「MatrixHack」(シェアウェア・5ドル)を併用すれば、電源投入後、一定のタイミングでmatrixが起動できるようになる(MatrixHackはPalm OS 5搭載機ではうまく動作しない)。

information

- **データ保護**
作者：米パームソース社
種別：Palmデバイスに内蔵
URL: <http://www.palmsource.com/>
- **matrix**
作者：Alex Garza
種別：フリーウェア
URL: <http://www.giga.com/agarza/pilot/>

■ データ保護

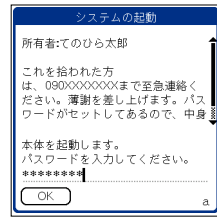


図1 本体をロックした際に表示される画面に、自分の連絡先などを入れておくとし、ホームの「環境設定」にある「所有者」で記述できる

■ matrixの設定

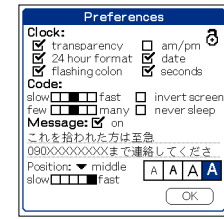


図3 「Options」メニューの「Preferences」で、時計や文字の表示属性、メッセージの表示位置やスクロール速度が細かく設定できる

■ matrix



図2 日付や時刻のほか、任意のメッセージも表示できる。メッセージはテロップのように横にスクロールし、日本語にも対応している

■ matrixのボタン設定

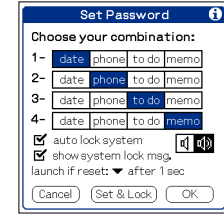


図4 設定画面右上の鍵アイコンをタップし、ハードボタンのパターンを指定。起動時に自動ロックするには「auto lock system」をオンにする

データ消失に泣く前に万全なバックアップを心がけよう

仮に出先でデータを消失しても、あらかじめメモリーカードにバックアップをとっておけばその場で復元できる。CLIEには「MS Backup」が付属しているが、外出中にPalmデバイスを使うなら、定期的なバックアップを心がけたいものだ。

そんなときには「BackupMan」がお勧めだ(図1)。周期を決めておけば、自動的に起動してバックアップを取得する(図2)。インストール後、最初の起動時にはソフト自身をメモリーカードにコピーしてくれる点もいい。内蔵メモリーのデータを消失しても、BackupManはメモリーカードに保存されているため、復元作業が行えるからだ。

復元するのはPIMデータだけで十分という人には「PowerOff Backup」がいいだろう(図3、4)。電源がオフになるたびに自動的にバックアップしてくれる。

information

- **MS Backup**
作者：ソニー(株)
種別：CLIEに付属
URL: <http://www.sony.jp/CLIE/>
- **BackupMan**
作者：米Bits'n Boltsソフトウェア社
種別：シェアウェア(10ドル)
URL: <http://www.bitsnbolts.com/>
- **PowerOff Backup**
作者：増井俊之
種別：フリーウェア
URL: <http://pitecan.com/>

■ BackupMan

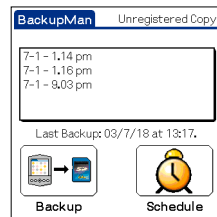


図1 バックアップを手動で実行する場合は「Backup」をタップするだけ。任意のファイルを個別に選択して復元することもできる

■ PowerOff Backup

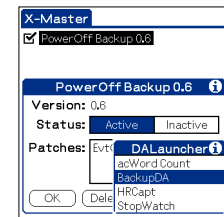


図3 本体の電源を切るたびに自動的にバックアップを実行するアプリケーション版とHack版、手動で実行できるDA版を用意している

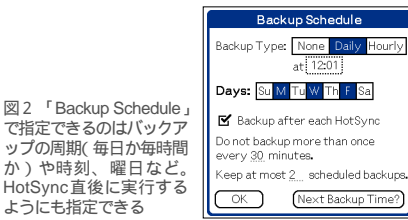


図2 「Backup Schedule」で指定できるのはバックアップの周期(毎日か毎時間か)や時刻、曜日など。HotSync直後に実行するようにも指定できる



図4 PIMデータはメモリーカードの「PALM\Backup」に保存される。復元するには、これらをファイルユーティリティを使ってPalmデバイス本体にコピーもしくは移動する

絶対！見られたくないデータは、二重三重に保護したい

Palmデバイスにパスワードをセットし、本体が起動できてその先に進めないようにするのがPalm OS標準の「データ保護」だ。そのパスワードが何者かに見破られ、本体が無防備な状態に陥ったとしたら？見られたくないデータには「プライベート」設定がしてあるから大丈夫、と言っているようではあまりに楽観的すぎる。というのも、データ保護で本体に設定したパスワードとプライベートデータを開くためのパスワードは共通だからだ。

絶対に見られたくない、そんなデータを安心して記録しておけるのが「MySecret」だ(図1~4)。Palmデバイス本体とこうしたソフトのパスワードを別々に設定しておけば、より強固なデータ盗難対策がとれるというもの。セキュリティが甘いのはわかっているけど、ついついメモ帳に大切なデータを入力してしまう--。そんな人にとってつけのソフトだ。

information

■ MySecret 作者: cato0
 種別: シェアウェア(1000円)
 URL: http://hp.vector.co.jp/authors/VA025726/

■ MySecret

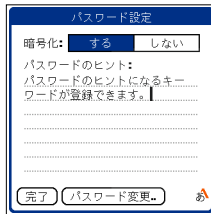


図1 まずはMySecretを起動して「暗号化」を「する」に変更しよう。引き続き表示される画面でパスワードを設定したら「完了」をタップ

■ パスワード入力画面

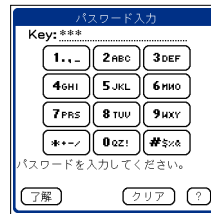


図3 以後、MySecretを起動するたびパスワードの入力が求められる。ひとつのキーには4種類の文字や記号が割り当てられており、上下ボタンで循環する

■ データを登録

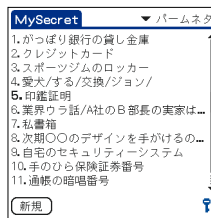


図2 右下の鍵マークが図のようになっているら準備完了だ。あとはひとつずつデータを登録する「設定」メニューで、一覧の表示項目が変更できる

■ 設定画面

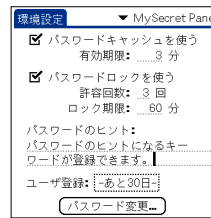


図4 環境設定の「MySecret Panel」で詳細を指定。頻繁にデータを閲覧するときはパスワードキヤッシュの有効期限を長めにすれば入力が省略できる

予期せぬ「電源オン現象」を徹底的に回避せよ

information

■ KeepSleep 作者: FocV Project
 種別: メールウェア
 URL: http://www.shin.nu/~FocV/

出発前は充電満タンだったのに、目的地に着いたらPalmデバイスの電池が残りわずかに。しかもよくよく見てみると、本体の電源が勝手にオンになっていた--などという経験はないだろうか？原因の多くは、カバンやポケットの中でハードボタンが何かの拍子に押されてしまうことにある。

「KeepSleep」を利用すれば、電源ボタン以外のハードボタンを押しても電源がオンにならない(図)。知らない間に電力がムダに消費されるのを防げるのだ。音楽再生機能を搭載したCLIEなら、「HOLD」ボタンで、より強力にガードできる(写真)。バッテリーはPalmの生命線だけに、浪費は徹底的に避けたいものだ。

■ KeepSleep

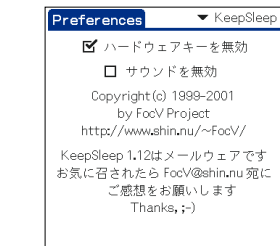


図 インストールしたら、「環境設定」右上のポップアップメニューから「KeepSleep」を選択図のようにチェックすれば準備OK

■ HOLDボタン



写真 移動中はCLIEの「HOLD」ボタンを必ずオンにしておこう(写真はCLIE NX80V)

Palmをめぐる 悲喜こもごも: 体験談 5

コラム

アレさえあれば....。別府砂風呂事件

大 分の別府温泉へ旅行したときのこと。市内観光の様子を喜び勇んでCLIE NX70Vの内蔵カメラで撮りまくっていたら、メモリスティックがいっぱいになる前にCLIEの電池が切れてしまった。

しまった！と思ったが、宿に戻ってCLIEを充電しているヒマがなかったので、そのまま別府温泉名物・砂風呂へと直行することに。熱くて重い砂に肩まで埋まってウンウンうめく連れ(のナマ首みたいなマヌケな姿)を激写できなかったのが今となっては非常に心残り。ああ、面倒がらずに持ってきよかった、外付けバッテリー。(ドクターyashimac)



ノーブランドの外付けバッテリー「バッテリーエクステンダー」。単3形乾電池を4本使って充電できるので、急な電池切れにも対応できる。価格も1980円と手ごろだ。(PDA工房 URL: http://www.pdakobo.com/)



旅先での楽しい思い出はその場でネットに保存しよう

旅先で撮影した画像をメモリースティックに入れたまま持ち歩くのはちょっと不安な人もいるのでは。何かの拍子に画像が消失しないと限らないからだ。CLIEでインターネットに接続できる環境があるなら、その場でWebサイトにアップロードしてしまおう。アルバムサイト「イメージステーション」を使えば簡単だ(図1~4)。

イメージステーションに保存できるのはJPEG形式の静止画のみ。メモリースティック対応のデジタルカメラ専用機で撮った画像も、CLIEでアップロードできる。画像のアップロードには専用の「Image Upload Utility」が必要だが、このソフトはほとんどのPalm OS 5搭載CLIEに付属する(ただし、CLIE NX70V/NX60の場合は別途サポートサイトからダウンロードが必要)。空き時間を利用して画像をこまめにアップできれば、旅先に持っていくメモリースティックも1枚で十分なのだ。

information

■ Image Upload IUtily
■ CLIE Mail
作者: ソニー(株)
種別: CLIEに付属
http://www.sony.jp/CLIE/

■ NetFront v3.0 for CLIE
作者: 株式会社 アクセス
種別: Palm OS 5.0を搭載したCLIEに付属
http://www.access.co.jp/

■ 専用のアドレスを取得



図1 CLIEで画像を送信するための「アップロードアドレス」を「Image Upload Utility」で取得する。新規メンバー登録(無料)も行える

■ 画像をアップロード

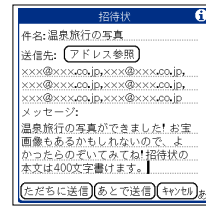


図3 アップロードの際、最大50人にアルバムへの招待メールが送信できる。招待状を送らない場合は空メールを送信する

■ 画像のアップロード方法

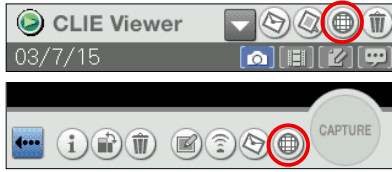


図2 「CLIE Viewer」と「CLIE Camera」に追加される「アップロード」ボタンで画像が送信できる

■ イメージステーションに保存が完了



図4 保存場所は、Image Upload Utilityの「イメージステーションへ」をタップしてログインすると表示される「マイアルバム」にある「マイアルバム」の「ファーストアルバム」だ

旅の感動を現地からみんなへホームページで伝えたい

旅先で得た感動を今すぐ誰かに伝えたい。それを実現してくれるのが「ヤペウス!」だ(図1~4)。画像を添付したメールを送信するだけで、簡単に写真付きのホームページが更新できる(登録は無料)。

ユーザー登録を行うと、自分専用のホームページアドレスと画像アップロード用のメールアドレスが取得できる。CLIEのカメラで撮影した画像を取得したメールアドレス宛てに送信すれば、自分専用のホームページが自動的に更新される。

注意するのは画像の容量。メールで更新できる容量は、メールヘッダーも含めて最大192KBまでだ。画像をメールに添付すると、その容量は約1.5倍になるので、元画像は128KB以下に調整しよう。なお、アップロードする日記の枚数や画像の枚数に制限は設けられていないのでご安心を。

■ ユーザー登録

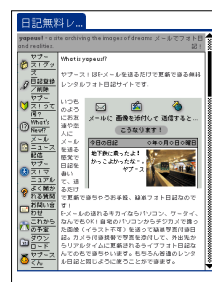


図1 「ヤペウス!」の利用が初めてなら、トップページの「日記登録/削除」でユーザー登録を行う

■ デジタルカメラで撮影



図2 撮影した画像の容量は、CLIE Cameraで画像をタップして現れる「i」ボタンをタップし、「データサイズ」で確認。128KB以下ならOKだ

information

■ ヤペウス!
http://www.yapeus.com/

■ 撮影データをメールで送信

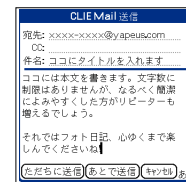


図3 画像を選択した状態で「メール」ボタンをタップして、アップロード用のメールアドレスなどを入力。最後にメールを送信する

■ 写真日記ページが完成



図4 送信した内容は通常10分程度で更新される。更新されたかどうかは「確認メール」を自分宛てに送信するように設定しておけばすくなくわかる

電車の乗り換えがスムーズなら、旅の疲れもグッと減らせる

電車で移動する際、スムーズな乗り換えに欠かせないのは、階段や出口がどこにあるのかを事前に調べておくことだ。駅の出口・電車乗り換え案内サイト「Pinpoint!で階段」を知っているのと知らないのでは、慣れない土地での移動の疲れがまったく違ってくる(図1~4)。

これは、三大都市圏(東京・名古屋・大阪)の地下鉄全線全駅・JR主要駅・私鉄各線について、各駅の乗り換え階段や出口、エスカレーター、エレベーターに最も近い車両番号とドア番号を検索できるサービスだ。実は公開されている中にはPDA用にレイアウトされたページがないのだが、Palmデバイスなら「IBMホームページリーダー版」にアクセスすることで快適に利用できる(ただし文字情報のみ)。Palmデバイスでの閲覧に適したレイアウトになっているうえ、駅名をリストから選ぶだけで指定できるのがうれしい。

information

■ モバイルナビ・ドット・オルグ <http://www.pinpoint.nu/hr/>

■ エリアと路線の選択

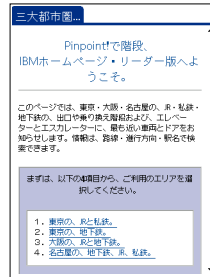


図2 エリアをタップしたら、次の画面で路線を選択する。計4エリア41路線が利用可能だ('03年7月末時点)

■ 検索開始 / 結果

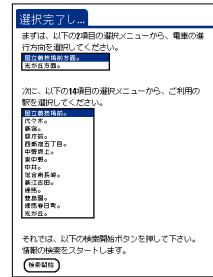


図3 進行方向と駅名をリストで選択して、最後に「検索開始」をタップする。駅名をわざわざ入力なくて済むのが携帯電話版にはない魅力だ

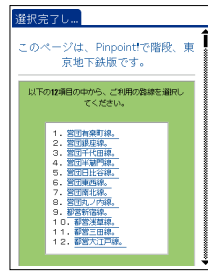
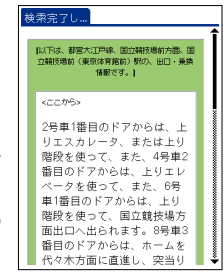


図4 検索結果では、何号車の何番目のドアからどちらの方面に出られるかが説明してある。その駅が携帯電話の通話圏内かどうかかわかる



撮った画像は街角でプリント。仲間にもすぐに手渡せる

テレビコマーシャルで「写真を撮ったらプリントして手元に残したい。人間の本能だ」とタレントがつぶやいているように、デジタルカメラも銀塩カメラと楽しみ方はなんら変わらない。そんな人間の本能を形にしてくれるのが、デジタルカメラプリントサービス。例えば「FUJICOLORデジカメプリント」なら、CLIEの内蔵カメラで撮った画像が街角の写真屋さんでプリントしてもらえる。画像データの入ったメモリスティックを持参して預ければ、通常2~3日でプリントできるのだ(図1~3)。

今すぐ自分でプリントしたいなら、大手家電量販店などの店頭にある「プリンチャオ」のような、プリント端末を利用するのも手だ(写真)。どちらのサービスもDPOF(デジタル・プリント・オーダー・フォーマット)に対応しているの、CLIEで事前にプリントしたい画像を指定しておけば、プリント注文または自分でプリントする際に画像を指定する手間が省ける。

■ 出力したいデータの用意

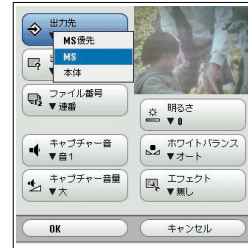


図1 撮影前にCLIE Cameraの設定で「出力先」を「MS」にする。FUJICOLORデジカメプリントの場合、対応しているメモリスティックは64MBまで

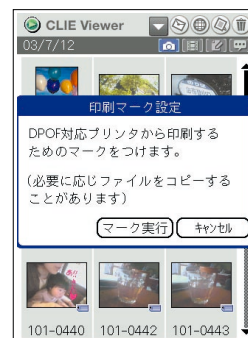


図2 画像がたくさんある場合は、印刷したい画像にあらかじめDPOFマークを付けておくことで楽だ。CLIE Viewerの「データ」メニューから「印刷」で実行

information

■ FUJICOLORデジカメプリント
プリンチャオ
富士写真フイルム(株)
<http://www.fujifilm.co.jp/>

■ FUJICOLORデジカメプリント



図3 Webサイトで対応店舗を検索できる
<http://www.fujifilm.co.jp/fdi/shop/>



■ プリンチャオ

写真 プリンチャオで印刷できるのは320X240ドット以上の画像。最新のプリンチャオQn(写真)では60X60ドット以上の画像が対象となっている



厳選・周辺機器ガイド

Palmデバイスの機能をサポートする周辺機器やアクセサリ。同じジャンルの製品でも数種類用意されており、どれを選べばいいかわからない人も多いのでは。また、自分にとって「使える」製品なのかも心配だ。ここではバッテリーや通信環境など、外出時に気になる製品についてまとめてみた。



バッテリー編 Palmデバイスを使うために必要不可欠なバッテリーを、最大限にサポートするのはどれ？

標準内蔵バッテリー

まずは内蔵バッテリーが持っている力をチェック

CLIE NX70V



PIMアプリケーションのバックライトをオフにして1日30分間使用した場合、公称連続稼働時間は10日間

CLIE TG50



上記に記載している条件での公称連続稼働時間は11日間。デジカメ機能を持たないぶん電池の消耗は遅く感じる

■ テスト方法

試験サンプル	CLIE NX70V	CLIE TG50
本体の状態	最大輝度	最大輝度
本体の使用状況	7カ月間	1カ月間
測定方法	バッテリーベンチマークプログラム「Battery Bench 2」を使用。フルモードで動作させ、電源が落ちて動作不可能になるまでを計測した	バッテリーベンチマークプログラム「Battery Bench 2」を使用。フルモードで動作させ、電源が落ちて動作不可能になるまでを計測した
測定回数	5回。提示した測定値は平均時間	5回。提示した測定値は平均時間

まずは標準バッテリーの持ちを確認する。フル稼働には意外と長寿命なことが分かるだろう。この結果から1日30分ほど使用したと仮定すると、約1週間程度使用できることになる。ただし通信カードやデジカメ機能は、ある一定電圧まで低下すると使えなくなるため、実際の期間は数日と考えたほうが良いだろう。

information

■ Battery Bench 2
作者：山田達司
種別：フリーウェア
URL: <http://simple-palm.com/>

■ 標準内蔵バッテリーの持ち時間

CLIE NX70V	3時間11分
CLIE TG50	4時間9分

CLIE NX70Vでいちばんバッテリー消費が激しいと予想される動画再生時では、電池の持ちが約3割短くなる

ソニー純正外部バッテリーパック

コンビニなどでも手に入りやすい乾電池で充電できるのがうれしい

■ 乾電池アダプター PEGA-BC10



ソニー純正のCLIE用外部バッテリーパック「PEGA-BC10」は、単3形アルカリ乾電池4本を使用するタイプの製品だ。単3乾電池は国内外で容易に入手できるので、外出先で電源が心配になったときの心強い味方となるだろう。

電源供給と充電の2つの出力モードを持ち、状況に応じて安定した電源確保が可能。ただし充電については、今回試した2機種ともフル充電間際に電池切れとなった。CLIEの機種や使用する乾電池によって違いがあるようだ。



PEGA-BC10で充電中の状態。通常、充電用のケーブルは本体に装着されており、携帯性が高い

information

■ PEGA-BC10
ソニーマーケティング㈱
オープンプライス(税 3800円)
URL: <http://www.sony.jp/CLIE/>
対応機器：CLIE NXシリーズ・NRシリーズ・SJシリーズ・TGシリーズ・Tシリーズ

■ PEGA-BC10の持ち/充電に要する時間

放電時間	
CLIE NX70V	7時間17分
CLIE TG50	8時間5分
充電時間	
CLIE NX70V	4時間38分
CLIE TG50	5時間6分

「放電時間」は、PEGA-BC10を装着したままBattery Bench 2でテストをした結果。内部バッテリーだけよりも約2倍長持ちする。充電は、PEGA-BC10の電池を使い果たすまでの時間。テストには、ソニー製アルカリ乾電池を使用した

サードパーティー製外部バッテリーパック

CLIEを複数回フル充電させられるほどの強力な充電パワー

■ PowerBank



5V/3.6Aの出力を持つリチウムイオン電池を内蔵したバッテリーパック。あらかじめ「PowerBank」本体を充電しておく必要がある。乾電池方式とは違って、何度も繰り返し使えるのがポイントだ。CLIEの充

電に要する時間は、PEGA-BC10よりも若干短い程度。数日間の出張はもちろん、PowerBankを充電できる環境が整っているならば、長期の出張でも活躍するだろう。



PowerBank本体はタバコの箱よりも一回り大きいくらいのサイズで、携帯に適している

information

■ PowerBank

問 ダイアテック株式会社
 価 オープンプライス(税 8900円)
 販 http://www.diatec.co.jp
 対応機種: CLIE NX・NXシリーズ・NRシリーズ・SJシリーズ・TGシリーズ・Tシリーズ

■ PowerBankの持ち/充電に要する時間と充電回数

放電時間	
CLIE NX70V	11時間49分
CLIE TG50	12時間10分
充電時間	
CLIE NX70V	4時間7分(2.5回)
CLIE TG50	4時間15分(2.5回)

両機種とも10時間を超える連続使用時間をマークした。なお、カッコ内はフル充電のPowerBankでCLIEを充電できた回数

USB HotSyncケーブル

HotSync機能も付いて廉価なのが魅力。電力の補充用に最適

■ USB充電Syncケーブル



クレードルを使わなくともパソコンとのHotSyncをスムーズに行うためのケーブル。USBポートから出力される電力を利用して、

Palmデバイス本体の充電をすることもできる。出張先にUSBポートを備えたパソコンがあれば、持っていくのはケーブル1本で済む。短期出張なら、ACアダプターを持って行かなくとも済むだろう。

なお、USBポートの電源出力は弱く、Palmデバイスの電池がカラになっている状態からフル充電しようと考えたら、かなり長い時間がかかる。電池容量が少なくなってきた際に補充のために使う、と割り切ったほうがいい。

information

■ USB充電Syncケーブル

問 ユニバーサルシステムズ株式会社
 価 1580円
 販 http://www.pdakobo.com/
 対応機種: CLIE NX・NR・TG・SJ・Tシリーズ/Palm m500シリーズ・m130・Zire 71・Tungsten T

■ USBHotSyncケーブルを用いた際の充電時間

充電時間	
CLIE NX70V	5時間36分
CLIE TG50	6時間17分

USBから供給される電力は弱いので、ほかのバッテリー充電グッズよりはかなり時間がかかる。まだ電池はあるが、ちょっと補填するくらいの気持ちで使うのがいい

カーアダプター

車での移動が多い人は、購入を検討する価値あり

■ カーバッテリーアダプター PEGA-DC10



自動車での移動が多いのなら、迷わずカーアダプターを使うべきだろう。出力も十分に安定しているので、充電に必要な時間はACアダプターとほとんど変わらないのがうれしいところ。

ただし、自動車によってはカーアダプター本体が邪魔になったり、外国車の場合はソケットがきつい場合がある。また、エンジン停止時はカーアダプターを抜いておかないと、自動車のバッテリーが消耗してスタートできなくなることもあるので注意しよう。



カーアダプターを使用する際は、Palmデバイス本体や充電ケーブルを運転の邪魔にならない場所へ置いておこう

information

■ カーバッテリーアダプター PEGA-DC10

問 ソニーマーケティング株式会社
 価 オープンプライス(税 4800円)
 販 http://www.sony.jp/CLIE/
 対応機種: CLIE NXシリーズ・NRシリーズ・SJシリーズ・TGシリーズ・Tシリーズ

■ カーアダプターを用いた場合の充電時間

充電時間	
CLIE NX70V	4時間9分
CLIE TG50	4時間22分

フル充電までの時間はACアダプターにつないだときと大差ない点はうれしいが、運転が長時間に渡る事が少なければ、充電時間も細切れになってしまう



通信方式編

Palmデバイスで使える通信手段について、それぞれのポイントをまとめてみた。

Palmデバイスに通信機能を追加する周辺機器の普及やPalmデバイス本体への内蔵により、Palmデバイス本体でのデータ通信は当たり前になりつつある。Palmデバイスに対応しているデータ通信カードなどのオプションも続々と登場している。

Palmデバイスでの通信を実現するには赤外

線からデータ通信カードまでいくつか方法があるが、通信カードひとつとっても、使う場所や使い方によっては得手不得手が表れるものだ。ここでは通信方式の特徴も併せて紹介するので、どれが自分のPalmスタイルに合っているのか、最適な機材構成を考えるヒントにしてほしい。

分類例

低コスト：できるだけ出費を抑える
高性能：通信速度が28.8Kbps以上
汎用性：さまざまなシーンで活躍する使い勝手のよさ
国際的：世界をまたにかけける人向け
合理的：荷物を少なくしたい人向け

PHS方式データ通信カード

料金と速度のバランスが取れたコンパクトなボディー

DDIポケット AirH[®]シリーズ

リーズナブルかつ高速にデータ通信を実現するのならばPHS方式がお勧め。使用時間に関係なく通話料金が定額となるサービスもあり、頻繁に利用するユーザーにとっては大変ありがたい存在だ。

エアエッチ「AirH[®]」シリーズは、早くから通信料金

定額制を打ち出して人気を伸ばしている。32Kbpsもしくは128Kbps/パケット通信方式を採用、CFカードとSDカードタイプを用意する。Palm OS 4搭載デバイスで使うなら、CPUの処理速度の関係上、32Kbpsが上限だ。64Kbpsや128Kbpsでも接続できるが、速度の向上はほとんど認められない。

information

■ AirH[®]対応端末
問 DDIポケット(株)
URL <http://www.ddipocket.co.jp/>

AH-S101S



Palm m130、m500シリーズにアダプターなしで接続可能なSDカードサイズのAir H[®]。最大通信速度32Kbps/パケット通信に対応している

AH-N401C



脱着可能な可倒式アンテナを採用して、より高感度になった128Kbps/パケット通信に対応のCFカードタイプ

AH-H401C



収納時に引っかかることのないスッキリとしたボディーが特徴の、128Kbps/パケットに対応したCFカードタイプ

AH-H403C



初の国際ローミング通信に対応したCFカードタイプ。日本で使用している形態のまま、台湾でも使用できる

Point

低コスト：通話料金定額制でつなぎ放題を実現
高性能：移動中でも切れにくい通話性能
国際的：国際ローミングに対応。現在は台湾のみだが、今後拡大予定あり

NTTドコモ @FreeDシリーズ

P-in Free 1P



パナソニックモバイルコミュニケーション(株)製。ドライバーソフトが対応していないため、使用できないPalmデバイスがある

P-in Free 1S



シャープ(株)製で、Palmデバイスとの相性がいい。CLIE NXシリーズでは、使用前にシステムソフトウェアのアップデートが必要

information

■ @FreeD対応端末
問 (株)NTTドコモ
URL <http://www.nttdocomo.co.jp/>

Point

低コスト：通話料金定額制で、つなぎ放題を実現した
高性能：64KbpsのPIAFSを採用、高速で安定した通信ができる

「@FreeD」は、(株)NTTドコモの通信料金定額制データ通信カードだ。AirH[®]との違いは、AirH[®]の通信方式がパケット方式なのに対し、@FreeDはPIAFS方式であること。Palm OS 5.0搭載のPalmデバイスで使うなら、速度相応の恩恵にあずかれる。ただし、'03年7月末時点でPalmデバイスに対応したドライバーソフトが存在しないため、使用に関しては自己責任となる。

デジタル携帯電話

普及度ナンバーワン。日本全国津々浦々をカバーする範囲の広さ

■ NTTドコモ製通信カード

■ P-in m@ster



（株）NTTドコモのPHS通信カード。32 / 64KbpsのPIAFSIに対応している



専用ケーブルをつなげばPDCデジタル携帯電話通信カードとしても機能する。通信速度は9600bps。

Point

汎用性：PHSだけでなく、PDCデジタル携帯にも対応している。
 パームウェアの追加で音声通話も可能
 合理的：一枚のカードで複数の機能に対応している

information

- P-in m@ster
- （株）NTTドコモ
- http://www.nttdocomo.co.jp/

出張や旅行で日本各地、特に都市圏以外を広範囲に移動するのならば、人口カバー率の最も高いデジタル携帯電話を使えるタイプの製品がいい。

「P-in m@ster」は、本来PHS通信カードだが、アンテナ部分にPDC接続ケーブル（別売）をつなぐことで、PDCデジタル携帯電話通信カードとして利用できる。

■ PDC方式携帯電話

■ PocheTail



NTTドコモの携帯電話に対応した通信アダプター。m500シリーズ / m130用のケーブルは別売

Palmデバイスに携帯電話端末を専用ケーブルでそのままつなぐ方法もある。CF型通信カードが使えない機種で通信ができるうえ、普段使っている携帯電話がデータ通信端末として使えるので、データ通信用に別の端末を購入したり契約する必要がないのが大きなポイントだ。

Palm用には「^{ポッシュテイル}PocheTail」、CLIE用にはモバイルコミュニケーションアダプターを利用して携帯電話での通信ができる。

Point

合理的：普通の携帯電話を利用できるので、専用通信カードの必要なし

information

- PocheTail
- （株）サン電子通
- 1万5800円
- http://www.sun-denshi.co.jp/
- 備考：Palm Vx用の「DS96R1-VX」、Palm IIIc用の「DS96R1-3C」、Palm m100用の「DS96R1-M1」それぞれのケーブルが付属するタイプを揃える。m500シリーズ / 同130用のケーブルも別売（約300円）で用意
- モバイルコミュニケーションアダプター PEGA-MA15
- （株）ソニーマーケティング㈱
- オープンプライス（約1万2800円）
- http://www.sony.jp/CLIE/
- 対応機器：CLIE NRシリーズ・Tシリーズ・SJシリーズ
- モバイルコミュニケーションアダプター 接続ケーブル PEGA-MAC10
- （株）ソニーマーケティング㈱
- オープンプライス（約3000円）
- 備考：PEGA-MA15に接続して使用

■ cdmaOne方式携帯電話

■ モバイルコミュニケーションアダプター



Palm OS 4搭載のCLIEで使用できるアダプター。接続ケーブルは、cdmaOne / PDC / H⁺ / PHS用の4種類

information

- モバイルコミュニケーションアダプター 接続ケーブル PEGA-MAC13
- （株）ソニーマーケティング㈱
- オープンプライス（約3000円）
- 備考：PEGA-MA15に接続して使用

cdmaOneは、デジタル携帯電話ながら64Kbpsの高速パケット通信が使用できるのが特徴。常に複数の基地局を使うことで切れない。CLIE用のモバイルコミュニケーションアダプターが利用できる。

Point

合理的：普段使っている携帯電話がそのまま利用できる

コラム 押さえておきたい！ 耳よりな話

データ通信カードも対応した「国際ローミング」とは？

AirH⁺カード「Air H⁺ AH-H403C」は国際ローミング対応、と32ページでも紹介しているが、最近よく耳にする「国際ローミング」について説明しよう。

そもそもローミングとは、自分が契約している通信事業者のサービスエリア外で、他通信事業者のサービスエリアを利用して通信を行うもの。事業者同士、ネットワークを乗り入れるための提携をしている。これを国際的に行ったものが「国際ローミング」。対応機器は、提携先の事業者のある国のサービスエリアであれば、日本で使っているのと同じように使用できる。

内蔵型のCLIEもお目見え、今後の普及に大いなる期待

■ パルディオ633S

㈱NTTドコモのBluetooth対応PHS。カバンの中に電話をしまっただけでも、Palmでダイヤルアップ接続が可能



■ au C413S

auのBluetooth対応携帯電話。国内で使えるのは、パルディオ633Sとこれの2機種のみだ。最大通信速度は64kbps



■ Bluetoothモジュール

CLIEに同機能を追加する。Palm用には、純正のSDカード型Bluetoothモジュール(¥1万9800円)もある



information

■ パルディオ633S

問 ㈱NTTドコモ
 ④ <http://www.nttdocomo.ne.jp/>

■ au C413S

問 ソニー・エリクソン・モバイルコミュニケーション(株)
 ④ <http://www.sonyericsson.com/jp/index.html>

■ B-Port

問 ㈱ハギワラスコム
 ④ 1万8500円
 ④ <http://hscjpn.co.jp/>

■ メモリースティックBluetoothモジュール PEGA-MSB1

問 ソニーマーケティング(株)
 ④ オープンプライス (¥1万9800円)
 ④ <http://www.sony.jp/CLIE/>
 対応機器：CLIE NXシリーズ・NRシリーズ・SJシリーズ・Tシリーズ・Sシリーズ・Nシリーズ (N700CはOSのアップグレードが必要)

■ Bluetooth機能搭載モデムアダプター BTA-NWP

問 ソニーマーケティング(株)
 ④ オープンプライス (¥2万2000円)
 ④ <http://www.sony.jp/>

■ BTA-NWP



通信カードを装着することでBluetooth経由でデータ通信を可能にするアダプター。AC電源/乾電池で駆動する

■ B-port



㈱NTTドコモ製通信カードを介してBluetoothでのデータ接続を可能にするアダプター。FOMAカードにも対応している

BluetoothはすでにPalm TungstenシリーズやCLIE NZ90、TG50には内蔵されており、今後の採用率が高いと思われる。同規格対応PHSなどと一緒に使えば64Kbpsの速度が実現できるが、現段階では対応通信機器が少ないのがネックだ。

Point

汎用性：BluetoothはHotSyncやデータ転送にも使える

赤外線モデム内蔵ICカード公衆電話

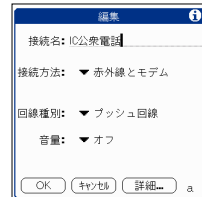
初期投資がいちばん少なく身軽な、最もなじみのある通信方法

■ ICカード公衆電話



現在赤外線ポートが用意されているのはICカード公衆電話。公衆電話の赤外線モデムポートにPalmデバイスのポートを向ける

■ モデム設定の注意点



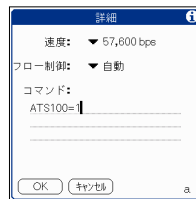
「環境設定」の「接続」を選び、新たに設定を作る。「接続方法」と「回線種別」は図のように設定しよう

■ ICテレホンカード



ICカード式公衆電話には、専用のICテレホンカードを使う。公衆電話の横にある自販機や、駅の売店などで取り扱っている

通信速度とフロー制御の設定では、モデムを初期化するための「コマンド」を「ATS100=1」に設定する



information

■ ICテレホンカード

問 東日本電信電話(株)
 ④ 1000円
 ④ http://www.ntt-east.co.jp/ptd/ic_card/ic_card.html
 備考：ICカード販売用の自販機がICカード公衆電話の隣に設置してあることが多い

通信カードやアダプターの類を一切持っていなくてもPalmデバイスさえあればインターネット通信できるのが、ICカード公衆電話を経由する方法。接続場所はかなり限定されてしまうが、通信するための準備はICテレホンカードだけという手軽さだ。公衆電話が少なくなったとはいえ駅の近くには多少用意されているので、主に公共交通機関を利用した出張の場合にお勧めだ。

Point

低コスト：必要なのは電話代（ICカード料金）のみ
 高性能：2.8～5.6Kbpsの通信速度
 合理的：通信のための機材購入は一切不要

コラム 押さえておきたい! 耳よりな話

「AirH」と「@FreeD」、どこがどう違うの?

PIAFSで高速な「@FreeD」 つながりやすさが身上「AirH」

AirHと@FreeD、どちらも通信料金定額制サービスを前面に打ち出しているが、両者はデータの通信方式がまったく違う。AirHはデータを細切れにして送受信するパケット方式、@FreeDは1つの回線を占有するPIAFSのドーマント方式だ。

パケット方式とはデータ転送量を一定の単位に決めて送信する方式で、回線が混み合っているときでもつながりやすい。また、回線を占有しないため、基地局をまたいだ通信でも切り替えが安定している。AirHではパケット通信時には32Kbpsを1つの基本としており、最大ではこれを4回線使った128Kbpsの接続サービスがある。

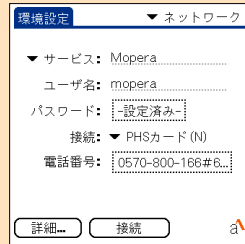
対して@FreeDの採用するドーマント方式は、回線を完全に占有して通信速度を確保するギャランティー方式を基本にしている。一定時間データ交換が行われない状態でも接続を維持しつつ、一時回線を切断する手法だ。これは、回線を占有するために使用ユーザー数が限られるギャランティー方式のデメリットを解決するものだ。しかし、再接続の際に回線が空いていない、電波状態が悪いなどの条件下では回線速度を落とされたり、最悪の場合は再接続ができない状態になることもある。

以上を踏まえると、通信速度を優先させたいのであればギャランティー方式である@FreeDがいいだろう。逆にAirHは常に複数の基地局をチェックし、電波状態によっては回線速度を切り替えて接続を維持するので、移動中の車中

であっても切れにくいのが強みだ。

2つのサービスの違いを簡単にまとめてみたので、そちらも参考にしてほしい。接続する際の転送速度に求めるレベルや、接続場所などを考慮した上で選ぼう。

■ @FreeDの通信設定



@FreeDを使用する際は、(株)NTTドコモが提供するプロバイダー「mopera」を利用できる。契約や料金は不要

■ AirHの通信設定



AirHはDDIポケット(株)が提供する契約不要のプロバイダー「PRIN」が使えるが、利用料金が1500円かかる

■ PHSデータ通信サービス比較

サービス名	@FreeD	Air H [*]
通信方式	回線交換 + ドーマント方式	パケット
通信速度	32/64kbps	32kbps、128/32kbps
対応エリア	主に大都市部の市街地	市街地 / 郊外
電波の到達度	特に建物の中では利用しにくい	どこでも安定して利用可能
移動時の利用状況	接続しにくく回線が切断されやすい	回線が切断されにくい

@FreeDの場合、対応エリアが現在のところ都市部に限られている。自分が使う場所や使い方を極めてチョイスしよう

■ PHSデータ通信サービス利用料金

サービス名	通信方式 / 速度	初期費用	通信カード価格	月額料金	年額料金	合計
@FreeD	32/64kbps回線交換	3000円	3800円~	4880円	5万8560円	6万5360円~
同サービス定額年払プラン	32/64kbps回線交換	3000円	—	—	4万8000円	5万4800円~
AirH [*] 32kパケット	32kbps/パケット	2700円	5800円~	5800円	6万9600円	7万8100円~
同サービス年間契約	32kbps/パケット	2700円	—	4930円	5万9160円	6万7660円~

単純に金額を比べると、@FreeDのほうが通信カード価格や月額料金が若干安く、年間で1万円以上の差が出る

通信とバッテリー消費電力の関係を知りたい

電力消費を抑えられるのは @FreeDよりもAirH^{*}

モバイル通信とは切っても切れないのが、バッテリーの消耗だろう。電源の確保が難しい屋外では、できるだけ内部バッテリーを消費したくないものだ。Palmデバイスで通信をした場合の電力消費について考えてみよう。

最も消費電力の大きい通信機器は、無線LANだろう。700mA以上の消費電力は、CLIEの場合、駆動時間を約半分まで低下させる。使用の際はそれを頭に入れておこう。

次に通信カードだが、最近の通信料金定額制のカードでは(株)NTTドコモの@FreeDが64Kbps通信時で約440mAほどとやや多い。対してAirH^{*}では32Kパケットで80~

100mA、最速の128Kパケットでも約180mAと低消費電力だ。これは通信方式が違うためだ。高速通信の必要がなければ、AirH^{*}を使う方が消費電力対策となる。

低消費電力をうたうBluetoothだが、Palmデバイスに搭載されているものは200~300mA。近ごろは通信時でも数十mAしか消費しないチップが登場しているので、今後は低消費電力の製品に切り替わるだろう。

■ 通信方式とバッテリー消費

通信環境	バッテリー消費
無線LANカード	データ転送能力では最高速。だが、消費電力も数百mAと非常に大きい
PHSカード	通信方式にもよるが、消費電力は数十mA~数百mAと大きい
赤外線	数十mAの消費電力で、バッテリーに対する不可はほとんどないと言ってよい
Bluetooth	最大数十mA程度の低消費電力。ただし、Bluetoothをサーチしている状態が長く続くと負担になる
外部アダプター	外部アダプター側に電源を持つ構造のものが多いため、本体側にはさほど負担がかからない

商品電力を少なくしたいのであれば赤外線、外部アダプターを利用したい。赤外線は、Palmデバイスの大半で採用されているスタンダードな通信機器だ。通信時に約100mA前後の消費電力となる。通信速度も115Kbpsと早く安定している。また外部アダプターではアダプター側に電源を持っているケースが多いので、Palm本体の電力消費を最低限に抑えることが可能だ。

厳選・周辺機器ガイド・通信方式編 / Bluetooth・通信方式編 / ICカード 公衆電話

車での外出時に役に立つカーナビゲーションシステム。これらの機器が位置情報を入力するのにGPSが使われている。CLIEにもGPSモジュールが用意されているが、どんなふう
に活用できるのだろうか。今回はCLIE NX80VにメモリースティックGPSモジュールを装着し、地図データ「Navin'You」を使って試してみた。

■メモリースティック GPSモジュール



CLIEにメモリースティックGPSモジュールを装着。CLIE NX80VはこれまでのCLIEとは違い横にポートがある

information

- メモリースティック GPSモジュール PEGA-MSG1
 - Ⓒ ソニーマーケティング㈱
 - 価 オープンプライス (約 2万円)
 - URL <http://www.sony.jp/CLIE/>
- Navin'You Pocket
 - Ⓒ ソニーマーケティング㈱
 - 価 CLIE NZ・NX・SJ・TG・Tシリーズに付属
 - 備考：地図データ「Navin'You」は別途購入の必要あり(Tシリーズには付属)

徒歩で利用

何も遮るものがない、自由な大空の下で使いたい

GPSモジュールをCLIEにセットするとGPS衛星を探索し始める。4つの衛星から電波を受信すれば完全測位となるが、最初はアンテナの角度や立つ位置を変えて初めて1、2個が表示される状態だった。10分近く試行錯誤した結果、ようやく6つの衛星を発見(図1、2)

近所の公園を目的地に設定し、地図の画面でCLIEを片手に歩いてみる。GPSからは緯度経度、自分のいる方角や高度、移動速度までを正確に得られる(図3)が、突然自分の位置がとんでもないところにワープする症状が発生。4~5階のビルのある路

地を歩いていたのがよくないらしい。空は見えていても、ある程度の広さがないと電波を受信しにくいようだ。このモジュールは、空が広く見渡せる場所で使うのがいいだろう。

■電波をキャッチできない



図1 GPS衛星は見つけるだけでなく、衛星からの電波を正しく受信する必要がある。電波をキャッチすると画面右下の棒グラフに入感レベルを示すグラフが表示される

■6個の衛星を発見

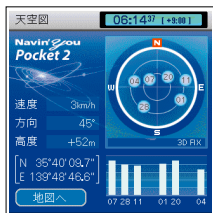


図2 3個以上のGPS衛星から電波を受信できると、より正確な位置情報を確認できる

■地図を見ながら歩く

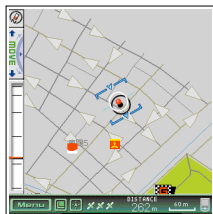


図3 自動車のGPS機能とは違い、ルート探索などの機能はない。代わりに目的地までの方角を示すガイドが表示される

車での利用

電波を受信しにくい車内と、高速移動時には不向き

さて、次は車で使ってみよう。まずはGPSモジュールをフロントウインドウ近辺へセットし、自分の位置を測位すると、すぐに測位が完了した(写真1)。一度衛星の情報を入力すると、次回の測位は早く済むようだ。少しくらいアンテナを傾けても正しい位置情報が得られる。

早速車を走らせてみると、すぐに車は数百メートルワープして民家の上に移動してしまった……。もちろん、地図上の話だ。徒歩の時以上に電波を受信しづらい車の中では、まったくと言っていいほど正しく測位できなかった(写真2)。そもそもこのGPSモジュールが非常に高性能だったとし

ても、GPSモジュールがメモリースティックスロットを占有するので、地図データは内部メモリーに保存しなければならない。と

■位置を測定



写真1 GPSアンテナは天空に向いていなければならないため、フロントウインドウ近辺でGPS衛星をキャッチ

なると、車などの長距離移動が可能な環境で使うには、内部メモリーに余裕がある機種が必要になるだろう。

■移動中は正しく測定できない



図2 測位が完了したあとに車中で使ってみたが、GPS衛星から信号を正しく受信することはできなかった

液晶保護フィルム編 液晶保護フィルムは機種別に各社から発売されているが、目立った違いはあるのだろうか？

Palmデバイスのタッチパネルは、扱いが乱雑だとすぐに傷が入り、スタイラスが引っかかったり滑りが悪くなってしまふ。指で操作した際には画面に脂付き、それに付着したホコリをスタイラスでなぞることで傷を付けてしまうパターンもある。

そうした傷の防止に有効なのが液晶表面を保護するシートが存在だ。Palmデバイス用に各社から数種類発売されているので、その使い心地を検証しよう。

■ 保護シートを貼る前の状態



CLIE NX80Vに付属している「CLIE Viewer」で画像を表示

information

- サンワサプライ 液晶保護フィルム
 - 問 サンワサプライ(株)
 - 価 650円
 - URL <http://www.sanwa.co.jp/>
- OverLay Plus
 - 問 (株)ミヤビックス
 - 価 980円
 - URL <http://www.miyavix.co.jp/>
- OverLay Brilliant
 - 問 (株)ミヤビックス
 - 価 1480円
 - URL <http://www.miyavix.co.jp/>

色の再現性と表面光沢処理に際立った違いが見られる

■ サンワサプライ 液晶保護フィルム

室内灯や太陽光の反射で見えづらくなると、表面を粗くして光を拡散させる「ノングレア処理」を施してある。これは反射が抑えられる半面、光の透過率が悪く画面表示が暗くなってしまふため、屋外での使用がメインのユーザーにお勧めだ。スタイラスの滑りも少々悪くなるが、立ってPalmデバイス进行操作する際はスタイラスの位置が安定して書き込みやすくなる。



ノングレア処理のおかげで表示色はくすみ、画面は暗くなるが、屋外では重宝する

■ OverLay Plus

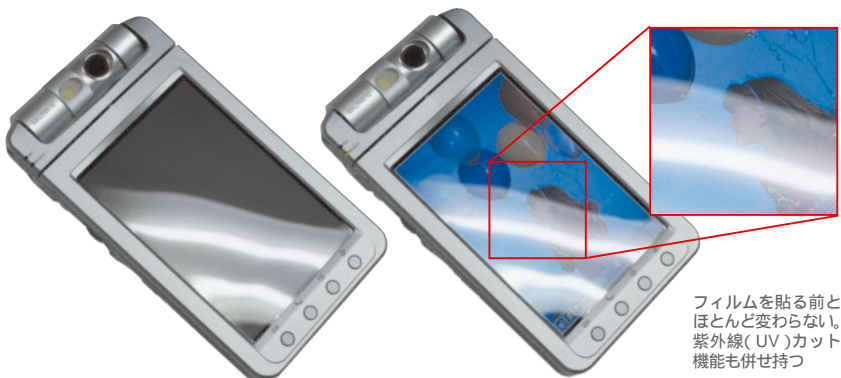
最近人気向上してきた、低反射タイプの保護フィルム。上で紹介しているような一般的な保護フィルムよりもノングレア処理が少ないのが特徴だ。液晶ディスプレイの輝度も気になるほどは低下せず、スタイラスを使用した操作の違和感も少ないので、バランスのとれた保護フィルムと言える。主に屋内での使用がメインで、画面の反射が気になる人にお勧めできる。



色はややくすみ程度。光沢を抑えているので、反射を嫌う人にはかなりお勧め

■ OverLay Brilliant

最新の液晶ディスプレイにも施されている表面の光沢処理を保護シートで再現。これまでの製品とは異なり、外光を反射ではなく取り込むことで見えづらさを防止する。液晶ディスプレイの表示も明るく鮮明で、にじみも非常に少ない。また表面が滑らかなので、スタイラスの操作は保護シートを貼る前よりもスムーズだ。室内使用がメインで、液晶の画質にこだわる人向け。



フィルムを貼る前とほとんど変わらない。紫外線(UV)カット機能も併せ持つ

Palm Case COLLECTION 2003

ケースはPalm本体以上に持つ人の個性を反映するもの。それはケースがPalmを運ぶための道具というだけではなく、自分の好みやこだわりがケースの色や形にはっきりと表れるからだ。ここでは、さまざまな個性やスタイルに合わせてバラエティー豊かなケースを集めてみた。

文 野村ひかる / 撮影 篠原孝志 (Pacia)



PDAIR WORKSHOP PDAIR Zippered Leather Case for Tungsten T

香港PDAIR WORKSHOP社のTungsten T用革ケースは、ケース全体をファスナーで閉じるといふもの。本体はプラスチック製の取付具に挟み込むように取り付ける。ファスナー部分の高さがあるため、ケースに入れたまま本体を引き伸ばしてグラフィティーエリアを使うのには不向き。カバー裏にはカード入れ×2、SDカード入れ×2、札(名刺)入れ×1。背表紙裏側のスタイラスホルダー×1は、スタイラスを入れるとがえって取り出しにくい。



価格 3480円
 対応機種 Palm Tungsten T
 カラー ブラック、ブラウン ■ピザビ
<http://www.visavis.co.jp/>
 E-mail info@visavis.co.jp

Covertec Innovative Leather Case for CLIE NX

つや消して落ち着いた雰囲気を出し出すCovertec社のPEG-NX 70V/60専用革ケース。カバー裏はカード入れ×3、メモリスティック入れ×2という構成で、ケースが大きいぶん収納力もある。ケース下部のホルダーに本体をはめ込むとスタイラスが取り出しにくい、スタイラスホルダーもあるので便利だ。ケース背面はリセットスイッチとスピーカー部分が開いており、ジョグダイヤル部分にも切り欠きがある。



価格 5980円
 対応機種 CLIE PEG-NX70V/60
 カラー ブラック、レッド
 ■ピザビ
<http://www.visavis.co.jp/>
 E-mail info@visavis.co.jp

キャリングケース(PEGA-CA92)

米Dooney&Bourke社とソニースタイルのコラボレーションで誕生したNX80V/73V用純正革ケース。留め具を取り付けている革には「CLIE」ロゴ、カバー裏側には「SONY」ロゴがある。スナップボタンで閉じるカバーを開くとポーチになり、NX/NRシリーズなども収納可能。ケース内側背面にカード入れ×1、内側前面にカード入れ×1とメモリスティック入れ×2があり、背面カード入れにはCFカードも入る。背面にはベルト通しもある。



価格 5980円
対応機種 CLIE PEG-NX80V/73V
カラー ブラック、ブラウン
ソニースタイル
http://www.jp.sonymstyle.com/peg/

VAJA Tungsten T I-VOLUTION w/clip

Tungsten Tをスッポリと収納するジャケットといった趣。革製ケースだが型崩れしないように硬く、裏地はナイロン製。背面にはリセットスイッチ用の穴があり、ベルトクリップ取付金具(取り外し不可)もある。下部が開口しているのでケースに入れたままHot Syncも可能。ヘッドホンもカバーを閉じて使える。本体下部を差し込むあたりは、本体ボタンに合わせて部分的に柔らかく、押し感覚は鈍るものの、ケースに入れたままボタンを押せる。



価格 1万3800円
対応機種 Palm Tungsten T
カラー カテゴリーブラック
ピザビ
http://www.visavis.co.jp/
E-mail info@visavis.co.jp



Covertec Innovative Leather Case for CLIE SJ30

高級革を使った仏Covertec社のケース。マグネット入りのスナップボタンでカバーを閉じる構造や材質はNX70V/60用と同じ。カード入れ×2、メモリスティック入れ×2があるカバー部分は、裏板が仕込まれて型崩れせず、クッションも入っていて表側はソフトな手触り。CLIE本体は、ケース下部の裏面がスエード地のホルダーに入れる。ホルダーも上面部分が硬く型崩れしない。なお、SJ33の収納はできない。



価格 5980円
対応機種 CLIE PEG-SJ30
カラー ブラック、レッド、ブラウン
ピザビ
http://www.visavis.co.jp/
E-mail info@visavis.co.jp

キャリングケース(PEGA-CA62)

横開き型で2つのスナップボタンで閉じるユニークな革製ケース。Tシリーズ用純正ケースだが、TG50も使える。3色のカラーバリエーションのうち赤だけがやや光沢があり、ほかはつやを消した仕上げ。ケース内側はどのモデルもつや消しの革だ。ケース背面にはTシリーズ付属の本体カバーと同じ取付部品が仕込まれ、CLIE本体を裏返しながら部品に取り付ける。背面にはメモリスティック入れ×2、カバー裏側にはカード入れ×1がある。



価格 4980円
対応機種 CLIE PEG-TG50/Tシリーズ
カラー レッド、ブラウン、ブラック
ソニースタイル
http://www.jp.sonymstyle.com/peg/

SHELL18 NXR760V Combo Mini6

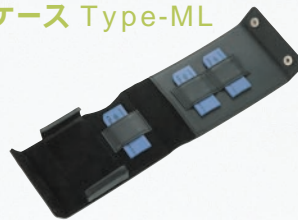
本革は光沢のない落ち着いた仕上がりが、CLIE本体の両脇を挟んでホールドする構造で、本体側面のボタン類もケースに入れたまま操作できる。試したところNX80Vも取り付けられたが、ホールド部分が若干広がる。背表紙には細身の万年筆も入る大きめのペンホルダー×1があり、ミニ6穴サイズのリフィルが収納可能。カバー裏にカード入れ×1がある。バインダーリングがCLIE本体を傷つけるのを防ぐ革製プロテクター付き。



価格 1万4000円 対応機種 CLIE PEG-NX70V/60、NR70V/70
 カラー ブラック、チョコ、キャメル、特色紅色(特色は+800円) 図ミツゼ・クラフト
<http://www.mitsuze.com/>
 ☎0952-56-2836

CLIE PEG-SJ30用ケース Type-ML

シンプルで高級感もカジュアルさもある手作り革ケース。CLIE本体は両脇を挟んでホールドし、本体の下になる部分のみスエード地を使用。革はつや消しで感触はややソフト。ジョグダイヤル部分に切り欠きがあるので、ケースに入れたままの操作も問題ない。カバーは2個のスナップボタンで留める。ケース背面にはDリング、カバー裏にはメモリスティック入れ×2もある。SJ30専用だが、Tungsten Tも収納できた。



価格 5800円
 対応機種 CLIE PEG-SJ30
 カラー 黒 図丑や
<http://www.kyoto2001.co.jp/ushi-ya/>
 ☎075-391-7367



SHELL19 NX76V-BASIC

NXシリーズ用のフリップタイプケースで、CLIE本体下部を両脇から押さえ固定する。タンニンめし革をもみほくして柔らかくした革を使った手作りケースだが、形状が崩れない硬い仕上げになっている。特色として手染めの紅色も用意。NXシリーズのCFカードスロット部分に合わせてケース背面が膨らんでいるが、スマートなデザインなので膨らみ部分は目立たない。追加500円で背面にメモリスティック入れ×2を取り付けることもできる。



価格 1万1000円 対応機種 CLIE PEG-NX70V/60
 カラー ブラック、チョコ、キャメル、特色紅色(特色は+800円) 図ミツゼ・クラフト
<http://www.mitsuze.com/>
 ☎0952-56-2836

CLIE PEG-NX60/70V用ケース Type-U

フリップタイプの本革ケース。開口部が随所にあり、ケースに入れたままHotSyncケーブルを使ってのHotSyncや、CFカードの出し入れなどが可能。ただし本体下部をホールドするため、ケースに入れたままではスタイラスが取り出せない。別売りのスタイラスホルダー(1400円)も、NX70V/60付属のスタイラスには適さない。スナップボタンで閉じるカバー裏にはカード入れ×1。写真の型押し紺革は2000円追加だ。



価格 7600円(型押し紺革は+2000円)
 対応機種 CLIE PEG-NX70V/60
 カラー 黒、濃茶 図丑や
<http://www.kyoto2001.co.jp/ushi-ya/>
 ☎075-391-7367

HTTレザーケース Slot-In

ポーチタイプの革ケース。側面は伸縮性のある素材でNZ90も収納可能。ベルクロ留めのカバー内側にメモリースティックが入るポケット×4、カード入れ×1、札(名刺)入れ×1がある。マグネット式ボタン受けが2個あり、本体サイズに合わせて選べる。



価格 3980円
対応機種 CLIE PEG-NZ90 /PEG-NXシリーズ
カラー ブラック
PDA工房
<http://www.pdakobo.com>
086-430-0430

CLIE PEG-SJ30用ケース Type-P

厚手の革でできた頑丈なケース。背面には取り外し不可の大きなベルト通しがある。カバーはスナップボタン留め。メモリーカード入れなどはないシンプルな構造。SJ30用だが本体形状にピッタリ合わせていないので、サイズの近いTungsten Tも収納できた。ただし、SJ33はカバーが閉じなくなるので収納できない。



価格 5800円
対応機種 CLIE PEG-SJ30
カラー 濃茶 黒
<http://www.kyoto2001.co.jp/ushi-ya/>
075-391-7367

HTTスリムケース for CLIE TG(縦型)



価格 3480円
対応機種 CLIE PEG-TG50
カラー ブラック PDA工房
<http://www.pdakobo.com>
086-430-0430

フリップタイプの革製ケースで、TG50の付属カバーを付けたまま使える。外側は子牛の革、内側はフェイクレザー。カバーはマグネット式のスナップボタンで閉じ、カバー裏面にはカード入れ×3、メモリースティック入れ×2がある。ヘッドホン端子部分やジョグダイヤルの位置には切り欠きもある。



HTTスリムケース for CLIE TG(横型)

つや消しの落ち着いた子牛の革を外側に使った高級感のあるケース。縦型と同じく、CLIE本体裏面の穴と下部の凹みを使って取り付けるプラスチック製の突起がケース内側にある。ただし取り付け作業はやや難しく、頻繁に取り外しする場合には不向き。ジョグダイヤル部分の切り欠きやマグネット式スナップボタンで留めるカバー、カバー裏面のメモリースティック入れ×2、カード入れ×3がある点は縦型と同じだが、大きめの札(名刺)入れもあり、収納力は横型が上。



価格 3480円
対応機種 CLIE PEG-TG50
カラー ブラック PDA工房
<http://www.pdakobo.com>
086-430-0430

HTTスリムケース for CLIE SJ

SJ30専用の横開きブックタイプケース。外側だけエンボス状になった革を使用。プラスチック製の固定具はSJ30の本体形状にピッタリと合わせてあるため、SJ33などほかの機種は取り付けられない。マグネット式スナップボタンで閉じるカバーの内側にはメモリースティック入れ×2、カード入れ×2、札(名刺)入れ×1がある。また、これらのカード類が本体画面を傷つけないように保護カバーが付いているのはうれしい配慮だ。背表紙内側にはスタイラスホルダーもある。



価格 3480円 対応機種 CLIE PEG-SJ30
カラー ダークグリーン、ブラック、ブラウン PDA工房
<http://www.pdakobo.com>
086-430-0430

VAJA CLIE NX70 I-VOLUTION Dyna II



価格 1万4800円
対応機種 CLIE PEG-NX70V/
60 カラー カテリーナビステ
イル 紺ビザビ
http://www.visavis.co.jp/
E-mail info@visavis.co.jp

アルゼンチンVAJA社の縦型
フリップタイプケース。ケース
全体がCLIE本体にフィット。本
体下部をケースのホルダー部分
に差し入れて収納。スタイラス
の取り出し部分とコネクタ、
スピーカー リセットボタン、
CFカード部分も開口してある。
収納したままボタン操作が可能。

VAJA CLIE NX Flip Top Case w/clip



価格 7980円 対応機種
CLIE PEG-NX70V/60
カラー レッド 紺ビザビ
http://www.visavis.co.jp/
E-mail info@visavis.co.jp

光沢のあるド派手な仕上げの革製ケース。CLIE下部をホルダーに入れて取り付ける。コネクタ部分が開口しているため、HotSyncケーブルを使えばケースに入れたままHotSync可能。カバーはスナップボタン留めで、メモリスティック入れ×2、カード入れ×2、札(名刺)入れ×1がある。背面には取り外しできないベルトクリップ取付金具付き。リセットスイッチとスピーカー用の開口もある。

SONY CLIE TG50 デラックスモデル ブックタイプ

デラックスタイプは一見するとベーシックモデルとまったく同じだが、素材が異なる。このデラックスタイプでは高級カーフレザーが使われているのだ。ただしベーシックタイプとの違いは素材だけで、カード入れや切り欠き、本体の取付方法などケースの構成は同じ。カラーバリエーションはベーシックタイプよりも2種類少ない4種類。写真の横開きブックタイプ以外に、縦型フリップタイプもある。



価格 8980円
対応機種 CLIE PEG-TG50
カラー ブラック/ブラック、
ブラック/ベージュ、ブラック/
レッド、ブラック/ブルー
シグマ・スタイル・ジャパン
http://www.xigma.jp/
03-5842-7486



SONY CLIE TG50 ベーシックモデル フリップタイプ



TG50用縦型フリップタイプの革製ケース。素材はナバレザーとカウハイドを使い、内側にはラムスエードが張られている。背面にはスピーカーとリセットスイッチの位置に穴が、ジョグダイヤル部分には切り欠きが開けてある。カバーにはマグネット式スナップボタンを採用。内側には、カード入れ×1とメモリスティック入れ×2がある。6種類のカラーバリエーションのうち4種は表がブラックで、内側とステッチの色が異なる。

価格 5980円
対応機種 CLIE PEG-TG50
カラー ブラウン/ベージュ、レッド、
ブラック/ブルー、ブラック/レッド、
ブラック/ベージュ、ブラック/ブラック
シグマ・スタイル・ジャパン
http://www.xigma.jp/
03-5842-7486

SONY CLIE TG50 ベーシックモデル ブックタイプ

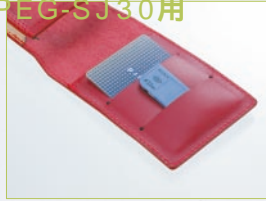


価格 5980円 対応機種 CLIE PEG-TG50
カラー ブラウン/ベージュ、レッド、
ブラック/ブルー、ブラック/レッド、
ブラック/ベージュ、ブラック/ブラック
シグマ・スタイル・ジャパン
http://www.xigma.jp/ 03-5842-7486

TG50専用革ケースの横開きブックタイプケース。縦型のフリップタイプと同様に、CLIEのケースへの固定は液晶部分の上下を挟む位置にある2本の透明ビニールのストラップで行う。ケース下部には脱着防止の革が付いている。カード入れの種類と数、切り欠きや開口、カラーバリエーションの構成はフリップタイプと同じ。ブックタイプのためCLIE本体を収納した状態でキーボードを打つのは不向き。

質実剛健革ケース CLIE PEG-SJ30用

厚手の本革を使って作られたケース。CLIE本体全体をスッポリと収納してホルダーするSJ30専用設計なので、SJ33には対応しない。本体の出し入れがしやすいようにホルダー部上部には切り欠きもある。ボタン部分を含めたケース下部や側面に開口部があり、HotSyncケーブルの取り付けやジョグダイヤルと赤外線ポートの使用、スタイラスの取り出しがケースに入れたまま可能。ただしロックボタンは使えない。カバー裏にはカード入れ×2と大きめの汎用ポケット×1があり、カバーはスナップボタンで閉じる。



価格 8500円 対応機種 CLIE PEG-SJ30
 カラー 濃紺、深緑、黒、濃茶、茶、赤、橙、濃紺×茶、濃茶×茶、白、黄緑、青、生地、葡萄
 アクション
<http://www.s-gouken.com/>
 0438-37-9865

Tungsten Tケース EXモデル ブックタイプ

素材に光沢のないシックな感じのナバレザーをケース表側に、ラムスエードをケース内側に使った革ケース。日本で正式に発売されていないTungsten T専用の日本製ケースは非常に珍しい存在。マグネット式のスナップボタンで力を入れることなく閉じられる。カバーの内側にはカード入れ×2があり、SDカードや名刺などを入れて持ち運べる。カラーバリエーションは全部で4種類だが、ケースの表はすべてブラック。また3種類はケースの表/裏で色が異なる。



価格 5980円 対応機種 Palm Tungsten T
 カラー ブラック/ベージュ、ブラック/ブラック、ブラック/レッド、ブラック/ブルー
 シグマ・スタイル・ジャパン
<http://www.xigma.jp/>
 03-5842-7486



質実剛健革ケース CLIE PEG-NR60/70/NX60/70用

厚手の本革と14色ものカラーバリエーション、そして手作りが特徴のフリップタイプケース。本体下部とカバー上部の2カ所でCLIE本体を固定する個性的な形だが、開く角度によってカバー側のホルダーが液晶画面を隠してしまう。ケース下部のホルダー部にはスタイラスやHotSyncケーブル用の穴が開いている。CF通信カードをCLIEに挿入したままケースに取り付け可能。背面のベルト通しはカバーを閉じるスナップボタンで固定する仕組み。



価格 8500円 対応機種 CLIE PEG-NR70V/70、NX70V/60
 カラー 濃紺、深緑、黒、濃茶、茶、赤、橙、濃紺×茶、濃茶×茶、白、黄緑、青、生地、葡萄
 アクション
<http://www.s-gouken.com/>
 0438-37-9865

Tungsten Tケース EXモデル フリップタイプ

Tungsten T専用ケースの縦開きフリップタイプケース。本体をケース下部にあるホルダー部分に入れるだけでしっかりと固定できる点や、カラーバリエーション、カード入れの構成などは横開きのブックタイプと同じ。本体固定のホルダーにはHotSyncコネクター部分が開口している点も同じ。ただしフリップタイプケースの場合は、本体の上面をふさいで閉じるようになっているため、SD通信カードを本体に挿入したまま持ち運ぶことは困難だ。



価格 5980円 対応機種 Palm Tungsten T
 カラー ブラック/ベージュ、ブラック/ブラック、ブラック/レッド、ブラック/ブルー
 シグマ・スタイル・ジャパン
<http://www.xigma.jp/>
 03-5842-7486

PDAIR WORKSHOP PDAIR Leather Case for Palm Tungsten C 横開きタイプ

Tungsten C/Wに対応した横開きするブックタイプの革ケース。Tungsten本体の取り付けは本体付属のカバーと同じように本体左側面にある溝に固定具を通して行う。本体を取り付けて裏返すとSDカード入れ×4があり、またマグネット式スナップボタンで閉じるカバーの内側にはカード入れ×2、札(名刺)入れ×1が、さらに背表紙部分の内側にはスタイラスホルダー×1があり、実に豊富な収納能力を持つ。革はつや消して柔らかく、低価格ながら高級感のあるケースにまとまっている。



価格 4980円
対応機種 Palm Tungsten C/W
カラー ブラック 罫ザビ
http://www.visavis.co.jp/
E-mail info@visavis.co.jp

PDAIR WORKSHOP PDAIR Leather Case for CLIE SJ33 横開きタイプ

横開き型のブックタイプ革製ケース。CLIE本体の背面と下部の穴をケースのプラスチック製固定具にはめこんで取り付ける。ジョグダイヤル部に切り欠きがあり、ケースに取り付けたままの操作も可能。カバーはマグネット式スナップボタンで閉じるが、SJ33付属のカバーは取り付けたままでも閉じられる。またカバーの内側にはメモリースティック入れ×2、カード入れ×2があり、背表紙内側にもスタイラスホルダー×1がある。さらに取り外し可能な写真入れも付属。このほか、SJ30専用縦開きタイプケースもある。



価格 4480円
対応機種 CLIE PEG-SJ33
カラー ブラック 罫ザビ
http://www.visavis.co.jp/
E-mail info@visavis.co.jp



PDAIR WORKSHOP PDAIR Leather Case for CLIE NX80V/NX73V 縦開きタイプ

このケースの特徴はカバーが本体下方へと開くようになっていた点。CLIE本体を開いて使う場合もカバー裏に収納したカード類が取り出せる。本体は下部をケース中央のホールド部分に差し込んでケースに固定する。PDAIRのほかのケースと同様、ジョグダイヤル部の切り欠きやスピーカー部の開口もあり、取り外し可能な写真ケースも付属。カバーはカード入れ×3、メモリースティック入れ×2で、ベルトで閉じる。ほかに横開きタイプや、NX70V/60用の縦開きと横開きタイプがある。



価格 4980円
対応機種 CLIE PEG-NX80V/73V
カラー ブラック 罫ザビ
http://www.visavis.co.jp/
E-mail info@visavis.co.jp

PDAIR WORKSHOP PDAIR Leather Case for CLIE NZ 縦開きタイプ

分厚いNZ90専用で作られた数少ないケース。革製の縦開きフリップタイプケースで、NZ90の形状に合わせて背面に凹凸がある。本体下部を差し込んでホールドするが、ホールド部分はスタイラスの取り出し部分、電源スイッチ部などがすべて開口しており、ケースに入れたままの操作も問題ない。ジョグダイヤル部の切り欠きやスピーカー部の開口もある。内側にはメモリースティック入れ×2とカード入れ×1がある。取り外せる縦長の写真入れも付属。



価格 4980円
対応機種 CLIE PEG-NZ90
カラー ブラック 罫ザビ
http://www.visavis.co.jp/
E-mail info@visavis.co.jp

InnoPocket Metal Deluxe Case for CLIE SJ33

米InnoPocket社製のSJ33専用メタルケース。CLIE本体をケースに入れてケース背面裏のロックボタンでロックするとケースに固定できる。SJ33付属のカバーは取り外さなくてもOK。ケース側面、上面の各部、リセットスイッチ、コネクター部が開口しているのでケースに入れたままの操作が可能。フタを開閉する際に滑らないように、ケース側面下部に突起がある。メモリスティック入れが1個あるが、CLIE本体をケースから外さないと取り出せないのは残念。ケース内側はネオブレインが張り付けてあり、CLIE本体が傷つくことはない。



価格 3980円 対応機種 CLIE PEG-SJ33
 カラー シルバー 目ビザビ
<http://www.visavis.co.jp/>
 E-mail info@visavis.co.jp

InnoPocket Metal Deluxe Case for Palm Tungsten T

Tungsten T専用メタルケースはほかのメタルケースと異なり、ケースのカラーがアルミシルバーではない。やや微妙に薄いながらもTungsten Tの本体カラーに合わせたカラーになっているのだ。HotSyncコネクター部の開口はもちろん、ケース上面が完全に開いているのでTungsten Tを引き延ばして使うこともできる。また引き延ばししやすいように、背面に切り欠きもあり、細かな配慮がなされている。内側はネオブレインが張られ、Tungsten T本体背面の穴に取付具をはめて固定するようになっている。



価格 4780円 対応機種 Palm Tungsten T
 カラー シルバー 目ビザビ
<http://www.visavis.co.jp/>
 E-mail info@visavis.co.jp



InnoPocket Metal Deluxe Case for CLIE TG50

縦に開くフリップタイプのメタルケース。カバー裏側にはプラスチック製のメモリスティック入れ×2がある。本体収納部分はほかのケース同様、ネオブレインが張り付けてあるのでCLIE本体は衝撃や傷から守られる。各スイッチに合わせて開口しており、背面のスピーカー開口部にはメッシュも張られている。さらにCLIE本体上にあるBluetoothや充電状況を示すLEDが見えるようにも穴が開いている。ケース背面のロックボタンでCLIE本体を固定し、ケース側面下部には滑り止めの突起が付けられている。



価格 4780円 対応機種 CLIE PEG-TG50
 カラー シルバー 目ビザビ
<http://www.visavis.co.jp/>
 E-mail info@visavis.co.jp

InnoPocket Metal Deluxe Case for CLIE NX

このNX70V/60専用メタルケースは横開きタイプになっているのがユニーク。もちろんCLIE本体のカードスロット部の出っ張りに合わせてケース背面が膨らんでいる。側面、上面、底面の各所に開口があり、ケースに入れたままの操作が可能。もちろんCF通信カードも差し込んだままケースに収納できる。背面のスピーカー開口部にはメッシュが張ってあるが、リセットスイッチ用の穴はなし。ケース内側はもちろんネオブレイン素材が張られ、CLIE本体を保護している。



価格 4780円 対応機種 CLIE PEG-NX70V/60
 カラー メタル 目ビザビ
<http://www.visavis.co.jp/>
 E-mail info@visavis.co.jp

BOBLBE-E HIP-BAG

HIP-BAGは文字通り腰に取り付けるバッグ。左側が半円状になっており、右腰に付けたまま座ってもバッグを下敷きにしないようになっている。上面のファスナーを開くとバッグ全体がそのままポケットになっており、大きなものでも収納できる。また左上にカード入れ×3、左下にDリング×2、ペンホルダー×2もある。しかしPalm本体の収納は、別途MD PocketやMULTI PocketをHIP-BAGに取り付けて持ち運ぶほうがいい。

価格 3500円 対応機種 Palm全般
 カラー ブラック、シルバー
 〓BOBLBE-E Concept Store Tokyo
 〓http://www.boblbee.co.jp/
 E-mail shop@boblbee.co.jp
 〓03-3725-8652

CLIE PEG-SJ30用ケースType-ML

丑やのSJ30専用本革手作りケース「Type-ML」のカラーバリエーション。表はカジュアルなデニム地だがケース内側は革とスエード。ただし、スエード地になっている場所は革仕様のケースとはやや異なる。ほかの仕様はまったく同じで、スナップボタンで閉じるカバーやカバー裏のメモリスティック入れ×2、ジョグダイヤル部分の切り欠き、背面のDリングがある。SJ30専用ケースだが、本体カバーを外せばSJ33も収納は可能。

価格 5800円
 対応機種 CLIE PEG-SJ30
 カラー デニム地 〓丑や
 〓http://www.kyoto2001.co.jp/ushi-ya/
 〓075-391-7367

Slip-On Jacket

価格 3400円 対応機種 Tungsten T、Treoシリーズ、CLIE PEG-SJ30/33
 カラー ホワイト/デュアルブルーライン、ブラック/ブラックレザー 〓国産商店
 〓http://www.kawaya.com/
 〓http://www.kawaya.com/mail.html(問い合わせフォーム) 〓E-mail kawaya@kawaya.com

アップル社のMP3プレーヤー「iPod」専用ケースだが、Handspring TreoやTungsten T、SJ33といった小さめのPalm本体なら収納できる。ケース本体は合成素材でできており、中央部にはエナメル素材のブルーのラインを配置。内部はメッシュ地でPalm本体を衝撃からしっかりとガード。背面にはベルクロとスナップボタンの両方で留めるベルト通しとDリングがあり、バッグへ付けたりストラップでぶら下げたりできる。ナイロンと牛革のブラック/ブラックレザーモデルもある。



PORTER TRIP カメラケース

縦13×幅9×奥行き4cmのポーチ型ケース。カメラケースとして作られたものだが、Palm本体の収納にもちょうどいいサイズ。小さなサイズのPalm本体はもちろん、縦長のCLIE NXシリーズも入れられるのだ。外側にはナイロン、内側にはウレタンコーティングが使われ、ケース内の本体も傷つかない。ケース内側前面にはポケット×2とDリングがあり、内側背面部にはベルクロ留めのポケット、さらにカバーにはファスナー閉じのポケットがある。背面にはベルト通しがある。



価格 5000円
 対応機種 Palm全般
 カラー ブラック、グレー、オレンジ、ベージュ 〓吉田
 〓03-3862-1021

PORTER COLLECTOR サングラスケース



価格 7800円
対応機種 Palm全般
カラー ブラック 吉田
☎03-3962-1021

本来はサングラスケースだが、CLIE NXシリーズの本体サイズとピッタリと一致するケース。大きさは横8.5×縦16×厚さ2cm。サングラスケースゆえに内部がスエード地のナイロンになっていて本体に傷がつく心配はまったくない。CLIE本体の出し入れはケース上面のベルクロ留めのカバーを開いてできるが、側面のファスナーを開いてもできる。背面にストラップがあるが、これは取り外せない。ケース外側は、ナイロンテープを編み込んだ生地をステッチワークで縫い留めてズレを防止するという凝ったもの。

BOBLBE-E MD POCKET

本来はポータブル型MDプレーヤーとディスクを収納して運ぶためのケースだが、SJ33にピッタリサイズ。背面には縦に通るベルト通しもあるので、HIP-BAGへの取り付けはもちろん、さまざまなバッグのストラップやベルトに取り付けることもできる。カラーバリエーションは4色あるが、迷彩柄は限定色でナイロン地。ほかのカラーはウェットスーツの素材で作られている。コンパクトながら非常に作りがしっかりしたケースだ。



価格 2000円 対応機種 Palm全般
カラー 迷彩柄、レッド、イエロー、ブラック
☎BOBLBE-E Concept Store
Tokyo ☎http://www.boblbee.co.jp/
E-mail shop@boblbee.co.jp
☎03-3725-8652



BOBLBE-E MULTI POCKET

HIP-BAGへの取り付けも可能なケースでPalm本体だけでなく、デジタルカメラやMP3プレーヤーなどの収納もできる。厚みがMD POCKETよりもあり、ケース前面にはファスナー閉じのポケットがあるので、小さな周辺機器やメモリーカードの持ち運びもできる。ただしNXシリーズ、TGシリーズなどの縦に長い機種は収納不可能。SJシリーズやTungsten Tは収納可能だ。背面にベルト通しがあるのでストラップやベルトへの装着が可能だ。



価格 2500円 対応機種 Palm全般
カラー 迷彩柄、レッド、イエロー、ブラック
☎BOBLBE-E Concept Store
Tokyo ☎http://www.boblbee.co.jp/
E-mail shop@boblbee.co.jp
☎03-3725-8652

BOBLBE-E Multi SCARABEE

女性用に設計されたモデル「SCORPIA」をコンパクトにしたのが「SCARABEE」。Palm本体と周辺機器を一緒に持ち運ぶのにちょうどいいサイズ。裏はメッシュ地で、スナップボタンで留めたベルト通しもある。ストラップも付属し取り外し可能。ケース本体のカバーの開閉は上面の金具で行う。クリア仕上げのカバーは大きくは開かないが、内部には仕切りがあり収納を2つに分けている。小ポケット×1とファスナー閉じポケット×1もある。本店(BOBLBE-E Concept Store Tokyo/東京・自由が丘)のみのサンプル販売。



価格 1万1000円～ 対応機種
Palm全般 カラー レッド
☎BOBLBE-E Concept Store Tokyo
☎http://www.boblbee.co.jp/
E-mail shop@boblbee.co.jp
☎03-3725-8652



Information



ソフトニュース



ハードニュース



業界ニュース



海外ニュース



初のGPS内蔵Palm デバイス「iQue 3600」米国で販売開始

GPS 関連機器の設計製造を手がける米ガーミン社は、Palm デバイスとして初めてGPS 機能を内蔵した「iQue 3600」の出荷を米国で開始した。本体裏側の上部に、跳ね上げ式のプレート型GPS アンテナを内蔵している。付属の地図ソフトと連動して、現在位置を320 × 480ドットのTFTカラー液晶画面に表示できるほか、目的地までの道順を内蔵スピーカーで音声案内することが可能。さらに、同社の「Queテクノロジー」によって、GPS機能と予定表およびアドレス帳を連携させ、検索し

た連絡先やスケジュールを目的地として簡単に設定できる。付属のCD-ROMに収録される地図には、世界の主な都市や道路などを収録した「ベースマップ」と、米国または欧州の詳細地図を収録した「マップソース」の2種類がある。CPUはクロック周波数200MHzのARMプロセッサ、RAMは32MB、OSはPalm OS 5を搭載。SDカードスロットが1基付く。そのほかに、MP3ファイル再生やボイスレコーディングなどの機能を装備。なお、8月上旬時点において、日本での発売は未定。



本体サイズは、幅72ミリ × 高さ128ミリ × 厚さ20.3ミリ。オプション品として、外付け型アンテナなどが用意されている
 価格 589ドル
 販売 米ガーミン社
 URL <http://www.garmin.com/>



RAM容量が32MBに倍増したTungsten Tの新モデル登場

米パーム社は、Tungsten Tの後継機となる「Tungsten T2」を発売した。前モデルからの変更点は、RAM容量が32MBに倍増したこと（ユーザー領域は29.5MB）と、液晶ディスプレイが反射型から半透過型になったこと。グラフィティエリアをカバーで隠すことができるスライダ機構や、5-Wayナビゲーターボタンは前モデルと変わらない。なお、日本語版の発売については、未定となっている。

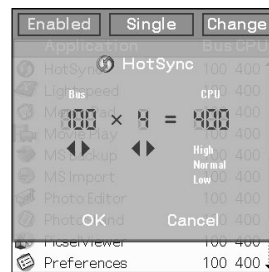


CPUは米テキサス・インスツルメンツ社のOMAP1510（144MHz）、OSはPalm OS 5.2.1を搭載している
 価格 399ドル
 販売 米パーム社
 URL <http://www.palm.com/>



CLIE NXの動作速度を変更できるオーバー&ダウクロックソフト

スウェーデンのクリエビデオ社は、CPUとバスのクロック周波数をアプリケーションごとに増減できるソフトウェア「Lightspeed」をリリースした。対象デバイスは、XScaleを搭載したPalm OS 5搭載のCLIEで、本稿執筆時点ではCLIE NX60 / 70V / NZ90 / TG50をサポートしている。クロック周波数を上げることによってアプリケーションの動作速度が向上し、下げることによってバッテリーの持続時間が延長する。

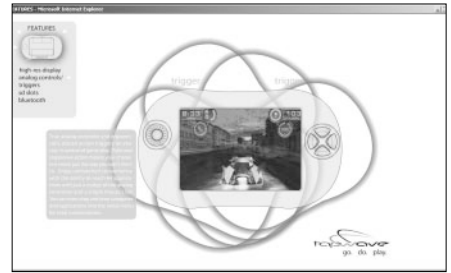


CPUの負荷が大きいビューアーなどではクロック数を上げ、PIMなどでは下げるのがセオリーだ
 価格 19.95ドル
 販売 クリエビデオ社
 URL <http://www.clievideo.com/>

米タップウェーブ社 Palm OS 搭載ゲーム機の詳細を発表

米タップウェーブ社は、コードネーム「Helix」で公表していたPalm OS搭載の携帯型ゲームデバイスについて正式名称を「Zodiac」と発表し、今年10月にも出荷を開始することを明らかにした。同製品はPalm OS 5.2および米モトローラ社のARMプロセッサを採用し、32MBと128MBのRAMを搭載した2つのモデルがラインアップされる見込み。6万5000色表示可能な480×320ドットの横長ディスプレイの左右には、それぞれジョイスティックと4つのボタンが配置される。SDIO対応の

SDカードスロットを2基搭載する。PIMなどの基本機能に加えて、加ATIテクノロジー社のグラフィックアクセラレーター「IMAGEON」やヤマハ(株)のサウンドボードを搭載するなどして、ゲーム機としての性格を極めて強く打ち出している。さらに、Bluetoothを内蔵しているため、複数プレーヤーによる対戦型ゲームを楽しむことも可能。タップウェーブ社は、米パーム社の幹部が2001年に設立した企業。なお、日本語版のリリースについては本稿執筆時点で発表されていない。



米タップウェーブ社のWebサイトでは、Zodiacが搭載する各機能の概要をアニメーションで紹介している
 価格 299ドル(32MB) 399ドル(128MB)(いずれも予定価格)
 米タップウェーブ社
<http://www.tapwave.com/>

SDIO 専用のシイガイズ 無線 LAN カードを今秋にも発売

シイガイズ(株)は、SDカード型の無線LANカード(IEEE802.11b準拠)SD-Link11bを発表した。消費電流15mAの待ち受けモードに加えて、最低限必要な回路以外をすべて停止する同1mA以下の「デュープ・スリープ」モードを搭載。同モードからの再起動時間もおよそ1秒以内と高速。発表時点での対応OSは、ウィンドウズCE.netとPocket PC2002だが、Palm OS 4/5もサポートされる予定。



OEM供給のほか、今秋には一般ユーザー向けに販売を開始。年末までに6万枚の販売が目標
 オープンプライス (¥1万5000円)
 シイガイズ(株)
<http://www.c-guys.jp/>

伸縮自在な HotSync & 充電ケーブル HotSyncボタンが付いてさらに便利に

ユニバーサルシステムズ(株)PDA工房)は、最短11センチから最長81センチまで伸縮可能なHotSync&充電ケーブル「Retractable充電Syncケーブル for CLIE(HotSyncボタン付)」を発表した。ケーブルを巻き取るリール部分にHotSyncボタンが付いており、ボタンを押すだけで簡単にHotSyncできる。パソコンに接続中はPalmデバイスを充電することが可能。CLIE T / SJ / NR / NXシリーズおよびTG50に対応。



USBハブにつなぐと、十分に充電できないことがある。パソコンのUSBポートに接続しよう
 価格 2480円
 ユニバーサルシステムズ(株)PDA工房)
<http://www.pdakobo.com/>

PDA工房のメモリー増設サービス料金を大幅に値下げ

ユニバーサルシステムズ(株)PDA工房)は、同社のメモリー増設サービスの料金を値下げした。標準メモリー容量が8MBのデバイスを16MBに増設するサービスが1万2800円から8800円に、16MBのデバイスを32MBに増設するサービスが1万6800円から9800円になった。32MBのメモリーは、16MBのメモリーと16MBの仮想ディスクとして認識される。増設後は同社のオリジナル保証が付く。
 価格 8800円(16MB増設) 9800円(32MB増設)
 ユニバーサルシステムズ(株)PDA工房)
<http://www.pdakobo.com/>

国際ローミングに対応した CF 型 AirH"端末

本多エレクトロン(株)は、CF(Type)型のAirH"端末「AH-H403C」を発表した。128K / 32Kbpsのパケット通信および64K / 32KbpsのPIAFS方式、フレックスチェンジ方式に対応。台湾の通信会社「大衆電信」のPHS網を利用した国際ローミングを利用できる(ローミング中はPIAFSのみ動作)。Palmデバイスは対応機種となっていないが、CFスロット内蔵のCLIEなどで動作が報告されている。
 オープンプライス(¥6000円)
 本多エレクトロン(株)
<http://www.honda-elc.com/>

PDAIRブランドの黒革製ケース CLIE NX73V / 80V用が発売

(株)ミヤビックスは、PDAIRブランドの革製ケースに、CLIE NX73V / 80V用を追加した。フラップが縦と横に開く2タイプがあり、フラップ内側にはメモリースティックなどを収納できるポケットが付いている。フラップ内側と液晶画面が接触しないように、カバーを取り付けることが可能。HotSyncコネクター部分には切り欠きが入っており、ケースに入れたままHotSyncケーブルを接続できる。
 価格 4980円(縦開き、横開きとも)
 (株)ミヤビックス
<http://www.visavis.co.jp/>



さらに小型になったTreo 新モデル 今秋発売へ

米ハンドスプリング社は、Treoシリーズの新製品として「Treo600」を今秋にも発売することを明らかにした。音声通話およびデータ通信が可能なスマートフォンで、GSM方式とCDMA方式の2モデルが、米スプリント社および英オレンジ社の両ワイヤレス通信会社から400～500ドル程度で発売される予定。従来のTreoデバイスよりもボディーがさらに小型になり、キーボードカバーの付いた折り畳み式からカバーのないストレートタイプに変わる。6万5000色表示可能な160×160ド

ットの液晶画面の下には、片手での操作を容易にする「5-Wayナビゲーション」ボタンを新しく配置。また、640×480ドットのサイズで撮影可能なデジタルカメラを内蔵し、撮った写真をすぐに送信できるほか、登録されている電話番号に関連づけることが可能。CPUおよびOSは、それぞれ米テキサス・インスツルメンツ社のOMAP、Palm OS 5.2.1を採用。内蔵RAMは32MBで、SD/MMCカードスロット(SDIO対応)を内蔵する。なお、日本語版の発売は予定されていない。



JavaScriptをサポートし、ソフトウェアのダウンロードも可能な新しいWebブラウザを搭載する
 価格 未定
 販売 米ハンドスプリング社
 URL <http://www.handspring.com/>



1枚でIEEE802.11bとPHSに対応したドコモのCF型端末

(株)NTTドコモは、PHSと無線LANの両方に対応したCF(Type P-in Free2PWL)型端末「P-in Free2PWL」を発売した。無線LANはIEEE802.11bをサポートし、最大11Mbpsのデータ通信が可能。一方、PHSは同社の定額データ通信サービス「@FreeD」に対応し、最大64Kbpsで通信できる。Palmは正式に対応していないが、通信アダプターを装着したCLIEなどでは、PHSモードで通信できることが一部で報告されている。



@FreeDは月額4880円で使い放題のデータ通信サービス。速度は64K/32Kbpsの回線交換方式だ
 価格 オープンプライス (約1万3000円)
 販売 (株)NTTドコモ
 URL <http://www.nttdocomo.co.jp/>



PDAや携帯をスマートに持ち歩く ケーブルを内側に配線できるウェア

(有)セイコーパワーは、米SCOT-TeVEST社製「電腦ウインドシャツ」の販売を開始した。PDAや携帯電話、MP3プレーヤーなどの小型デバイスを収納できるポケットを備え、ウェアの内側にイヤホンケーブルなどを配線できる仕組みになっている。ポケットの中には取り外し可能なキーホルダーが付属。素材はナイロンで、裏地は背面上側のみメッシュになっており、オールシーズン用。色はブラックのみ。



サイズはS、M、L、XLの4種類で、日本のサイズとほぼ同じ。ウエストを調節することが可能
 価格 9800円(特価)
 販売 (有)セイコーパワー (pocketgames)
 URL <http://pocketgames.jp/>



CLIEと携帯電話を充電できる モバイルアダプター

ユニバーサルシステムズ(株)(PDA工房)は、携帯電話とPDAの両方を充電できる携帯型電源アダプター「C-GEAR05」を発売した。電源アダプター側のケーブルに、充電する機器に合わせたケーブルを接続して使用する。標準でCLIE用と携帯電話用のケーブルが付属。CLIE T/SJ/NR/NXシリーズとTG50、またドコモ、Jフォンなどの携帯電話(機種名は同社Webサイトを参照)に対応する。
 価格 3980円
 販売 ユニバーサルシステムズ(株)(PDA工房)
 URL <http://www.pdakobo.com/>



PocketLingoに投資用語と医学用語の2つの専門辞書

ハーバードランゲージカンパニー(株)は、「バロンス金融・投資用語辞典」、「アメリカン・ヘリテイジステッドマン医学辞典」をそれぞれ完全収録した辞書ソフト「PocketLingo Finance」同「Medical」を発売した。見出し語はそれぞれ、約4000語と4万5000語。インクリメンタルサーチや単語カードなどの機能を搭載し、ハイレゾ画面とCLIEのジョグダイヤルをサポートする。Palm OS 3.5～5に対応。
 価格 2550円(Finance)、3500円(Medical)
 販売 ハーバードランゲージカンパニー(株)
 URL <http://www.harvardlanguage.com/jp/>



テレビやカーナビも搭載した 超多機能PDAが韓国で発売

韓国サムスン・エレクトロニクス社は、携帯電話、デジカメ(30万画素、動画撮影機能付き)、MP3プレーヤー、テレビ、カーナビゲーションシステムなどを搭載した多機能型PDA「MITs M400」を発売した。OSには、同社と米マイクロソフト社が共同開発したPocket PC 2002 Phone Editionのハンゲル版を搭載。RAM容量は標準で128MBだが、512MBまで拡張することが可能。
 価格 99万ウォン
 販売 韓国サムスン・エレクトロニクス社
 URL <http://www.samsungelectronics.com/>

パームウェア対応速報

主要ソフトのPalm OS 5.0への対応はほぼ完了か。新機種「Zire 71」に対応するソフトも登場。
文/小野寺 浩二

NOW!
Update

アイコンの見方

	256色カラー		メモリスティック
	65000色カラー		SD
	ジョグ		CF
	ハイレゾ		パイプレーション/ LEDアラーム

すべてCD-ROMに収録

OS 5搭載CLIEの壁紙やシルクスキンに対応



Display Theme Changer

Ver.0.1b

作者 今関 弘明 価格 版 容量 80KB
URL <http://www.jade.dti.ne.jp/imazeki/palm/>

「TnSilkChanger」の後継ソフト。テーマファイルを用意することでCLIE Lancherのスキン、CodeDiverの壁紙、シルクスキンを切り替えられる。OS 5以上のCLIEシリーズ対応。

Display Theme Changerに対応



CodeDiver

Ver.1.1Beta3

作者 今関 弘明 価格 シェアウェア(1200円) 容量 50KB
URL <http://www.jade.dti.ne.jp/imazeki/palm/>

CLIE NX/NZ/TGシリーズにおいて、アプリケーションごとにフォントのサイズやジョグアシストの使用の有無などを設定できる。「Display Theme Changer」に対応。

CLIE NX80Vに暫定対応



KeyQuick

Ver.1.1Beta1

作者 今関 弘明 価格 シェアウェア(1200円) 容量 12KB
URL <http://www.jade.dti.ne.jp/imazeki/palm/>

CLIE TG50など、OS 5搭載CLIEのハードキーボードをより使いやすくするソフト。今回はCLIE NX80Vでコントロールタックが機能しないことなどを修正した。

5-Wayナビゲーター、OS 5.0に対応



WDIC

Ver.1.3.00

作者 ekuta 価格 フリーウェア 容量 64KB
URL <http://www.5b.biglobe.ne.jp/ekuta/>

ウィンドウ用辞書検索ソフト「PDIC」の辞書データを利用できるソフト。履歴機能やリンク機能などを備える。Tungsten Tなどの5-Wayナビゲーター、OS 5.0に対応。

OS 5、ハイレゾに対応



PenPenCol

Ver.2.7

作者 瀬古 茂幸 価格 フリーウェア 容量 93KB
URL <http://pamupamu.tripod.co.jp/>

ハイレゾに対応し、4種類の色を使ってカラフルな描画が可能な手書きメモソフト。画面を4分割、16分割して縮小表示できるのが特徴。Palm OS 5の高解像度に対応した。

OS 5の高密度アイコン、5-Wayナビゲーターに対応



Pico

Ver.2.6

作者 Shirou I 価格 フリーウェア 容量 98KB
URL http://plaza9.mbn.or.jp/shirou_bb/index-ja.html

データベースビューアー。SDカードやメモリスティックなどの外部メディア上のデータベースも閲覧可能。OS 5の高密度アイコンに対応、5-Wayナビゲーターをサポート。

OS 5、ワイドハイレゾに対応



SilverScreen Plus

Ver.2.9.9

作者 米ポケットセンセイ社 価格 シェアウェア(\$24.95)
容量 291KB URL <http://www.pocketsensei.com/>

好みのテーマファイルをインストールしてホーム画面を大幅にカスタマイズするランチャー。外部メモリーをサポート。「Plus」版になってOS 5、ワイドハイレゾにも対応。

ワイドハイレゾ、OS 5のスマールフォントに対応



A5

Ver.0.1e7

作者 rg.mirrorz 価格 フリーウェア 容量 173KB
URL <http://rg.mirrorz.com/>

標準の予定表とTo Doの項目を1週間ぶんまとめて表示するスケジュール管理支援ソフト。各所のカラーを自由にカスタマイズ可能。ワイドハイレゾやOS 5のスマールフォントにも対応。

Tungsten CとZire 71をサポート



BugMe!

Ver.4.3.3

作者 米エレクトリックポケット社 価格 シェアウェア(\$19.95)
容量 235KB URL <http://www.electricpocket.com/>

アラーム機能付きの手書きメモソフト。カラーに対応し、多彩なボタンにより直感的な操作が可能となっている。Tungsten CとZire 71をサポートする。

CLIE PEG-NX73V / 80Vをサポート



GuiPar

Ver.0.84

作者 SpaWare 価格 フリーウェア 容量 19KB
URL <http://spaware.tripod.co.jp/index.html>

パームでギターをシミュレートできるソフト。アコースティックギター、エレキギターの選択やエフェクトの選択が可能。CLIE PEG-NX73V/80Vをサポート。

#012

UX50は無線LANサービスの
ブレイクスルーとなるか

文 / 取材 M.Hirose

この連載では毎回、モバイル機器向けの新技术を取り上げているが、今回はいつもとは趣向を変え、ソニー(株)の新製品「CLIE PEG-UX50」の通信環境について考えてみようと思う。

無線LANとフルキーボードを搭載した製品の中では、世界最小・最軽量となる「CLIE PEG-UX50」(以下、UX50)。発表以来、ユーザーの反応はさまざま。驚きと称賛の多い中、期待していた機種だけに不満な点もクローズアップされている。いわく、CFカードスロットがない、縦表示にならない、ハードボタンの数や位置など。特に目立つのは、CFカードスロットがないことへの不満だろう。

CFカードスロットがないことは国内で一般的に普及しているCF型の定額制PHS端末を使えないということの意味するが、私の場合には特に必須であるとは思わなかった機能であったため、デメリットとは思えなかった。むしろ、NX70V用として購入し、使うたびに装着しなくてはいけなかった無線LANカードを持ち歩く必要がなくなりそうだという点に魅力を感じている。

実は筆者も多くのPDAユーザーと同じように、いつでもどこでも通信できるモバイル環境を欲しいと思い、ノートブックパソコンやほかのPDA、Palmデバイスでも定額制PHS端末を使ってみた。しかし、いずれも費用対効果の面で納得がいかず、断念することになった。

なぜだろうか？ いちばん大きかったのは速度だ。

ちょっとした待ち時間にメールをチェックしたい、Webページを見たいと思っても、接続するまでのネゴシエーションの時間、そして、PHSを通してデータを受信する時間は意外にかかる。通信中に移動している場合にはさらに遅くなるため、立ち止まる

か座って作業することになる。そして、文字入力をする場合には座っているほうが楽なため、結局は店でコーヒーでも飲みながら……ということになる。しかし、店内に入れば入ったで電波状況が悪いこともあり、さらに最大限、電波状況のいい環境下でアクセスできたとしても、ダウンロード速度は自宅の環境に及ぶは

ずもなく、いつも快適に見ていたページの表示も時間がかかる。ちょっとした空き時間、乗車時間、打ち合わせの時間は終わりに近づいているのに、目的の情報を得ることができない。これでは、なんのためのモバイルなのかわからなくなった。

モバイル通信は魅力的だが、私の場合にはここまでストレスを感じながら、月額数千円を支払い、通信環境を維持することに魅力を感じなかった。もちろん、これらの感じ方には個人差があるだろう。そもそもPDAというのは自由度が高いため、使うユーザーの数だけ使い方がある。今のPDAとPHSベースの通信では、私が必要とする環境が構築できないというだけだ。

そして、UX50は、本来ストレス・レスを目指したPalmデバイスにおいて、私がストレスなくしては行えなかったモバイル通信環境を一新する魅力的な通信機種として映っている。

これは過去モバイル通信を試み、同じような理由から断念したユーザーも感じていることなのではないだろうか。

しかしながら公衆無線LANは首都圏では確実に増えてきているものの、まだまだPHSがカバーするような広範囲での使用は難し



い。これについてはぜひとも地方もカバーするエリアの拡大を期待したい。しかし、自分の用途として「PHS同等のエリアカバー」が必須かと考えると答えはノーだ。かえって、レストランやファーストフード店でコーヒーを楽しみながらのほうが総合的に見て快適といえる。

また、現在では公衆無線LANの場所は地図サイトなどでも検索が可能だ。明日、行く場所の近くにある公衆無線LANリストや画像をHotSyncしておけば、場所で悩む必要もないだろう。

最近では自宅、職場に無線LANを使っているところも多い。これらの場所では、追加出費なしで無線LANを利用することができるだろう。公衆無線LANにもまれではあるが無料のお店や、ADSL契約に公衆無線LAN使用料金が含まれているところもある。エリアカバー率は決して高くはないが、ちょっと工夫することで安価で快適なアクセスも可能ではないだろうか。

公衆無線LANサービスのビジネスモデルについては、いまだにはっきりとしないのが現状ではあるが、UX50登場を機に、エリアの拡大や、サービスレベルの向上を期待したい。

CLIE Plus Magazine

今年5月に発売されたCLIE SJ33のカラーバリエーションは、新色であるだけでなく、さまざまな機能の向上が図られている。一体、どのような点で改善されたのだろうか。また、大容量化したメモリースティックProのパフォーマンスも検証する。

第1回

SJ33カラバリとメモリースティックProを検証する

文 なる

カラバリで改良されたSJ33のバックボタンとジョグダイヤル

前号でバックボタンの改良品を自作した直後に、SJ33のカラーバリエーションとして「スフィアブルー」と「ステラホワイト」が追加発売された。この2色を調べてみると、色が変わっただけでなく、バックボタンやジョグダイヤルが改善されていることに気づく(写真)。バックボタンは形状が変更されて押しやすくなった。従来は突出部分が平らで出っ張りの小さいバックボタンだったのが、追加モデルでは本体の曲



写真 2色のカラーバリエーションは、バックボタンとジョグダイヤルが改良された。微妙な差だが、指先の感覚で操作する部分だけにその効果は大きい

面に沿って背面側が低くなるように斜めに角度がついた。背面側のボタンの高さが、初期のSJ33のバックボタンと同じくらいになり、全体として出っ張りが大きくなった。これによって、従来モデルのようなボタンの裏側の角を押していた感覚がなくなり、かなり押しやすくなっている。

また、ジョグダイヤルに関してほんの0.1~0.2ミリほどだが、突出が大きくなった感がある。ジョグダイヤルの直径が変わったのか固定位置が変わったのかは見極めることができないが、たったこれだけの違いで、一度の指の動きで標準ランチャーのアイコンを2つほど多く移動できるようになった。本稿の執筆時点では、併売されているSJ33のルーセントブラックにこの改善は見られない。これから買うのであれば、スフィアブルーかステラホワイトを選択するのがいいだろう。

体感速度も わずかにアップした

標準のルーセントブラックとそれ以外のカラーバリエーション4色では、システムの最適化に違いがあり、体感速度が変わ

っている。最初に気づいたのは、スフィアブルーのSJ33を使い続けたあとに、友人のルーセントブラックを触った瞬間だった。ほんのちょっとの差だったので、Hackなどの割り込みの違いくらいにしか考えなかったのだが、ハードリセットを行ったあとも若干速度が違うようだった。

例えばランチャー上にハイレゾのアイコンが多く存在する場合、それらを表示する直前に一瞬の「間」が存在するが、この間カラバリの4色はブラックに比べてほんの少し短いのだ。そこで、ランチャーでハイレゾのアイコンを含むカテゴリーとそれ以外のカテゴリーを切り替えて表示させるテストを行ってみた。一度の切り替えでははっきりわからないくらいの差だが、連続で100回ほど切り替えて表示をさせると、はっきりとした違いが表れた。これは表示部のソフトの問題だけではなく、全体のチューニングによるものなので、アップデートで対処できる問題ではないと考えられる。しかし、Hackなどを入れて使っていると、その割り込みに要する時間に紛れてしまっただけで気にならない程度に速度差であるし、いずれか1台のみを使っている場合に

CLIE FAQランキング

協力 ソニー(株) ネットコミュニケーションカスタマーリンク(NCCL)

順位	質問	回答
1	インターネットに接続できない、電子メールの送受信ができない。	環境設定の「ネットワーク」や、CLIE Mailの「アカウント設定」における設定事項などを確認する。
2	USB接続でHotSyncができない場合の確認事項。	パソコンの対応OSやHotSyncマネージャの起動確認、ドライバーの再インストールなど、5つの項目についてチェックする。
3	電源が入らない場合の確認事項。	接続先の電話番号、またはユーザー名、パスワードが正しく設定されているか確認する。
4	致命的なエラーや予期せぬエラーが発生する場合がある。	メモリーの空き容量が十分でない場合や、バッテリーの充電が不十分である場合など、4つのケースを確認する。
5	データのバックアップおよび復元方法。	標準PIMはCLIE Palm Desktopの「ファイル」メニューにある「エクスポート」/「インポート」でバックアップ/復元を行う。

(詳細は<http://www.nccl.sony.co.jp/>の「よくあるお問い合わせ」を参照)

ソニー(株) クリエネット相談室 室長 藤本 直さんよりアドバイス

新機種のPEG-UX50が発売となりました。この機種は、ワイヤレスLANを内蔵しており、ワイヤレスHotSyncでパソコンと同期させると便利です。新しく公開した「解決!「クリエ」バイブル」にて、HotSyncの詳しい解説を行っておりますので、こちらもご参照ください。

解決!「クリエ」バイブル

<http://www.nccl.sony.co.jp/howto/>

は、特に気にする必要のない問題かもしれない。3代目になるスフィアブルーとステラホワイトでは、ジョグの改善も含めてOSの最適化もされているようなので、より使いやすくなったといえる。

メモリースティックProの実力を検証する

高速なデータ転送と大容量を実現したメモリースティックProが発売された。これを使うためには、NX70Vなどではアップデーターをインストールする必要があったが、NX73VとNX80Vは標準で対応した。この2機種種のメモリースティックProにはPro対応のロゴがシルク印刷され、正式なサポートをアピールしている。果たしてその実力はどのようなものだろうか。OSとCPUの差があるので純粋な比較にはならないが、NX73V、NX70V、およびPalm OS 4搭載デバイスのメモリースティックのアクセス速度を比較することを目的として、「MS Backup」に要する時間を比較してみた(グラフ)。

128MBのメモリースティック(MSA-128A)では、T600C(CPUクロック数33MHz)とSJ33(同66MHz)で、クロック数の違いがはっきりと結果に表れている。しかし、Palm OS 5の200MHzデバイスについては、クロック数の違いほど速度差が大きい。これがメモリースティックのアクセス速度の限界なのだろう。また、アップデーターを適用したNX70VでメモリースティックPro(MSX-256)を使った場合でも、MSA-128Aとの速度差はあまり出ない。アップデーターを適用した場合は、メモリースティックProが使えるようになるだけで、メモリースティックProが本

来備えている高速なアクセス機能には対応していないことがわかる。しかし、NX73VでMSX-256を使った結果をみると、MSA-128Aと比べて約1.5倍の速度が出ていることがわかる。標準で対応しているために、メモリースティックProのパワーをフルに引き出しているからだ。

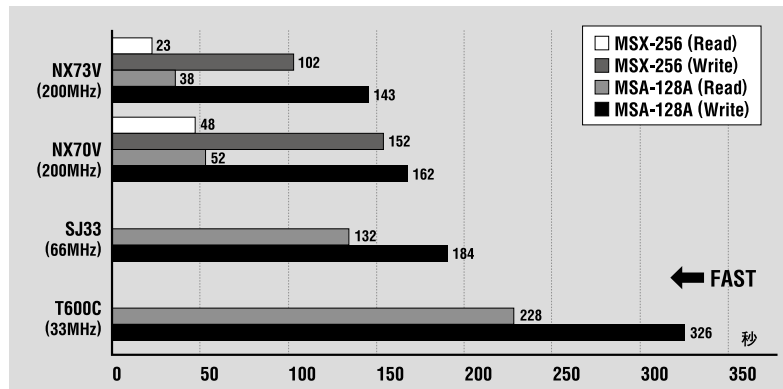
以上のことより、メモリースティックProは高いアクセス速度を備えていることが確かめられた。では実際に使う場合にはどのような利点があり、また注意点が あるのだろうか。動画の再生を例にとりて考えてみる。例えば、T600CやSJ33、T650Cでは、CPUの違いが「Kinoma Player」を使った動画の再生にははっきり表れる。しかしNX70VとNX73Vで「Movie Player」を使って動画を再生しても、メモリーカードやCPUの違いがあまり出ない。これは、Movie PlayerがもともとNX70Vなどのために作られたソフトであり、高速アクセスが可能なMSX-256などを考慮していないために、その速度を生かし切れていないからである。

このことからMSX-256や、同512、同1GBを使っても、動画系のソフトを使う場合は、

今のところ大容量であること以外にメリットはないといえる。しかし、大きな静止画像の読み込みや、データのバックアップ/リストアなどではその威力を発揮する。また、NX70Vはアップデーターで対応しているため、外出先でハードリセットを行った場合、MS Backupのデータが入っているメモリースティックProから直接リストアできないという致命的な問題がある。そのため、NX70VでメモリースティックProを使う場合は、データのバックアップもしくはメモリースティックPro対応のためのアップデーターだけでも、ノーマルのメモリースティックに保存して持ち歩く必要がある。

これらのことを考えると、NX73V/NX80Vなどの正式対応機種では、コストの許す範囲でメモリースティックProを使うのがベストだ。しかしNX70Vなどの機種では、大容量の空きメモリーを要する動画ファイルの保存などの目的がなければ、今のところメモリースティックProを使う必要はあまりないといえる。これらのことを踏まえて、自分の用途に合ったメモリースティックを選ぶのがいいだろう。

グラフ メモリースティックの種類とアクセス速度



MS Backupを使って250個のファイル(合計9943KB)のリード/ライトに要した時間T600CとNX73Vでは、最大で10倍近くの速度差があることが読み取れる

アップデーター情報

CLIE アップデーター情報 8月1日までに公開されたアップデーターから主なものをピックアップ

対象機種(すべて国内向けモデル)	対象ソフト	アップデーターの概要
NZ90、NX60/70V、TG50	Image Converter 1.0	静止画変換の際に既存のファイルに上書きする必要がある不具合を修正する。
NX73V、NZ90、TG50、SJ33	Palm Desktop v4.1	パソコン上のほかのソフトの影響によって、まれにアドレスの同期ができなくなる不具合を修正。Palm Desktopの「ツール」メニューの「オプション」におけるアラーム設定に関する不具合を修正する。
NZ90、TG50	Bluetooth環境ユーティリティ、CLIE Viewer	Palm OS 5.0以上のBluetooth内蔵CLIEにおいて、Bluetoothプログラムをアップデートし、Bluetooth経由でのファイル受信で起こる不具合を修正する。また、CLIE ViewerにBIP対応デジカメやパソコンと画像を送受信する機能を追加する。
NX60/70V/73V/80V	Bluetoothモジュール(PEGA-MSB1)専用のBluetooth環境ユーティリティ、CLIE Viewer	Bluetoothモジュール(PEGA-MSB1)用のアップデーター。アップデートされる内容は上の欄とほぼ同じ。
NZ90、NX60/70V、TG50	Macromedia Flash Player 5	MP3形式で保存されたコンテンツ内の音声を再生できるようにするなど、オーディオ再生機能を拡充するほか、英文テキストのコピー&ペースト機能を追加する。

(詳細は<http://www.ncccl.sony.co.jp/download/>を参照)



POBox

POBox(Predictive Operation Based On eXample)は、入力した文字列に該当する単語だけではなく、次に使われるであろう語句や接続詞をも予測して入力候補を表示する画期的な入力システムだ。開発のヒントなどを、開発者である増井氏に伺った。

快適な検索の仕組みを取り入れた入力プログラム

ユーザーインターフェースの研究から生まれたPOBox

POBoxを開発したきっかけをお聞かせください。

'86年ごろから、コンピューターを使いやすくするためのユーザーインターフェースの研究を行ってきました。何度も同じ操作をするのは面倒なので、システム側で予測することでユーザーの操作を減らせないかというアプローチを考えてきたのです。

通常、Webサイトなどで検索する場合は文字列を入力してから検索キーを押し、しばらくしてから結果が出てきます。これは、結果が操作に対してリアルタイムではないので、インターフェースとしては「わかりにくい」ということになるわけですね。検索条件を入れたり、変更したりするやいなや

結果が返ってくる、Palmデバイス標準のアドレスに搭載されているインクリメンタル検索のようなものが望ましい。それを我々インターフェース研究者は「ダイナミックエリ」と呼んでいます。

ほかにもマウス操作やペン操作を利用して、キーワード群を滑らかに開いたり閉じたりといったかたちでわかりやすく検索できる「ズーミングインターフェース」や、多少間違っても近いものを検索してくれるあいまい検索などを研究したり、実際作ってきました。

その上でわかったことは、こういった検索の仕組みを入力にも使えるのではないか、ということです。入力はある程度適当でもよく、しかも次に入力されるであろう言葉を予測できれば、入力が格段に楽になるのではないかという考えから、POBoxにはあいまい検索が入っています。

通常のインクリメンタル検索で日本語を検索する場合、検索エリアにひらがなや漢字を入力して初めて検索結果を表示しますが、POBoxは一度使った言葉であれば、ローマ字の一部を入れるだけで候補が表示されるのが特徴です(図1、2)。特に宣伝していないので、実はあまり知られていないんですけどね。

同僚の勧めにより開発されたPalm OS対応版

PDA用として最初にPalm OS版を開発したのはどうしてでしょうか。

最初は、特にモバイル端末やPilot用に開発しようと思っていたわけではないのです。UNIXやウィンドウズ用のPOBoxを開発していたころ、同僚に「Pilot(当時のPalmデバイス名)にこそ手間がかからない入力方法が望まれているのだ」という人がいて、それなら搭載してみようかと。当時はPilotな

んで知りもしなかったのですが。

それに、当時のインターフェース研究はワークステーションを使ってやるものでした。エンジニアはでっかいモニターの前でキーボードを自在に操りますから、UNIX版のPOBoxを作っても周りのエンジニアはペン入力の必要がないために誰も使ってみてはくれなかった(笑)。

もう1つ、Pilot版は、普段私がいっているUNIXで開発できるのがうれしかった。「gcc」というクロスコンパイラ(別の環境で実行できるコードを生成する開発言語)のおかげで新たに「CodeWarrior」を導入しなくてもよかったので、やってみようという気になりました。今も開発にはその環境を使っています。

現在、POBoxが搭載されている製品にはどういったものがありますか。

国内でもPalmの人気上昇のおかげでPOBoxも話題になり、NewtonやウィンドウズCEへも移植されました。製品として正式に搭載されたものとしては、ソニー(株)製のワイヤレス液晶テレビ「AirBoard」や携帯電話などがあります。

Palm版が、AirBoardへの搭載に貢献したのでしょうか？

そうかもしれません。社内で成果を発表しても、社内の人たちはなかなか見てくれないんです。社外で流行って初めて注目してくれる。メール機能があるカムコーダーやカーオーディオ、プリンターなど、意外なところでも使われているようです。製品販売後に「入れといたからね」と報告されることもあるので、ほかにもあるかも(笑)。

知ってる人が少数派？
「Drag & Drop」との連携

POBoxには知られていないTipsやイースターエッグはありますか？



増井 俊之 氏 (ますい・としゆき)

東京大学大学院工学系研究科電子工学修士課程修了後、シャープ(株)やソニーコンピュータサイエンス研究所を経て、独立行政法人 産業技術総合研究所にてユーザーインターフェースを研究中。「QPocket」「PalmWiki」などのPalmウェアも公開中(☎<http://pitecan.com/>)

実はマニュアルに包み隠さず書いてあるので、秘密も何もないのですが、マニュアルに書いてあっても誰も使ってくれない機能は満載ですね(笑)。POBoxはモジュール呼び出し機のようにもなっていて、福本修仁さんが作ったユーティリティー「Drag & Drop」のモジュールをサブルーチンとして呼び出せるんです。例えばぼしたかのりさんが公開している「CalcPad」に含まれているDrag&Dropモジュールを使えば、計算式を入力することで計算結果も選択肢として選べるし、「TimeStamp」モジュールでは、日付やタイムスタンプを入力できる(図3、4)。私自身、タイムスタンプ機能は重宝していますよ。

手書き文字認識に対応したバージョンでは、ストロークを入力するたびにインクリメンタルに検索を行い、そのようなストロークを含む漢字の入った単語を候補とします。また、左右2つある手書き入力エリアで、左側が空欄のまま右側に漢字を記入すれば、その漢字を使った熟語も検索します。仮に右側のエリアに「入」の第1ストロークを書くだけで「購入」が候補になる、といった具合ですね。手書き認識ソフトにありがちな「全部を書き切るまで検索できない」ということがないように、と開発しました。

それからPOBoxには、その状況に応じた予測をする機能が盛り込んであります。同じ文字列でも、アドレスに入力した結果と予定表やメモ帳へ入力した結果が違うことがあるのですが、お気づきいただけましたでしょうか。これは、それぞれのアプリケーションで求められる結果が異なるため、それに対応したということです。例えばメモ

帳で「か」と入力すると「会議」が候補になるが、アドレスでは「神奈川」「金沢」などが候補となる、というような。アプリケーションごとに持っているちょっとした辞書を優先するようになっています。

野望は「検索と入力の統合」とそれらを生かした「図形編集」

今後の展開としてはどういったことを考えられていますか。

コンピューターで行うことって、ほとんどが検索じゃないですか。漢字変換が辞書を検索することで成り立っているのはもちろん、メールを書くときも、まずはメールプログラム探しから始めて、メールアドレスや引用する内容もどこかに保存されているものからコピーしてきたりする仕組みでしょう。とにかく検索が大きなウエートを占めているので、いちいち検索条件を入れないと探せないという現状のプログラムをなんとかしたいと思っています。

それから、内蔵してある辞書の検索ではあらかじめ準備しているものしか出てきません。これからはネット全体を辞書にするという考え方がいいと思うんです。わからない英単語の意味をWebサイトで調べると、その言葉がいま現在、どういう場面で使われているかまでわかることが多いですよ。辞書の例文は時間とともに古くなって死んでしまうことも多いのですが、インターネットの情報は生きています。それに、興味のある生情報に触れたほうが、絶対に覚えが早いでしょう。それを考えると、PDAでこそインターネット上にあるデータベースを活用するネットワーク的な力が生きてくるのでは



ないかと思うのです。

もう一つ、大きな野望を持っているんですよ。それは「検索と入力の融合」。全文検索システムは、テキスト情報を解析して高速に結果を出せるインデックスを持つ仕組みになっているのですが、そのインデックスから関連テキストがわかりますよね。これを一種の辞書と考えて、例えば「信濃町」のあと「Ke」と入力されたら、その住所を持つ「慶應病院」を表示する、といった感じのものを作りたい。

そして、もっと検索と入力を融合させようと考えているのが「図形編集」です。

どういうことですか？ 意味がよくわからないのですが……。

画面に表示したい図を、メニューから選ぶのではなく名前を入力して候補を選べるようにする、ということです。「ひこうき」という(または「hikou」程度の)文字列を入力すれば、飛行機の絵が表示されるといったように、テキスト入力と同じ感覚で絵を描けないか、と。

これにより、飛行機の絵にはひこうきという「読み」、つまり、絵に検索のタグが付くことになりましたよね。検索ができると入力に使える。次に飛行機の絵を描くときは「ひこうき」と入力すれば候補を出すことができるわけで。あまりこれをやりすぎると使いにくくなるかもしれませんが、入力、検索/図形の融合 研究材料としては多様な興味を感じています。



図1、2 一度入力確定した文字であれば、アルファベットを数文字入力するだけで変換候補を表示する

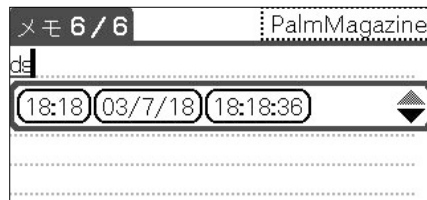
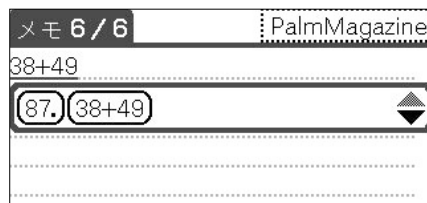


図3、4 「CalcPad」(上)「TimeStamp」(下)のように、公開中のDrag&Dropモジュールがそのまま使える

CLIE NX73V/80Vに標準搭載され、快適な漢字文字認識が話題のデクマ手書き入力。スウェーデン発の日本語入力プログラムというユニークな製品について、日本のユーザーをサポートしている亀岡 / 水野両氏に開発の背景を語っていただいた。

認識率の高さと秀逸なインターフェースを誇る製品



亀岡 広海 氏 (かめおか・ひろみ)

デクマ エービー アカウントマネージャー。日本国内でのセールス、マーケティングなどを担当している(図<http://www.decuma.com/jp/>)

一風変わった「デクマ」という製品 / 社名の由来はギリシャ神話

まず、デクマ エービーという企業について教えていただけますか。

デクマ エービーは、スウェーデン南部のルンドという街にある、ルンド大学から発祥したスタートアップ企業です。'99年11月に、グンナー・スパール教授、カッレ・オーストローム教授、リカルド・ベッティルソン博士という3人の数学者が創業しました。同大学の横にはイデオン・サイエンスパークという、大学で出てきたアイデアなどをビジネスとして育てていくコンセプトの施設があり、そこにオフィスを構えています。携帯電話会社のエリクソンも、数年前はそこにオフィスがあったんですよ。

デクマという名称の由来は何ですか？

ギリシャ神話に登場する計量の神様の名前なんです。人が生まれたときにその人の人生の長さを決めてしまうというある意味、

恐ろしい神様だそうですが……。創業者が数学者の集まりなので、この神様の名前をいただいたそうです。デクマには約20名が在籍してまして、うち7名が数学や工学分野の博士号を取得しているのです。

手書き文字認識というジャンルに取り組むようになったキッカケは？

数理工学研究にコンピュータービジョンという分野があり、複数の平面画像から立体画像を算出するという技術があります。創業メンバーが研究していたこの技術が文字認識に生かせることがわかったため、会社を設立しました。まず認識エンジンが先にあり、それを文字認識へと応用しました。

「国内で開発したもののよりも使いやすいのでは？」という評価

日本語版はどのようにして開発したのでしょうか？

開発はすべてスウェーデンで行いました。もともと「Decuma Latin」という7カ国語に対応したソフトを1年強で開発したのですが、プロトタイプができた時点で、この手法がほかの言語にも使えるのではないかというアイデアが出ました。そこでまず、手書き文字認識のマーケットが大きいと思われる中国語版の開発に取りかかり、日本でも同じような漢字を使っていることから日本語版の開発も始めたのです。

これだけの日本語認識率を誇る製品をスウェーデンだけで開発したのですか。

もちろん何度も来日して、データ収集やテストを行いましたよ。日本のメーカーさんからも、やはり「日本語入力プログラムをスウェーデンで開発だって？」と驚かれます。でも実際に触っていただくと、「最初は冗談かと思ったけど、とても使いやすい。開発に際しての目の付けどころが、日本人とは違うのだろうか？」とおっしゃっていただけます。

デクマが特許を取得した認識技術は、「ジ

オメトリカル・インバリエント・テクノロジー」と呼ばれるものに基づく、これまでになくユニークなものです。また、ユーザーインターフェースデザインにも力を入れているのが特徴でしょう。手書き文字認識はどうしても100パーセントの認識率にはできませんし、書き間違えも生じます。それをトータルで効率よく入力できるようにした点が、ユーザーの皆様にも認められている要因ではないかと考えています。

各国の文化が盛り込まれたデクマのインターフェース

漢字、ひらがな、アルファベット、数字などの文字種が背景色で判断できるデザインが素晴らしいですね。

中国語版の開発時から、どうしても同じ筆跡になって誤認識が生じる文字がありました。それをどう解決するかというときに、ひと目見て直感的に使えるものじゃないとダメだという結論になり、色の違いがいちばんわかりやすいのではないかというアイデアが出たのです(図1~4)。日本語ではさらに文字種が増えたため、これは日本語版で初めて実装した機能です。

ユーザーインターフェースデザインはマグナス・ノルデン・ハーケが担当していますが、彼はユニークなスウェーデン人で、人生の半分以上を中国語に捧げている専門家です。中国語講師も経験し、それまでスウェーデンにはなかった中国語~スウェーデン語の辞書の編纂者でもあります。その後はITに興味を持ち、エリクソンで中国向け携帯電話のユーザビリティの指揮も執ってきています。

視線移動なしで、入力エリアで次候補を選択できるのも快適ですね。

次候補選択の9つのマスに分かれた画面は、中国で書道家が使っていた「九宮格」と呼ばれるフォームが基になっています。また、日本語版の文字入力エリアが4マス

なもの、2文字、4文字の熟語が多いこと、それらのひとマスが2分割になっているのは、子供たちが文字を習うときに、そのデザインのフォームで習得していくことで、文字を書く場所だということがわかりやすいからです。これは、多言語版、中国語版も共通したコンセプトで、各国で文字練習に使われるフォームがデザインされています。彼は、各国の練習帳を買いあさって研究してるんですね(笑)。

それと、表面が紙のようにめくれて裏が少し見える入力画面のアイコンですが、これにも日本の文化が反映されています。マグナスいわく、「このデザインは十二単を意識した」のだと……。

平安時代の衣装の、十二単ですか？

はい。後ろに何か見えてはいるが肝心なところはベールに包まれた日本の独自の奥ゆかしさを、あの入力画面から君は読み取れないのか、と言われました(笑)。以前、十二単について日本人と話したときの印象が鮮烈だったようです。

ほかにも、デクマは書くことにまつわる文化を重要視していて、認識させた文字をアプリケーションに送るコミットボタンを右下に付けたのも、空中に文字を書いてみたときに多くの人は確認が終わると最後にタップ操作をする……という行為に基づいたものです。また、文字を傾けて書いても大きさが違って、問題なく認識します。文字の上から横線を引いて削除できたり、他言語版では文字を修正するときもなぞり書きして書き換えられたり、V字のマークを入れて挿入するといったインターフェースも備えています。

日本語版でも英文は多言語版のようなインターフェースが使えるら、と思うのですが、融合する予定はないのですか？

多言語版であるDecuima Latinは、文字の書き方などの文化の違いから、そのまま日本人が使うと少し使いにくい操作性になっています。日本語版でも英数モードをより快適に入力できるような検討は進めていますので、今後にご期待ください。各国語バージョン向けに開発を進め、いいと思われる点は各バージョンにフィードバックしていますので。

イースターエッグやTipsなど、隠され

た機能はありませんか？

特にありませんが、一文字目(左端)の枠に書かれた文字の上に重ねて次の文字を書くと、これまでに確定された文字が表示中のアプリケーションに送られる機能は気づいていただけないことが多いので、わかりやすくしていく計画です。

グラフィティーに慣れたユーザーもサポートする機能を搭載予定

今後の計画を教えてください。

多言語版にはすでに実装されているショートカット機能を、今後は日本語版にも搭載する予定です。これは、好きなストロークにサインやメールアドレスなどを登録できるというもの。例えば、グラフィティーに慣れている方はそのストロークを登録できます。また中国語版は、入力ボックスの右上にある「」をタップすると、その次に使われるであろう文字候補を表示する機能を装備しています。さらに枠からはみ出す大ききで書いた字もきちんと認識したり、通常は4文字になっている漢字入力枠の個数を3枠に変更もできますが、これらの機能を将来日本語版にも組み込む可能性もあるかもしれません。

英語版デバイスユーザーにパッケージを単体発売する予定は？



図1、2 手書き文字をその場で確定するため、視線の移動が少ない。マス目の右下をタップすると変換候補を表示する右端の「」がコミットボタンだ



水野 幸氏 (みずの ゆき)

デクマ エービー アシスタントデベロッパー。製品のユーザーサポートや、国内のサポートなどを担当

現在、英語版CLIEには多言語版がバンドルされているモデルもあり、今後もハードメーカーさんと協調してサポートしていく計画なのですが、ほかのPalmデバイス用に単体パッケージで販売するという点に関しては、まったくの未定です。

最後に、Palmデバイスユーザーへのメッセージをお願いします。

今は、キーボードや親指での入力が主流になりつつありますが、デクマは入力が簡単で速いので、書く行為自体を楽しめるのではないのでしょうか。入力エリアもカラフルでかわいいですし、若い女性の方にもぜひ試してもらいたい。指での入力よりもよりパーソナルな「書く」という感じを、取り戻していただきたいと思っています。



図3、4 上図はひらがな/カタカナ、下図は英数用の入力画面。文字の種類により色が異なっており、標準画面でもそれが反映される

高性能・スタミナ・小型化を目指した

CLIE PEG-UX50

開発秘話

Sony Interview



CLIE PEG-UX50は、Palmデバイス初の回転式横長液晶画面、自社開発の新CPU、さらに無線LAN、Bluetoothをも標準搭載しているにもかかわらず、衝撃的なほどにコンパクトといった特徴を持つ最新のモデルだ。電気設計責任者である田辺英樹氏に開発にまつわる話を聞いた。

聞き手 藤田実 撮影 大館貴浩

ネットワークコミュニケーターを作りたい

CLIE PEG-UX50(以下、UX50)はCLIEのラインアップの中でどのような位置づけになりますか。

田辺 CLIEには現在、エントリーモデルからフラッグシップモデルまで4シリーズ5モデル(日本において)ありますが、UX50については従来の枠にとらわれず、ネットワークをもっと楽しみたい人や、仕事に不可欠なビジネスマンのために新しいネットワークコミュニケーターを作ろうというコンセプトで開発しました。

型名がUX50になったのには、何か意味があるのでしょうか。

田辺 ハッキリとは言えませんが、最近の弊社の製品の中で、サイズが小さいものに

は「U」が付いていますよね。特にそういうルールがあるわけではないのですが、やはりこれを意識しているのではないのでしょうか(笑)。「X」については、NXもありますし最近の流れという感じです。こういったアルファベットの組み合わせは、安易に設定して社内他製品と混乱しても困りますので最近は本当に難しくなっています。

CLIE専用の新CPUを自社開発

今回の発表会では新CPUも同時発表となりました。

田辺 「Handheld Engine™」ですね。CLIE用に新しく開発したCPUです。ARMコアのプロセッサですが、低クロック周波数でも滑らかに動画を再生できるAV機能や、動作周波数を動的に切り替えながら、消費電力を常に最小に制御できるDVFM(Dynamic Voltage and Frequency Management)機能を初めて実用化しました。動的に電圧を変えるのが難しい技術で、CPUの中に最も危険なダミープロセスを動かしておき、電圧が不足してそのプロセスがうまく動かなくなると危険だということを監視するシステムを入れているんです。この技術のおかげで低消費電力が実現しています。

なぜ自社開発したのでしょうか?

田辺 優れた付加価値のあるキーデバイスを自社開発することで、自分たちの欲しい機能を実現できます。また、ICが増えないのでコンパクト化しやすく、消費電力も下げやすい、つまり製

品の差別化も図りやすいといえます。キーデバイスの自社開発による商品強化、というのは積極的にやっていく方向です。UX50は、バッテリーはPalm OS 5搭載のCLIEの中でいちばん小さいものを使っているにもかかわらず、ほかのモデルに負けない駆動時間を実現しています。音楽再生はこれまでのOS 5搭載のCLIEの2倍以上。バッテリーをかなり小さくしたので、ちゃんと性能が出たときはうれしかったですね。CPUクロック数は決して高くありませんが、性能が劣っているわけではないので、ぜひ多くの方に每秒30フレームの動画を体験していただきたいと思います。弊社ではこのCPUの性能を生かすために電源ICも新開発しました。これも、CLIEのコンパクト化に非常に貢献しています。

開発期間は?

田辺 Handheld Engineには構想から含めると2年ほどかけています。当初からCLIE用として開発がスタートしました。

Palm OS搭載マシン初、消えないメモリー内容

田辺 CPU以外では、メモリー構造が大きく変わりました。今回初めて、電池が切れても記憶内容が消えない、不揮発性のNANDフラッシュメモリー(以下、NANDメモリー)を搭載しています。NANDメモリーはハードディスク的な性格のメモリーで、SDRAMのようにそこでプログラムの実行はできませんが、安価で大容量化できます。今回は容量64MBのものを搭載し、一



ソニー(株)
IT&モバイル
ソリューションズ
ネットワーク
カンパニー

田辺英樹氏
商品設計1部 2課 係長
ハンドヘルドコンピュータ
カンパニー

Profile

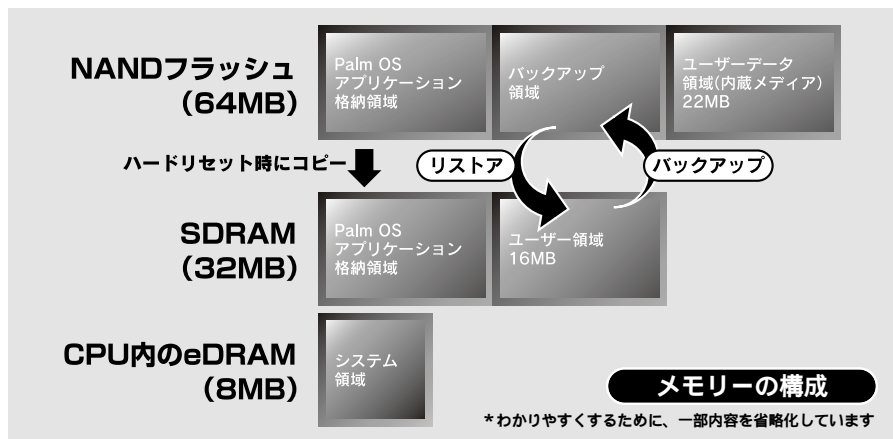


図 UX50iには、電源がなくなってもデータが消えないNANDフラッシュメモリーが搭載されている。OSやソフトの初期起動(ハードリセット)時に、NANDメモリーからアプリケーションやバックアップデータが転送される

部をプリインストールしたPalm OSやアプリケーションの格納に、別の一部をSDRAMのユーザーエリアのバックアップスペースに、残りの22MBを動画や音楽などの保存が可能な内蔵記録メディアとして割り当てています。SDRAMも32MBと、これまでより大容量のものが搭載されていますが、初期起動(ハードリセット)時に、NANDメモリーからアプリケーションやバックアップデータが転送されるようになっていきます。自動バックアップ機能は、ソニーの拡張によりOSレベルでCLIEに組み込まれていて、ローバッテリー警告が出ると自動的にSDRAMの内容がNANDメモリーにバックアップされるようになっていきます。これで本当にバッテリーがなくなっても、データを復活させることができるのです(図)。

CLIE全般に搭載されていくのですか。
田辺 現状ではUXだけになります。それなりにコストもかかるので、すべてのモデルとはいかないかもしれませんが、ユーザーの皆さんにどのくらい受け入れられるかという度合いでも、変わってくると思います。回路関係ではもうひとつ苦労話。無線LAN用チップの待機中の消費電力がかなり大きく、これには参りました。やむなく回路を切り離すためのバッファICを採用することにしたのですが、当初、配置場所がなく、結果的にNANDメモリーと同じパッケージサイズのものを開発して、NANDメモリーと重ねて二重構造にして配置しています。回路がわかる方を見ると、謎のチップに見えるかもしれませんが(笑)。これがなかったら、

HOLDスイッチオン時の「AudioPlayer」の稼働時間はかなり短くなっていました。

大きく変わったCLIEの外観

画面が初めて横長になりましたね。

田辺 ネットワークに特化したモデルを、というコンセプトで開発したため、インターネットをメインで考えて、やはり横長画面でいこうということになりました。

縦横切り替え式でもよかったですか？

田辺 いろいろな理由があるのですが、ひとつには、動画再生の毎秒30フレームという性能が、切り替えた縦長表示では十分出ないということが挙げられます。対応することで機能が中途半端になってしまうのであれば避けよう。さらに縦にしたときのジョグの位置などを考えると、使い勝手が悪くなってしまうということもありました。

この形、と決まったのは、いつですか？

田辺 1年弱ほど前です。シャープさんの製品が出たときは「あ」と思いました(笑)。でも、うちのより大きかったのでホッとしました(笑)。とにかくデザインでもサイズでもソニーらしさにはこだわりました。ここまで小さくて無線LANとBluetoothが入っているデバイスにはほかにはないのでは？

CF型PHSが使えないという声がありますが。

田辺 CF型PHSに関する議論はいっぱいしました。無線LANは必ず入れよう決心していたので、結果的にこのサイズに両方は納まらないということに。サードパーティーによるBluetoothアダプターの登場に期待を

かけたということもあります。

キーボード部分の波型デザインが特徴的です。

田辺 私たちも、最初にデザイナーから提案されたときは驚きました。こういうサイズでキーストロークをちゃんと確保するのはかなり難しく、平らだと押しにくくて位置がわかりにくいですね。波の山にキーを併せて配置することで、これらの問題を解決して、使いやすさを提案してみました。

センタージョグになったのはなぜ？

田辺 サイドジョグを付けても縦長ではないので使いやすいはない。両手で支えてほしいので、横に配置すると使いにくくなるのです。それと、サイドジョグは結構場所を取るのですが、今回はセンタージョグにすることで、盛り上がっているところにうまく納めることができました。アプリケーションボタンも、押しやすさの観点から3つにしました。指の大きさを意識すると、これ以上ひとつひとつを小さくするのは避けたい、ジョグダイヤルのバックボタンも必須だと考えた結果です。標準で割り当てられているのはNetFront、CLIEメール、予定表と、ネットワークを意識しています。

OSも最新のPalm OS 5.2にアップしました。これまでとの互換性は？

田辺 これまでのOS 5のCLIEで動く一般的なものは問題がないように意識しています。横長表示を意識したかたちで開発されていないものは、320×320ドットの正方形の画面で動作します。すでに開発されているアプリケーションが、手を加えずに横長表示に対応することはありません。ただ、横長表示にするようなユーティリティをユーザーの方に作っていただけるかも知れません。シルクプラグインには対応していません。

そのほか、お勧めポイントは？

田辺 3Dランチャーです。CPUもデザインも新しくなったので、その新しさを画面でも演出したい、と。「Micro GL」という「OpenGL」のサブセットを利用しており、これについてはサードパーティーに開発環境を積極的に出していきます。インターネットでも「OpenGL」対応のすごい個人作品が公開されていますが、慣れている方にCLIE用の開発をしていただきたいと期待しています。



「限定」という言葉に惑わされ、思わずこの夏の限定色CLIE SJ33を購入してしまったotto。うかうかしているうちにCLIE UX50も発売されてしまい心休まらぬ日々。

otto
(33歳)

ガジェット好きottoの奮闘記

パーム押し問答

ラブリーな小物が大好きなツマ。プレゼントでもらったピンクの「シフォンヌちゃん」(Palm m100)をよきよき愛していたが、うっかりottoの策略にハマり心移り.....



ツマ
(26歳)

絵 春野コマメ



夫婦円満のためには相手のツボを押さえてこちらのペースに巻き込むべし!



夫婦円満のためには、とにかく相手に同意を示すべし!



夫婦円満のためには、相手に分かる言葉で話すべし!



ottoのひとり言

今回はSJ33の画面をカスタマイズしてみました。簡単なカスタマイズなら、予定表の置き換えソフト「Character Datebook ver.Pingu」がイチオシ。ピングーなどのカラフルなアイコンを予定表に貼り付けられます。NXシリーズなら今関弘明氏の「Display Theme Changer」CLIE Launcherやシルクエリアを好みのスキンに変更できますよ。

おたより募集

「ウチはこんな方法でツマ(otto)と彼女(彼女)をパームライフに巻き込んだ!」という体験談をお待ちしています。表題(Subject)に「パーム押し問答」と明記のこと。

おたよりはコチラ palm-magazine@ml.ascii.co.jp





特集
3

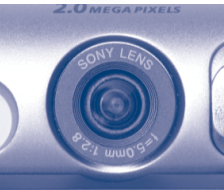
Palmで撮ろう！ Palmで見よう！

Palmの ビジュアル機能を フル活用する

Palm OS 5の登場以来、急上昇するPalmデバイスのスペックに伴って、デジタル画像をさまざまな方法で楽しむことが可能になった。内蔵のデジカメや動画、静止画のビューアーなどを使いこなして、Palmの能力をフルに引き出そう。

撮影 菅野 豊 / アートワーク 遠藤 嘉浩

CLIE
Cameraで
撮る



撮るときの心がけひとつでクオリティーはぐんとアップ

CLIE搭載デジカメ講座

CLIE PEG-NX70V、NZ90、NX80Vなどのデジカメを使った撮影のコツを紹介しよう。撮る際にちょっとしたことに気をつけるだけで、写真の出来栄は格段に向上する。

撮影前は色みのチェックを怠らないようにしましょう

ホワイトバランスで 写真の色みを調節しよう

写真をうまく撮るポイントのひとつは、被写体を照らす光源にさまざまな色があるのを知っておくことだ。蛍光灯は青みがかった白で、白熱灯はオレンジ色。屋外の光源となる太陽は、時間や天候で色を変える。

このように、光源の色は一定ではないのに日常さほど気にならないのは、人間の目が光源の色を基にして、白色のものは白く見えるように色調補正を自動的に行っているからだ。これをデジカメで再現しようとしたのがホワイトバランスである。

デジカメ写真の色みが肉眼で見たときと大きくかけ離れていたなら、それは適切なホワイトバランスが設定されていないからだ。CLIEのデジカメで撮影する時も、余裕があればホワイトバランスは「オート」設定にせず、光源に合わせた設定にして色みを確認しよう。「CLIE Camera」(NZ90では

CLIE Camera S)の画面中央に並んだツールボタンのいちばん左側にあるスパナのアイコンをタップして(CLIE Camera Sでは、シルクスクリーンエリアを非表示にすると現れる)「ホワイトバランス」で光源を選べると、プレビューの色みが変わる。

あえて光源に合わないホワイトバランスを設定して、色みを意図的に作ることも可能だ。電灯光が光源の室内ではホワイトバランスを屋外に設定すると、赤みがかった温かみのある写真が撮れる。撮影前に、いろいろなホワイトバランスを試してみよう。

ホワイトバランス

NZ90を使って蛍光灯下で撮影。ホワイトバランス設定によって色みは大きく変わる。白色の部分を見比べるとよくわかる



エフェクト

NX80Vで撮影。「ソラリ(ゼーション)」では、明るい色が反転する。ちなみにエフェクト撮影では、画像のデータ量も変わる。エフェクトなしで312KBだった画像は、セピアでは272KB、ネガでは316KB、ソラリでは352KBになった



明るさ、光の向きを意識してポートレートを撮ろう

被写体と撮影者が動いて 最適な光を探そう

人物を撮るときは明るさも調節してみよう。光の加減にもよるが、1段階ほど上げて(プラス側に振る)やや明るめに撮ると、快活で健康的な印象になる。メモリーに余裕がある場合は、同じ構図で明るさだけを変えて何枚か撮り、あとでパソコン上でベストの1枚を選んでもいい。

NX70V / 80Vの場合は、CLIE Cameraの設定画面にある「明るさ」ボタンで設定変更できる。NZ90のCLIE Camera Sでは、キャプチャーボタンの左にある「EV+」「EV-」ボタンをタップして調節しよう。

ちなみに、黒みがかかったものを撮る場合は少し暗めに、海の砂浜や雪景色など白みがかかったものを撮る場合は、少し明るめに設定すると適度な明るさで写真が撮れる。NZ90なら、スポット測光が可能なので、設定画面で「ON」にして、構図全体における中間の明るさの色で測光するという方法もある。プレビュー画面内の白いものや黒いもので測光してしまうと、画面全体が暗くなったり、明るくなりすぎて細部が見えなくなることがあるので気をつけよう。

また、明るさの設定と同時に重要なのが、光源の位置だ。晴れた屋外では顔に影が付きやすく、顔への光の当たり方で写真の印象はがらりと変わる。被写体が光を正面か

ら受ける順光は、被写体の色や輪郭などの細部をはっきり出す半面、ともすると立体感に乏しい平凡な写真を作りやすい。一方、光を背負った逆光では顔全体が影になってしまう(NZ90ならフラッシュを強制発光して影を和らげるテクニックが使える)。

人物を美しく撮ることができるとされているのは、「斜光(左右45度からの光)だ。ほお骨のあたりが最も明るくなるように、立ち位置や顔の向きを決めてみよう。被写体の立体感や質感、存在感を自然に、きれ

いに表現することができる。

ところで、人物を撮るときには、レンズ面の向きにも気をつけたい。レンズ面はできるだけ傾けず、被写体の顔面となるべく平行に固定しよう。仰角、俯角がついてしまうと、顔がゆがんで写ってしまうからだ。構図を調節するときは、CLIEを傾けずに丸ごと移動させるといい。上下にアングルをつけたい場合は、レンズ面と顔面の平行を保つために被写体に「カメラ目線」を維持してもらいながら撮るのも有効な手段だ。

明るさ調整と表現の違い

屋外(曇天)でNZ90を使って撮影。露出補正をプラス1、マイナス1ずつ変えてみた。マイナス設定では、画面全体が暗く沈んでしまい、顔の輪郭もわかりづらい。プラスマイナス0の設定は可もなく不可もなくといったところ。プラス設定の写真では、肌の色が生き生きとしていて、画面全体に元氣な印象が漂っている



光の方向と表現の違い

屋外でNZ90を使って撮影。逆光では、いちばん撮りたい被写体の顔が最も暗くなってしまふ。順光はまんべんなく顔に光が当たっているため細部まできれいに撮ることができるが、平板で面白みがなくなった印象もぬぐえない。そこで、斜光を生かして顔の凹凸を程よく表現すると、表情も豊かな印象になる



●NX70V、NZ90、NX80Vの主なカメラ機能(静止画)

	NX70V	NZ90	NX80V
有効画素数	約31万画素 (1/5.5インチCMOSイメージセンサー)	約200万画素 (1/2.7インチインターレーススキャン方式CCD撮像素子)	約130万画素 (1/3.6インチプログレッシブスキャン方式CCD撮像素子)
レンズ	F2.8、f=2.62(35ミリフィルム換算=約50ミリ)	F2.8、f=5(35ミリフィルム換算f=33ミリ)	F4.0、f=4.15(35ミリフィルム換算f=約37.7ミリ)
撮影距離	0.3メートル～	0.1メートル～	0.5メートル～
レンズ回転	260度		300度
ズーム	2倍デジタルズーム	2倍デジタルズーム (ただし800×600以下のサイズのみ)	2倍デジタルズーム
露出補正(明るさ調整)	-2～+2(5段階)	-2～+2(1/3段階で設定可能)	-2～+2(5段階)
ホワイトバランス	オート、屋内(白熱灯)、屋内(蛍光灯)、屋外	オート、太陽光、曇天、電球、蛍光灯	オート、屋内(白熱灯)、屋内(蛍光灯)、屋外
エフェクト	なし、モトーン、セピア、ネガ、ソラリ	なし、モトーン、セピア	なし、モトーン、セピア、ネガ、ソラリ
セルフタイマー	あり	あり	あり
記録画像サイズ (ドット)※静止画の場合)	640×480、320×240、160×120、320×480(縦)	1600×1200、1600×1072(3:2)、1280×960、800×600、640×480、320×480(縦)、320×240	1280×960、640×480、320×480(縦)、320×240
記録フォーマット	JPEG(DCF形式)	JPEG(DCF形式)	JPEG(DCF形式)
写真撮影用CLIE用ソフト	CLIE Camera 2.0	CLIE Camera S 1.0	CLIE Camera 2.1
備考		フラッシュ(オート/強制発光/発光禁止より設定可能。推奨距離0.5～1.5メートル)、赤目軽減、スポット測光などがある	キャプチャーライト(推奨距離0.5メートル)、NDフィルターを搭載

フラッシュはむやみに使わず、使うときは「影」を計算に入れよう

フラッシュの使用は状況に応じて判断する

NZ90のデジカメのフラッシュ機能は、オート設定では周囲が暗いと自動的にオンになり、バッテリー残量が少なくなると自動的に発光禁止となる。だが、発光する/しないは機械まかせにせず、できるだけ自分で判断して撮影に臨むようにしよう。

フラッシュを使う場合は、光の方向にある物体に注意すること。例えば、被写体とカメラの間に光を遮る障害物があると、影が被写体に投影されてしまう。人物をフラッシュで撮る場合は、壁際から一步離れて立つてもらくと、壁に影が映り込むのを防げる。

しかし、表現力のある写真を撮るなら、フラッシュはあえてたかないほうが効果的な場合が多い。屋内では昼間でもやや薄暗く感じることがあるが、そこでフラッシュをたくと、全体が白みがかって面白くない絵になっ

てしまう。そんなときは、フラッシュを使わずに、カーテンを開けて光量を増やしたり、露出を明るめに設定して補正できないか検討してみよう。フラッシュを使わないほうが、部屋の光の雰囲気を感じた、味わいのある写真を撮ることができる。フラッシュの発光は「CAPTURE」ボタンの左にあるアイコンで設定する。タップすることには設定は「オート」「強制発光」「発光禁止」の順に変わる。設定画面の「フラッシュ補正」では、フラッシュの光を「明」「標準」「暗」の3段階で設定可能だ。

フラッシュの失敗例



コーヒーカップの影がパンに映ってしまった。フラッシュ補正を「暗」に設定しても光が強い場合は、フラッシュをティッシュペーパーなどで覆って発光を和らげる方法もある

あえてフラッシュを使わない

フラッシュを使った写真は、全体に白みがかってしまい、あたりの光の雰囲気を損ねることが多い。左のフラッシュをたいた例では、明暗が過度に強調されてしまい、フラッシュが強すぎたせいで被写体の顔にも白い光が映り込んでしまった。壁には被写体の影もできている。フラッシュをたかずに撮った例では、柔かい光の雰囲気を写真に反映することができた



NX80Vなら暗すぎる場所、明るすぎる場所でも問題なし

キャプチャーライトとNDフィルターで明るさ暗さを調節

NX80Vは、フラッシュの代わりに、レンズの隣に内蔵されたキャプチャーライトで被写体を照らすことができる。CLIE Cameraの操作画面にある電球のアイコンをタップすると、点灯と消灯の切り替えができる。

キャプチャーライトの光が強すぎる場合は、明るさ調整で暗めに設定するといい。あえて影を演出することで、写真に余韻を残すといった効果を生む場合もある。

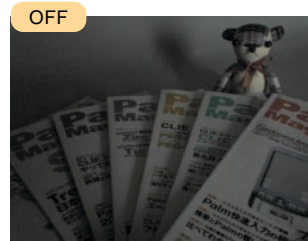
逆に、光源が強すぎて被写体の輪郭がはっきり撮れなかったり、被写体の色が白みがかってはっきり写らない場合は、NDフィルターを使おう。レンズ部の上にある「ON/OFF」スイッチで切り替えることが可能だ。NDフィルターは、レンズの前でサングラスのような役割をして、レンズに届く光を和らげてくれる。プレビューを見ながら、キャプチャーライトの光が強すぎないか、NDフィルターを使うほうがいいのかなどを判断しよう。

また、屋外で撮影する場合は、太陽などの強い光源がレンズに入らないような気配りも必要だ。レンズに直接、光が入ると画面の一部が白くにじんでしまう(これをハレーションという)。CLIEのカメラは、レンズの先にフー

ド(光を遮るカバー)が付いていないため、特に逆光やサイド光に弱く、ハレーションが起こりやすい。光源が強すぎる場合は、レンズの前に手や紙でひさしを作るなどして、レンズに入ってくる光量を調節しよう。

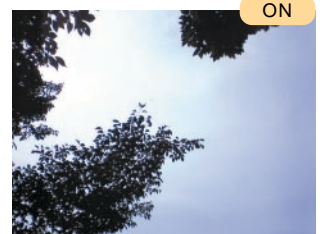
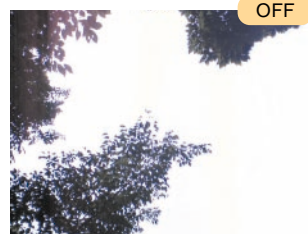
キャプチャーライト

カメラにはほとんど何も写らないほど暗い状態でも、キャプチャーライトを点灯すれば撮影が可能になる。手ブレに注意して撮影しよう



NDフィルター

木立の隙間から空を撮影。NDフィルターがOFFの写真では、空は真っ白いだけ。葉の輪郭は光に溶けているように見え、左上には軽いハレーションが起こっている。NDフィルターがONの写真ではそれらを防いで、空の青さを撮ることができた。屋外の撮影ではNDフィルターのON/OFFはできるだけ検討しよう



構図の基本を押さえて見応えのある絵作りをしよう

画面はタテヨコに3等分して被写体の位置を決定する

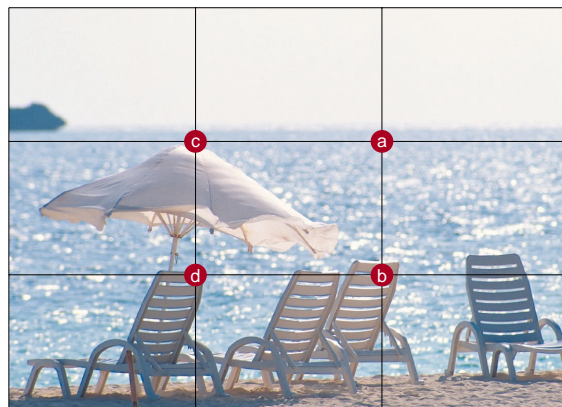
光の具合を読み取る作業は、感性を必要とする面もあって難しく感じるかもしれない。しかし、構図なら目で確認しやすく、調整もしやすい。特にPalmは大きな液晶画面でプレビューできるのでなおさらだ。構図の取り方を意識するだけで、ひと味もふた味も違った絵作りができるようになる。

構図作りの基本的なセオリーとされているのが、タテヨコを3分割して、画面全体を9つのブロックに分ける方法だ。初心者は撮りたいものや人をつい画面の真ん中に持ってきてしまいがちだが、それでは逆に被写体の印象が弱くなってしまい、個性のない絵になってしまう。このような「日の丸写真」は避けて、タテヨコの3等分線の交点にアクセントを置くように工夫して構図を組み立てよう。それだけで構図に「間」が生まれてくるので、メッセージ性のある一枚を撮ることができるはずだ。

風景写真を撮る場合も、3等分線を意識して、地平線や水平線を配置していこう。例えば平原を撮るときに、地平線を画面中央に配置してしまうと、結局、平原と空のどちらを撮りたいのかわからない。水平線

や地平線は、なるべく画面の3分の1以下に抑えるか(空を強調) 3分の2以上に広げるか(平原を強調) はっきり決めて撮ると印象深い構図を作ることができる。

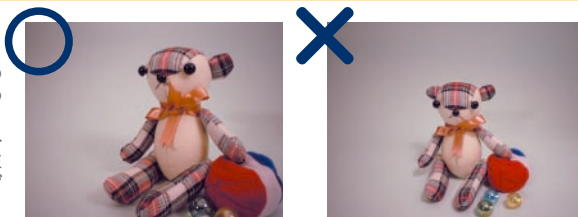
応用ワザとして、山の斜面などを撮る場合は、対角線を意識するのがコツだ。バランスよく画面を切るような線を探して構図を決めると、まとまりのある一枚になる。



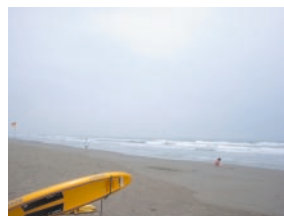
構図を作るときは、3等分線の交点a b c dを意識して、被写体を配置しよう。風景を撮るなら、画面全体を9つのマスと捉えて面積比で考えてもいい

モノを撮る

右の構図では、ぬいぐるみの顔が画面の中央にあり、絵に動きが乏しい。周りの余白が全体に寂しい印象を与えている。左の構図では、3等分線上にぬいぐるみが置かれており、点a上に顔がある。左側にまとまった面積の余白があるおかげで、画面に動きが出た

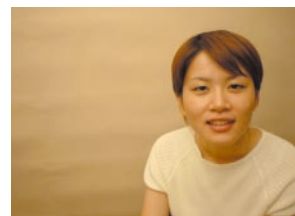


風景を撮る



風景を撮るときは、画面を横切る線を意識する。この写真では、サーフボードが対角に向かって伸びていることで、構図に変化が加わった

人物を撮る



NZ90の1600×1072(3:2)で撮影。人物の場合は、頭の上に余白を取りすぎないようにすると構図に収まりがつかない。思い切って頭を枠で切ってしまうのも手だ

「印刷する」「サイトで公開する」など目的に合った画像サイズを選ぼう

画像サイズと印刷サイズの関係を把握しておこう

デジカメで撮影する際は、撮ろうとする画像の用途に合った画像サイズと画質を選ぶことが大切だ。印刷をするならできるだけ高画質のほうがいいが、ホームページにアップしたり、メールで知人に配ってパソコンのディスプレイで見てもらうのなら、データサイズが大きすぎると扱いにくくなってしまふ。

NZ90で撮影できる最大画像サイズ1600×1200ドットでは、最大でB5判程度まできれいに印刷できる。NX80Vの最大画像サイズ1280×960ドットでも、ポストカードサイ

ズなら十分きれいに印刷できる。一方、NX70Vの最大サイズ640×480ドットでは、印刷に適した解像度で考えると、適正サイズは大きくてもポストカードの半分くらいだ。それ以上引き伸ばして印刷すると画像が粗くなってしまふため、NX70Vで撮った写真データを迫力のあるサイズで印刷する

のは難しいだろう。NX70Vで撮った写真は、Webページで公開するなど、ディスプレイ上での表示を用途として考えておこう。

下の表は、NZ90で同じ構図で撮影した際の画像サイズと画質、データ量の関係だ。空きメモリーを有効活用するための参考にしてほしい。

● 画像サイズと適正プリントサイズ (画質はすべてFine)

画像サイズ	データサイズ(KB)	プリントサイズ
1600×1200	760	2L判～B5(25.7×18.2cm)
1280×960	508	ポストカード(14.8×10cm)～2L判(17.8×12.7cm)
800×600	208	12×9cm～8.5×6.4cm
640×480	136	9.6×7.2cm～6.8×5.1cm
320×240	44	4.8×3.6cm～3.4×2.5cm

プリントサイズはあくまでも目安です。

静止画・
動画を

見る



パソコン内の画像データをPalmで表示

実力派コンバーター&ビューアー

Palmで動画や静止画を楽しむためには、まずコンバーターを使って動画/静止画のデータをPalm用に変換し、次にビューアーを使ってPalmで再生するといった手順を踏む。

シンプルな操作で動画、静止画をCLIE用に変換

Image Converter

問 ソニー(株)

価格 CLIE NXシリーズ / NZ90 / TG50 / UX50に付属

URL <http://www.sony.jp/CLIE/>

CLIEユーザーなら付属ソフトで環境を整えることが可能

パソコンに保存した動画/静止画をCLIEで見たいなら、CLIE付属のCD-ROMに収録された「Image Converter」を使えば、追加投資をしないで環境を整えられる。Image Converterは、動画/静止画のデータを「CLIE Viewer」などで閲覧できる形式に変換するウィンドウズ用ソフトだ。動画はAVI、MPEG、QuickTime形式をMovie Player形式に、静止画はBMP、JPEG、GIF、PNG、TIFF、PGPF (PictureGear Pocket)形式をCLIE表示用のJPEG (DCF)形式に変換し、変換後のデータをメモリースティックに出力する。

Image Converterをパソコンにインストールしたら、メモリースティックをパソコンのスロットがカードリーダーにセットして、リムーバブルディスクとして認識させることができれば準備は完了だ。メモリースティックスロットもカードリーダーもない場合は、クレードルに設置したCLIE本体にメモリースティックを挿入し、「Data Import」(NX70V以前のモデルなら「MS Import」)を起動して、CLIE本体をカードリーダーとしてマウントしよう。

● 静止画 (元データは2.04MB、JPEG形式)

画質	データサイズ
最高画質	3.13MB
高画質	917KB
標準画質	746KB
低画質	518KB

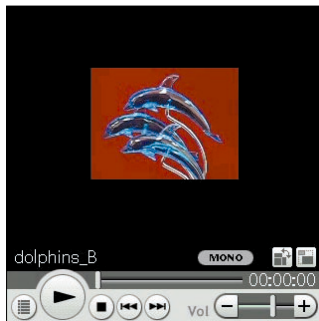
● 動画 (元データは99.7MB、MPEG-1形式)

画質	データサイズ
高画質	36.7MB
標準画質	20.1MB
長時間	9.25MB

画質設定以外は変更なし

設定による画質の違い

「高画質」設定で変換した動画データは320×240ドットで384Kbps(右図)。一方の「長時間」設定では160×112ドットで96Kbpsとなった(左図)。後者のデータはサイズが小さいが、再生画面も小さく、長く見続けるにはつらいだろう



続けて、Image Converterを起動し、「リストに追加」ボタンをクリックする。「追加」ダイアログが現れたら、変換する動画/静止画データの保存場所を指定する。目的のファイルを選択して「開く」をクリックすると、変換作業待ちのファイルに指定できる(図1)。画質設定は、ファイルを選択した状態で「ファイル」メニューの「設定」をクリ

ックして、画質やサイズなどを決定する画面に移行して行う(図2)。設定を終えたら「OK」ボタンで元の画面に戻る。続いて変換する画像を選択し、「メモリースティックに出力」をクリックして保存先のドライブを選び、「OK」ボタンで変換作業を開始しよう(図3)。変換後のデータは、CLIE ViewerやMovie Playerで再生しよう。

1 変換するファイルの指定



図1 画質の設定に進むには、ファイルを選択した状態で「ファイル」メニューの「設定」をクリックしよう。変換リストへの追加は、ウィンドウ内へファイルをドラッグ&ドロップしても可能だ

2 画質の設定

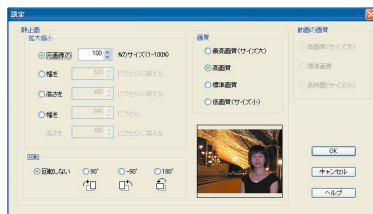


図2 設定は変換リスト上にあるすべての画像および動画に反映される。ファイルごとに設定を変えたい場合は、設定を反映したいファイルを選んでから変換作業を行う

3 出力先ドライブの指定

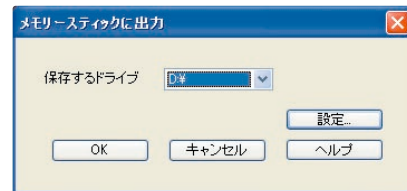


図3 「設定」ボタンで「2」の画面に戻って画質を再設定することもできる。なお、「Data Import」などを使っている場合は、CLIEとの通信中に接続を切断しないように注意しよう

細かい変換設定で画質とデータ量を調節できる

Kinoma Producer/Player

問 PDA Style
 価格 Kinoma Producer : 3333円(試用版あり)
 Kinoma Player : フリーウェア
 URL <http://www.jp.sonymstyle.com/peg/>

変換後のデータを細かくカスタマイズできる

キノマプロデューサー キノマプレーヤー
 「Kinoma Producer」と「Kinoma Player」はそれぞれ、動画/静止画/音声ファイルをKinoma形式に変換するコンバーターと、Palm上で再生するビューアーだ。CLIE SJ33には標準で付属している(Kinoma Producerは試用版)。

データを変換する際は、再生に用いるPalmデバイスの機種名をメニューから選択するだけで、データの形式やサイズを最適化できる。さらに、例えば動画なら秒間フレーム数(1秒間あたりのコマ数)、ピクセルサイズ、ビットレート(1秒間あたりのデータ転送量)などの項目も設定可能だ。

変換できるフォーマットは、AVI/DV/MPEG-1/QuickTimeなどの動画のほか、Macromedia FlashやFLC形式、AIFF、AU、WAV形式の音声ファイル、さらにBMP、JPEG、Photoshop、PICT、PNG、Targa、TIFF形式の静止画やGIFアニメーションと多岐にわたる。なお、使用にあたっては、パソコンにQuickTimeをインストールしておく必要がある。

ファイルをKinoma形式に変換するには、まず、Kinoma Producerの起動画面で「追加」ボタンをクリックする(図1)。「ファイルを開く」ダイアログが現れたら、変換するファイルの種類を選択して、その保存場所を指定しよう。目的のファイルを選択して「変換」ボタンをクリックすると、「変換

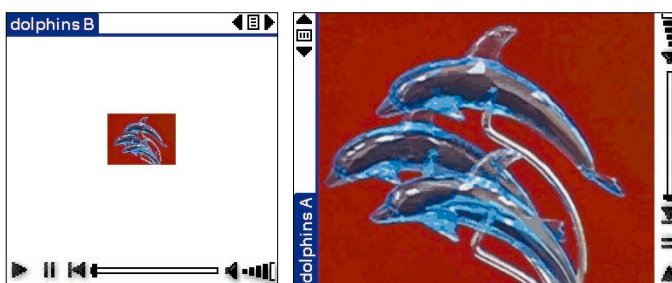
●変換設定とファイルサイズ(元データは99.7MB、MPEG-1形式)

秒間フレーム数	ピクセルサイズ	ビットレート	データサイズ
1	80 × 60	160Kbps	3.94MB
8	160 × 120	320Kbps	23.9MB
15	320 × 240	640Kbps	45.4MB
24	フルスクリーン320 × 320	720Kbps	65.8MB
30	480 × 320	1000Kbps	100MB

表中項目以外の設定は変更なし

設定による画質の違い

右は秒間フレーム数30/サイズ480×320ドット/ビットレート1000Kbps、左は秒間フレーム数1/サイズ80×60ドット/ビットレート160Kbpsで変換した動画をNX70Vで再生した状態。右の画像はサイズは大きい、逆にアラが目立ってしまった感も否めない



ファイル」のリストに追加される。

次に右側の「設定」欄にある「デバイス」メニューから、ファイルの閲覧に使用するPalmデバイスを選択する。特に細かな設定が必要なければすぐに変換作業を実行してもいいが、画質やデータ量を調整したい場合は、「詳細設定」のボタンをクリックしよう。ダイアログが表示されて、画像と音声に関する設定を行える(図2)。「カスタムレイアウト」のチェックボックスをオンにすると、動画の表示位置や背景色、背景画像なども設定できる。

詳細設定を終えたら、「OK」をクリック

して元の起動画面に戻ろう。続けて、「保存先」のプルダウンメニューで変換後の出力データの保存場所を選択する(図3)。「HotSyncフォルダ」を選ぶと、出力データのインストール予約まで行える。「メモリースティック」と「リムーバブル記憶ディスク」では、それぞれ出力先のドライブを指定すると、変換後のデータを出力できる。準備を終えたら「変換」をクリックし、出力するファイル名を決めて変換作業を開始しよう。出力されたデータはPDB形式のファイルとなり、Palm上でKinoma Playerを使って閲覧する。

1 変換するファイルの指定

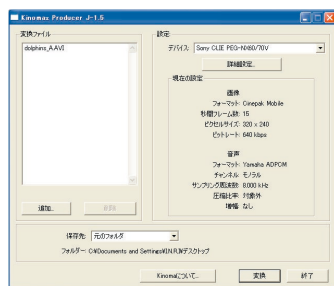


図1 変換したいファイルをウィンドウ内ヘドラッグ&ドロップしてもいい。「設定」欄の「デバイス」にあるプルダウンメニューで再生に使うPalmの機種を選択しよう

2 出力ファイルの詳細設定

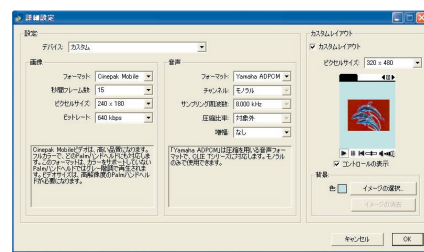


図2 詳細設定では「画像」「音声」「カスタムレイアウト」の設定が可能。画質、音質ともに、高すぎる数値の設定にはPalmデバイスのスペックが応えられない場合がある

3 データの出力先を指定

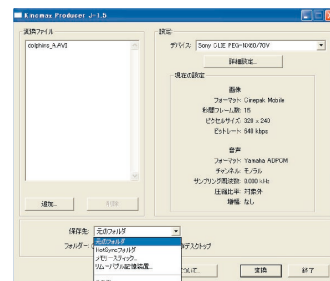


図3 「保存先」のプルダウンメニューから、変換後のファイルの保存先を選択しよう。「その他」を選ぶと、任意のディレクトリーを保存先として指定できる

変換ソフトはOS Xまで対応、ビューアーはJPEGも表示できる

SplashPhoto

問 米スプラッシュデータ社

価格 19.95ドル(30日間試用可)

URL <http://www.splashdata.com/splashphoto/>

プレビューを見ながら 画像データの調整が可能

スプラッシュフォト スプラッシュフォト デスクトップ
「SplashPhoto」と「SplashPhoto Desktop」
を利用すれば、パソコンに保存してある画像
を変換して、簡単にPalm上で見られるように
なる。また、SplashPhotoには、外部メモリー
カード内のJPEG画像を自動的に検索して表示
する機能がある。

画像の変換を行うには、SplashPhoto
Desktopを起動後、「Add」ボタンをクリック
し、「Add Image」ダイアログが開いたら
Palmに転送したい画像を指定する(図1)、
変換を予約した画像は画面左下にプレビ
ューが表示される。画像が表示枠よりも大き
い場合は、「Preview」画像をドラッグして
構図を調節しよう。

画面右上の「Device Settings」では、変
換後の画像を転送するPalmのユーザー名や
転送先(Palm本体か外部メモリー)、ファ
イルタイプ(PDBファイルかPalm用に最適
化したJPEGファイル)、Palmの画面解像度
などを指定する。また、画面右下の「Image
Settings」ではファイル名やカテゴリーの設
定や、コメントの添付ができる。さらに画
面の見た目については、回転/ズーム/コ

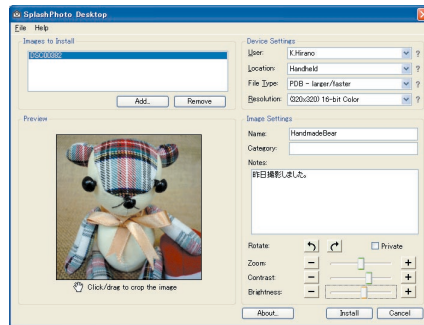


図1 変換する画像は動作画面にドラッグ&ドロップして
指定することも可能だ。画像形式は、GIF、JPEG、BMP
に対応している

ントラスト/明るさの調整が可能だ。設定
を終えたら、「Install」をクリックして変換
作業を開始しよう。この作業は、出力デー
タがHotSync予約された状態で終了する。

変換後の画像データをHotSyncによって
Palmに転送したら、PalmでSplashPhotoを
起動する。登録コード入力画面が表示され
るが、「Trial」をタップすれば30日間の試用
が可能だ。画面上には、表示可能なファ
イル名がリスト表示される。画面左下のアイ
コンをタップすると、2種類の大きさのサ
ムネイル表示に切り替えられる(図2)。

画像の整理や移動は、「Options」メニュー
で行う。画像のカテゴリー分類「Category」
削除(「Delete」)、Palm本体/外部メモリー
カード間での移動(「Move Images」)などが

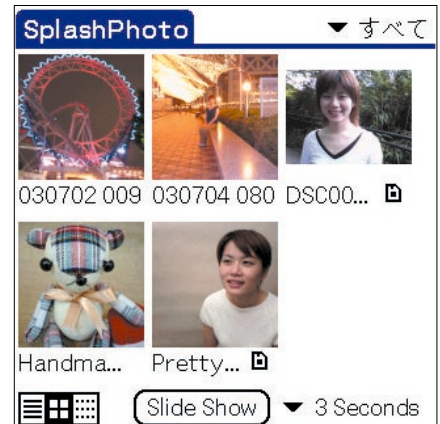


図2 SplashPhotoの動作画面。画像は表示時間を設
定して、スライドショー表示を行うことも可能だ

可能だ。また、このメニューにある「Refresh」
では、SplashPhotoが保持しているキャッ
シュファイルを開放できる。SplashPhotoは外
部メモリーカード内の画像を素早く表示す
るためにキャッシュファイルを利用してい
るが、読み込みの際にエラーが発生するこ
ともある。その場合は、この「Refresh」を
実行して問題の解消を試みよう。

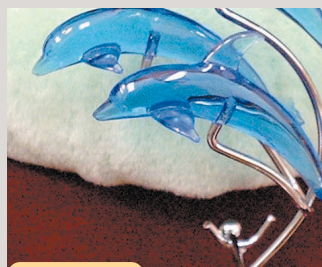
Knowledge

カメラ付き 携帯電話の 画像とどっちが きれい?

デジカメの高画素化はCLIEと同じように、携帯電話
でも着々と進んでいる。最近では「メガピクセル(100
万画素)」をうたう機種が発売された。となれば、気にな
るのはやはり画質だ。そこで同じ構図をCLIE NZ90、
同NX80V、(株)NTTドコモのSO505i(130万画素のデジ
カメを内蔵)の最高画質で撮影し、その画像の一部を同
じ倍率で拡大してみた(図3~5)。同じ画素数の

NX80VとSO505iでは、前者のほうが質感の再現性な
どの点でやや分がありそうだ。

また、撮りやすさの面でも、SO505iよりもCLIEのほ
うがいい印象を受ける。SO505iは折り畳んだ状態で
プレビューを見ながら撮影するが、本体が軽いわりに
ボタンの反応が鈍いので、つい指に力が入ってしまっ
て手ブレの原因になりやすいからだ。



CLIE NZ90

図3 画素数が多いため、さすがに
緻密な描写だ。ほかの2つに比べて
やや明るめに撮れている。データサ
イズは788KB



CLIE NX80

図4 データサイズは244KB
と、同じ画素数でもSO505i
の2倍近い。拡大すると、
SO505iとは質感の再現力
に違いを感じる



携帯電話 SO505i

図5 画像の最大サイズはNX80
Vと同じ1280x960ドット。
画像データサイズは124KBだ

Web経由で
画像を
見せる



自分の写真をWebページでたくさんの人に見てもらおう

画像を公開できる無料サービス

ここで紹介するサービスでの画像アップロードはごく手軽だから、毎日でも新しい写真を公開していただける。自分が見たもの、感動したものを多くの人に伝えて交流のきっかけにしよう。

ドラッグ&ドロップでもアップロード指定ができる

問 ソニー(株)

価格 無料(一部有料サービスあり)

URL <http://www.imagestation.jp/>

Image Station

Web上にアルバムを作って 友達を招待しよう

イメージステーション
ソニー(株)が運営する「Image Station」は、動画/静止画をアップロードして公開できるコミュニティサイトだ。CLIEだけでなく、パソコンや携帯電話からもアクセスすることが可能だ。メンバー登録(無料)を行うと、自分専用のWebスペースが与えられ、画像や動画をアップロードできるようになる。

パソコン上でブラウザを使って画像をアップロードしたりアルバムにまとめる作業は、ログイン後に「マイスペース」のページを開いて行う。アップロードしたいファイルの数を決めて保存してある場所を1つずつ指定するか、ドラッグ&ドロップなどで指定する(図1)。アルバムを作成

したら、そのURLをメールで知人に伝えよう。CLIEから画像をアップロードする場合は、インターネットの接続環境のほか、NetFrontとCLIE Mail、そして「Image Upload Utility」(http://www.nccl.sony.co.jp/download/)が必要だ。CLIEで初めてアップロードする場合や、メンバー登録を済ませていない場合は、ランチャーからImage Upload Utilityを起動して「アップロードアドレス設定」を行う。その後、CLIE Viewerを起動し、画面右上にあるImage Upload Utilityのアイコンをタップすれば、アップロードする画像を選択する画面に移る(図2)。アップロードする画像にチェックを付けて「OK」ボタンをタップすると、その画像を添付したメールの作成画面になる。このメールを送信すればアップロードは完了だ。



図1 アップロードする画像の指定画面。左側のグレーの部分にファイルをドロップするとアップロード予約ができる



図2 Image Upload Utilityで画像を選択する画面。一度にアップロードできる画像は8枚以下、2MBまでと制限がある

世界中に写真でメッセージを送ろう

問 米フォトログ社

価格 無料(月5ドルのプランあり)

URL <http://www.fotolog.net/>

Fotolog.net

1日1枚ずつアップロードして 写真日記を作ろう

フォトログ
「Fotolog」は、世界各国のユーザーがアクセスする画像公開サイトだ。サービスの利用は無料で、ユーザーは登録すると「Fotolog」と呼ばれる画像公開スペースが与えられる。トップページには、最近アップロードされた写真、新規登録者、人気のあるFotologなどをリストアップしてユーザー同士の交流を盛り上げている(図3)。

自分のFotologを作るには、トップページの右上にある「Create your own free Fotolog」をクリックし、必要事項を登録する。登録が完了すると、続いて画像のアップロード画面に移る。写真の日付やコメントを入力して、公開する写真が保存してあ

る場所を指定する。サポートしている画像はGIFとJPEG形式だ。画像を指定したらパスワードを入力して「here」ボタンをクリックすると、アップロードが始まる。1日にアップロードできる画像は1枚だが、毎月5ドルのドネーションを行うと、「Gold Camera Patron」として1日に6枚まで画像をアップロードできる。

アップロードが成功すると、画像がブラウザに表示される(図4)。公開した画像を友人に知らせたい場合は、画面右の入力欄にメールアドレスとメッセージを入力して「submit」をクリックしよう。アップロードした画像には、それを見た人がコメントを書き込めるようになっている。コメントを通して世界各国のユーザーと交流できるのもFotologの楽しみだ。



図3 Fotolog.netのトップ画面。画像をアップロードするときは、上の欄にユーザー名とパスワードを入力して「Login」をクリックする



図4 アップロード後の画面。「My Account」では、登録情報やプロフィール、背景色、文字色などの変更や、ドネーションの送金などが可能だ

手のひらが熱くなる！

Palmゲーム新作 セレクション



付属CD-ROMに記事で掲載したゲームのデモ版を収録しています。

戦略シミュレーションゲームは数多く存在するが、Palmデバイス上でこれほどまでに美しいグラフィックで展開されるのはこの「Aggression」だけだ。

小野寺 浩二 文

地球規模の戦いに勝利し、世界を制覇せよ

Aggression



作者 / Blit Games

価 19.95ドル

URL <http://www.blitgames.com/>

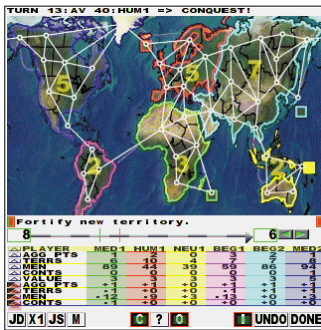
対応OS : Palm OS 3.5以上、カラー対応機種

1 ゲームの基本設定



対戦する敵 (Palm) の実力を「neutral」「beginner」「medium」「Advanced AI」の4種類から指定する

2 戦略経路を確認する



画面下にある「C」ボタンをタップすると、各地域間の経路が表示されるので、これを参考に戦略を練ろう

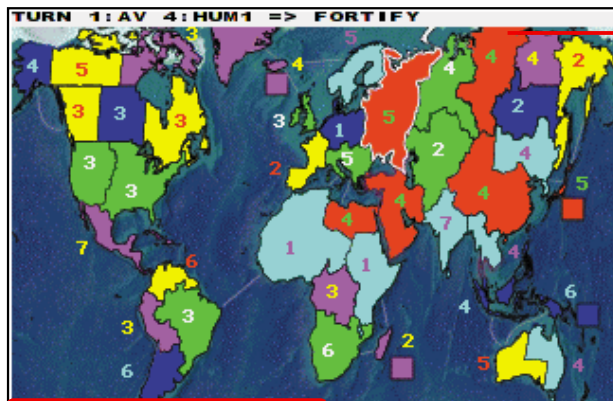
3 箇条

- ① 初期領土はひとまわりで獲得せよ
- ② 大陸間の拠点には戦力を集中させよ
- ③ 積極果敢に敵領土を攻略せよ

「Aggression」は、全世界を舞台に激しい戦闘を繰り広げる巨大なスケールの戦略シミュレーションゲームだ。目標は、地球上のすべての大陸を手中に収めることにある。ハイレゾおよびワイドハイレゾ画面に対応した、非常に微細で美しいグラフィックを特徴としている。

対戦はほかの5人のプレーヤーまたはコンピューターと行う。プレーヤーは自らが支配する領土それぞれに戦力をバランスよく配置していき、さらに勢力範囲を広げるために隣接する敵領土に攻撃を仕掛けてゆく。最終的に1つの勢力が全領土を征服するまで、戦いは続く。

世界征服のためのポイントはここだ！



領土

プレーヤーの領土は赤で表示される。自分の領土をタップしたあとに隣接する敵の領土をタップすると、戦闘を開始する

ポイント数

このターンにおけるポイントと追加される戦力が表示される。ポイントは領土の広さに応じて与えられ、ポイントが高いほど多くの戦力を追加できる

自動戦闘モード

「JD」ボタンをタップしておく、敵との勝敗がつくまで自動的に戦闘が展開され、プレー時間を短縮できる

戦力データ

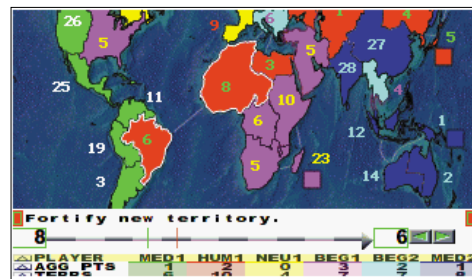
各勢力ごとに現在のポイント、領土の数、戦力の数などの値を確認できる。また「？」をタップすると、前回の値との差が表示される

AP 0: PLACE 2/3 MEN

PLAYER	MED 1	HUM 1	NEU 1	BEG 1	BEG 2	MED 2
AGG PTS	1	0	7	7	0	0
TERRS	1	0	7	7	0	0
MEN	25	26	26	26	26	26
CONTS	0	0	0	0	0	0
AGG PTS	+1	+0	+0	+0	+0	+0
TERRS	+1	+0	+0	+0	+0	+0
MEN	+0	+0	+0	+0	+0	+0
CONTS	+0	+0	+0	+0	+0	+0

JD X1 JS M C ? 0 UNDO DONE

3 戦力配置はバランスよく



4 困ったときは「？」ボタン

PLAYER	MED 2	NEU 0	BEG 2	BEG 1	MED 1	HUM 1
AGG PTS	1	0	0	0	0	0
TERRS	2	2	3	1	1	1
MEN	24	24	31	13	8	1
CONTS	1	0	0	0	0	0

WELCOME TO CONTEXT HELP! TAP MORE BUTTON NOW TO CONTINUE...

JD X1 JS M C ? 0 UNDO DONE

画面下の「？」ボタンをタップすると、ゲームを進めるうえでのヒントを確認することができる

戦闘に勝利して敵領土を侵略したあとに、元の領土との間で戦力を振り分けることができる

NEW ARRIVAL!

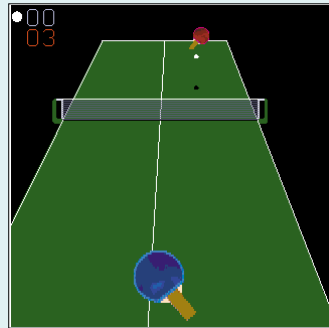
本格卓球ゲームの「Table Tennis 3D」をはじめ、ロジックパズル「Pocket Aargon」や「Exodus 3」など、何度も繰り返しプレイしてしまうハマリ系ゲームが目白押しだ。仲間と楽しめる「CasinoMiniPolis」もお勧めできる。



Table Tennis 3D

作者 : Xavier Martin
 URL <http://www.vieux.org/>
 価格 10ドル
 対応OS : Palm OS 3.5以上

Palm上で白熱のラリーを体験できる本格派の3D卓球シミュレーションゲーム。ワイドハイレゾにも対応した美麗なグラフィックが、リアリティーを高めている。2プレイヤー対戦、エキシビジョン、チャンピオンシップの3モードでプレー可能。



ラケットを返すように素早くスタイラスを操作するのが、鋭い打球を放つコツだ

カスタマイズ性にも優れており、作者のサイトから対戦相手のキャラクターセットをダウンロードできる



Little Palm Pet

作者 : LDW Software
 URL <http://www.ldw.com/>
 価格 8.95ドル
 対応OS : Palm OS 3.5以上

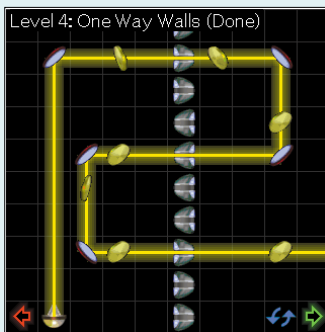


Palmの中でペットを育てるシミュレーションゲーム。愛情をもって一生懸命世話をするほど、ペットの幸福度が増えて長生きする



Pocket Aargon

作者 : Twilight Games
 URL <http://www.twilightgames.com/>
 価格 14.95ドル(レギュラー版)
 対応OS : Palm OS 3.5以上



レーザー光線を反射/屈折させて、コインを貫通させるパズルゲーム。ミラーやプリズムを適切な位置に配置してレーザーを操ろう



CasinoMiniPolis

作者 : Icom Consulting International
 URL <http://www.pdatreasures.com/>
 価格 12.95ドル
 対応OS : Palm OS 3.1以上

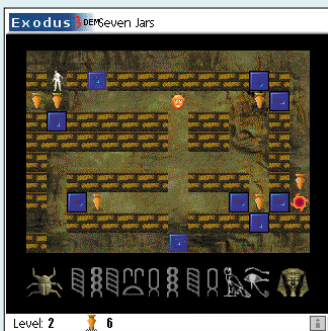


サイコロを振って、出た目によってさまざまなイベントを体験し、財を築き上げてゆく人生ゲーム風すごろく。最高4人までプレー可



Exodus 3

作者 : Craig McMahon
 URL <http://www.palmgear.com/index.cfm?fuseaction=software.showsoftware&prodID=49702>
 価格 14.99ドル
 対応OS : Palm OS 3.5以上、カラー対応機種



迷路のような空間で秘宝を探し出し、モンスターの追跡を振り切って脱出を図るゲーム。トラップに閉じ込められないように注意しよう



Gate In

作者 : つー
 URL <http://www10.plala.or.jp/parso/>
 価格 フリーウェア
 対応OS : Palm OS 4.0以上

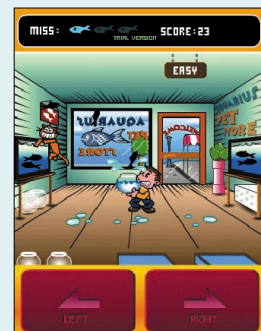


馬券を購入して資金を増やしていく競馬ゲーム。過去の戦績などを参考にレースを予想しよう。儲けたお金で馬主になることも可能だ



Fishy Fishy!

作者 : AFZANE
 URL <http://www.AFZANE.com/>
 価格 4.99ドル
 対応OS : CLIE NXシリーズ、NZ90、TG50



魚を床に落とさないように水槽から水槽へと運ぶFLASHのゲーム。猫がいたずらして次々と投げつける魚を、残さずキャッチしよう

	月	火	水	木	金
1	mail	web	movie	backup	paint
2	paint	mail	viewer	paint	mail
3	backup	movie	web	mail	back
	viewer	backup	web	movi	
	e	mail	viewer	we	
	paint				

プリインストールソフトで満足してる？

脱・標準ソフトで パワーアップ!

03短期集中講座

CLIEの付属ソフト。使い続けているのはアナタの意思ですか？ ホントに使いやすいですか？ そして心から満足していますか？ 世の中には強力なライバルがたくさんいます。そんなパワーアップソフトで夏の総仕上げなのです！

文 ドクターyashimac/八島 伸之(<http://worpaholic.com/>) イラスト さとうただし



↑ パワーアップソフトって？

CLIE MailにCLIE Viewer。CLIEを手にしてまず驚くのは、初めから本体にインストールしてあるソフトの多さだ。名前にCLIEを冠していないものを含めると、その数は20本以上にもなる(本数は機種によって異なる。PIMは除く)。

例えばCLIE Mailの場合。受信したのが偶然HTML形式のメールで、開封したらタグがびっしり。読むのに苦労した、なんてことはないだろうか？ また、CLIE Viewerで画像を閲覧しようとしたら、思ったほど拡大できずイライラした人も多だろう。

そんな、プリインストールソフトの「ちょっと困った」を解決してくれる頼もしい存在、それがパワーアップソフトなのだ。本特集では主な6つのジャンル(メール、Web、ビューアー、ムービー、ペイント、バックアップ)に注目し、パワーアップのポイントを紹介する。なお、使用したのは、CLIE PEG-NX70Vとその付属ソフトだ。

パワーアップ前	パワーアップ後
メール CLIE Mail 添付ファイルの送受信や、受信時のフォルダの振り分け、アドレスの自動補充にも対応する。最大8個のアカウントが利用できる	iambic Mail 添付ファイルの送受信はもちろん、Outlookの添付ファイルを取り込める。アカウントごとにメールボックスを管理できる
Web NetFront v3.0 for CLIE フレームの表示 / 切り替えやアニメーションGIF、Javaスクリプト、SSL、スタイルシートにも対応する。表示モードは3段階から選べる	PocketLink マルチランゲージ対応で日本語の表示も可能だ。検索エンジン「Google」をツールバーに統合するなど基本的な使いやすさを追求した
ビューアー CLIE Viewer 静止画・動画・手書きメモ・音声メモをサムネイルでまとめて管理する。メールへの添付、Photo Editorとの連携、画像の回転が可能	AcidImage BMPやJPEGなど多くの画像形式に対応する。CLIEのワイドハイレゾを生かした全画面表示や無段階ズーム、スライドショーなどが可能
ムービー Movie Player パソコンから取り込んだ動画やデジタルカメラで撮影した動画、CLIEの内蔵カメラで撮影した動画を再生する。メモリスティックが必須だ	TealMovie パソコンから取り込んだ動画を再生する。再生時のオプションやパソコン用の変換ソフトなどが充実。動画は本体にもインストールできる
ペイント Photo Editor デジタルカメラなどで撮影した静止画にお絵かきをする。基本的なペイントツールが揃っており、手書きメモとしても利用できる	Mobile Paint 2003 ペイントツールや表示オプションが充実している。付属のコンジットを使って、パソコン上のビットマップファイルが手軽に同期できる
バックアップ Memory Stick Backup 本体メモリーの内容をメモリスティックに一括してバックアップする。バックアップファイルは最大5世代まで作成でき、復元も可能	Botzam Backup 手動のほか、指定したタイミングでのバックアップや、ファイルごとの個別バックアップが可能。圧縮やセキュリティ機能も備える

外部メモリーを活用しよう！

「PowerRun」を使う

ソフトを次々とインストールすると本体メモリーが圧迫されるのは当然だ。本体メモリーの残りの容量を気にするよりも、いっそソフトを外部メモリーに追い出してしまおう。そんな発想で誕生したのが、起動支援ユーティリティ「PowerRun」だ。

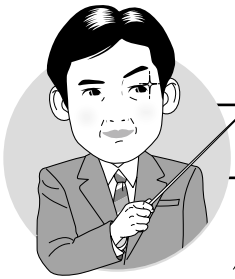
PowerRunのメリットは、外部メモリーに移したソフトがまるで本体メモリーにあるかのように手軽に起動できる点だ。管理もラクで、仮にメモリーカードの枚数が増えたとしても、どのカードにどのソフトを移動したかはPowerRunが記録してくれるから安心だ。起

動したいソフトをタップすれば、必要なメモリーカードはPowerRunが教えてくれる。あとは該当のメモリーカードを差すだけでよい。PowerRunでソフトの起動環境もパワーアップしておこう。

作者 山田 達司
 価格 シェアウェア(1800円)
 対応OS Palm OS 3.1以上
<http://simple-palm.com/>

PowerRunで外部メモリーに移動したソフトはホーム画面でも区別できる。ソフト名の右上に*があるのがPowerRunが管理するショートカットアイコンだ





メール

iambic Mail

作者：米アイアンビック社 価格：19.95ドル
対応OS：Palm OS 3.1以上 <http://www.iambic.com/>

パワーアップ
ポイント **1**

メールが管理しやすい

初期設定では未読メールの本文をプレビューするが、「ツール」メニューの「設定」で件名・差出人・日付だけに切り替えられる



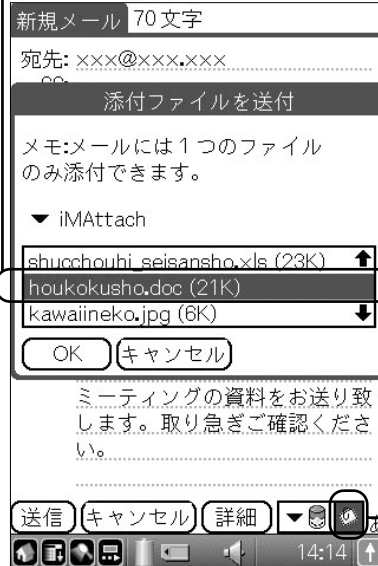
特定のアドレス宛でのメールを受信したいときは、そのアカウントをリストで選択し、右端の「」で「選択アカウントの受信」をタップする

複数のアカウントが利用できるのはCLIE Mailと同じだが、iambic Mailが便利なのは各アカウントごとにメールボックスの内容が一覧できる点だ。件名をタップ&ホールドすると各種操作メニューがポップアップし、削除/返信などがスグにできる。POP3に加えて、IMAPプロトコルのメールサーバーにも対応。件名のみダウンロードすることも可能。

パワーアップ
ポイント **2**

添付ファイルに強い

送信メールに添付できるファイルの種類に特に制限はなく、例えばメモリーカード上にあるWordファイルでも添付できる



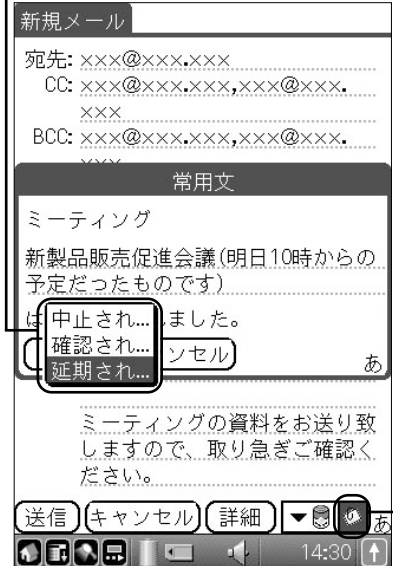
ファイルを添付するには右下のクリップアイコンをタップ。「iMAttach」に触れるとメモリーカード上のディレクトリーが移動できる

受信する添付ファイルの種類には特に制限はなく、受信した添付ファイルはメモリーカードの「PALM/PROGRAMS/iMAttach」に自動的に保存される。ただし添付ファイル名が半角英数字以外だと受信エラーになるので注意しよう。また、同社の表計算ソフト「TinySheet」と同コンジットがあれば、パソコンのメールの添付ファイルの取り込みも可能だ。

パワーアップ
ポイント **3**

書くのも読むのも楽々

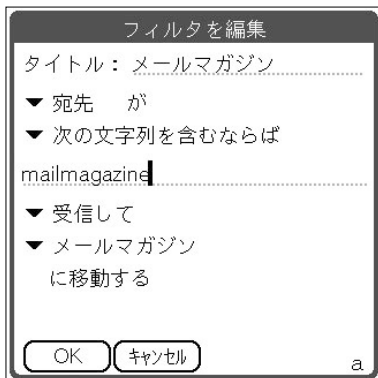
よく使う言葉を挿入するには、テンプレートアイコンをタップしてウィンドウを開き、ふさわしい語句をリストで選択すればOKだ



「詳細」ボタンでは、重要度(高・中・低)や署名添付の指定、宛先にBCCを追加するかといった設定が、各メールごとに可能だ

テンプレートには、よく使う言葉が8種類ほど登録しており、タップ&選択するだけで簡単に本文が作成できる。受信するメールのサイズに上限はなく、受信したのがHTML形式ならタグを除去して読みやすく整形する。CLIEのワイドハイレン(320x480ドット)や日本語に対応しているから一覧性に優れ、文字化けの心配もない。

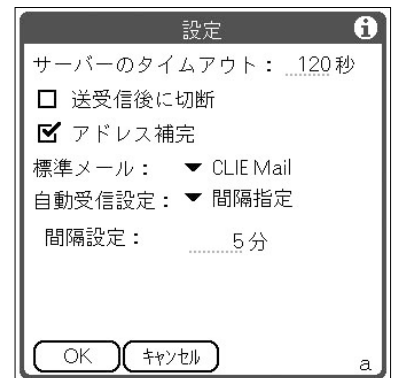
付属ソフト「CLIE Mail」だと



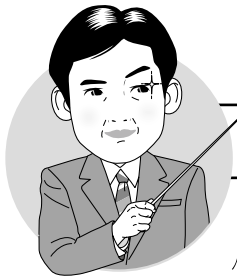
メールアドレスごとに一覧表示はできないが、フィルター設定で移動先のカテゴリーを指定すれば利用は可能。POP3にのみ対応する



送信メールに添付できるのはCLIE Viewerで表示できる静止画・動画・ボイスメモのみ。受信する添付ファイルの種類には特に制限はない



テンプレートの挿入やタグの除去はできないが、「オプション」メニューの「一般設定」で「アドレス補完」を有効にすると、登録済みアドレスが簡単に入力できる



Web

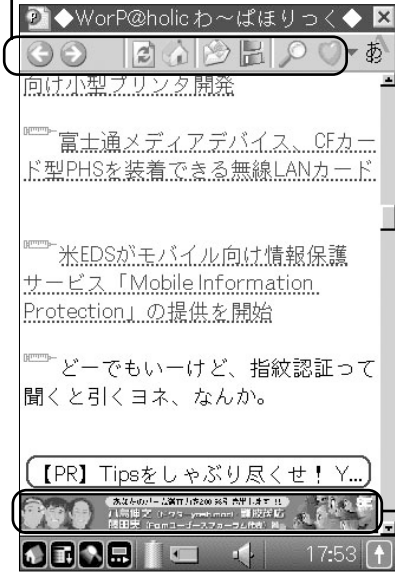
PocketLink

作者：台湾モバイル・デジタル・デベロップメント社 価格：19.50ドル
対応OS：Palm OS 3.5以上 <http://www.mdevelop.com/>

パワーアップ
ポイント 1

基本機能が充実している

ツールバーは(左から)戻る、進む、(読み込み中は中止)、再読み込み、ホーム、URLを開く、ページ保存、検索エンジン、ブックマーク



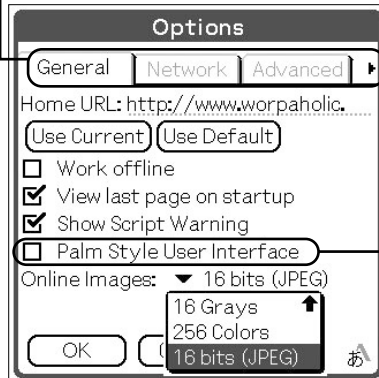
画像に(ALT指定がされていて)文字が埋め込んである場合は、その画像をタップ&ホールドすることで代替テキストを表示できる

閲覧操作に必要な機能は、上部のツールバーにアイコン化して集約してある。特にホーム・検索・ブックマークがいつでもアクセスできるのはNetFrontにはない魅力だ。画像の代替テキストが表示できるほか、リンクをタップするとURLの一部がポップアップする。リンク以外の場所をドラッグするとページが上下にスクロールする。

パワーアップ
ポイント 2

こだわりの設定項目

タブを「Browser Settings」に切り替えると、画像の代替テキストの表示/非表示やURLプレビューの表示/非表示が変更できる



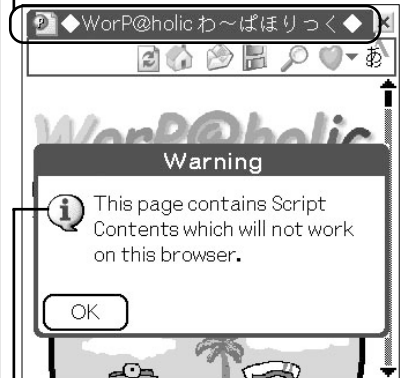
「Settings」メニューの「Options」にある「Palm Style User Interface」にチェックするとPalm風のデザインに戻せる

ツールバーやスクロールバーのデザインは初期設定ではウィンドウズ風だが、設定によりPalm本体のシンプルなデザインに戻せる。アニメーションGIFやJavaScript、スタイルシートには未対応だが、HTMLバージョン3.2に準拠し、CHTMLにも対応。Palm用のアプリケーションやデータ(.prc、.pdb)は直接ダウンロードできる。

パワーアップ
ポイント 3

画像も正しく読み込める

日本語で記述してあるページを閲覧する場合、使われている文字コードがシフトJIS以外だと文字化けしてしまうようだ



前の図で「Show Script Warning」にチェックしておくくと、Javaスクリプトが含まれているページで警告が出るようになる

NetFrontだと、読み込もうとしているページのサイズによっては内容の一部、特に画像がうまく表示できないケースが多い。実際、「一時ファイル」(キャッシュ)の容量を増やしても改善が見られなかった約300KBのページが、PocketLinkですんなり表示できてしまったのには驚いた。SSLへの完全対応など、今後のバージョンアップにも注目しよう。

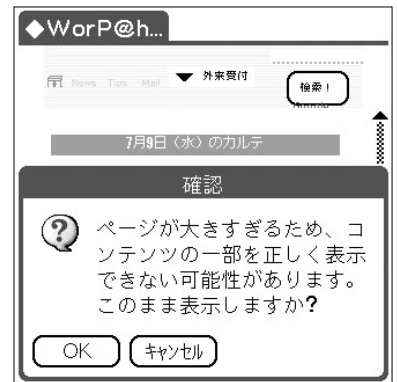
付属ソフト「NetFront v3.0 for CLIE」だと



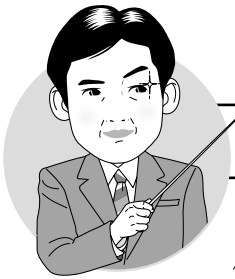
下部のツールバーには「ホーム」アイコンがなく、ホームに戻るにはいちいち「開く」メニューの「ホーム」をタップする必要がある



「オプション」メニューで各項目の設定が可能だが、一時ファイルの容量は最大で1500KBまでしか指定できない



閲覧するページに画像が多数貼り付けてあるような場合には、一時ファイルを確保してもページの一部が正しく表示されないことがある



ビューアー

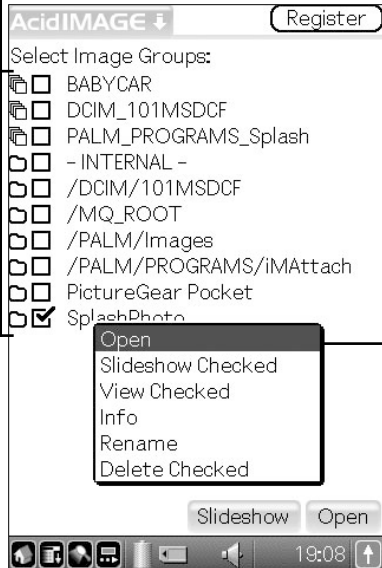
AcidImage

作者：米レッドマーキュリー社 価格：29.95ドル
対応OS：Palm OS 3.5以上 <http://www.red-mercury.com/>

パワーアップ
ポイント 1

画像管理は手間いらず

なんといっても便利なのが画像の自動検出機能だ。起動すると、画像が保存してあるディレクトリーを探して一覧にリストアップしてくれる



閲覧したい画像が入っているディレクトリーにチェックを付けて「Open」をタップするか、ディレクトリーをタップ&ホールドしてディレクトリーを開く

閲覧可能な画像形式は、BMP / JPEG / GIF / AcidImage / PictureGear Pocket / MGI PhotoSuite Mobile / SplashPhotoの7種類。動画や手書きメモなどは扱えないが、Palmで用いられることの多い主要な形式はほぼ網羅している。また、どの形式を扱うかの設定は、「Options」メニューの「File Types」でいつでも変更できる。

パワーアップ
ポイント 2

閲覧性と操作性を両立

四隅のアイコン(左上から時計回りに)アイコンの非表示、閲覧の終了、左に90度ずつ回転、ズームモードへの切り替え



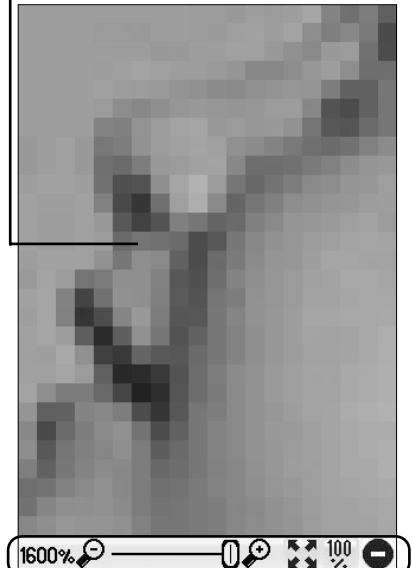
画像はドラッグしてスクロールできる。左図で「Options」メニューの「Preferences」にある「Lock Edges」を外せば画像を自由に移動できる

CLIEのワイドハイレゾに完全対応していて、初期設定ではステータスバーが非表示になり、画面いっぱいには画像が表示される。スクロールや拡大/縮小のほか、閲覧しながらの回転も可能。いずれの操作も画像をドラッグしたり、アイコンをタップするだけで簡単だ。リピート/ランダム再生に対応したスライドショー機能も搭載する。

パワーアップ
ポイント 3

高性能なズーム機能

ツールバーの機能は(左から)ズームの比率、縮小、ズームレバー、拡大、画面にフィット、元のサイズに戻す、ズームモードの終了



ツールバーで操作するほかにも、ジョグダイヤルによるズームも可能だ。「Options」メニューの「Jog Prefs...」で設定する

画像のズームは、最小で5パーセントから最大で1600パーセントの範囲で、ほぼ無段階に行なえる。操作していて驚くのが、拡大/縮小時の反応のよさだ。機種にもよるが、CLIE PEG-NX70Vでは最小サイズから最大サイズまでわずか1秒足らずで切り替えられる。動作も実に安定しており、ビジネスの現場でも十分実用的だ。

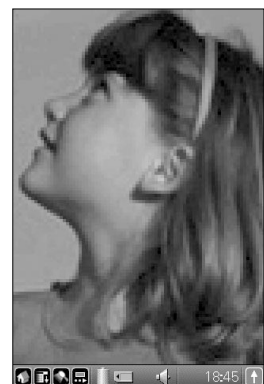
付属ソフト「CLIE Viewer」だと



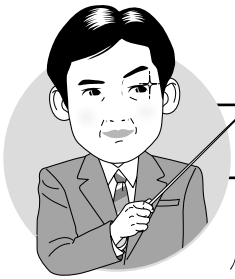
静止画のほか、動画、手書きメモ、音声メモもまとめて管理できるが、閲覧可能な画像形式はJPEGとPictureGear Pocketのみだ



ドラッグによるスクロールはできるが、画像の回転は一覧画面に戻ってからでないとできない。ステータスバーも非表示にできない



下は6段階から上は10段階までの範囲で縮小/拡大が可能だ。この状態でジョグダイヤルを押し込めば、一発で元のサイズに戻せる



ムービー

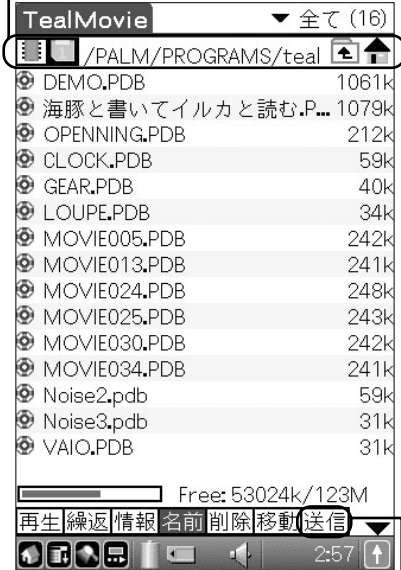
TealMovie

作者：米ティールポイント・ソフトウェア社 価格：24.95ドル
対応機種：全機種 <http://www.tealpoint.com/>

パワーアップ
ポイント **1**

柔軟なファイル管理

上部のアイコンは(左から)本体/外部メモリーの切り替え、現在のディレクトリーの場所、ひとつ上の階層へ、ルートディレクトリーへの移動



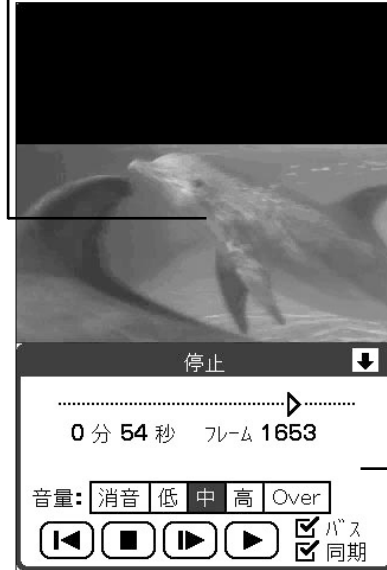
下部のボタンで操作の種類を選択してから一覧にあるファイル名をタップする。「送信」はメールではなく赤外線による送信の意味

再生できるのは独自のTealMovie形式のみだが、ファイルタイプそのものは「.pdb」なので、動画ファイルは本体メモリーにもインストールできる。メモリスティックが必須のMovie Playerに比べて、紛失や故障に対する安心感があるのだ。メニュー表記はすべて日本語化しており、ファイル名やカテゴリ名にも日本語が使える。

パワーアップ
ポイント **2**

豊富な再生オプション

「マラソンモード」で再生中に画面をタップするか上下ボタンを押すなどすると一時停止する。コマ送りや音量調整ができるようになる



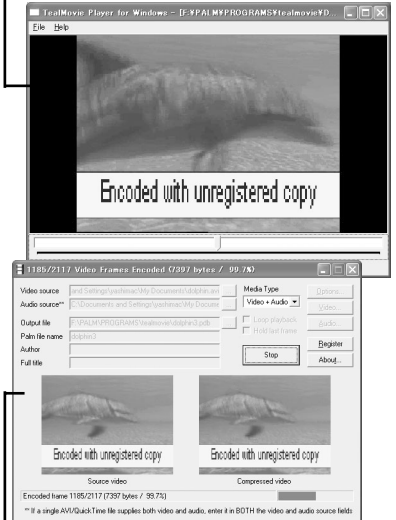
再生中に動画を横に回転させることはできない。あらかじめ変換ソフトで横に回転させた動画ファイルを作っておこう

流し見程度でいいものと何度も繰り返して見たいもの。TealMovieには複数の再生オプションが用意されている。一覧の並び順に次々と自動的に再生していく「マラソンモード」(「オプション」メニューの「再生設定」)や、特定の動画だけを繰り返す「ループ」(「情報」ボタンのファイル名をタップして現れる「ループ」)がそれだ。

パワーアップ
ポイント **3**

充実した変換作業環境

出来上がった動画ファイルは「TealMovie Player」で視聴しよう。CLIEに転送する前に変換ミスがチェックできるので活用度は大



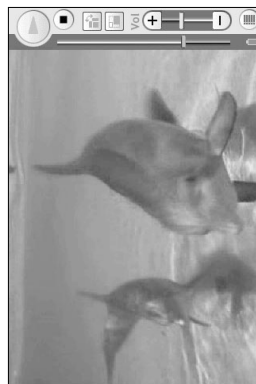
「TealMovie Encoder」で動画ファイルを1本ずつ変換する。解像度や圧縮率、フレームレートなどがきめ細かく指定できる

動画ファイルをTealMovie形式に変換するための「TealMovie Encoder」と、変換したTealMovie形式の動画をパソコン上で再生するための「TealMovie Player」が付属する。ウィンドウズ用で、変換できるのはAVI、QuickTime形式の動画ファイル。設定項目も豊富だ。開発元ではマック用(クラシック環境)の変換ソフトも提供している。

付属ソフト「Movie Player」だと



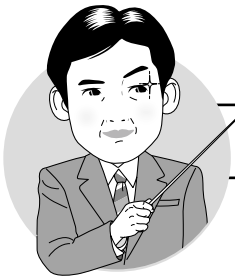
再生できるのは、メモリスティックに保存したMovie Player形式か、ソニー(株)製デジタルカメラなどで撮影したMPEG形式の動画ファイルだ



再生しながらでも「回転」アイコンで全画面表示/通常表示が切り替えられるが、全画面表示にすると消音用のアイコンが隠れてしまう



付属の変換ソフトで取り込める動画ファイルはMPEG、AVI、QuickTimeの各形式。変換時、設定で変えられるのは画質(3段階)のみだ



ペイント

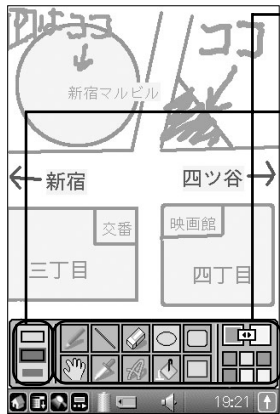
Mobile Paint 2003

作者：米モバイルシステムズ社 価格：14.95ドル
対応OS：Palm OS 3.1以上 <http://www.mobi-systems.com/>

パワーアップ
ポイント 1

パワーアップ
ポイント 2

豊富なペイントツール



- ペイントツールは左から時計回りにペン、直線、消しゴム、円、四角(角丸)、四角、塗りつぶし、文字、スポイト、ハンドツール
- ペン、直線、消しゴムの場合はその太さを選択する。図形の場合は塗りのパターンや枠線の有無を指定。右のパレットで色を選ぶ

付属ソフト「Photo Editor」だと

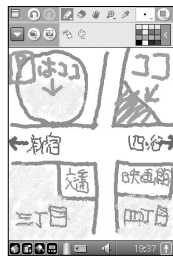


Photo Editorのペイントツールは全部で7種類、図形ツールがないのがMobile Paint 2003との最大の違い

ペイントツールは全部で10種類ほどあり、ペンや直線の太さはそれぞれ5種類から選べる。図形の内部が塗りつぶせるのはもちろん、色付きの枠線が付けられるのもユニークだ。枠線の太さは直線ツールで指定する。

何度でも描き直しが可能



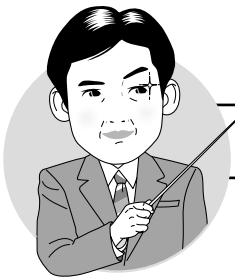
- 内容を元に戻したければ「Edit」メニューの「Undo」を選択する。描いた内容は「Clear All」でまとめて消せる
- 「View」メニューの「Full Screen」で全画面表示が可能。「Image」メニューではリサイズ/反転/回転ができる

付属ソフト「Photo Editor」だと



アンドウ/リドゥの回数に制限がなく、試行錯誤しながらでもきれいに加工できるのが利点。ウィンドウズ用コンジルトが付属しておりパソコンと画像(BMP)が同期できる。キャンバスサイズは最大タテ400×ヨコ400ドット。

アンドウ/リドゥは各1回ずつしかできない。読み込めるのはJPEG(DCF)がPGP形式で、最大640×480ドットまで



バックアップ

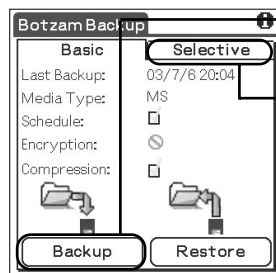
Botzam Backup

作者：米Botzam社 価格：14.95ドル
対応OS：Palm OS 5.0以上 <http://www.botzam.com/>

パワーアップ
ポイント 1

パワーアップ
ポイント 2

定期的にバックアップできる



- 「Backup」をタップして処理をスタート。過去にバックアップを取得してある場合は「Restore」で元の状態に復元できる
- 「Selective」に切り替えればファイルごとに個別のバックアップ/リストアが可能だが、その場合は暗号化/圧縮は利用できない

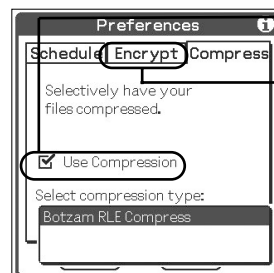
付属ソフト「MS Backup」だと



Memory Stick Backupは手動で実行。同じ容量のバックアップにBotzam Backupの約1.7倍の時間を要した

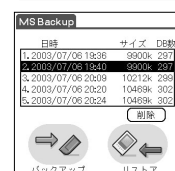
「Schedule」設定により、毎日1回指定した時刻あるいは本体の電源を切る際に自動でバックアップがとれる。差分方式なので2回目以降の処理でバックアップの所要時間を計測。約9.6MBのバックアップをとるのに要した時間は約2分10秒。

圧縮してコンパクトにできる



- 「Compress」で圧縮オプションを有効にしておくと、バックアップファイルの容量は約12パーセントほどスリムになる
- 「Encrypt」を有効にしておくと、バックアップファイルが暗号化されると同時にパスワードで保護できるようになる

付属ソフト「MS Backup」だと



Botzam Backupはプラグイン方式を採用しているため、圧縮方法や暗号化アルゴリズムの追加に容易に対応できる。Memory Stick Backupと違い、途中で処理がキャンセルできるから誤って起動してもデータは無事。

Memory Stick Backupには圧縮機能も暗号化機能もないが、複数のバックアップセットが持てるのはBotzam Backupと同じ

ハード&ソフト 新製品レビュー

毎日のように発売される周辺機器やソフトウェア。待ってました! と飛びつきたくなるモノもあるけれど、そんな時こそ冷静な目で見極めたい。少しでも品定めのお役に立てるように、とことん使ってレポートします。どうかあなたのPalmが確実にパワーアップしますように - -。

P.82 PHSデータ通信サービス
b-mobile

P.83 ポータブルキーボード
Wing Board for CLIE



PHSデータ通信サービス

プリペイド式の安価なモバイル通信サービス b-mobile

販売元/日本通信㈱ 動作確認機種/CLIE PEG-NX60/70V/NZ90、CF/PCカードスロットを搭載するウィンドウズ/マック 本体サイズ/幅44×高さ59×厚さ5ミリ 重さ/約20グラム

ここがイイ!

Air H"よりも安価で、アクセラレーターを利用することにより体感速度も速い

ここがオシイ!

6カ月または12カ月間のプリペイドサービスなので、初期コストがやや高め

目 本通信㈱の「b-mobile」は、PHSデータ通信カードの代金、データ通信料、インターネット接続料をセットにしたプリペイドサービスだ。通信回線にDDIポケット㈱のPHSパケット通信網を借用するMVNO方式で、全国で使い放題で利用できる点はAir H"と同じ。高速移動中でも回線が切断されにくく、通信速度は32Kbpsの回線を4本束ねたマルチリンク方式と1本のシングルリンク方式がある。6カ月または12カ月間のプリペイドのため、利用料金がAir H"よりも安く、期間終了後も更新パッケージを購入すれば継続して利用できる。

b-mobileの製品は、ソニー㈱では対応機種としていないが、日本通信ではCLIE NX60/70V/NZ90の動作確認を行っている。利用時の設定はAir H" AH-H401Cと同じで、筆者が確認したところNX73V/80Vでも同じ設定で動作した。ソニー純正のPEGA-CF61や、シーエフ・カンパニー㈱のGuyverなどの通信アダプターを装着したデバイスでも動作するが、マルチリンク利用時に十分な通信速度が得られない。

また、b-mobileの特徴として「ウェブアクセラレーター機能」が挙げられる。これはWebページ上のテキストデータを圧縮したり、画像の圧縮率を変えることでページの読み込み時間を短縮するものだ(図1、2)。アクセラレーターには「lan(体感5倍速)」、「Michelle(体感3倍速)」と「Marion(体感2倍速)」の3種類があり、例えばMichelleをシングルリンクで利用すると、㈱NTTドコモの@FreeD(64Kbps)と遜色ない体感速度でブラウジングできる。

最近では初期コストを抑えたパッケージも発売されており、シングルリンク専用の「BM-U50C」や、利用時間を7時~21時に限定した「Bb'-mobileシリーズ」がある。朝晩は自宅のブロードバンド回線を利用することでモバイル通信は昼間だけで十分、といった場合はセカンド回線としてBb'-mobileシリーズが使いやすい。シングルリンクのBb'50-721は1日の料金がわずか109円相当なので、Air H"や@FreeDの料金にこの足を踏んでいたという人にお勧めしたい。

(難波 茂広)

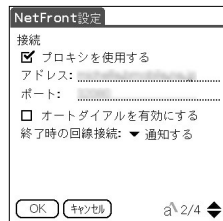


図1 PalmデバイスでWebアクセラレーター機能を利用するときは、Webブラウザ上で指定されたプロキシサーバーを登録する。画面はNetFrontの場合



図2 アクセラレーターの利用有無による表示の違い。画像は若干汚くなるが、縮小表示モードだとほとんど差を感じない

■ オープンブライズ (興8万9800円(BM-U100C)、4万9800円(BM-U50C)、5万9800円(Bb'100-721)、3万9800円(Bb'50-721))

■ 日本通信㈱
■ 下記URLの「お問い合わせ」から送信
■ URL <http://www.j-com.co.jp/prepaid/>



ポータブルキーボード

CLIEで本格的な長文入力が可能に Wing Board for CLIE

販売 / 開発元 プリンストンテクノロジー(株) 対応OS Palm OS 4~5
対応機種 CLIE PEG-TG50 / NX (NX80V/73Vについてはメーカーによる動作
確認中) / T / SJ / NR各シリーズ 本体サイズ 幅148×高さ95×厚さ17ミリ
(閉じた状態) 幅250×高さ177×厚さ73ミリ(開いた状態) 重さ 200グラム

プリンストンテクノロジー(株)の 「Wing Board for CLIE」(以下、 Wing Board)

は、CLIEシリーズ専用のポータブルキーボードだ。閉じた状態で250ページ程度の文庫本と同じ寸法のコンパクトなボディに、左右に伸長するフルサイズ並みのキーボードを内蔵する。Palm OS 4および5のどちらでも使えるのが特徴だ。

使い方は簡単で、OSのバージョンに合ったドライバーをインストールし、あとはCLIEをWing Boardにセットするだけでいい(写真1)。ローマ字入力とかな入力の両方に対応し、モードの切り替えは「fn」+「ローマ字」キーで行う。キートップにはかなが印字してあるが、これはローマ字入力派の間で好き嫌いが分かれそうだ(写真2)。キー配列はパソコンのキーボードよりも1段少ない5段だが、主要キーの配置はパソコンのそれとほぼ同じだ。使用頻度の高そうなバックスペース、右Shift、カギカッコといった各キーもパソコンのキーボードと同じ位置にあり、タッチタイピングができる人なら何の違和感もなく使い始められるだろう。底面は硬質な樹脂製なので、ひざの上でも安定して打てる。キーの個数は全部で69個だ。

各種アプリケーションとの相性もよく、標準のPIMや「Documents To Go」といったビジネス系から、「NetFront」や「CLIE Mail」「GF Messenger (MSN Messenger互換のチャットソフト)」などのインターネット系まで特に問題なく使用できる。また、「ATOK」の予測変換候補がキー操作だけで選択できるのも便利だ。具体的には「fn」+「tab」キーで変換候補の一覧を開いて、「スペース」か「変換」か「上下」キーで単語を選択し、最後に「確定」で入力する。さらに「POBox」での入力も快適だ(Palm OS 5対応版を試用)。次々と表示される

POBoxの予測変換候補から「スペース」「確定」キーで手早く選択と入力ができる。

文字入力を支援する機能も充実していて、ショートカットキーを使いこなせば、画面のボタン押し下げや範囲選択などがキー操作だけで可能になる。もちろん、カット/コピー/ペーストといった編集コマンドもパソコンと同様に「Ctrl」+「X」/「C」/「V」で可能だ。ショートカットキーは全部で40種類近くもあり、詳細はドライバーの「ヘルプ」で確認できる。ドライバーではコマンドキーの設定も行える(図)。意外に便利なのがドライバー起動用のキーで、ウィンドウ用キーボードというスタートキーの位置にある。また、設定によって、「Cmd」キーと数字キーの組み合わせで最大9個のアプリケーションを、ホーム画面に戻ることなく起動することも可能だ。

気になったのが入力時の反応。文字の取りこぼしこそないが、1分間に100字程度の速さで入力すると文字の表示までに遅延が生じてしまうのだ。例えば「入力する。」と打ったとしよう。キーを叩く指は変換、確定を終えてホームポジションに戻っているのに、画面上ではまだ変換と確定が行われているといった具合だ。確定キーを押してから実際に文字が確定されるまでの間隔を計測したところ、およそ2秒のタイムラグがあった。ドライバーでキーリピートを調整しても遅延は回避できず、CPUが200MHzのCLIEでも33MHzの機種でも、体感上、それほど差がなかったのは残念だった。

内蔵型キーボードが主流になりつつあるCLIEだが、本格的な入力にはフルサイズキーボードのほうがラクなのはいうまでもない。これまでPalm OS 5対応のフルサイズキーボードは純正品以外に選択肢がなかっただけに、Wing Boardは購入を検討すべき1台であることに違いはない。(八島 伸之)

ここがイイ!

開閉時のギミックやキートップの機構、キーの配置など、ハードとしての完成度は高い

ここがオシイ!

CPUの動作周波数が200MHzのCLIEで使用しても、入力時の反応にもたつき感がある



写真1 手前のボタンを押してフタを開け、コネクターを起こしてから両サイドをスライド。中央部分がせり上がったから両サイドを内方向に戻してコネクターにCLIEをセットする



写真2 キーピッチはヨコ15.9ミリ、タテ約15ミリ。キーストロークは2ミリと、スペックはB5クラスのノートパソコンと同等。キートップはパンタグラフ式で小気味いい打ち心地だ



図 Palm OS 4対応版と5対応版のドライバーが付属する。ドライバーのオン/オフ、コマンドキーの設定、右Shiftと上矢印キーの入れ替えなどは「ヘルプ」メニューで行う仕組みだ

画 オープンブライズ(興 9800円)
画 プリンストンテクノロジー(株)
TEL 0120-262-686
URL <http://www.princeton.co.jp/>

ソウル



CLIEはハングル対応にして使用 PDAがテレビ番組で売られることも

おっす！ 韓国の金楠勳です。正確に発音すると"キム ナムフン"ですが、難しいでしょう？ だから、ブルノーって呼んでください。僕の英語名です。

まずは韓国のパソコンやPDA事情についてお話ししましょう。韓国でいちばん人気のあるパソコンメーカーといえば、やっぱりサムスンとヒューレット・パカード（以下、HP）ですね（写真1）。サムスは以前から家電とパソコンで韓国第1位のブランドパワーを持っていたし、HPはプリンターで韓国に上陸して以来、コンパックと合併してサムスを追っています。HPはテレビや新聞、雑誌などに、ものすごい勢いで広告を出しています。やっぱり外国の会社はすげーなあ。

一方、PDAはウィンドウズCEとPalm、そしてセルビックで三分されています。ウィンドウズCE系はCDMA通信パックをセットにして、SKテレコムやKTFといった通信キャリアが携帯電話扱いで販売しています。



写真1 サムスンが映画「マトリックス2」とタイアップして作ったセントリーノモデルのノートパソコン。指紋認識機能が付いています

価格は40～80万ウォン（約4～8万円）くらい。もちろん、通信パックなしの単品でも売っています。

Palmは残念ながら正規ディーラーが販売をやめてしまいました。だから、個人輸入やインターネットでしか手に入られません。韓国ではCLIEの人気が高いのですが、これもソニーコリアからは発売されていないので、日本語版や英語版にハングル入出力アプリケーションを入れて使います（図）。ソニーというブランドネームとCLIEが持つデザインが人気を呼んでいて、CLIEを使うユーザーたちは自らを「クリアン」、そしてCLIEを「リエヤん」「ヤん」はお嬢様の意味）と呼んでいます。なぜ、「ク」を省いて「リエヤん」と呼ぶのか聞いてみたら、「リエ」のほうがギャルの名前っぽくて面白いからだそうです。宮沢りえもいますね。

セルビックは韓国産のOSで、一時はナンバーワンのシェアだったのですが、今や前門の虎（Pocket PC）と後門の狼（CLIE）という状態で、現在はPDAではなく、スマートフォンとしての活路を探しています（写真2）。

単体よりも携帯電話やGPSとして アピールされるPDA

全体的なPDA市場はやはり低迷していて、PDAを単品で販売するよりも通信パックを付けて携帯電話として売ったり、GPSを付けてナビゲーションシステムとして売ったりするケースも多いです。以前に、iPAQ 3800シリーズとGPSのナビゲーションパッケージをテレビのホームショッピングで販売したところ、2時間で1000台以上が売れるほど人気があったんです。しめて10億ウォン（約1億円）の売り上げでしょう。そのとき僕もショッピングガイドとして番組に出演したのに、たったの5万ウォン（約5000円）しかも

PROFILE



キム ナムフン
金楠勳

フリーライター兼プロレスラー。韓国ではラジオやテレビ番組にも多数出演。プロレスは35戦34敗。今年5月に涙の1勝！

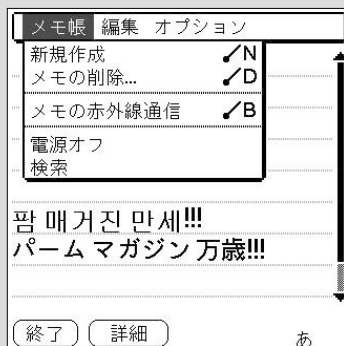


図 ハングル入出力アプリケーションをインストールした日本語版CLIE。両国語で「Palmマガジン 万歳！」と書いてあります



写真2 韓国のセルビックが開発したPDA。完全なハングル語環境と値段の安さのため、初心者にも人気がありました。CPUはDragonBallです

らえなかったんです。ヒドいよー、HPさん！

PDAはほかの電気製品と違って、「買う！」と思って手に入れたものの、実際使えるようになるまでは時間と努力が必要でしょう。また、韓国では電子手帳の歴史が浅いので、紙の手帳からPDAへ移るまで段差があると思います。メーカーもこのような事情を理解していて、テレビショッピングなどではPDAという言葉よりも「ミニPC」や「ポケットPC」のような言葉を使っているし、Linux OSを搭載した製品の場合は、CDMAを付けてスマートフォンのように見せかけて売ったりしているのです。夏に入って、サムスンが新作「M400」を発売しました。OSはPocket PC PHONE EDITIONで、デジカメ、電話機、テレビまで装備したものです。どれくらい売れるか注目ですね。

台北



OSの中国語対応をきっかけにPDAが普及 台湾では「Palm=読書ツール」!?

PROFILE



リョウゼンハワ
劉展華

台湾のパソコン雑誌「PC2000 Magazine」のテクニカルエディター。モットーは「Born to test and criticize」

この数年間、台湾ではPDAの販売チャンネルが変わってきました。主な販売チェーン店であった「展睿」「華彩」「果子狸」がそれぞれ販売代理や営業をやめ、インターネット販売に経営方式を変えたのです。そのため、PDAの購入を考えている消費者が各メーカーの商品を見比べたいときは、大型の情報機器販売店に行くしかなくなりました(写真1~3)。

PDAが台湾に上陸し始めた頃、PDAといえばPalmでした。Palm OSで使えるソフトや電子ブックがあっという間に数多く開発され、さらには西洋占星術や紫微斗数*1、また中国5千年の文化の中で最も貴重な文学資産も電子化されました。例えば、文学小説、金庸*2や古龍*3の時代小説などがあり、論語と四書五経以外の本は、みんなPalm関係のホームページでダウンロードできるようになりました。小説のほかに、もう1つPalmが最も利用されているのが列車の時刻表です。列車で通勤する人には、便利で欠かせない情報だからです。しかし、一般的なユーザーは、PIMのアドレス帳とスケジュールのほかに、主に電子ブックを「読むツール」として使うことが多いようです。

中国語を中心とする台湾のPDAユーザー

にとって、中国語の入力は大きな問題でした。第一に、ヘビーユーザーではないPalmユーザーには、中国語のシステムをセットアップすることはとても難しい作業だったのです。仮に中国語入力システムをうまくインストールできたとしても、当時の一般的なPalmが搭載していた米モトローラ社のCPUであるDragonBallでは、手書き文字の認識スピードはユーザーが満足できるレベルとは程遠いものでした。現在では、Palm OSの中国語システムは本体のROMに入っ出て出荷されているため、別途インストールする必要がありません。

Pocket PC人気の理由は 早い中国語対応と実用的な周辺機器

もう1つの携帯ツールであるPocket PCも、台湾で開発された当初は、Palmと同じような問題がありました。まず中国語システムをインストールしなければならないのですが、実際にインストールすると空きメモリが少なくなってしまう、たくさんのファイルを保存できなくなるのです。さらに、処理スピードが遅いので、ほかのソフトを利用することが困難でした。

しかし、OSがPalm OSに比べて早く中国



写真3 ソニー製品の販売も盛んです。CLIEはNX70V、NZ90、SJ3、TG50などの現行モデルが、またデジタルカメラや液晶ディスプレイも売られています

語に対応したため、Pocket PCが台湾で受け入れられるようになりました。特に、インターフェースと操作方法がウィンドウズに似ているため、Palm OSになじめないユーザーがPocket PCに乗り移りつつあるのです。そのほかにユーザーを引きつけているPocket PCの魅力がGPS機能です。Pocket PCにCFインターフェースのGPS衛星受信機を付けて、技術が成熟している台湾の中国語版GPSソフトと一緒に使用すれば、最新の交通状況が即時にわかるカーナビに早変わりします。道路が渋滞するときや、道がわからないときに、車にカーナビと兼用できるPDAがあれば非常に便利です。これがPocket PCの市場シェアが高い原因の1つです。

Pocket PCにしても、Palmにしても、音楽を再生できる機能では、台湾のユーザーの関心を得ることができませんでした。PDA本体に対するソフトの価格が割高になるほか、すでに携帯用の音楽再生装置は市場にたくさんの種類があり、そのどれもがPDAのマルチメディア再生機能の代役を務めることができるからです。

*1 中国で生まれた占術の1つ
*2、3 ともに台湾の武俠小説(中華世界を舞台とした武術や格闘の物語)の大家



写真1 現在のPDAの販売チャンネルは、大型販売店のPDAコーナーです。今までのようなPDA専門のチェーン店は見かけなくなりました



写真2 CLIEのほかに、カシオペアやiPAQなどのPocket PC、さらにCFカードタイプのGPSカードや、地図ソフトが販売されています

ここから始まるPalmマスターへの道

基本ソフトの 1・2・3

第1回 予定表

初めて使う人にもわかりやすく、PalmとPalm Desktopの操作方法を解説します。まずは予定表にチャレンジ!

文 ドクター-yashimac/八島 伸之 (http://worpaholic.com/)
 本記事ではCLIE T600Cと付属のPalm Desktopを使用しています。

1. 予定を入力する

Palm

① 予定表を開いて日付を確認する



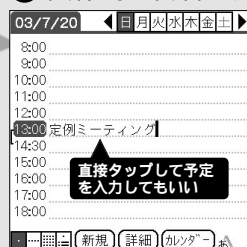
予定表を起動すると当日の予定が表示される。別の日の予定を表示したい場合は、画面上の「日～土」ボタンや本体の上下ボタンを押す

② 開始時刻や終了時刻を指定する



「新規」ボタンをタップし、設定画面で予定の開始/終了時刻を指定する。時刻が未定の場合は「指定なし」を選んで「OK」をタップする

③ 具体的な内容を入力する



最後に予定の内容を入力する。なお、「新規」ボタンをタップしなくても、予定欄をタップすれば直接、予定の内容を入力できて便利だ

① 予定表を表示させる



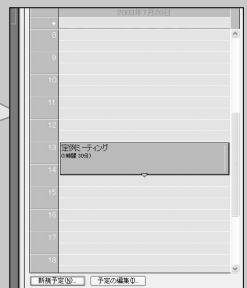
左側のランチャーで「予定」アイコンを押す。次に「新規予定」ボタンをクリックして予定の作成画面に切り替える

② スケジュールの詳細を入力する



予定の内容や時間帯、日付を入力したら、最後に「OK」ボタンをクリックする。時間帯が未定の場合は「時間設定なし」にチェックを付ける

③ 入力した予定を確認する



時間帯を指定したスケジュールには所要時間が表示される。予定欄をクリックすればスケジュールを直接入力できる点はPalmの場合と同じ

Palm Desktop

column パワーアップソフト

標準の予定表は2週間表示ができないが、「WeekView」を使えば可能になる(図1)。1週間表示や3日表示もでき、画面上部の「2」ボタンをタップすれば表示パターンを切り替えられる。スケジュールと一緒にTo Doが表示される点も実用度が高い。一方、「ApptViewer DA」はほかのソフトを使っている間に、1日ぶんのスケジュールをまとめて表示してくれるDAソフトだ(図2)。なお、両ソフトとも編集は予定表で行う。

WeekView 価格15ドル
 URL http://www.pimlicosoftware.com/



図1 「Options」メニューの「Display Options」で「Display uses non-Roman chars」にチェックを付けておくと、日本語が文字化けせずに表示される

ApptViewer 価格フリーウェア
 URL http://www001.upp.so-net.ne.jp/h-yama/



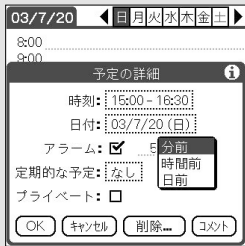
図2 「Go to」で任意の日付に切り替えられるほか、4つのハードボタンで先週/前日/翌日/来週のスケジュールを一覧できるのも使い勝手がいい

2. 予定を編集する

Palm

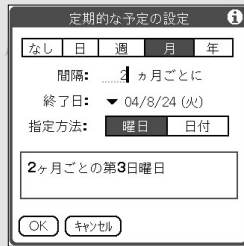
打ち合わせの時刻が変わったり、隔週の定例会議が開かれたり、スケジュールには「事件」が付き物だ。予定の変更方法や付加機能の設定方法を押さえておこう。

① 時刻や日付が変更になったら



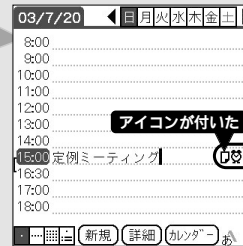
時刻や日付を変更するには、対象となるスケジュールをタップしてから「詳細」ボタンをタップする。アラームのセットや削除もここで行う

② 定期的な予定にも柔軟に対応



で「定期的な予定」をタップして繰り返しの周期を設定する。毎週・毎年といった周期だけでなく、図のような複雑な指定にも対応する

③ アイコンをタップして即編集



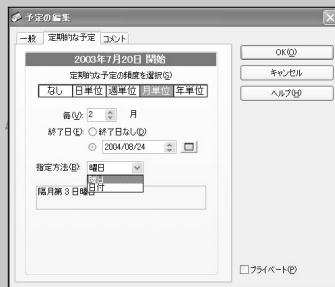
アラームなどを追加したスケジュールにはアイコンが付く。アイコンをタップすると、「詳細」ボタンをタップしなくても設定を変更できる

① 編集画面の開き方はいろいろ



「予定の編集」ウィンドウを開くには、予定を選択して「予定の編集」をクリックするか、予定をダブルクリックする

② 定期的な予定はPalmと同じ



で「定期的な予定」をタップして繰り返しの周期を設定する。毎週・毎年といった周期だけでなく、図のような複雑な指定にも対応する

③ アイコンや右クリックを活用



定期的な予定やコメントを追加した場合、対応するアイコンをクリックすればすぐに編集画面が開く。または、予定上で右クリックしてもいい

Palm Desktop

3. 表示を変更する

Palm

予定を入れるときに大切なのが、予定表をざっと見渡して空き時間を素早く見つけられること。これを支援するのが週表示や月表示などに表示モードを切り替える機能だ。

① 週表示で週ごとの予定を把握



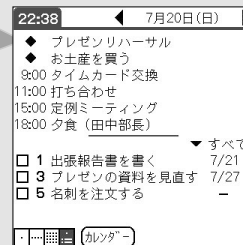
画面左下のボタンをタップするが、本体の予定表ボタンを何回か押して表示ボタンを切り替えよう。「週表示」では予定の詳細も確認できる

② 月表示なら1カ月ぶんまる見え



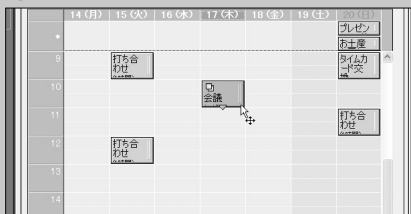
「+」は予定があることを表し、枠内の位置で午前・正午・午後がわかる。「+」は時刻指定のない予定を、点線は定期的な予定を表す

③ アジェンダビューで To Do も



「アジェンダビュー」では1日ぶんの予定と To Do を一緒に表示する。各項目をタップすれば、予定表の1日表示または To Do に切り替わる

① 週表示でも大体わかる



Palm とは異なり、Palm Desktop の「週表示」では予定の内容が一部表示される。終了時刻をドラッグするだけで時間帯を変更できるのも便利だ

② 月表示だって概要が読める



さらに「月表示」に切り替えても内容が確認できるのは、Palm Desktop ならではの。日付や予定にカーソルを合わせると詳細がポップアップする

③ 年表示でもプレビューが可能



「年」タブをタップすると、1年ぶんの予定表が一覧できる。個々の内容までは表示されないが、カーソルを日付に重ねるとその日の予定が浮かび上がる

Palm Desktop

Birthday
 作者：竹内俊朗
 種別：フリーウェア
 ④ <http://takepalm.tripod.co.jp/>
 機能を誕生日管理に特化したソフト。日本製らしく、干支も記録可能

DateMate
 作者：MobilMate
 種別：シェアウェア(19.95ドル)
 ④ <http://www.mobimatem.com/>
 カラフルで見やすく、予定表置き換えソフト「DateBk」と連携も可能

GreatDates
 作者：The Ripple Factory, Inc.
 種別：シェアウェア(14.95ドル)
 ④ <http://www.theripplefactory.com/>
 データの読み込みや書き出しなどの機能を、タブで切り替えられる

Pane
 作者：Gert-Jan Vons
 種別：フリーウェア
 ④ <http://vons.free.fr/palm/>
 アドレスデータを読み込んで表示。入力/編集は「アドレス」で行う

ジャンル別・ パームウェア 真剣



1 入力

データ入力の方法は？氏名と日付以外に記録できるものはある？

Birthday

名前を入力
 タップして日付選択
 自動で記録

誕生日は赤い矢印アイコンをタップしてカレンダー画面に切り替え、年月日を選ぶと、元号/年齢/干支/星座/誕生石を自動的に計算して記録する

DateMate

名前を入力
 タップして日付選択
 日付の直接入力も可能
 繰り返しを設定
 自動で記録
 アラームを設定

姓名を分けて名前を入力。誕生日をPalm付属のカレンダーで入力する際、誕生日年月日までさかのぼるのが少々面倒。入力後は星座アイコンを表示する

GreatDates

名前を入力
 タップして日付選択
 日付の直接入力も可能
 繰り返しを設定
 アラームを設定

入力手順は「DateMate」とまったく同じだが、アラームの鳴る時間や予定を繰り返す周期、予定の終了日まで細かく設定できるのが特徴だ

Pane

カスタムフィールドに日付を入力

データ入力は「Pane」本体ではなく、Palm標準の「アドレス」で行う。誕生日はアドレスにある4つのカスタムフィールドのいずれかに入力する

お題：誕生日管理ソフト

大切なパートナーの誕生日や結婚記念日を忘れたら、それこそ「血の雨が降る」というもの。そこで一平が使っているのが誕生日管理ソフト。友人の誕生日をついっかり忘れがちなカナにも相性ピッタリのソフトはどれ？



このページで紹介しているパームウェアは、付属CD-ROMに収録しています

2 リスト表示

入力したデータのリスト表示は見やすい？表示できる項目は？

- 入力したデータはリスト表示できるから、次は誰の誕生日が近いかがすぐにわかるぞ。特に「DateMate」は、次の人の日付が太字で表示されるからわかりやすいね。
- ④ 確かに「DateMate」は見やすく、アイコンもかわいいですよね。でもこの年齢の横にある「-」って何？ マイナスってこと？
- これから迎える年齢を表示する設定にしてあ

- れば「-」、現在の年齢なら「+」で表示されるんだ。名前だけでなく日付と年齢順で並べ替えができて、項目の幅を自由に変えられるのはDateMateだけだな。
- ④ 「GreatDates」はアラームのアイコンを、「Pane」は年齢を表示するけど、「Birthday」は名前と誕生日だけなんです。
- ちっちゃ、それは間違い。Birthdayの場合

- は設定で干支や年齢なんかも一緒に表示できるんだぞ。名前を右寄せにしたまま、誕生日を左寄せで並べる機能もあるんだ。
- ④ なんだあ、結構できるヤツですね！Paneはタップすると個々の項目の詳細情報が出るけど、姓名が逆になってるのが気になる……。
- ん～、英語版ソフトだからなあ。名姓順で読み込むことしか考えられてないから、どうしようもない。アドレスで姓名を逆に入力するしか対策がないところが歯がゆいとこだよなあ。

3

カテゴリー

記録した誕生日や記念日のデータは、どういうカテゴリーに分けられるの？

使い心地のいいソフトを
ゲットしたい!

勝負



Illustration ほししんいち



カ石一平(33)

Palmを愛する総合商社勤務の営業マン。最近CLIE TG50を購入してご満悦の日々を送っている



鷺沢カナ(24)

一平と同じ課の後輩で、Palm m130を使用中。気に入らないソフトには辛口のコメントが.....

Birthday

カテゴリーの編集
さらに細かく関係を記録

カテゴリーは、記念日のほかに「仕事」「友人」など自分との関係を示すものを用意。「Relations」欄では、さらに詳しく関係を入力できる

GreatDates

カテゴリーを組み合わせるMixed
Mixedの編集
カテゴリーの編集

記念日だけでなく、パーソナルや給料日などのカテゴリーも用意。リスト表示では、絞り込み表示するカテゴリーを複数組み合わせられる「Mixed」もある

- ④ 誕生日管理ソフトは誕生日だけでなく記念日なんかもまとめて管理できるんですね。でもどうやって区別してるんですか？
- ズバリ、カテゴリーで分類してるんだな。「DateMate」と「GreatDates」はどちらもAnniversary / Birthday / Business / Holiday / Paymentsなどのカテゴリーが用意されてる。編集して名前を変えらるしね。
- ④ なんが、何でもアリっぽいなあ。「Birthday」と「Pane」は、誕生日や記念日に限られてますね。.....あれ？ Paneはカテゴリーで絞り込んでリスト表示したり、カテゴリーを編集で

DateMate

アイコン付きでわかりやすい
カテゴリーの編集

カテゴリーごとに見やすくわかりやすいアイコンが付いているのが特徴。アイコンの新規作成や編集はできないが、アイコンを変えることはできる

Pane

カスタムフィールドの名前を設定

「アドレス」のカスタムフィールドに名前を付け、誕生日のデータなら誕生日欄といったように、該当する項目に入力すればカテゴリー分類できる

- きないですよ。
- Paneの場合は、Palm標準のアドレスでカテゴリーを設定するんだ。4つのカスタムフィールドに付けた名前がそのままカテゴリーになるわけだな。ユニークだろ？
- ④ ユニークっていうか、ちょっと面倒で、かつたるいんですけど.....
- そうか？ オレはカスタムフィールドに誕生日入れてたから、「これまでの資産が使ってラッキー！」って思ったけどなあ。でもリスト表示でカテゴリーを切り替えられなかったり、カテゴリーの数に限りがある点は確かに不満だな。

Birthday

タップするとメニューを表示
名前順に表示 表示カテゴリーを選択

名前(漢字の音読み)順に並び、名前の横には誕生日を表示。誕生日の右横には、ほかの項目をひとつだけ併記できる

DateMate

幅を変更 次の日程は太字で表示
できる 表示カテゴリーを選択

名前 / 誕生日 / 年齢 / カテゴリーのアイコンを表示。画面上方には、今日の日付に当たる星座アイコンを表示している

GreatDates

タブでモード切り替え 並べ替え
表示カテゴリーを選択

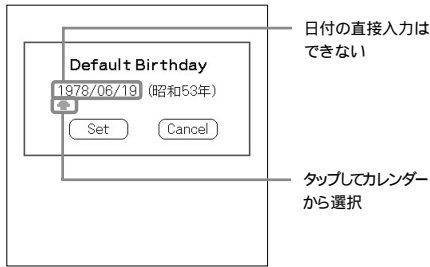
Palm標準の予定表に書き出した名前の先頭には「i」が、アラーム設定したデータには日付の左横に時計アイコンが付く

Pane

各項目の内容を表示

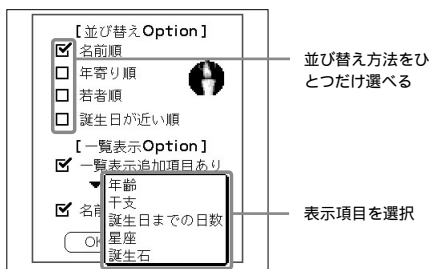
起動するとアドレスのデータを読み取りリスト表示する。日付は次回の誕生日の年月日が、名前は名姓順に表示される

Default Birthday



誕生日を入力する際、カレンダーで何十年も戻らなくて済むよう、最初に表示する年月日を指定する機能。ほかのソフトは新規作成したその日が表示される

表示オプション



オプションは「並び替えOption」と「一覧表示Option」の2種類。前者は4種類の並び方から、後者は5種類の選択肢から選べるようになっている

●「Birthday」は一見すると機能が少ないだけのソフトに見えるだろ？

④ そうですね。何かもっとできたら面白いのに。

● このシンプルさがどれだけ素晴らしいのか、オマエにはわかるまい！ なにしろ誕生日管理のことを考えた独自の機能もあるんだからな。例えば日付の入力だ。「Default Birthday」を使うとグッと便利だぞ。データ入力画面で「BirthDay」欄に年月日を記録するのに、最初に表示する日付を設定しておけるんだ。

④ あ！ それはいいかも。カレンダーで誕生日を入力する場合、たいていは何十年もさかのぼらないといけないから、何十回もタップするのが面倒だったんですよ～。

● だろ、だろ？ それにリスト表示のオプションも充実してるぞ。

④ 「名前順」だけじゃなくて「誕生日に近い順」っていう並び替えもあるんですね。「若者順」や「年寄り順」も……。リスト表示の設定は、メニューの「Option」を選んで変更かぁ。

● 年齢や干支、星座、誕生石などの付加情報も表示できるぞ。いちいち「Option」を呼び出してリストに戻る方法じゃなくて、リストを表示しながらプルダウンメニューを使って並び替えられると、もっと楽しいと思うんだけどね。

独自の機

きたあ～！



Birthday

誕生日の記録に絞ったシンプルな国産ソフト

○ 誕生日を入力すると元号や干支など日本独特の内容も自動的に記録される。複雑な操作はなく、すぐに使い方を覚えられる

✕ 予定表やアドレスとの連携機能を持たず、アラームやリマインダーなどの付加機能もない。誕生日以外の記録にはやや不向き

GreatDates

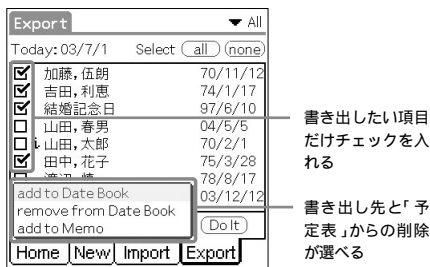
データの読み込みと書き込み機能が充実

○ タブによる切り替えでデータを読み込み/書き込みできる。繰り返しやアラームの設定を保ったまま読み込める

✕ リスト表示では名前順と日付順に並べ替えられるが、カテゴリ別に並び替えたり、表示項目を変更したりはできない

GreatDates

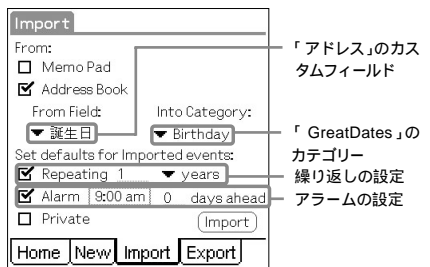
書き出し先選択



「予定表」と「メモ帳」へデータを書き出す際、書き出したいデータを選ぶ。メモ帳に書き出す場合は書き出し項目を選んだり、タイトルを付けられる

- ④ コレ、「DateMate」に似てませんか？
- そんなことはないだろ！ タブで切り替えて新しいデータ項目を作ったり、読み込みや書き込みができるってのは結構斬新じゃないか。
- ④ 斬新なのと使いやすいのとは違いますよ～。
- む、結構スルドイな。しかしだな、よ～く見るとなかなか芸が細かくて便利なんだぞ。例えば書き出し機能は、書き出したい項目だけを選べるしな。予定表に書き出した特定のデータを予定表から削ることもできる。
- ④ ほかのソフトは全データを丸ごと書き出す仕様

読み込み



「アドレス」または「メモ帳」からデータを読み込むには「Import」タブをタップし、読み込み方法を設定して「Import」ボタンを押す

- ですもんね。読み込みも便利な機能がある？
- そのとおり！ 繰り返しの間隔やアラーム、プライベート設定ができるんだ。しかも「メモ帳」と「予定表」、どちらでもOK。「アドレス」はカスタムフィールドを「GreatDates」のどのカテゴリに振り分けるかも指定できる。
- ④ カテゴリの振り分けやアラーム設定はDateMateでもできるけど、アラームの時間指定や繰り返しも設定できるっていうのはすごいかも。Palm標準ソフトとの連携機能がとっても充実してるんですね。

この1本に
愛のムチ



DateMate

今回のお気に入りには「DateMate」。アイコンがかわいしいし、使っていて楽しい！でも日本語版がないのがなあ～。気合で乗り越えるかと思ったけど、アドレスデータを読み込んでみてガッカリ。読み仮名が漢字と一緒に読み込まれちゃうんだよね。仕方がないから、読み仮名だけちまちま消してます……。あと、リスト表示のときに検索機能がうまく動作しないのが悩み。お願いだから日本語版を誰か出してくれないかなあ～。

能紹介

一平の ひといいわせて!

Palm 標準ソフトとの連携でイベント全般を管理するか、誕生日管理に特化するか。じっくりくるものを選ぼう。

DateMate

見やすいインターフェイスと連携機能がウリ

○ インターフェイスが美しくわかりやすい。「予定表」や「DateBk」との連携、アラームや繰り返しなど機能が充実している

✕ 英語版のため、役に立ちそうな星座の情報などがすべて英語。カテゴリアイコンの変更はできるが、作成 / 編集できない

Pane

アドレスデータを読み込んで予定表とも連携

○ アドレスデータを読み込んで表示するため、アドレスへの書き出しや読み込みは不要。予定表との連携機能も搭載している

✕ ソフト本体からはデータを編集 / 削除できず、リスト表示では並べ替えや絞り込み機能がない。姓名の順番を変更できない

私が気に入ったソフトとそのポイントを勝手に紹介! 要望なんかも聞いてちょーだい!



漢字と読み仮名が一緒になってしまう

アドレスデータを読み込むと、姓名欄それぞれに漢字と読み仮名を一緒に読み込んでしまう。リスト表示欄では検索機能がまったく機能しない

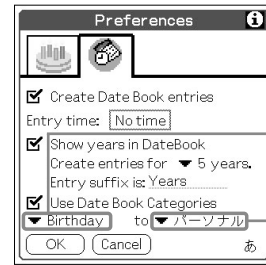
「検索」を
まともに
使えないのは
痛い~



DateMate

- ④ 「DateMate」って誕生日のデータを「アドレス」や「メモ帳」に書き出したり、読み込んだりできるんですよね?
- そうそう、予定表置き換えソフトの「DateBk」にもばっちり対応してるんだ。
- ④ そうなんですか! どんな連携ができるの?
- 誕生日などの記録した項目を予定として書き出すのは標準の「予定表」との組み合わせでもできるけど、DateMateのカテゴリをDateBkのカテゴリに割り当てると、ちゃんとDateBkのカテゴリアイコンが付くんだ。
- ④ それだけ? もっと派手な連携が欲しい.....
- うむ、確かに地味ではある。しかしこういった細かな気配りの積み重ねが、使いやすいソフトを生み出すのだ! わかったか~っ!?
- ④ ハイハイ、そうですね。ところでデータを読み込むとき、例えば標準のアドレスにあるカテゴリをDateMateのどのカテゴリに割り振るか、なんてことは設定できるんですか?
- モチロン! この場合はカスタムフィールドに日付を入力してないとダメだがな。さらに、リスト表示で「Option」メニューから「Category's Settings」を選べると、同じカテゴリ内のデータの繰り返しとアラームのオン / オフが一括で設定できる。スゴイだろ!?

設定 : 予定



「DateMate」のカテゴリを選択

「予定表/DateBk」のカテゴリを選択

「DateMate」と「予定表」や「DateBk」のカテゴリをそれぞれ選ぶことで、データを予定として書き出したときにカテゴリ分類されて書き出される

読み込み : アドレス



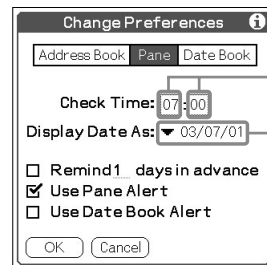
「アドレス」のカスタムフィールド

「DateMate」のカテゴリ

「Events」メニューで「Import」を選べると「Import Events」が開く。読み込み元は「予定表」と「メモ帳」が選べ、予定表はカテゴリも設定可能

Pane

設定 : Pane



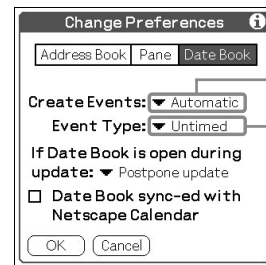
タップして出るメニューから選択

日付の表示形式を選択

「Preferences」の「Pane」では、バックグラウンドでの更新作業時間を指定する「Check Time」や日付の表示、アラームなどに関する設定を行える

- 「アドレス」のデータを読み込んでまとめて表示する。それが「Pane」の最大の特長だな。
- ④ 確かに個性的なソフトですね。何しろデータ編集がソフトでは一切できないんだから。でもそれってちょっと不便かも。
- ええーい、オマエは作者の気遣いがわからんのか。最初から「アドレス」のデータの読み込みしかしらないようにしてあれば、いちいち読み込みや書き出しをしなくて済むだろうが!
- ④ な~んだ機能をケチってるワケじゃないんだ。そういえばアラーム機能もちゃんとありますね。

設定 : 予定



予定表への書き出し方法を選択

予定の時間設定の有無を選択

「予定表」に予定を作る「Create Events」は、自動と手動から選べる。手動の場合は「Events」メニューの「Update Date Book」で予定表の更新を行う

- だろ? チェックタイムも設定できるしな。
- ④ 何ですか、そのチェックタイムって?
- Paneがバックグラウンドで「アドレス」をスキャンしたり、その日に表示するアラートの時間を決められる機能だよ。予定表との連携もなかなか。予定の作成は自動と手動が選べるし、時間指定の有無も決められる。
- ④ ええー、自動で書き出せるって面倒じゃないかっていいかも。なんだ、結構使えるソフトじゃん。
- また、エラそうに.....。そもそも、俺の紹介するソフトにハズレなんて存在しないんだよ!

マックユーザーのための

パーム あん 寺子屋

モバイル犬ポチが手ほどきします。

第8回

文 / 田中裕子 (モバイル犬ポチ)
イラスト / nom



目指せ!
Web切り出しの達人

前はドキュメントの達人を目指したが、そこから一步踏み込んでWeb巡回ソフトを使ってみよう。Web情報をPalmで読むのはスタンダードなPalm活用法。Web巡回ソフトの使いこなしをマスターする。これが今回の目標だ。

Web巡回ソフトって何?

Web巡回ソフトとは、いつも見に行く情報サイトや日記サイトなど、Web上の最新情報のテキスト部分を自動巡回して切り出し、DOC形式に変換してくれるソフトのこと。見たいWebサイトはたくさんあるけど、なかなか全部を巡回する時間がないという人にお勧めのPalm活用法だ。

「びるごむ?!ダイナマイト」(小山虎氏作、フリーウェア、<http://homepage.mac.com/torakoyama/mac-visor.html>、以下、びるごむ)は、マックOS Xにも対応する高機能Web巡回ソフト。DOCコンバートソフトと連携して、Web巡回から「HotSyncマネージャ」への登録まで一手に引き受けてくれる。

マックにインストールするのは、Hot Syncできる環境(Palm Desktop、CLIEユーザーなら「The MissingSync」も必要)のほかに、びるごむとDOC整形ソフト。DOC整形ソフトは、マックOS Xネイティブ対応の「よろしくびるどっぐ」(小山虎氏作)がお勧めだ。Palmデバイス側には「Crs-MeDoc」(高橋大樹氏作、フリーウェア、<http://crspalm.hp.infoseek.co.jp/>)などのDOCリーダーをインストールしておく。

「びるごむ」と「よろしくびるどっぐ」が用意できたら、以下の基本設定をしよう。

マックの「ホーム」の「書類」フォルダーの中に、任意の名前を付けた(「Pirugomu」など)フォルダーを作成する。フォルダーを作成する場所はどこでもいい。

よろしくびるどっぐを起動し、環境設定画面を開いて「フォルダを監視する」に

チェックマークを付けて、先ほど作ったフォルダーを指定する。

びるごむを起動し、環境設定の基本設定で「切り出したテキストを保存するフォルダ」として先ほど作ったフォルダーを指定する。「切り出したテキストを渡すアプリケーション」がよろしくびるどっぐになっていることを確認し、「びるどっぐと連携する」にチェックマークを付ける。

びるごむの保存設定で保存形式を選択する。MeDoc形式に対応したDOCリーダーを使う場合は、MeDocファイルで保存しておこう。巡回するサイトを全サイトまとめて1つのファイルにすることも可能だ。

以上で基本設定は完了。ただし、よろしくびるどっぐはインストール予約先を自動的に指定するので、複数のPalmデバイスを1台のマックとHotSyncしている場合は、切り出したドキュメントの保存先が自由に選べない(よろしくびるどっぐ ver.1.0.6を使った場合)。その場合は、

切り出しの基本設定はお勧めサイト設定から学ぼう

サイト名	URL
<input checked="" type="checkbox"/> MAC版宝鑑宝庫	http://www.tcg-net.sj.jp/danbo/
<input checked="" type="checkbox"/> カネゴの型紙 (自印用)	http://www.canegoco.com/
<input checked="" type="checkbox"/> モバイルな目々テキスト館	http://www21.biglobe.ne.jp/~pochi/mobile_blayit-main
<input checked="" type="checkbox"/> Mercari/産物館 (Cami/ovti+)	http://page.freett.com/masupply/index.html
<input checked="" type="checkbox"/> びるごむ - プログラム	http://www.pamrin.com/index2.html
<input checked="" type="checkbox"/> びるごむ 検索版	http://www.pamrin.com/Cgi-bin/petit/petit.cgi
<input checked="" type="checkbox"/> マットし	http://www.nc.jp/asahi/masahira/maj/
<input checked="" type="checkbox"/> マットし 検索版	http://board.newsm.to/dump.cgi?board=town/07omas
<input checked="" type="checkbox"/> Ring-Palm	http://www.sabli-net.or.jp/~jish-ho/main.html
<input checked="" type="checkbox"/> Life with PalmPilot	http://www.somethingfine.com/pilot/
<input checked="" type="checkbox"/> 皆集好野 Mac-Visor	http://homepage.mac.com/torakoyama/mas-visor.html

お勧めサイトの設定から切り出しのコツを学ぼう。きれいに切り出すためには、サイトのソースも要チェック。切り出しの目印がソースに埋め込まれているサイトもあるのだ

チェックポイントの指標



満足



普通



残念

「ホーム」の「書類」フォルダーにある「Palm」フォルダーの「ユーザ」フォルダーの中にあるほかのデバイスのフォルダーを一時的にデスクトップなどに避難させてから、よろしくびるどっくの設定をしよう。

切り出し設定の基本をマスターしよう

新しい切り出し設定を追加する場合は、まず最初にびるどっくの「Add」ボタンをクリック。ここでサイト名やURL、切り出し設定をして設定を保存する。びるどっくを起動すると、あらかじめお勧めWebサイトの切り出し設定が登録されているので、その設定を参考にするといい。任意のサイトを選択し、「Edit」をクリックすると詳細が表示される。

切り出し設定で必要なのは、目的のサイトのURL。例えば、フレームを使ったサイトの場合、切り出したい記事のあるフレームをWebブラウザの別画面で開き（Internet Explorerなら、「control」キーを押しながらフレームをクリックすると別画面で開くメニューが開く）、フレームのURLを切り出し先のURLとして入力する。


上記の方法以外で読みたい部分をうまく切り出すには、そのサイトのソースを見る必要がある。Internet Explorerなら、切り出したいサイトを表示した状態で「表示」メニューの「ソース」でソースを表示できる。HTMLタグなども見えるのでわかりづらいが、最新情報の最初と最後に必

ずある記号や言葉があったら、そこを切り出し開始と切り出し終了の文字列に設定しておく。

切り出し設定ができれば、巡回したいサイトにチェックマークを付けて「Start」ボタンをクリック。自動的に巡回して切り出し作業してくれるので、巡回が終了したらHotSync。切り出したテキストをDOCリーダーで確認し、思った通りに切り出されているか確認しよう。



びるどっくには、リンク先を切り出す設定などさらに高度な切り出し機能が付いている。これを利用するとツリー表示の掲示板や、XOOPSシステムを使ったニュースサイトなどの切り出しも可能だ。また、アンテナサイトから、更新された最新10サイトを切り出す、といったこともサイトによってはできなくはない。

びるどっくの高度な設定メニューは、「高度な設定を行う」で現れる。サイトごとに設定が異なるのでここでは詳細な解説はできないが、はやしあつし氏の運営する「Ping-Palm」(<http://www.asahinet.or.jp/~jj8a-hys/>)には、びるどっくの設定や設定ファイルを公開したコーナーがあるのでのぞいてみよう。また、みちろう氏の運営する「Life with PalmPilot」(<http://www.somethingfine.com/pilot/>)も必見だ。

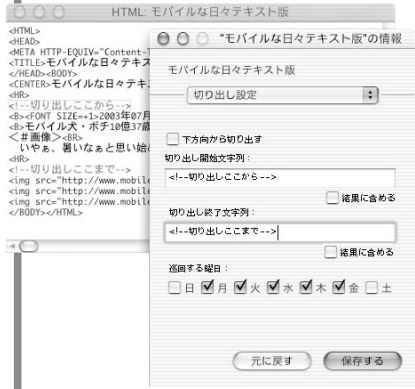


公開されている設定ファイルを活用しよう

Ring-Palmのように、切り出し設定をvcf形式で公開してくれているサイトもある。その場合は、設定ファイルをびるどっく画面にドラッグ＆ドロップするだけでOK

高度な設定で掲示板の切り出しも可能



HTMLの知識が必要になるが、高度な設定をうまく利用すると、掲示板やXOOPSシステムを使ったフォーラムの切り出しだって可能だ。これはチャレンジの価値あり!

マック対応アップデートNEWS

iSync 1.1

作者：アップルコンピュータ株
<http://www.apple.co.jp/>
 価格：フリーウェア
 対応OS：Mac OS X 10.2.5以上

iCalとアドレスブックを、Palmの予定表やアドレス帳とシンクロさせるソフト。最新版でも、繰り返し予定の整合性がとれない問題は残っている

QueueSync2.0 Address 2.0.3

作者：松本 勝
<http://www003.upp.so-net.ne.jp/pine/>
 価格：シェアウェア(1000円)
 対応OS：マックOS 9.0.4以上

Office v.X Entourage XとPalmのアドレス帳データを同期させるコンジット。メモや予定など各コンジットが分割されて詳細な設定が可能

SearchEditor 0.2.0

作者：松本 勝
<http://www003.upp.so-net.ne.jp/pine/>
 価格：フリーウェア
 対応OS：マックOS X 10.2.4以上

「MemoURL」で使用する検索URLをマック上で作成し、Palm用のデータベース形式に変換するソフト。「MemoURL Conduit」とセット

Simple Doc Editor 0.4t0

作者：堂下光一
<http://trigeom.com/>
 価格：フリーウェア
 対応OS：マックOS X 10.1.5以上

マック上で直接DOC / MeDocフォーマットのファイルを作成・編集できるエディターソフト。テキストをDOCに変換することができる

まとめ Web巡回の環境は十分整っているぞ!!

Web巡回ソフトは、ただ単にニュースや日記だけでなく、掲示板の切り出しや、リンク先の切り出しまでできてしまう。設定はちょっと難しいが、使いこなせばもう一歩Palmの達人に近づけること間違いなし!

モバイル犬ポチの満足度



学科と実地で免許皆伝！
定番ソフトを乗りこなす

パーム 教習所

Palmに標準で付属する予定表やアドレスなどのPIMソフト。個々の機能はまずまずなのに、バラバラなところがなあ……と感じたことはありませんか？ 今回は、各機能の連携を重視した、高機能なのに楽しく使える定番ソフトの教習です！

文 でのひらなでしこ (http://worpaholic.com/)



今回の
教習ソフト



Agendus Pro

楽しみながら個人情報管理できる統合ソフト

PalmOS用アジェンダ プロフェッショナル版

岡 米アイアンビク社

URL <http://www.iambic.com/>

価 39.95ドル

対応OS：日本語版Palm OS 3.1以上 (Palm OS 5対応)



どうするかではなく、
何をすべきかにこだわった
PIMの理想形

「PalmOS用アジェンダ プロフェッショナル版」(以下、アジェンダ プロ)は、Palmで予定・連絡先・To Do・メールの各データを管理するための統合ソフトだ。PIMに関してはいわゆる置き換えソフトなので、すでに標準PIMに登録されているデータがそのまま移行する。メールの管理は付属の「アジェンダメール」で行うが、メールも含め、すべての機能が画面下部のツールバーから簡単に呼び出せるため、シームレスな操作が可能となっている。

アジェンダ プロの最大の持ち味は、予定・連絡先・To Do・メールの各機能間の連携にある。例えば、Aさんと打ち合わせの約束を予定表に入力するとしよう。標準の予定表を使った場合、Aさんの連絡先は、アドレスに切り替えて調べるか、「オプション」メニューの「アドレス参照」で調べて、予定表に貼り付けるかのどちらかだ。アドレス参照では、名前の読みを入力しなければならない。一方、すべてが統合されたアジェンダ プロなら、Aさんの名前を予定に付記して独自のアドレス参照ボタンをタップするだけでよい。名前の読みを入力する必要もなければ、連絡先を予定表に貼り付ける必要もない。調べた連絡先にメールアドレスが登録してあれば、すぐにメールが書ける。

ダウンロードとインストールの手順



開発元サイトの「PalmOS用アジェンダ プロフェッショナル版」をクリックし、「ダウンロード」タブから申し込むとダウンロード用のURLとデモライセンスが送られてくる



インストーラーを起動してコンピュータをインストールする。終了後、HotSyncをしてアジェンダ プロ本体やアジェンダメールなどをPalmに転送しよう

また、1分単位の予定や繰り返しのTo Doが作れるといった柔軟さに加えて、タップ&ホールドで操作メニューを表示できるのも、使っていてストレスを感じない理由なのだ。



遊び心を満たしてくれる
ビジュアル系の
カスタマイズ機能を装備

実用本位のアジェンダ プロだが、遊び心を忘れていたわけではない。かつて「アクションネームズ」と呼ばれた頃から親しまれてきた、シール風のアイコンがさらにパワーアップした。アジェンダ プロ上で編集できるだけでなく、高解像度にも対応し、「カワイイ」プラス「美しい」アイコンが自作可能になった。「今日」画面の背景に画像を壁紙として貼れるようになったのも、カスタマイズ魂をくすぐるポイントだ。

あえて苦言を呈するなら、1カ月表示だと予定が文字で表示できない(アイコンかドットで表示する)点や、連絡先のタブが「あかさたな」といった各行の先頭の文字でしか絞り込めない点は今後の改良を期待したい。

しかしながら、別売の「ウィンドウズ版アジェンダ」を使えばMicrosoft Outlookとも同期できたり、アイコンも同期できる。予定表と連絡先、To Do、メールの間を自由に行き来できればなあと望んでいる人にとって、これほど付加価値が高く、うってつけのソフトはほかにないだろう。

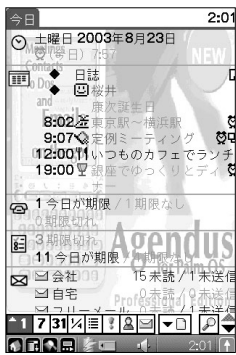
記事中の画面写真はCLIE PEG-NX70Vを使用

採点簿

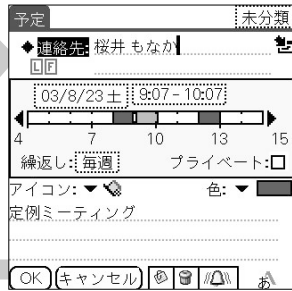
実用度…………… ●●●●●●●●
使いやすさ…………… ●●●●●●●●
楽しい度…………… ●●●●●●●●

1 スケジュールを組み立てよう！

2 To Doでやるべきことを漏らさず管理！



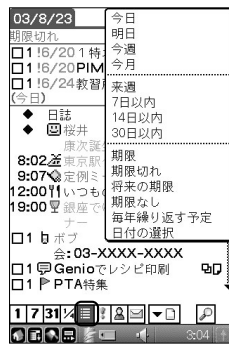
一日の始まりは「今日」画面をチェックすることから。下部のツールバーで「1」ボタンをタップして「今日」を選び、当日の予定や未読メールなどが一覧できる。表示項目は、右下の虫眼鏡ボタンで選択/並べ替えが可能だ。壁紙の透明度は調整できる



登録してある連絡先がタップひとつで予定から参照可能。打ち合わせ相手の連絡先を確認したいときは、予定をタップして詳細を開き、相手の姓名を半角スペースで区切って「連絡先」に入力する。最後に、右端のボタンをタップする



2週間表示などアジェンダス。プロならではの暦モード。カレンダーの種類は4ジャンル計12通り。ツールバーの数字ボタンをタップして切り替える。週間表示(「7」ボタン)では、ドラッグ&ドロップによる予定の移動が可能だ

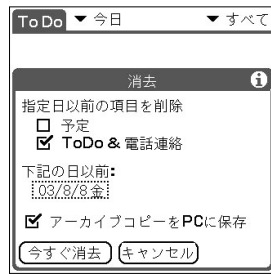


期間を絞ってやるべきことを明確にする「リスト」表示。一定の期間内になすべきTo Doと予定を確認するには「リスト」表示(ツールバー左から5個目のボタン)が便利だ。右上の「」で計13通りの期間に絞り込んだ表示に切り替えられる



To Doをカテゴリーごとにまとめた「ツリー」表示

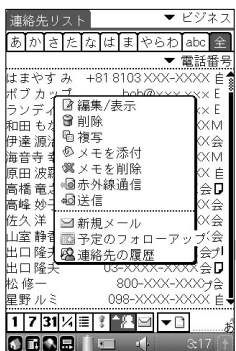
To Doだけをチェックしたいときは「!」ボタンをタップする。もう一度タップして「ツリー」を選ぶと、To Doがカテゴリー別に整理でき、なおかつ期間で絞り込んで表示できる



完了したTo Doを削除してメモリーの中身をスッキリと消し込んだTo Do。日付つきのものをメモリーから完全に消すには、「オプション」メニューの「消去」で、「To Do & 電話連絡」にチェックして日付を指定。「今すぐ消去」をタップする

3 「連絡先」で良好な人間関係を築こう

4 メールでコミュニケーションをはかろう



50音タブで絞り込んだり、名前の読みで前方一致検索。連絡先の検索方法は上部のタブか右下の検索欄の2通り。名前をタップ&ホールドすると左図のようにメニューが表示され、電話番号をタップ&ホールドすると表示項目が選べる



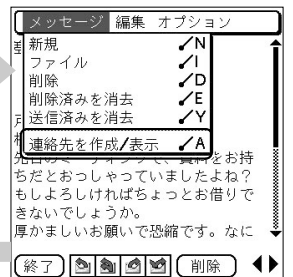
思考の順序に合わせて項目が作れる「フォローアップ」。さんと打ち合わせ、さんと電話連絡など、予定やTo Doは人と関係する場合が多い。図Aの「予定のフォローアップ」で、連絡先に予定やTo Doがリンクできる



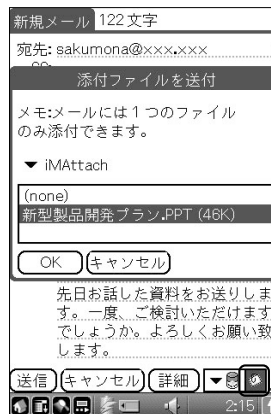
やり取りがひと目でわかる履歴機能でド忘れを防止。図Aの「連絡先の履歴」を選ぶと、その人といつどんなやり取りをしたのか、これからする予定なのかが一覧表示される。項目をタップすれば詳細な内容を確認できて安心だ



予定やTo Doを確認して必要事項を関係者に連絡する。図Aで開いた連絡先にメールアドレスが登録してあれば、右下にメールボタンが表示されるのでこれをタップ。すると、宛先のメールアドレスがセットされた新規メールが作成される



メールを受信したらアドレスを連絡先にその場で登録。受信メールを開いて「メッセージ」メニューの「連絡先を作成/表示」を選択するか、受信メールの一覧でタップ&ホールドすると、差出人のメールアドレスを連絡先に登録できる



添付ファイルの送受信も可能。メールを作成して送信する際、右下の添付ボタンでメモリーカードに保存されたファイルを1つだけ添付できる。ファイルの置き場所は、ダイアログ中央のプルダウンメニューで指定する

<明解> パーム人名事典

#013



【 ますい としゆき 増井俊之 】

増井俊之 (<http://pitecan.com/>)

現在、ソニー(株)製の携帯電話の多くに、ピーオーボックス「POBox」という独自の日本語入力システムが載っている。一度使ってみるとわかるが、非常に少ないキーストロークで手軽に素早い文章入力ができる。携帯電話以外にも、ウィンドウズやUNIXなど複数のOSに移植されたり、「エアボード」というワイヤレステレビやカムコーダー、オーディオ製品、VAIOなどソニー(株)の各種製品に採用されている「POBox」だが、このシステムが最初に本格的なソフトとしてPalm OSに登場したのは'97年7月。これを開発した男、それが増井俊之だった。

「POBox」とはもともと、「前例に基づいて予測していく作業」という意味を持つ「Predictive Operation Based On eXample」という長ったらしい英語の略称だが、英語の「私書箱」を意味する英単語にもひっかけている。そのPalm OS用の第1号ソフト(POBox for PalmPilot)が発表された当時といえば、山田達司の「J-OS」の市販パッケージ版が登場したばかりの時代。そのデビューは、あまりにも早すぎた印象がある。そのため、デビュー時のインパクトよりも、Palm OSにおける日本語入力が当たり前になった2000年以降、このソフトは改めてその価値を評価されることになった。

そもそも増井は、ほかのPalmウェアプログラマーとは、そのモチベーションがまったく違っていた。もともとCSL(ソニーコンピュータサイエンス研究所)というソニーグループの前衛的研究機関の研究員だった彼の場合、Palm OS用「POBox」を開発した最大

の理由は、持論の研究と展開という意味が大きかったようだ。彼の専門分野のひとつが「高速テキスト入力システム」だったこともあり、'96年春に米国でデビューしたばかりのヒット商品「PILOT」と、その入力システムである「Graffiti」に、彼はすぐさま強い興味を示した。そこに彼の趣味的要素がどれくらい介在していたかはともかく、ごくごく自然な発想の下に、彼はPalmPilot用のPOBoxを開発(最初の開発自体は'96年だったという)し、そして発表した。

2000年春、Palm OSが本格的に日本に参入したタイミングで、彼は「POBox」の発展版である「Palm用インラインPOBox」を発表した。これは、特別なダイアログが必要なそれまでの入力方式ではなく、純正日本語版Palm OSと同様、画面に直接日本語を入力できる方式だった。このあたりから「POBox」の熱烈なファンは急激に増大し、そのための専用辞書などもファンたちによって作られるようになった。

そして同年9月にはソニー(株)が「エアボード」にこのシステムを搭載。世界的にも注目を浴びるようになり、'01年以降、ソニー(株)

のau端末(C406S、C413S、C1002S)やiモード端末(SO503iS、SO210i)などにも採用されていく。

とにかく桁違いに凄すぎるため、増井作品といえば「POBox」ばかりに目が行くが、彼はほかにも数々のPalmウェアをリリースしている。メモ帳やスケジュールのデータをハイパーテキストのように連携して使えるようにする「PalmWiki」や、独自の個人情報管理理論に基づいたメモ帳互換ソフト「Q-Pocket for Palm」、まったく新しい日本語入力方式を提案した「PalmKanaKB」など、意欲的な作品が多い。ほかにも、電源をオフにしたタイミングで標準4アプリケーションのデータだけを外部メモリーにバックアップしてくれる「PowerOff Backup」や、CLIEのBACKボタンをほかのPalmデバイスでも実現できるようにする「BackDA」のような便利ソフトも彼の作品だ。また、Palm OS用のソフトではないが、系統的に複雑な印象の強い「メーリングリスト(いわゆるML)」を初心者でも手軽に利用できるようにアレンジした快作「QuickML(高林哲との合作)」も忘れることはできない。

とにかく、増井の研究テーマや開発アイテムは信じられないくらいに幅広い。ここではPalm OS関連のものを中心に紹介したが、それでもすべてを伝え切れなかったとは言えない。


'03年春から増井は、長年勤めたCSLから、AIST(産業技術総合研究所)へとその所属を変えた。彼の興味と研究は、相変わらず留まるところを知らず、増殖を続けている。


文 機長@Palm航空
豊富な話題のコラムが魅力の読み物系サイト
「Palm航空」の管理者。その独創的な視点で、
今日もPalmの上空を軽やかに操縦する
☞ <http://palm.org>

イラスト 松原健治



文 山田達司
イラスト nom

 Treo 600は日本でも使えますか？


 米ハンドスプリング社が米Palm社に買収されるという衝撃的な発表がありました。実は「Treo 600」が買収の目的だったのではないかと、言われるほどTreo 600は優秀なようです。


Palm OSを搭載した携帯電話(コミュニケーターと呼ばれます)は現行モデルの「Treo 270 / 300」をはじめ京セラ(株)製、韓国サムソン社製のものがありますが、Treo 600はそのどれよりも小さく、高機能です。また、初代PILOTを作り、Treo 600をデザインしたジェフ・ホーキンス氏、ロブ灰谷氏らは使い勝手に徹底的にこだわることで知られていますが、彼らはTreo 600のキーボードや十字方向キーを活用し、わかりやすく、高速な操作を実現したようです。Treo 600は最新のPalm OS 5.2を搭載しているので、「Treo 180」では1~2秒待たされたアドレス検索も瞬時に終わるでしょう。一刻も早く手にしてみたいものです。

いちばん重要でかつ残念なことですが、日本の携帯電話は通信方式が特殊なため、GSM、CDMAといった標準的な通信方式を採用しているTreo 600はそのままでは使えません。(CDMAは日本でもauが採用していますが、細かい違いがあるようです)

米国や欧州は当然のこと、韓国でも台


湾でも中国でも使えるTreoが日本でだけ使えない状況は残念という言葉だけでは到底表現し切れません。


 不要なファイルの見分けがつかえません

 Palmでは通常アプリケーションの追加と削除が非常に簡単です。インストールは1つか2つのファイルをHotSyncするだけ、削除はホーム画面からアプリケーションを選ぶだけです。アプリケーションの追加にも削除にもインストーラー、アンインストーラーが必要なパソコンに比べると非常にわかりやすいものです。


ただしご相談のように、これだけでは削除できないファイルもあります。それは共有ライブラリーやランタイムと言われ、複数のアプリケーションに共通な機能を提供するものです。代表的なものとしてファイルの圧縮、展開を行う「ZLib」、NS Basicで書かれたアプリケーションを実行する「NSB Runtime」などがあります。


これらのファイルは複数のアプリケーションで使われますので、アプリケーションを削除するときに同時に削除するわけにはいきません。だからこそ削除していいのか悪いのかの判断が難しいんですね。残念ながら適切な回答が見つかりません。何かソフトを作りましょかねえ。


 次世代OS「Sahara」って何ですか？

 「Sahara」とは、Palm OSの次期バージョンOS 6のコードネームです。OS 5ではCPUがARMに変わり、高速な処理が可能になりましたが、Saharaではその能力をフルに生かしてOSの内部がガラッと変わり、モダンなものになります。たとえるならマック OSがマック OS Xになり、ウィンドウズ98がウィンドウズ XPになるようなものです。

OSがモダンになることは使い勝手にも大きく影響します。例えば、マルチタスク機能が追加されることで複数の作業(メールを受信しながらWebを見るなど)を同時に行え、MP3の再生もよりスムーズになります。セキュリティーが向上し、重要な情報をより安全に保存できます。PIM互換ソフトを作りやすく、機能を追加しやすくなるのもうれしいことです。未確認ですが、カラーや高解像度の画面を生かして表示も変わるようです。Palm OSが高機能化することに釈然としない方もいるかもしれませんが、私は「小さくて活発だけど1つのことしかできない女の子が、万能な淑女に育っていく」過程なのかな、と思って見守っています。

 周りにユーザーがいないので、相談する人がいません

 残念ながら、現時点ではPalmやCLIEは、誰でも持っていてどこにもある、という存在には至っていません。周りにユーザーがいないという方も少なくはないでしょう。

そういう場合はやはりインターネットを活用しましょう。Palmに関連する多くのメーリングリスト、掲示板があるので、ぜひ勇気を出して参加してみてください。よろしければ私のホームページ( <http://simple-palm.com>)のBBSにも遊びにきてくださいね。そしてPalmに詳しくなったら、次は周りにユーザーを増やして、相談に乗ってあげましょう。私も応援しますよ。

質問大募集 !!

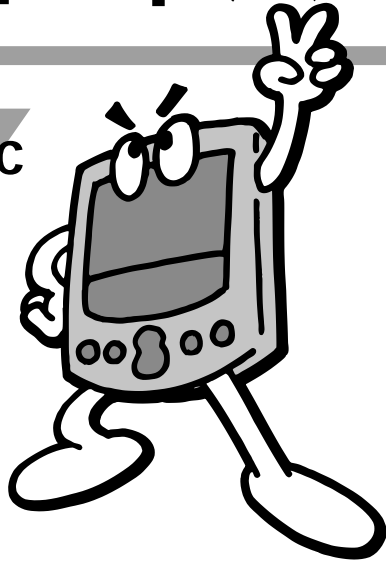
「Palmの達人」では、達人山田氏に答えてほしい疑問や質問を募集しています。ご応募は氏名(ペンネーム)、性別、年齢、使用機種、電子メールアドレスを明記のうえ、次の宛先まで電子メールでお送りください。

メール宛先
palm-magazine@ml.ascii.co.jp
標題(Subject)に「Palmの達人」と明記のこと

プログラミング **初心者** だけど **パームウェア作家** 目指せ!



NS Basic
連載 9 回目



プ プログラムを構築しているうちに、不要な機能を組み込んでしまっている場合もある。一度組んでしまったプログラムでも、別の機会にもう一度眺め直してみることも、プログラミングでは重要なことだ。今回は、前回のリストオブジェクトを使った電卓に、さらに手を加えてみよう。

文 / 丸山弘詩 (FocV Project) イラスト / NORIS



前回のプログラムを見直す

まず、前回作成したプログラム(ファイル名: Pro-Vol18D)を見直してみよう(図1)。このプログラムには、大まかに次のような機能を持たせている。

フィールド(Field)オブジェクトの内容を、リスト(List)オブジェクトに追加する。リストオブジェクトから項目を削除する。リストオブジェクト内の項目を加算した結果を、フィールドオブジェクトへ送る。さて、このプログラムをさらに使いやす

いものにするためには、どうすればいいだろうか。まずは問題点の洗い出しから始めてみよう。



プログラムの問題点を洗い出す

プログラムを作成して、実際に使い始めてみると、さまざまな点が気になってくときがある。そういった問題点や改善点を洗い出していき、その仕様を変更することで、よいプログラムに一步一步近づけることができる。前回のプログラムには、次のような問題点があると考えられる(図2)。

加算しかできない。
もちろん、加算機能しか持たせてないの

で当然なのだが、電卓としては減算をはじめとした四則演算機能は最低限実装すべきである。

結果の表示画面が見づらい。

結果は画面右下のフィールドオブジェクトに表示されるのだが、ぱっと見たときに見失いやすい。

それでは順を追ってこれらの点の改善を考えてみよう。



プログラムに演算方法を追加する

まずは演算機能を追加してみよう。もともとは加算のみの処理であったが、四則演算すべてが実行できるように、プログラムを組み替える。

加減演算は、入力欄に[-]符合を与えることで、「負」の値数となり加算で処理できるが、剰余演算はそのままでは処理できない。そこで「数値」を「文字列」として処理することで、演算式を項目に与えることにする。具体的には、次のようなルールを与えることになる。

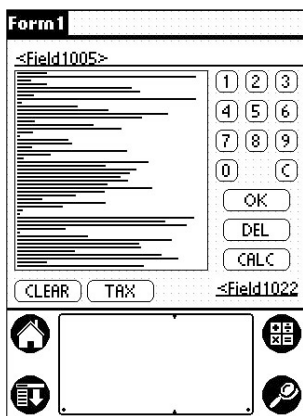


図1 前回作成したプログラム(Pro-Vol18D)。リストの中の項目を一括加算できる

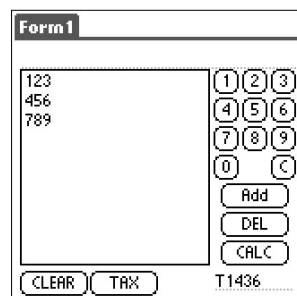


図2 Pro-Vol18Dのフォーム。電卓とするには演算キーが見当たらない

数値の項目とは別に、演算式の項目を入れられるようにする。

演算は上から下へ順番に処理する。

「符合なし」または「+」の項目では、それまでの値に次の項目の値を加える。

「-」の項目では、その次の項目の値を引く。

「*」の項目では、その次の項目の値を掛ける。

「/」の項目では、その次の項目の値で割る。

では、実際にプログラムの流れを作っていく。変更箇所は「CALC」表示のボタンオブジェクト「Button1010」のコードにある。前回のコード(リスト1)は次のようになっている(vol.18参照)。

リスト1

```
Sub object1010()  
    Dim I as Integer  
    Dim Total as Float  
    If List1004.NoItems>0 Then  
        For I=1 to List1004.NoItems  
  
Total=Total+Val(List1004.Text(I))  
        Next  
        Field1022.Text=Str(Total)  
    End If  
End Sub
```

リストオブジェクトの項目数を示すNoItemsメソッドの値が、0ではないことを確認する。

リストオブジェクトの項目を1から順番に取り出す(テキストメソッド)。

取り出した文字列を数値に変換する(Val関数)。

変数Totalに(3)の値を加算する。

結果をField1022のテキストメソッドにセットする。

このプログラムの と はそのまま流用して、以降の処理を次のように変更する。

取り出した文字列を判定する。演算内容は変数Flag(整数型)に格納することにする。

- (A) 「+」の場合、変数Flagに「0」を代入する。
- (B) 「-」の場合、変数Flagに「1」を代入する。
- (C) 「*」の場合、変数Flagに「2」を代入する。
- (D) 「/」の場合、変数Flagに「3」を代入する。
- (E) 上記に該当しない場合、文字列をVal変数で数値化し、変数TmpValueに格納する。

(E1) 前回決定された演算(変数Flag)が「3」で、かつ変数TmpValueが「0」であれば処理を中断する。

(E2) 変数Flagとそれまでの結果(変数Total)および変数TmpValueを使い、演算を行う。ただし、符号が二度続けて項目として入力された場合は、あとに入力された項目を優先するために、符号の場合は演算処理を行わない。

(E3) 結果を変数Totalに格納する。

(E4) 変数Flagに「0」を代入する。
結果をField1022のテキストメソッドにセットする。

この処理の中で最も考え方が難しいのは、(E)の実際の演算処理部分であろう。このようにループ処理の中で前回のデータを参照することは、プログラムの流れ(フロー)を理解しないと混乱してしまうことがある。実際にコードを書く前に、例として次のような場合を考えてみよう。

項目1: 「1000」
項目2: 「1200」
項目3: 「-」
項目4: 「1300」する

この例の場合では、4つの項目があるので、「For ~ Next」は4回ループすることになる。ループが一巡するたびに各変数の動きを考えてみると、

1回目のループ(初回)
ループ時の変数TmpValue:「1000」
ループ前の変数Flag:「0」
ループ前の変数Total:「0」
ループ時の処理: Total + TmpValue = Total
ループ後の変数Total:「1000」
ループ後の変数Flag:「0」(未処理)
2回目のループ
ループ時の変数TmpValue:「1200」
ループ前の変数Flag:「0」
ループ前の変数Total:「1000」
ループ時の処理: Total + TmpValue = Total
ループ後の変数Total:「2200」
ループ後の変数Flag:「0」(未処理)
3回目のループ
ループ時の変数TmpValue:「0」(数値ではない)
ループ前の変数Flag:「0」
ループ前の変数Total:「2200」

ループ時の処理:「-」なのでFlag = 「1」
ループ後の変数Total:「2200」(未処理)
ループ後の変数Flag:「1」
4回目のループ
ループ時の変数TmpValue:「1300」
ループ前の変数Flag:「1」
ループ前の変数Total:「2200」
ループ時の処理: Total - TmpValue = Total
ループ後の変数Total:「900」
ループ後の変数Flag:「0」
結果: 変数Totalの値は「900」

具体的な例を考えて、それを手動で処理を追うことによって、変数で構成された抽象的なプログラムのフローが理解しやすくなる。最も重要なのは、変数Flagに格納するのは「次のループ」のためであり、「現在のループ」のためではないということだ。したがって、変数Flagに値が格納されるのは「現在のループの最後に近い処理」であるべきである。また、変数Flagが使用された場合は、次のループのために「初期化」(このプログラムでは「0」を格納)して、次のループに影響を与えないようにすべきである。

では、次にこのプログラムをコード(リスト2)に置き換えてみることにする。

このリストが、これまでに述べたものをコードにしたものである。前回のコードでは非常にシンプルな構成であったFor ~ Next構文のループ中で、Select Case構文が2つ使われている。前者のSelect Case構文では、前のループで格納された変数Flagの値に応じて、変数Totalと変数TmpValueを使って演算を行っている。また、特に割り算を処理する場合には、変数TmpValueの値が「0」のときは次のように処理している。

メッセージボックス(MsgBox)命令を使い、エラーメッセージの警告を表示する。結果を表示するフィールドオブジェクトField1022のTextメソッドに「Error」文字列を格納する。
ループを途中で終了させ、コードの実行を終了させる(Exit Sub命令)。

このような流れにすることで、致命的なエラーの発生を防止している。後者の

Select Case構文では、演算の符号が入った項目の場合、変数Flagへの数値の格納が行われる(図3)。



演算符号の入力キーを作成する

さて処理の方法が理解できたところで、今度は画面表示を見直してみよう。前述の四則演算対応コードを実行するとすぐわかるのだが、符号は「Graffiti」で入力する必要がある。そこで、符号入力用のキーを追加してみよう(ファイル名: Pro-Vol19B)。電卓として使えるようにキー配列を見直して、次のように変更する。

項目入力用フィールドオブジェクトField

1005の幅を狭くする。
リストオブジェクトList1004のサイズを幅・高さともに小さくする。
数値入力用ボタンオブジェクトButton 1011 ~ Button1020を左に移動させる。
結果表示用フィールドオブジェクトField 1022を右上へ移動させる。
数値消去キーのボタンオブジェクトButton 1021を右上に移動させる。
「/」のキーのボタンオブジェクトButton 1026を新しく作成する。
「*」のキーのボタンオブジェクトButton 1027を新しく作成する。
「.」のキーのボタンオブジェクトButton 1028を新しく作成する。
「+」のキーのボタンオブジェクトButton 1029を新しく作成する。
計算開始キーのボタンオブジェクトButton

1010(CALC)を数値キーの下にサイズを調整して配置。

項目追加キーのボタンオブジェクトButton 1007(ADD)、項目削除キーのボタンオブジェクトであるButton1008(DEL)を計算開始キーの下にサイズを調整して配置。

リストオブジェクトList1004の下にあったリスト初期化キーのボタンオブジェクトButton1024(CLEAR)と税計算キー(Button1025)を右下に配置。

リストオブジェクトList1004の高さを大きくする。

こうすることで、ようやく電卓らしい配列となった。画面の配置は左側に表示、右側に入力と結果表示としている。あとは、各自の好みに合わせて変更するといいたる(図4)。

```
Sub object1010()
  Dim I as Integer
  Dim Total as Float
  Dim TmpValue as Float
  Dim Flag as Integer
  If List1004.NoItems>0 Then
    Flag=0
    For I=1 to List1004.NoItems
      TmpValue=val(List1004.Text(I))
      If (List1004.Text(I)<>"+" )And(List1004.Text(I)<>"-")
        And(List1004.Text(I)<>"*" )And(List1004.Text(I)<>"/" ) Then
          Select Case Flag
            Case 0
              Total=Total+TmpValue
            Case 1
              Total=Total-TmpValue
            Case 2
              Total=Total*TmpValue
            Case 3
              If TmpValue <> 0 Then
                Total=Total/TmpValue
              Else
                MsgBox("Error! 0 divide")
                Field1022.Text="Error"
                Exit Sub
              End If
            End Select
          End If
        End If
      Flag=0
      Select Case List1004.Text(I)
        Case ""
          Flag=0
        Case "+"
          Flag=1
        Case "-"
          Flag=1
        Case "*"
          Flag=2
        Case "/"
          Flag=3
        End Select
      Next
      Field1022.Text=Str(Total)
    End If
  End Sub
```

リスト2



演算符号キーのコードを書き込む

新設したボタンオブジェクトButton1026

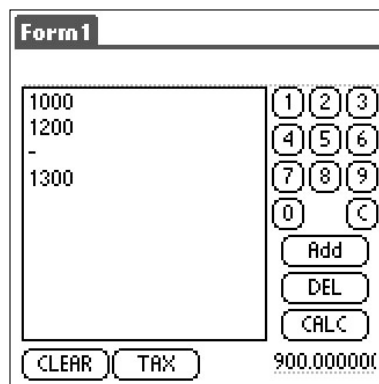


図3 減算処理をさせてみたところ。演算だけの項目が使えるようになった

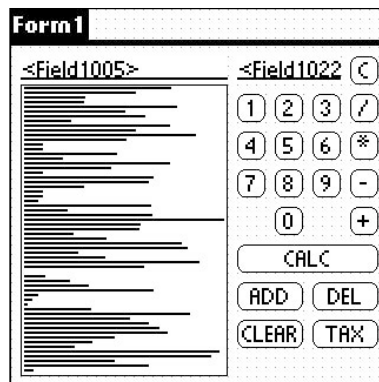
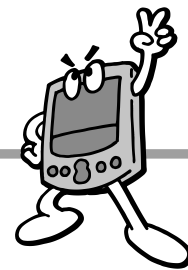


図4 演算キーを追加したフォーム。電卓に近いイメージにした



(/), Button1027(*), Button1028(-), Button1029(+)
の各キーに対するコードは、前回で作成した数字キー(Button1011~Button1020)とほぼ同じである。つまり、Project Explorerのボタンオブジェクト、例えばButton1026を右クリックし、表示されたサブメニューから「View Code」を選択し、そこに次のように書き込めばいい(リスト3、図5)

リスト3

```
Sub object1026()
    Field1005.Text=Field1005.Text+"/"
End Sub

Sub object1027()
    Field1005.Text=Field1005.Text+"*"
End Sub

Sub object1028()
    Field1005.Text=Field1005.Text+"-"
End Sub

Sub object1029()
    Field1005.Text=Field1005.Text+"+"
End Sub
```

ここで追加したコードはボタンオブジェクトがタップされたときに起動し、フィールドオブジェクトField1005のテキストメソッド(Text Method)にそれぞれのキーの文字を追加するように動作する。

演算符号の入力キーをさらに手直し

それでは実際に実行してみよう(図6)。前回作成したものより格段に電卓に近づいていることがわかんと思う。しかし、何となく違和感がないだろうか。そう、1カ所面倒な手続きがある。数値を入力するたびに「ADD」キーを押して項目を追加する必要があるのだ。無駄な操作をしているようなものである。これを改善するには、演算キーをタップしたときは、単に文字列を与えるのではなく、「ADD」キーもタップしたときと同じ操作を先にしてやればよい(ファイル名: Pro-Vol19C)。

演算キーがタップされた。
項目入力用フィールドオブジェクトField

1005の文字列がない(数値が先に入力されていない)場合、何も処理せずに終了。

Field1005の内容をリストオブジェクトList1004に追加する。

Field1005の内容を消去し、Field1005に演算文字(例えば「/」)を入力する。

Field1005の内容をリストオブジェクトList1004に追加する。

実際に演算キー部分のコード(リスト4)を書き直してみると次のようになる。

リスト4

```
Sub object1026()
    If Field1005.text<>" Then
        List1004.add Field1005.text
        Field1005.Text="/"
        List1004.add Field1005.text
        Field1005.Text=""
    EndIf
End Sub

Sub object1027()
    If Field1005.text<>" Then
        List1004.add Field1005.text
        Field1005.Text=""
        List1004.add Field1005.text
        Field1005.Text=""
    EndIf
End Sub

Sub object1028()
    If Field1005.text<>" Then
        List1004.add Field1005.text
        Field1005.Text="-"
        List1004.add Field1005.text
        Field1005.Text=""
    EndIf
End Sub

Sub object1029()
    If Field1005.text<>" Then
        List1004.add Field1005.text
        Field1005.Text=""
        List1004.add Field1005.text
        Field1005.Text=""
    EndIf
End Sub
```

なお、処理の流れで、Field1005へ一度格納したものをList1004に項目追加しているが、実際には直接List

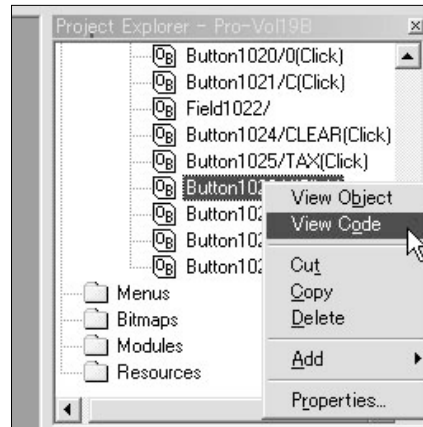


図5 コードの入力は、Project Explorerでオブジェクトを右クリックするとサブメニューが現れる

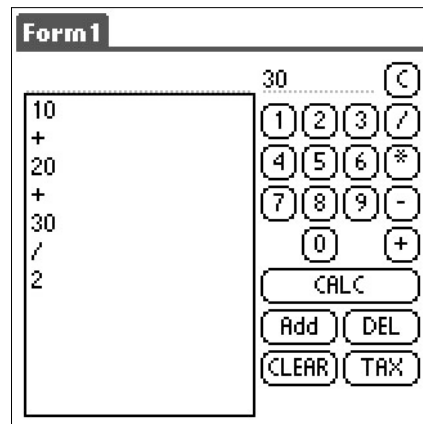


図6 フォームを改良して実行したところ。目線が上部に集中するので、かなり見やすくなった

1004に追加してもいい。

今回は作成したプログラムの改善方法について考えながらその流れを追ってきたが、実際にプログラムを構築しているうちに、実は不要な機能を組み込んでしまっていることも多々ある。また、そうして見直していると、新たなプログラムのヒントを見つけることもあるだろう。一度組んでしまったプログラムでも、別の機会にもう一度眺め直してみることも、プログラミングでは重要なことのひとつ。ときどき、今まで組み上げてきたプログラムを見返すこともいいのではないだろうか。



Palm OS 5の 新機能「ARMlet」の解説

丸山 弘詩 / 藤井 稔也 (FocV Project) 文

Palm OS 5搭載デバイスが発売されて久しい。そこで今回は、ARM本来の性能を生かす、「ARMlet」と呼ばれるARMネイティブのアプリケーションを開発する方法を解説しよう。

● Palm OS 5対応ソフトを作ってみよう

Palm OS 5を搭載したデバイスが発売になって、早くも半年以上が経過した。Palm OS 5搭載デバイスと並行して各社から販売されているPalm OS 4搭載デバイスもまだまだ健在であり、Palm OS 4対応のほとんどのアプリケーションは、本講座第2回目(vol.13)で解説したように、Palm OS 5用のSDKとPalm OS 5 Simulatorを利用して手直しすれば、Palm OS 5でも動くはずである。

それでは、CPUにARMプロセッサを採用したPalm OS 5ならではのアプリケーション、つまり、パワフルなARMプロセッサの性能を生かしたアプリケーションはどうしたら作れるのであろうか。今回は、このテーマのキモとなる、ARMネイティブのアプリケーション「ARMlet」を解説したいと思う。

なお、今回からは開発プラットフォームを、「CodeWarrior 9」に移行しているのを、サンプルコードをコンパイルする際は

注意してほしい。

● Palm OS 5デバイスの構造

本題のARMletを解説する前に、CPUアーキテクチャーが変更されたPalm OS 5デバイスで、OS 4対応のアプリケーションバイナリが動作するかを理解しておくなくてはならない。

Palm OS 4対応のアプリケーションは、DragonBallプロセッサ(68K)と呼ばれるMPUのコード用にコンパイルされている。しかし、OS 5デバイスにはARMプロセッサしか搭載されていないので、そのままでは68Kのバイナリは動作しない。

この問題を解決するのが、Palm OS 5に含まれている「PACE(Palm Application Compatibility Environment)」と呼ばれるエミュレーターである。PACEは、68KコードをARMコードに翻訳して実行している。OS 5デバイスである「Palm Tungsten T」にはクロック周波数144

MHz、「CLIE PEG-NX70V」にはクロック周波数200MHzのARMプロセッサが搭載されている。しかし、エミュレーションのオーバーヘッドがないわけではなく、ARMネイティブのコードをそのまま実行する場合と比較すると、68Kコードの実行処理速度は随分と遅くなってしまふ。

そこで、ARM本来の性能を生かすためにも、ARMletと呼ばれるARMネイティブのアプリケーションを開発する方法が用意されている。

● 「ARMlet」とは何か

厳密に言えば、ARMletはすべてがARMネイティブのコードでコンパイルされたアプリケーションではない。もちろんオールARMネイティブなアプリケーションも不可能ではないのだが(コラム参照)現時点で米パームソース社が公開しているのは、必要な一部分をARMコード化することだけであり、そのARM化されたコード

column
ARMへの移行がアナウンスされて以来、ARMネイティブアプリケーションといえ、長らくARMletのことを指していた。2003年5月に米パームソース社が発表した「FAST」(Fast ARM Solution Toolkit)で、一般の開発者レベルでも、完全ARMネイティブなアプリケーションの開発が初めて可能になる。これはパームソース社(株)のWebサイトからダウンロードできるほか(注:現時点では未公開)近日中にリリースされる米メトロワークス社「CodeWarrior 9.2」用パッチにも含まれる予定となっている。

のことを「ARMlet」と呼んでいる。つまり、ARMコード化は高速化したい部分のみに適用され、アプリケーションのほかの部分に関しては、68Kコードのままとなる。そのため、既存のアプリケーションからの移行がスムーズに行えるように配慮した結果ともいえよう。



ARMletの作成

CodeWarriorでアプリケーションをそのままコンパイルすると、68Kコードとしてコンパイルされてしまう。ARMletを作成するには、CodeWarriorのプロジェクトをARMlet用に変更しなくてはならない。しかし、プロジェクトの変更には詳細なコンパイラに関する知識が必要となってくる。そこで、ここではARMlet用のテンプレートを利用しよう。CodeWarrior 9からは標準でサポートされているからだ。その手順は簡単で、「ファイル」メニューの新規を選択すると、図1のダイアログが現れる。ここで「Palm OS ARMletステーションナリ」を選択して、プロジェクト名を入力し「OK」ボタンを押せばプロジェクトが生成される。

それでは、ここで作成されたひな形を確認してみよう。通常アプリケーションと明らかに異なるのは、「Source」フォルダのほかに、「ARMlet」フォルダが存在していることである(図2)。「Source」フォルダ内には通常アプリケーションと同じようにメイン関数をはじめとするソースコードが入っているが、「ARMlet」フォルダにはARMletのソースが分けられて入っている。

ここで注意してもらいたいのは、このテンプレートでは、リソースを「Starter.rcp」という見慣れないファイルで管理していることである。

これは「PiIRC」というリソース変換ツールのソースなのだが、これを変更するには、その記述方式を理解する必要がある。PiIRCが苦手であるのであれば、通常の「Constructor」を利用する方法に変更することも可能なのだが、今回の作業はリソースの変更点も少ないので、標準のままPiIRCでの管理とした。

```
MemHandle mh;
UInt32 result;
NativeFuncType *armlet;
UInt16 userData;
UInt32 processor;

FtrGet(sysFtrCreator, sysFtrNumProcessorID, &processor);
if (sysFtrNumProcessorIsARM(processor)) {
    mh = DmGetResource('ARMC', 1);
    armlet = (NativeFuncType *)MemHandleLock(mh);
    result = PceNativeCall(armlet, &userData);
    MemHandleUnlock(mh);
    DmReleaseResource(mh);
}
}
```

リスト1



ARMletの利用方法

ARMletのプロジェクトが、このように通常のアプリケーション部分とARMlet部分に分割されているのは、この2つが自由にお互いの関数を呼び合うことができないからである。基本的に許されているのは、アプリケーション側からARMletを呼び出すこと。ARMletを呼び出すAPIであるPceNativeCall()を利用することだけが許されている。はっきりいって、このAPIを利用するには、面倒な手順を踏む必要がある(リスト1)。

最初にフィーチャーを取得してプロセッサがARMであるかを判断する必要がある。この確認を怠ると、FatalErrorが発生してしまう。ARMletは'ARMC'というタイプの1番のコードリソースとして管理されているので、DmGetResource()で取得して、そのアドレスをMemHandleLock()で固定し、PceNativeCall()を呼び出す必要がある。ARMletに引き渡す引数は、PceNativeCall()の第2引数で指定することになる。これは、ユーザーが自由に定義することが可能であるが、通常関数呼び出しとは異なり、複数の引数を指定するには、構造体を定義して渡す必要がある。なお、PceNativeCall()を呼び出したあとは、固定したアドレスをMemHandleUnlock()でアンロックする。



ARMletコード側の構造

PceNativeCall()の手続きを確認したあとは、呼び出されるARMlet側のソースコードを眺めてみよう。「Source」フォルダ

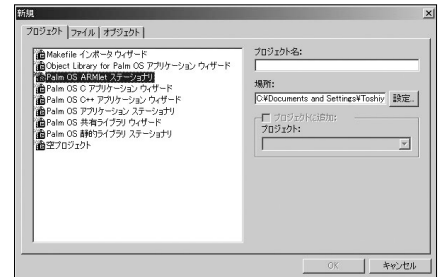


図1 生成されたARMletプロジェクトの構造

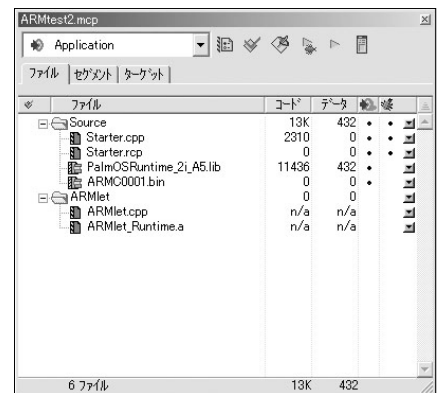


図2 生成されたARMletプロジェクトのファイル構造

ルダの'Starter.cpp'は、その拡張子にもかかわらずC言語が使用されているが、「ARMlet」フォルダの'ARMlet.cpp'はC++言語で記述されている。これは少々目新しいことではあるが、基本はまったく同じことなので、不安になることはない。リスト2がARMletコードの入りに対応する関数である。

ここでの要点は、引数userData68KPで渡された引数をクラスARMletのメンバー関数のfunc()に渡して呼び出すということである。ここで注意しなければならないのは、引数をそのまま渡すのではなく、エンディアン変換することである。ここではendianutils.hで定義されているByteSwap16というマクロ関数でエンディ

アン変換している。これは68KプロセッサとARMプロセッサでエンディアンが異なることから必要になる処理であり、渡す変数が32ビットの場合は、同様のByteSwap32というマクロ関数を使用することになる。蛇足だが8ビット変数の場合は変換の必要はない。

どのようなARMletアプリケーションを作るか

今回のここまでの説明を完全に理解できれば、ARMletを使ったアプリケーションの作成は可能である。しかし、説明したとおり、決して敷居が低いプログラミングではない。実際問題として、いったいアプリケーションの中のどこをARMコード化すればいいのか、まったく見当がつかないという読者もいることだろう。ARMコード化の意義も感じられない人

もいると思う。

そこで、今回はARMletの性能が測定できそうなアプリケーションを作って、これらの疑問に少しでも答えてみたい。Palm OS 5搭載のデバイスにおける68KコードエミュレーションとネイティブなARMコードにおいて、如実にその性能に差が出るのは、円周率計算のように純粹に計算だけのアルゴリズムであるが、ここでは、少々実地に近く、かつビジュアル的な応用として、炎のシミュレーションを68Kコードと、ARMコードの両方で実行して、その性能差を比較してみることにする。

炎のアニメーションを作成してみよう

炎のシミュレーションとは、実際の物理シミュレーションではない。それらしく見えるということで有名なアルゴリズムのこ

とである。

具体的には、まず乱数で火種を最下部に発生させて、ほかの点に関しては、揺らぎを乱数で発生させるとともに、近傍5点の明るさを足して5で割って1ピクセル上に上げるということを、すべてのピクセルに対して繰り返すという単純なアルゴリズムである。単純とは言え、このアルゴリズムの結果がもたらすものは、本当の炎のように見えてしまうから面白い。リスト3はその中核部分を抜き出したものである。

図3はこのアプリケーションの実行結果である。左側が68Kコード、右側がARMコードでの実行結果である。上の数値は実行時間と、そこから算出したFPS(Flame Per Second)である。なお、再実行は下の2つのボタンを押すことで可能である。

数値演算だけであれば、関数の中で閉じているものであるが、今回のようなARMletの場合、画面の描画にPalm OSのAPIを呼び出す必要がある。これは、ARMlet.cppを見るとわかるのだが、普通にWinSetForeColorRGB()やWinDrawPixel()を関数コールしている。これには仕掛けがあって、ARMlet.cppが最初にインクルードしているPACEInterface.hという名のファイルにPACEInterfaceクラスが定義されており、ここにメンバー関数として上記のAPIが記述されているおかげである。

ただし、CodeWarrior 9で提供され

```
unsigned long ARMlet_Main(const void *emulStateP, void *
userData68KP, Call68KFuncType *call68KFuncP)
{
    ARMlet armlet(emulStateP, call68KFuncP);
    UInt16 * dP;

    dP = (UInt16 *)userData68KP;

    return armlet.func(ByteSwap16(*dP));
}
```

リスト2

```
Coord ix;
Coord iy;
Int16 w;
fireType * fP;

// 火種の生成
for (iy = 80 / 8 * 7; iy < 77; iy++) {
    for (ix = 4; ix < 76; ix++) {
        w = SysRandom(0) % 100;
        if (w > 40) {
            fP->cc[ix][iy] = 254;
        }
        else if (w > 10) {
            fP->cc[ix][iy] = 150;
        }
        else {
            fP->cc[ix][iy] = 110;
        }
    }
}

// 炎の計算
for (iy = 0; iy < 79; iy++) {
    w = (SysRandom(0) % 2) + 1;
    for (ix = 1; ix < 78; ix++) {
        fP->cc[ix][iy - 1] = (fP->cc[ix - 1][iy] + fP->cc[ix + 1][iy]
+ fP->cc[ix][iy - w] + fP->cc[ix][iy + 1]
+ fP->cc[ix][iy]) / 5;
    }
}
```

リスト3

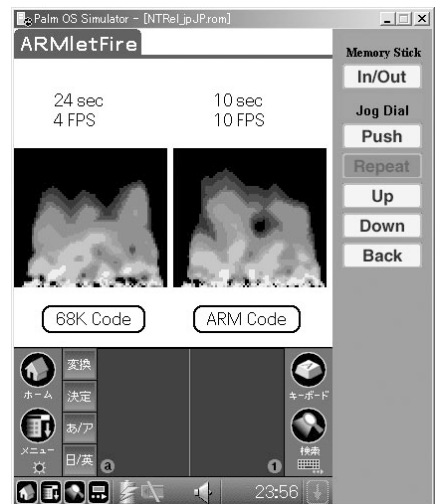


図3 ARMlet側からのPalm OS標準APIの呼び出し

ているPACEInterface.hでは、Palm OSの提供するすべてのAPIが記述されているわけではなく、当然欠落しているAPIも多数存在する。もし、ARMletの中で使いたいAPIが記述されていない場合は、PACEInterface.hを自分で再定義する必要があるので、注意しなくては



PiIRCの記述について

PiIRCは、テキスト形式でリソースを定義するツールである。これはgcc環境では標準で使用されているものであり、現在もオープンソースコミュニティで開発が継続されメンテナンスされているものであるが、今回のようにCodeWarriorでも使用可能である。

記述方法は単純ではあるが、ある程度覚えなくてはいけないのはやむを得ない。リスト4は今回のアプリケーションのメインフォームの記述である。詳細に説明はしないが、順を追って眺めるとなんとなくわかってしまう程度のものであろう。例えば、最初は「枠なしでメニュー付きのフレーム」である。タイトルは「ARMletFire」であり、「68K Code」と「ARM Code」の2つのボタンがあるという単純なものだ。2つ目の「ICONFAMILYEX」は、アイコンの定義。ビットマップの解像度や色数ごとのBMPファイルを指定している。

PiIRCの完全なマニュアルは、「www.ardiri.com」(www.ardiri.com)に公開されているので、興味がある方は確認してみることをお勧めする。また、GUI環境でデザインしたい場合は、「pilrc-designer.exe」というアプリケーションも付属しているので、こちらを利用してみるのもひとつの手であろう。



各種OS 5 デバイスにおけるARMletの実行結果

今回作成したアプリケーションを各種Palm OSで実際に実行して比較したものが表である。その実行結果は機種によって大きくバラつきがあるのだが、ARMコ

```
FORM ID MainForm AT (0 0 160 160)
NOFRAME
NOSAVEBEHIND
USABLE
MENUID MainFormMenuBar
BEGIN
    TITLE "ARMletFire"
    BUTTON "68K Code" Button68KCode AT (15 140 AUTO AUTO)
    BUTTON "ARM Code" ButtonARMCode AT (91 140 AUTO AUTO)
END

ICONFAMILYEX
BEGIN
    BITMAP "icon-lg-1.bmp" BPP 1
    BITMAP "icon-lg-2.bmp" BPP 2
    BITMAP "icon-lg-8.bmp" BPP 8 TRANSPARENTINDEX 210
    BITMAP "icon-lg-1-d144.bmp" BPP 1 DENSITY 2
    BITMAP "icon-lg-2-d144.bmp" BPP 2 DENSITY 2
    BITMAP "icon-lg-8-d144.bmp" BPP 8 TRANSPARENTINDEX
        210 DENSITY 2
END
```

リスト4

ードが68Kコードよりも速いことだけは確かであり、少なくとも2倍以上のパフォーマンス向上は期待できそうである。例えば、Tungsten T では約2倍の速度差となっている。プロセッサが同等の「Zire 71」では、68KおよびARMコードの双方で、Tungsten Tよりも約10秒短縮されているのは、OSのバージョンが5.0から5.2に上がった際に、PACEのコードが最適化されたためと思われる。また、Tungsten Cの結果が飛び抜けているのは、最新のクロック周波数400MHzのプロセッサ搭載が大きく影響しているであろうし、ARMコードの5秒という数字を見ればわかるとおり、ARMコード化した効果は非常に大きい。

ところで、CLIE PEG-NX70Vや同PEG-TG50の結果を見ると非常に面白い。この2機種は、Tungsten Tと同一のPalm OS 5.0を搭載したデバイスであるが、68KコードおよびARMコードともにTungsten Tよりも2倍以上速い。もちろん搭載CPUのクロック数の影響もあるだろうが、画面まわりを含めたPACEの最適化がソニー(株)独自で行われていることを意味する。Tungsten Tがクロック周波数140MHzでPEG-NX70Vは200MHzのプロセッサを搭載していることを差し引いても優れた性能といってい

また、参考にPalm OS 4搭載デバイスとして、PEG-NR70Vと「Tungsten W」での実行結果も載せているが、米パームソース社がアナウンスしている、Palm OS

表

機種名	68Kコード	ARMコード
Tungsten T	60	33
Tungsten W	348	-
Tungsten C	13	5
Zire 71	49	23
CLIE NR70V	139	-
CLIE NX70V	26	10
CLIE TG50	26	10

* 単位は秒

5はOS 4の3~10倍の性能というのは、あなたがウソではないといえるだろう。



最後に

今回はARMletの作成をテーマにしたが、かなり効果的であることがわかっていただけたことであろう。ただ、エンジニアに注意しなくてはならないなど、いろいろ面倒な手続きが必要になる。PACEも期待されている程度の性能は発揮している模様なので、無理にARMコード化する必要はないと思われるかもしれない。

このあたりに関してはデベロッパー各自の判断によるだろうが、うまく利用すれば、効果的なアプリケーションの開発も不可能ではないだろう。今回のシミュレーションも最適化が進めば、さらに速くなる。まずは手軽なものあたりからARMletを始めるのはいかがだろうか。

新生Palm社は、何処へ向かう？

飯吉 透

▶ Handspring社=NeXT社

去る6月に発表されたPalm社のHandspring社買収は、PDA界に少なからぬ衝撃を与えた。'92年にPalm社を立ち上げたジェフ・ホーキンスとドナ・ダビンスキーは、'98年に同社を去りHandspring社を設立。同社は、Palm社からPalm OSのライセンスを受けながら、独自ハードウェアの開発・販売を行ってきたが、その試みは5年で幕を閉じ、Palmの創始者とも言うべき2人は古巣へ帰ることとなった。

このニュースを聞いて私が最初に思い出したのが、'97年にApple社にスティーブ・ジョブズが戻って来た時のことだ。'84年、自らの直轄プロジェクトから生まれたMacintoshをセンセーショナルに発表した僅か2年後、ジョブズは追い出されるのも同然でApple社を去る。そして、自らが手掛けたMacを越えるコンピューターを作ろうとNeXT社を興す。しかし、先進的なデザインとアーキテクチャーにもかかわらず、高価なワークステーションだったNeXTは、DTPやデザイン分野など一部のプロフェッショナルユーザーにしか受け入れられなかった。やがてNeXTはハードウェア部門をキヤノンに売却、ソフトウェアメーカーとして生き残ろうとするが状況は好転せず、最後はそのOS技術をMacの次世代OSとしてApple社に売り込むかたちで同社に買収された。

Handspring社も、そもそもは、US Robotics社を経て3Comの一部門となったPalm社では独創的なPalmデバイスの開発ができない、という不満を持ったホーキンスとダビンスキーが同社を飛び出して作ったという「生い立ち」の点でNeXT社に似ている。また、VisorやTreoなどのユニークなPalmマシンを世に送り出し、Palm界に新風を吹き込んだにもかかわら

ず、特に最近では会社としての業績がいまひとつだった点も、NeXT社を彷彿させる。

さらに共通しているのは、Apple社とPalm社が、Microsoft社にマーケットシェアを奪われてきたという経緯だ。Apple社によるNeXT社の買収もPalm社によるHandspring社の買収も、その背景には、WindowsやPocket PCに対抗するための競争力を高める、という意図があった。

▶ Palm陣営内の

さらなる合併・買収は必要か

マーケットシェアの長期低落傾向という点においてMacは苦戦を強いられているものの、NeXT社の「^{ネクストステップ}」(後の^{オープンステップ} OPENSTEP)のOS技術をコアにしたOS Xの登場によってMacは生まれ変わり、さらなる存続が可能になったのは、疑う余地がない。その点で、Apple社のNeXT社の買収は正しい選択だったと言える(余談になるが、その当時Apple社が将来のMac OSのもうひとつの候補として買収を検討していたBe社が、最終的にはPalm社に買収されることになった)では同じように、Palm社によるHandspring社の買収は、Palm陣営の将来的展望を開くことになるのだろうか。

Palm社は、Handspring社の買収によって100名以上のリストラ、2500万ドル以上の経費削減が可能になると見越しているが、Apple社がNeXT社を買収した時も似たような「企業としての体質改善」が行われた。興味深いのは、Apple社とPalm社の、ハードウェアとソフトウェアに関する戦略の違いだ。

'90年代半ば、Apple社はMac OSを他社にライセンス供与するという大きな賭けに出た。しかしスティーブ・ジョブズは同社に戻ると即座にこの方針を撤回し、自社

でハードウェアとソフトウェアの双方を完全にコントロールすることで、Macをより洗練されたコンピューターとして蘇らせることに成功した。これに対してPalm社は、ひきつぎソフトウェア部門とハードウェア部門を独立した会社として存続させようとしている。ハードウェアを担当する会社はPDA部門とスマートフォン部門に分かれ、Treoなどのいわゆる「一体型」と呼ばれる製品は、スマートフォン部門の管轄下になるという。

コンピューターの歴史を振り返れば、多機能化や常時ネットワーク接続が進化の方向であることは明らかであり、PDAの未来が無線通信・電話機能を備えた一体型に集約されることは間違いないだろう。となれば、Palm OSがそのような一体型製品のための優れたプラットフォームに進化することが急務だが、そのためにハードウェアとソフトウェアの開発を別会社に担当させるのが効率的なのか、私には疑問だ。

さらに突き詰めれば、Treoを開発したノウハウを持つHandspring社を取り込んだ現在のPalm社でさえ、革新的な一体型のPalm製品を今後作り続けていく力があるのかどうかはわからない。個人的には、CLIEを手掛けてきたソニーが先進的な携帯電話メーカーであるSony Ericssonと組んで、一体型のCLIEを作って欲しいと思う。しかし、だからと言って、ソニーがPalm社を買収すれば、「一丸となったPalm陣営の将来は明るくなる」というほど事態が単純ではないのも確かだ。

著者紹介

飯吉 透(いひよし・とおる)

米国カーネギー財団上級研究員・知識メディア研究所ディレクター。学術博士Ph.D.(教育システム学)。コンピューター文化や教育とテクノロジーに関する著書、連載、講演など多数。シリコンバレー在住

PalmでOfficeを持ち歩こう！ Documents To Go

ドクターyashimac/八島 伸之(http://worpaholic.com/) 教室

第7回「Slideshow To Go」を活用しよう！

category | Slideshow To Go

難易度 |

Slideshow To Goとは？

Microsoft Officeの文書をPalmで使いこなすのが目的の当教室も、いよいよ大詰めを迎えた。今回はプレゼンテーションに注目して、「Slideshow To Go」を学習しよう。

Slideshow To Goは、Microsoft PowerPoint(以下、PowerPoint)で作ったファイル

をPalmで閲覧/編集/削除できるソフトだ。スライドの挿入や複製、スライド内の箇条書きの追加も可能。PowerPointファイルをデスクトップ版のDocuments To Goで変換してからPalmで閲覧する点は、Word To GoやSheet To Goと同じだ。扱えるのはPowerPoint 97/2000/XPで作ったファイルで、マックとは同期できない。実際にP

レゼンテーションを行う機能は備えていないが、代わりにスライドショー機能やタイマー機能が充実している。Palmで内容を推敲しながら、ちょっとした空き時間などにプレゼンテーションの練習をしたい人に向いているだろう。

当教室では「Documents To Go 5.0 Premium Edition 日本語版」と「CLIE PEG-NX70V」を使用しています。

これがSlideshow To Goの全貌

アウトライン表示

スライド全体をコントロールする。スライドの挿入/削除はもちろん、順番の入れ替えやスライドに箇条書きを入れることも可能。入力した内容はスライドに表示される

表示モードの切り替え
画面表示を(左から)アウトライン/スライド/ノート表示に切り替える

スライドのアイコン
タップするとスライド表示に切り替わる

スライドの番号
9の11

表示モードの切り替え
画面表示を(左から)アウトライン/スライド/ノート表示に切り替える

スライドのジャンプ
スライド名を一覧表示する。スライド名をタップして任意のスライドにジャンプできる

編集の終了
編集中の文書を閉じる

階層の制御
箇条書きの階層を上げる() 下げる()。箇条書きにカーソルを合わせると現れ、5階層まで作成できる

スライド枚数
画面の先頭に表示しているスライドが、全体の何枚目にあたるかを表示する

スライドのスクロール
前後のスライドに移動する

スライド表示

スライドを閲覧する。PowerPointのようにスライドをサムネール表示することはできない。ズーム機能は利用できるが、CLIEのワイド画面には未対応だ

スライドのズーム
大小2段階でスライドが拡大/縮小できる

ノート表示

スライドにコメントを付ける。ここに入力した内容はスライドには表示されないが、アウトライン表示の右端にノートアイコンとして表示される

スライドのアイコン
タップするとスライド表示に切り替わる

Slideshow To GoとPowerPointの見え方の違い

PowerPointではスライドにさまざまな機能を付加できるが、Slideshow To Goはそれらすべてを引き継げるわけではない。HotSyncしたスライドは下記のような装飾や機能が省略されてしまう

文字装飾

PowerPointで文字の装飾(太字/斜体/下線など)を指定しても、Slideshow To Goには反映されない

ハイパーリンク

PowerPointで挿入したハイパーリンクは、Slideshow To Goでは無視される

アニメーション

PowerPointで設定したアニメーション効果は、Slideshow To

Goのスライドショーで線と効果で左下に表示される

ナレーション

PowerPointでナレーションを録音しても、Slideshow To Goでは再生できない

スライドショーの設定

PowerPointで設定したスライドショーの各種設定(自動プレゼンテーションや使用するスライドの指定など)は、Slideshow To Goでは無視される

PowerPoint

PowerPointでは文字の装飾やアニメーションの指定など、効果的なテクニックがフルに利用できる

Slideshow To Go

Slideshow To Goに反映されるのは、文字色とアニメーションの指定。表やグラフ、図も反映される

① プレゼンテーション用の資料を作る

まず初めに、Palmでスライドの下書きをしよう。Slideshow To Goを起動したら新規文書を開く(図1)、新規文書の作成はアウトライン表示から始まる(図2)、各項目の内容やスライドの順番はあとで修正できるので、必要だと思う項目を思い付くまま入力しよう。スライドの追加や複製、箇条書きの追加は「挿入」メニューで、削除は「編集」メニューで可能だ。



図1 「新規」ボタンで新しい文書を作成する。「種類」は、Slideshow To Goを選択する。タイトルを入力後、「OK」ボタンをタップ

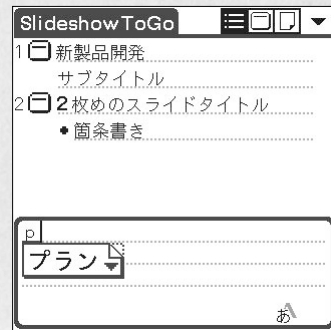


図2 ウィザードふうのスライドが2枚準備されるので、記入要領に従って、タイトルや内容を入力していく。

② 下書きした資料をパソコンで編集する

次に、先ほどのスライドをパソコンに取り込んで、PowerPointで編集してみよう。というのも、Slideshow To Go単体ではスライドにデザインを施したりできないからだ。実はPowerPointにはさまざまなデザインのひな形「デザインテンプレート」(拡張子はpot)が用意してあるのでこれらを利用する。Documents To Goのデスクトップ版ソフトでは、Palmで新規作成したスライドに対して、1回目のHotSyncをする際にデザインテンプレートを適用するよう設定できる(図3)。なお、適用したデザインテンプレートは、PowerPointの「書式」メニューなどでいつでも変更できる(図4)。



図3 「ツール」メニューの「基本設定」にある「プレゼンテーション」タブの「標準テンプレート」で指定したデザインが、HotSyncで適用される



図4 HotSync終了後にPowerPointでスライドを開くと、先ほど指定したデザインテンプレートが適用されているのが確認できる。必要に応じて文字色などを変更しよう

③ 編集した資料をPalmで確認する

編集したスライドをPalmに転送して出来栄を確認してみよう。HotSyncが終了したら、Slideshow To Goを起動して先ほどのファイルを開く。スライドが表示されるので、画面右下の「+」や上下ボタンなどでスライドを切り替えて内容を確認する(図5、6)。なお、Palmのメモリー消費を抑えたい場合は、Palmにスライドを転送しないように、HotSync前にデスクトップ版ソフトで設定しておこう。「詳細」ボタンをクリックして「スライドイメージを含める」のチェックを外せばOKだ。



図5 スライド間の移動に便利なのが右上の「+」。任意のスライドにジャンプできる。ジョグダイヤルやCLIE内蔵のキーボードの上下キーでもスライドがめくれる

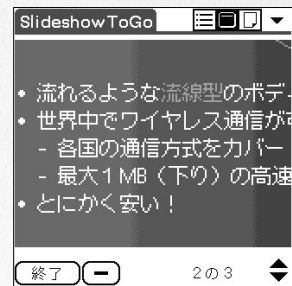


図6 下部の「+」「-」ボタンでスライドの拡大/縮小表示が切り替えられる。任意の場所をドラッグしてスライドをスクロールし、スライドの全面をチェックしよう

④ プレゼンテーションの練習をする

スライドが完成したら、いよいよプレゼンテーション といきたいところだが、Slideshow To Goではプロジェクターなどをコントロールできないので、ここではプレゼンテーションの練習をしてみよう(図7)。スライドの順番が気になったら、アウトライン表示モードで並べ替える(図8)。統計データなどの細かい数値はノート表示に書き留めておくとう便利だ。

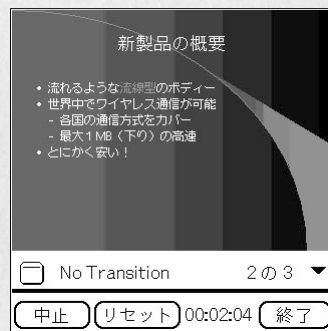


図7 スライド表示モードで、スライドメニューのショーの表示を選ぶと練習モードに「タイマー」起動で所要時間を測れる



図8 アウトライン表示モードで「編集」メニューの「スライドの並べ替え」を選ぶとスライドの順番が入れ替えられる



J-フォン(株)の第3世代携帯電話サービス「Vodafone Global Standard」はあまり話題に上らないが、Palmユーザーにとっては見逃せない機種が1つある。それが今回調査したノキア社製端末「NOKIA 6650」である。

文 難波茂広 イラスト ヒロ・コジマ

今回のミッション

Bluetooth対応第3世代携帯電話 NOKIA 6650

(スペック)
 本体価格 7万9800円
 カラー オリーブグリーン
 重さ 約141g
 サイズ 約幅52×高さ133×厚さ25mm
 対応通信規格 WCDMA、GSM900/1800
 外部インターフェース Bluetooth、IrDA、USB接続
 ケーブル(別売り)

(問い合わせ)
 製品問い合わせ ハローノキア
 ☎ 0120-400-636
 ④ <http://www.nokia.co.jp/>



第3世代携帯電話は Palmでも使える?

ここが気になる

NOKIA 6650とVodafone Global Standard(VGS)

なぜ今回「NOKIA 6650」と「Vodafone Global Standard」(以下、VGS)を取り上げるのか、初めに種明かしをしておこう。NOKIA 6650は、J-フォン(株)(以下、J-フォン)が提供する第3世代携帯電話サービスであるVGSで利用可能な携帯電話の1機種。その最大の魅力は、BluetoothとIrDAの両方に対応する携帯電話だという点に尽きる。以前にも、IrDAは(株)NTTドコモ(以下、NTTドコモ)の端末「NM502i」や「NM207」、Bluetoothはauの「C413S」やNTTドコモのPHS「パルディオ633S」などが対応し、IrDA規格に準拠した「IrGear」(リンク・エボリューション(株))などの携帯電話用外部アダプターも存在した。しかし、両方に対応する携帯電話は国内では初となる。

現行のPalmデバイスの多くはBluetoothに対応し、IrDAはすべての機種が対応するので、PalmデバイスとNOKIA 6650間でデータをやり取りしたり、データ通信が可能だ。

NOKIA 6650は、VGSで採用されたW-CDMA方式と、世界標準の携帯電話方式であるGSM方式の両方に対応するデュアルモード端末。日本国内など一部の地域ではW-

CDMA端末として、世界中のほとんどの地域(韓国と北米を除く)ではGSM端末として国境に関係なく利用できる。最近、NTTドコモも国際ローミングサービス「WORLDWING」を始めたが、これはFOMAのSIMカードを別のGSM携帯電話に差し替えて利用する。NOKIA 6650ならその必要もなく、これ1台で世界中で使えるのだ。今回試用したのは「Club NOKIAオンラインショップ」などで販売されているSIMロックのかかかっていない端末で、価格は約8万円。ロックがかかっていないので、ボーダフォン(J-フォンの親会社)以外のSIMカードでも利用できる。原稿執筆時では未発売だが、ボーダフォンからはSIMロックのかかったNOKIA 6650がリーズナブルな価格で販売されるようだ。

本体の外形寸法は52×133×25ミリ、重さは141グラムのストレート型のデザインで国内の携帯電話を見慣れていると、やや大きく感じる。しかしNTTドコモの505iシリーズと比べれば可愛いものだ。背面のレンズバリアを開くと32万画素のCMOSカメラが現れ、640×480ドットの静止画と128×96ドットの動画を撮影可能(写真1)。液晶は2インチ、160×128ドット、4096色カラーTFD液晶で、このあたりは国内最新の携帯電話と比べ

ると見劣りしてしまう。

どうしても気になるのが日本語が使えない点だ。例えば、コンテンツのブラウジングは国際標準の「WAP」に対応し、携帯電話同士のメッセージ交換も「SMS」に対応しているものの、日本語の表示には対応していない。そもそも現時点ではメニューや操作画面、電話帳などすべて日本語に未対応だ。VGSのウリの1つで端末同士でテレビ電話を実現する「TVコール」にも対応していない。このあたりはNOKIA 6650を使う以上、覚悟を決めておく必要がある。

NOKIA 6650の 高速パケット通信

第3世代携帯電話サービスの魅力の1つが、上り最大64Kbps/下り最大384Kbpsにも及ぶ、ベストエフォート方式の高速パケット通信。VGS向けの端末には時間課金で64Kbpsのデジタルデータ通信に対応する機種もあるが、NOKIA 6650はパケット通信のみの対応だ。Palmデバイスからは、BluetoothやIrDA機能を經由してこの高速パケット通信を利用できる。特にBluetooth対応のマシンでは、携帯電話はカバンの中に入れてままインターネットに接続できるのでたいへん便利だ。

NOKIA 6650でパケット通信を利用するには、初めにGPRSモデム機能の設定を行う必要がある。「Menu」から「Connectivity」を選び、「GPRS」の「GPRS modem settings」の「Edit active access point」にある「GPRS access point」の画面で「phone」(写真2)と指定する。

Palmデバイス側では、NOKIA 6650をBluetoothモデム(あるいは赤外線モデム)と



写真1 背面中央のシャッターを開けると、32万画素のCMOSカメラが現れる。残念ながら、撮影した静止画をPalm OSマシンにBluetoothや赤外線です送信する機能はないようだ



写真2 NOKIA 6650でデータ通信するには、あらかじめ電話機側でGPRSモデムの設定を行っておく必要がある。GPRS access pointの設定にて「phone」と指定すればいい



図1 「環境設定」の「接続」では「接続先」を「モデム」、「媒体」を「Bluetooth」とし、パスワードを交換してBluetoothリンクを作成。「詳細設定」では「速度」を「115200bps」、「フロー制御」を「自動」としてコマンドは空欄でOK

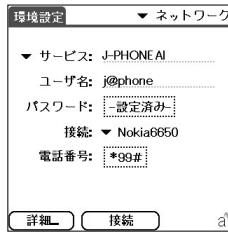


図2 接続するアクセスポイントは、「J-フォン」が用意しているアクセスインターネットを利用する。「ユーザ名」を「j@phone」、「パスワード」は「jphone」、アクセスポイントの電話番号は「*99#」と指定すればいい



図3 Palm Tungsten Tでは、アドレスデータの表示画面で5-Wayナビゲーターの右ボタンを押すことで、Quick-Connect機能を利用して電話をかけることが可能だ

し、アクセスインターネットのアクセスポイントにダイヤルするように設定すればいい(図1、2)。IrDA経由で接続するときは、「Menu」の「Connectivity」から「Infrared」を選択する。

Bluetooth機能をオン/オフするには、「Menu」の「Connectivity」にある「Bluetooth」の「Bluetooth」からオン/オフを選択。IrDAは2分間無通信状態が続くと自動的にオフになる。Bluetoothは一度機能をオンにすれば、その後はずっとオンのままにできる。そのぶんバッテリーの持ちには影響するので、使わないときはオフにするか、こまめな充電が必要だ。筆者が使った印象では、Bluetooth機能をオンにしたままでもバルディオ633Sなどよりはバッテリーの消耗が早いという印象は受けなかった。

ただし、高速パケット通信には1つだけ大きな問題がある。それはパケット通信料が高いことだ。データをやり取りするのに、1パケット(128バイト)あたり0.2円の料金が発生し、これはモードやJ-Skyのパケット通信

料と同じである。VGSにはFOMAのように料金プランによってパケット通信料が0.02円まで安くなるとか、auのようなパケット通信料割引サービスがないので、多用していると高額なパケット通信料がかかってしまう。最大384Kbpsの速度は、サクサクとデータ通信できる代わりに、パケット代もあつという間に増大することを肝に銘じておこう。

今後に期待される PDAとの連携機能

BluetoothやIrDA機能は、パケット通信以外にも活用できる。例えば、Palmデバイス上からアドレスデータをBluetooth送信すれば、NOKIA 6650の電話帳に登録できる。ただし、NOKIA 6650は日本語表示ができないので、ローマ字で氏名を入力するなどの工夫が必要だ。また、Tungsten TにはIrDAやBluetoothに対応した携帯電話と連携するソフトがいくつか搭載されているが、NOKIA 6650のPhoneLink用ドライバーが未リリースのため、「PhoneLink」や「Dialer」ではNOKIA 6650を利用できない。しかし、「Prefs」メニュー

の「Connection」パネルで、「Connect to」を「Phone」に、「Via」を「Bluetooth」、「Model」を「Standard GSM」とした設定を作成すれば、QuickConnect機能を利用してアドレス帳から電話をかけることはできる(図3)。この機能は日本国内の携帯電話では利用できないので、まさにNOKIA 6650の国際化が発揮されるどころだ。

日本では、通信キャリアであるNTTドコモやKDDI(株)、J-フォンなどが携帯電話開発の主導権を握っている。そのため、カメラ機能など通信料の増大が見込める新機能が優先され、キャリアの利益に直接結び付かない機能はなかなか搭載されない。Bluetoothもそのひとつだ。いつまで待っても国内の携帯電話にはBluetooth機能が搭載されないのでは、と思われていたが、NOKIA 6650が風穴を開けてくれた。VGSにはまだ課題も多くNOKIA 6650にも制限事項はあるが、PDAと携帯電話の相性を最優先に考えれば、非常に注目できる機種といえるだろう。

調査結果 使える度 ★★★



ホットスポット定点観測

走行中の電車がHotSpotに!

山形県内陸部の赤湯駅と荒砥駅を結ぶ「山形鉄道フラワー長井線」の車内で、無線LANによるインターネット接続ができる「ネットレ」が運行を開始した。フラワー長井線は、南陽市や長井市、白鷹町を走行する第3セクターのローカル線で、観光客や沿線住民の足となっている。ネットレは、所有する車両8両中の5両にFREESPOT形式の無線LANアクセスポイントを設置したもので、走行中でも無線LANを利用してインターネットに接続できる。WEPは設定されておらず、事前の申し込みもID/パスワードによる認証も必要ない。なお、列車は1両で運行されるため、車内ならだいたいどこにいても無線LANを利用可能だ。

アクセスポイントのWAN側には、DDIポケット株のAirH™を接続。つまり、ユーザー自身

が直接AirH™を利用する通信速度とあまり変わらないが、通勤時間にしかAirH™を利用しないという人なら、無線LANカードへの初期投資だけで利用できるためメリットも大きい。

(参考)山形鉄道

http://www.flower-liner.jp/



モバイル豆知識

AirH™に新端末「AH-H403C」が登場

128Kbps対応AirH™にCFカード型端末「AH-H403C」が追加された。台湾でのPHSローミングに対応し可動式アンテナを搭載。NX73Vや通信アダプターを付けたTG50では「CF Utility」で「未対応(通信)カード」と表示されるが、所定の設定を行えば動く。NXシリーズでは「環境設定」の「接続」でPHSカード(D)の媒体を「AH-H401C」、「環境設定」の「ネットワーク」の「接続」を「PHSカード(D)」とすれば、ダイヤルアップ接続が可能だ(メーカー保証外のため利用は自己責任で)。

機種	動作
CLIE PEG-NX73V	
CLIE PEG-NX70V	
CLIE PEG-TG50 + PEGA-CF61	
CLIE PEG-SJ33 + PEGA-CF61	
CLIE PEG-N750C + HPD-SCCP	x
WorkPad c505 + HPD-PMCP	x
WorkPad c505 + Guyver	

Palm なんでも相談所

モノクロからカラーまで魅力的なモデルが出揃った Palm デバイス。周辺機器もますます充実し、使い道は広がるばかりだ。当然、使いこなす過程でさまざまな疑問やトラブルが生じるだろう。本コーナーでは、Palm にかかわる問題の解決に役立つ情報を提供していく。

✕ 落合 徹

Q 一度に2つのラップタイムを計測したい

陸上競技などの練習中、二人の走者のラップタイムを並行して計測したい場合がある。1台で計測できればスタートがずれる心配もないのだが

A 「Parallel Lap」を使えば、画面タップでもボタン操作でも計測できる

「Parallel Lap」(<http://spaware.tripod.co.jp/>、フリーウェア) は、一度に2つのラップタイムを計測し記録できるソフトだ。起動後、「Start」ボタンをタップすると「Lap1」と「Lap2」のボタンが現れるので、計測点でそれぞれをタップすれば、ラップタイムが記録リストに追加されていく。計測を終了したいときは、Start ボタンと切り替わって現れる「Stop」ボタンを使用する。計測終了後に現れる「Memo」ボタンをタップすれば、計測結果をメモ帳に転記することも可能だ。これらの操作はハードボタンでも行えるので、ストップウォッチと同じような感覚で計測ができる(図1、2)。

Parallel Lap では、各計測点間の経過時間(ラップタイム)のほか、スタートから各計測点までの時間(スプリットタイム)の記録も可能だ。どちらを計測するかは、設定画面で指定する。なお、計測している間は電源の自動オフ機能が働かない。途中でバッテリー切れを起こさないように気をつけよう。

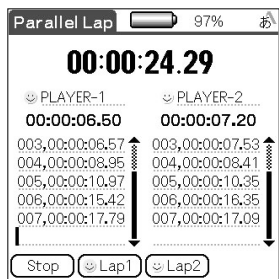


図1 4個の操作ボタンは画面下端に並び、それぞれが4つのハードボタンに対応している。最上段にはバッテリー残量がパーセント表示される



図2 計測結果のスクロールは、Lap1はジョグダイヤルで、Lap2は上下ボタンで、といったように別々の操作系を割り当てることができる

Q Palmに時間割を表示したい

常に携帯しているPalmで、時間割を確認したい。予定表を使うのも大げさな感じがするので、代わりになるものはないだろうか

A その名もずばりのソフト「時間割」を使ってみよう

「時間割」(<http://www.pat.hi-ho.ne.jp/kyonekura/>、フリーウェア) は、登録した時間割を表示するシンプルな機能のソフトだ。毎日8時限までの1週間の時間割を4つまで記録できるので、異なるジャンルのスケジュールを個別に管理することが可能になる(図1)。

起動すると、その日(曜日)のスケジュールが表示されるようになっていく(図2)。最初は空白なので、「一覧」ボタンをタップして内容の登録を行おう。各時限の開始/終了時刻の設定は「時限」列の目的の時限を、各時限の内容は目的のコマを、それぞれタップすると編集画面に切り替わる。各時限の内容として、教科名、担当教師、教室、備考を登録でき、時間割画面には教科名が、曜日別のスケジュールには教科名と教室が表示される。アラームなどは設定できないが、一覧性が高いところがこのソフトのメリットだ。授業に限らず、例えばテレビ番組の管理など、さまざまな用途への応用を考えてみよう。



図1 一覧画面では、すべての時間割内容を一度に表示できないので、スクロールさせる必要がある。各コマをタップすると、時限の詳細を確認できる

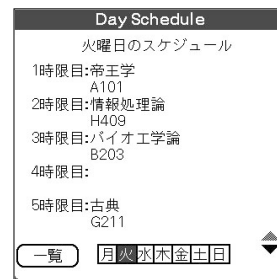


図2 起動時にはその日のスケジュールが表示される。下にある曜日ボタンをタップすると、ほかの曜日のスケジュールを確認できる

Q **メモリーカードのCSV ファイルを手軽に閲覧 / 編集したい**
 パソコンで作成したCSV ファイルを、ファイル形式を変換せずにPalm で閲覧したい。高度な機能は必要ないが、編集もできればいいのだけど

A 「PsDB」を使えばメモリーカードのCSV ファイルを直接扱える

レイアウトの設定や、再計算などの機能までは必要ないが、表計算やデータベースソフトで作成したファイルを参照したり編集したいときはどうしたらいいだろうか。ファイル形式ごとにさまざまなソフトがリリースされているが、高機能なものはPalm では動作が鈍かったり、専用データ形式に変換する必要があったりで、少々使い勝手が悪いことが多い。

そこで、「PsDB」(<http://www.jove21.com/palm/>、フリーウェア)を使うと便利だ。メモリーカードの特定のディレクトリ(/Palm/Programs/CSV/)に格納したCSV ファイルを表示したり、編集できる。ファイルサイズに制限はない代わりに、65534 行 × 30 項目以内のデータでなければならない。もし、これ以上に大きなデータを扱いたい場合は、表計算やデータベースソフトを使わないと編集を行うのが困難だろう。

PsDB をインストールしたら、パソコンの表計算ソフトなどで CSV 形式に出力したファイルをメモリーカードにインストールする。起動すると CSV ファイルの一覧が表示されるので、開きたいファイルをタップすると閲覧画面が開く(図 1)。さらに任意の行をタップすると、詳細画面に切り替わって、その内容を編集できるようになる(図 2)。そのほかに、各列を対象にして任意の文字列でデータを抽出できるほか、列や行の追加も簡単に行える。PsDB は、あくまでも CSV ファイルを手軽に閲覧、編集することに特化したソフトだ。いくつかの制限はあるが、その範囲内では快適な環境を提供してくれる。パソコンのデータを PDA で持ち歩きたいという人は、試してみる価値があるだろう。



図 1 1 行目のデータは見出し (項目名) として利用され、常に最上段に表示される。各列の幅はタップによって簡単に変更できる

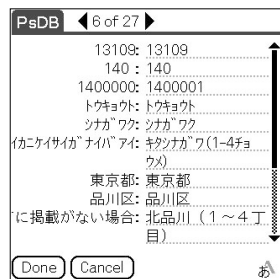


図 2 閲覧画面で行をタップすると、データを編集できるモードに移る。メニューを利用して、その時点の日付や時刻の文字列を挿入することも可能だ

Q **オークションの終了時刻を忘れないようにしたい**
 「Yahoo!オークション」をよく利用するが、入札終了時刻に気づかず、他人に落札されて悔しい思いをすることが多い

A 「Yahoo Auctions Alarm」で終了時刻間際にアラームを鳴らそう

「Yahoo Auctions Alarm」(以下、yaAlarm、<http://www.geocities.co.jp/SiliconValley/6737/>、フリーウェア)を使うと、「Yahoo!オークション」のウォッチリストに登録してあるオークション終了の何分か前に、Palm のアラームを鳴らして知らせてくれる。これだけであれば自分で予定表などに終了時刻を登録しておけば済む話だが、yaAlarm ではウィンドウズパソコンと連携して、終了時刻だけでなく商品情報までを Palm に自動で取り込んで、いつでもどこでも閲覧できる。

Palm 用とパソコン用のソフトをインストールしたら、まずパソコン側のソフトでウォッチリストを取得し、続いて Palm 用のファイルとして出力すれば準備は完了だ(図 1)。あとは HotSync 時にその情報が Palm に移り、アラームがセットされる(図 2)。ウィンドウズ標準機能の「タスク」を使えば定期的にオークション情報を更新できるが、Palm 側ではその更新を行ったあとに HotSync しない限りは、新しい情報が反映されないの注意が必要だ。

yaAlarm 自体には入札する機能はない。アラームで知らされても、その時点での価格の確認や再入札には、通信環境と Web ブラウザーが必要だ。また、パソコンでの情報取得時はインターネット エクスプローラーが自動的に利用されるが、Yahoo! をログアウトした状態ではログインページで処理が中断してしまうようなので、あらかじめログインしておいたほうがいい。特にタスク機能で自動更新を行う場合には、Web ブラウザー終了後もログイン状態を保つように、ログインページで「Yahoo! JAPAN ID とパスワードを記憶」をチェックしておこう。



図 1 パソコン側で画面左上の「Y」アイコンをクリックしてウォッチリストを取得する。成功したら、右隣のアイコンで HotSync の予約を行う



図 2 HotSync 後、Palm で情報を閲覧する。商品名と残り時間が表示され、タップするとさらに価格や終了日時などの詳細情報が表示される

用語事典

文/片山 哲也

Palmを使っていると、長年パソコンを使っているユーザーでも聞き慣れない用語が数多く出てくる。ところが、「パソコン用語事典」へのPalm用語の掲載は少ない。そこで、このコーナーではPalm独特の用語をわかりやすく解説しよう。

VoIP

「Voice over IP」の頭文字を取ったもので、「バイ・オー・アイ・ピー」、または「ポイップ」と読む。インターネットプロトコルを使って音声通信を可能にする技術で、一般的に「インターネット電話」または「ネットフォン」と呼ばれている。従来は企業ネットワークにおけるデータと音声の統合というスタイルでの利用がほとんどだったが、ADSLなどの安価なブロードバンド回線の普及に伴って、一般家庭でも広まりつつある。会員間の通話は基本料金だけで可能なうえ、一般固定電話への通話にも対応している。通話料金は距離に無関係だ。

通常は専用の機器を回線に接続して通話を行うが、専用のゲートウェイサーバーとソフトを利用することによって、インターネットに接続できる環境であればVoIPを利用できる。つまり、無線LAN経由で通話できるため、街頭にある無線LANのホットスポットからの通話も可能だ。

Tungsten C(国内未発売)は無線LAN機能(IEEE802.11b)を内蔵しており、米パーム社は専用ソフトをインストールすることでVoIP

に対応すると発表している(図)。これまでウィンドウズ用の「PC
ジーフォン」^{ピン}、Pocket PC用の「Pocket Gphone」^{ポケットジーフォン}で実績のある米VL社がTungsten C用のGphoneを開発することをアナウンスしたからだ。通話には米パーム社のマイク付きヘッドセット「Palm Hands Free Headset」を利用する。



図 無線LAN機能を内蔵した米パーム社のTungsten C。無線LANチップには、米インターシル社の「PRISM 3.0」を採用している。標準搭載のブラウザ「Web Browser」を使って快適なWebサイトの閲覧が可能だ

BIP

「Basic Imaging Profile」の頭文字を取った語句で、Bluetoothを使って静止画像の送受信を行うための統一規格のこと。Bluetooth機能を搭載した機器の間で、ケーブルを接続したりメモリーカードを抜き差しすることなく、静止画像の転送などをワイヤレスで実行することが可能。

「プロファイル(Profile)」とはBluetooth独自の用語で、Bluetooth対応機器間での通信プロトコルを機器の種類別に定めたものこと。プロファイルが一致しない場合は、Bluetoothによる接続は可能でも実際の通信はできない。ちなみにBluetoothのプロファイルは、現在策定中のものを含めると13種類がある。例えば音声や映像関連のプロファイル(AV Profile)だけでも、「Advanced Audio Distribution Profile」「Audio Video Control Transport Protocol」「Generic Audio Video Distribution Profile」「Video Conferencing Profile」の4種類が用意されている。

BIPを利用して画像を送受信するには、送受信する双方の機器がBIP規格に準拠していなければならない。現在、BIPに準拠した

Bluetoothに対応している製品としては、ソニー(株)のCLIE NZ90とTG50、また同社のデジカメ「Cyber-Shot DSC-FX77」がある。CLIE NZ90やTG50とDSC-FX77を接続すると、離れた場所からでもDSC-FX77のプレビュー画面をCLIEのディスプレイで確認でき、さらにシャッターも押せる(図)。ただし、ここでBIPで転送されるのはプレビュー画像だけで、撮影された画像はCLIEに転送されて保存されるのではなく、デジカメに保存される。つまりCLIEをリモコンのように使えるという仕組みだ。データの転送速度は350Kbpsだが、転送されるのはプレビュー画像だけなのでレスポンスもいい。転送距離は見通し距離で約10メートルとなっている。



図 CLIE NZ90とTG50に搭載された「Remote Camera」を使うと、DSC-FX77を遠隔操作できる。離れた場所からシャッターを切ることが可能だ

mini SDカード

SDカードをさらに小型化したもので、現時点では世界最小のメモリーカード。㈱NTTドコモの新しいiモード対応端末に採用されたことで、大きな注目を集めている(図)。現在は32MBと64MBの2タイプしかリリースされていないが、128MBおよび256MBの製品も発売の予定がある。また、フラッシュメモリー以外にも利用できるI/O機能の追加も予定されており、Bluetoothやデジカメなどの周辺機器の小型化も期待される。

SDカードのサイズ(幅32.2×高さ24.0×厚さ2.1ミリ)と比較すると、miniSDカードは幅21.5×高さ20×厚さ1.4ミリと体積は約60%小型化されており、面積は切手よりも小さい。重量はSDカードの半分の約1グラムだ。小売りされる製品にはSDカードスロット用アダプターが付属しているため、すぐに既存のSDカードスロットで利用できる。また、仕様上、SDカードと完全な互換性をもっており、著作権保護機能も搭載している。なお、データを書き込めないようにするライトプロテクトスイッチは、mini SDカード本体には用意されず、SDカードスロット用のアダプター側で行う。



図 まずドコモの携帯電話に採用されたmini SDカード。SDカードアダプターを使うことで、SDカードスロットを搭載するPalmデバイスでも使うことができる

フレームレート/ビットレート

フレームレートは、1秒間に何回画面を書き換えることができるかを表す値で、「fps(frame per second)」という単位で表される。例えば、20fpsでは1秒間に画面を20回書き換えられることを意味し、動画ならば1秒間に20コマを表示している。

カメラ付きのCLIEに搭載されている動画撮影用のソフト「Movie Recorder」は、記録および再生ともにフレームレートは公表されていないが、かなり滑らかな記録/再生が可能なることから、20fps以上の値は実現していると思われる。

これに対してビットレート(bit rate)とは、CDに収録されている音楽データをMP3やATRAC形式などに変換する際に使われる単位。1秒間に記録するデータの量を表すもので、「Kbps(kilo bit per second)」で表される。この数値が大きいくほど高音質なファイルになるが、そのぶん容量が大きくなってしまふ。例えば、ビットレート128KbpsのMP3形式でエンコードした場合には1分間が1MB弱のファイルサイズになるが、64Kbpsなら半分の容量に納まる。なお、圧縮率はエンコードする形式によって大きく異なる。



HotSync

Palmデバイスとパソコンでデータのシンクロナイズを行うための機構。2回目以降のHotSyncでは、変更されたデータだけがシンクロされるため、短時間で作業が終了する。

PalmPowered

Palm OSを採用したデバイスに付けられるようになったロゴ。

ROM

Palm OSのシステム、ソフトが搭載されている場所。Palm、ソニー㈱、HandEra、IBMのPalmデバイスは書き換え可能になっており、システムのアップデートが可能だ。Palm m100/105やハンドスプリング㈱のVisorシリーズは書き換え不可能なマスクROMのため、システムのバージョンアップはできない。

SDカード

松下電器産業㈱、サンディスク㈱、㈱東芝の3社が提唱したメモリーデバイスで、「SD」とは「Secure Digital」の略称。著作権保護機能を持つ。Palm m500/505が採用している。

USB

パソコンと周辺機器を接続するための規格。現在のUSB 1.1規格では通信速度が最大12Mbpsとなっている。PalmデバイスのクレードルにはUSBタイプとシリアルタイプがある。USB接続を標準でサポートしている機種では、シリアル接続より高速でHotSyncできる。

カテゴリー

アドレスやメモなどのデータをジャンルに分類して管理する仕組み。カテゴリーはユーザーが任意に作成できる。

グラフィティー

Palmデバイスが標準で用意する文字入力の方法。ひと筆書きのようなアルファベットや数字を使って文字入力を行う。

システムアップグレード

Palm OSのシステムをバージョンアップすること。フラッシュROMを採用していないPalm m100/105や、ハンドスプリング㈱のVisorシリーズなどはアップグレードできない。

シリアルポート

パソコンで一般的な周辺機器を接続するためのコネクター。DOS/Vマシンでは通信速度が最大15Kbpsとなっている。Palmデバイスではクレードルを接続するために利用される。HandEra、WorkPadシリーズはシリアル接続が標準。USB接続が標準のソニー㈱のCLIE、ハンドスプリング㈱のVisorでも、シリアルクレードルを利用することで接続可能。

赤外線

すべてのPalmデバイスには赤外線ポートが用意されており、赤外線を使ってデバイス同士でデータやソフトなどを交換することができる。また、赤外線HotSyncすることも可能。

ハードウェアボタン

Palmデバイスには、電源ボタン、上下スクロールボタン、4つのアプリケーションボタンが用意されている。アプリケーションボタンを押せば、電源オフの状態から即座に起動し、目的のソフトに素早くアクセスすることができる。

ランチャー

Palmのソフトを起動するもので、Home(ホーム)と呼ばれる。カテゴリー分けや表示方法の選択が可能。さまざまな置き換えソフトもある。

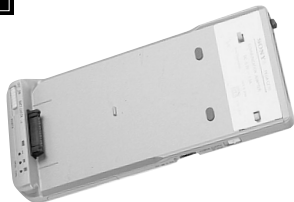
リチウムイオンポリマー充電電池

Palm m500やm505、ソニー㈱のN700Cが採用した次世代のリチウムイオン充電電池。従来の液状の「電解液+金属外装」という組み合わせに対して、「ゲル状の電解液+ラミネートフィルム外装」になったことで軽量化、および形状の自由度が向上している。重量当たりの出力は10パーセント程度向上する。

周辺機器&ソフトカタログ

Net Work

CF型 PHS 用通信アダプター
(PEGA-CF70)



㊦ ソニーマーケティング㈱
 ㊧ <http://www.sony.co.jp/CLIE/>
 ㊨ オープンプライス (㊦1万9800円)
 対応機種: CLIE NRシリーズ
 CLIE NRシリーズでコンパクトフラッシュ型PHSを利用可能にする通信アダプター。リチウムイオンポリマー充電電池を内蔵する

モバイルコミュニケーションアダプター
(PEGA-MA15)



㊦ ソニーマーケティング㈱
 ㊧ <http://www.sony.co.jp/CLIE/>
 ㊨ オープンプライス (㊦1万2800円)
 対応機種: CLIE NR / T / SJシリーズ
 CLIE NR / Tシリーズと携帯電話およびPHSを接続し、ネットワークアクセスを可能にする通信アダプター。ケーブルは別売り

CF型 PHS 用通信アダプター
(PEGA-CF61)



㊦ ソニーマーケティング㈱
 ㊧ <http://www.sony.co.jp/CLIE/>
 ㊨ オープンプライス (㊦1万4800円前後)
 対応機種: CLIE T / SJシリーズ
 CF型PHS用アダプター。サポートする通信カードはP-in Comp@ctなど。電源オフのとき、ミニキーボードなどを併用可能

Bluetooth モジュール
(PEGA-MSB1)



㊦ ソニーマーケティング㈱
 ㊧ <http://www.sony.co.jp/CLIE/>
 ㊨ オープンプライス (㊦1万9800円)
 対応機種: CLIE T / NR / SJ / NX / Nシリーズ(Palm OS 4.1以上)
 メモリースティックスロットに差し込み、Bluetooth技術によるワイヤレス通信を可能にする

Bluetooth アダプター
(PEGA-BT700)



㊦ ソニーマーケティング㈱
 ㊧ <http://www.sony.co.jp/CLIE/>
 ㊨ オープンプライス (㊦1万7000円前後)
 対応機種: CLIE N / Sシリーズ
 Bluetoothアダプター。Bluetoothを搭載したパソコンや携帯電話とワイヤレス通信を行い、HotSyncやインターネット接続が可能

Palm Bluetooth カード



㊦ パーム コンピューティング㈱
 ㊧ <http://www.palm-japan.com/>
 ㊨ 1万9800円
 対応機種: m130 / 500 / 505 / 515
 SDカードスロットに差し込み、Bluetooth技術によるワイヤレス通信を可能にする。サイズは、幅24×高さ49×奥行き2.4ミリ

コミュニケーションカードアダプター



㊦ ㈱ハギワラスコム
 ㊧ <http://www.hscjpn.co.jp/>
 ㊨ オープンプライス (㊦1万1500円)
 対応機種: m130 / 500 / 505 / 515、WorkPad c505
 CF型PHS用アダプター。AirH⁺、P-in Comp@ctなどに対応。単4形乾電池2本で作動し、標準通信速度は32Kbps

Guyver



㊦ シーエフ・カンパニー㈱
 ㊧ <http://www.cfcompany.co.jp/>
 ㊨ オープンプライス (㊦2万4800円)
 対応機種: m130 / 500 / 505 / 515、Tungsten T
 PCMCIA Type スロットを搭載したバッテリー内蔵型カードアダプター。PCカードアダプターを介してCF型カードも使用可能

SnapConnect 500



㊦ ㈱アイ・オー・データ機器
 ㊧ <http://www.iodata.co.jp/>
 ㊨ 1万6500円(生産終了)
 対応機種: m500 / 505 / 515
 m500シリーズでデータ通信を実現する接続アダプター。デジタル携帯電話、feel H⁺、H⁺、PHS、cdmaOneなどに対応

モバイルコミュニケーションアダプター
(HPD-SCCP)



㊦ ㈱ハギワラスコム
 ㊧ <http://www.hscjpn.co.jp/>
 ㊨ オープンプライス (㊦1万1800円)
 対応機種: CLIE Nシリーズ
 CLIEでCF型PHSを使用するためのアダプター。C@rdH⁺64petit、P-in m@ster、P-in Comp@ctに対応し、最高64Kbpsの通信を実現

モバイルコミュニケーションアダプター
(PEGA-MA700)



㊦ ソニーマーケティング㈱
 ㊧ <http://www.sony.co.jp/CLIE/>
 ㊨ オープンプライス (㊦1万2800円)
 対応機種: CLIE Nシリーズ
 PDC (デジタル携帯電話) H⁺、PHS、cdmaOneなどに対応した接続アダプター。4種類のケーブルを用意する

iTAX-irDA



㊦ 加賀電子㈱
 ㊧ <http://www.taxan.co.jp/>
 ㊨ オープンプライス (㊦7800円)
 対応機種: 全機種
 ㈱NTTドコモの携帯電話に装着して、赤外線によるインターネット接続や電子名刺の交換などの通信を可能にする

Spring Board Module

PHS モバイルカード アダプター (HSB-CFP)



株式会社ハギワラシスコム
<http://www.hscjpn.co.jp/>
 オープンブライズ
 対応機種：Visor
 P-in Comp@ct接続用アダプターモジュール。PalmScape 3.1 日本語版、PalmScape Mail 1.0日本語版(無料版)が付属する

Data Communication Card Adapter for C@rdH™64petit (HSB-CFH)



株式会社ハギワラシスコム
<http://www.hscjpn.co.jp/>
 オープンブライズ
 対応機種：Visor
 C@rdH™64petit接続用アダプターモジュール。PalmScape 3.1 日本語版、PalmScape Mail 1.0日本語版(無料版)が付属する

SnapSlot for Visor



株式会社アイ・オー・データ機器
<http://www.iodata.co.jp/>
 9500円
 対応機種：Visor
 8MBフラッシュメモリーとCFスロット(Typell)をひとつのモジュールに。ドライバーのアップデートによりCF型PHSも使用可能

バックアップ & 8MB フラッシュモジュール



株式会社ハギワラシスコム
<http://www.hscjpn.co.jp/>
 オープンブライズ
 対応機種：Visor
 メモリー内容のバックアップ・復元が可能なバックアップモジュールと、8メガバイトのフラッシュモジュール機能を装備した拡張モジュール

iTAX-ADTYPE 1



加賀電子株式会社
<http://www.taxan.co.jp/>
 オープンブライズ
 対応機種：Visor
 CFメモリーカード用アダプターモジュール。VisorとCFカード間で、ファイル交換を行うソフト「FAFileMover」が付属する

MemPlug SD/MMC



株式会社アスク
<http://www.ask-corp.co.jp/>
 オープンブライズ (¥1万1000円)
 対応機種：Visorシリーズ
 SDカードおよびMMC(マルチメディアカード)を利用するためのアダプター。メモリースティック、スマートメディア、CF用もある

iTAX-GPSVSR



加賀電子株式会社
<http://www.taxan.co.jp/>
 オープンブライズ
 対応機種：Visor
 GPS衛星から得た位置情報を受信し、自分の位置を表示できる。地図ソフト「GNAVIX」の試用版が付属する(Windows版のみ)

GlueLocation



株式会社グルーエージェント
<http://www.gluegent.com/>
 オープンブライズ
 対応機種：Visor
 モデムとフラッシュメモリーを内蔵したGPS受信モジュール。地図情報を記録できる。日本全国の地図を収録したCD-ROMが付属

SoundsGood



株式会社エム・ディ・エス
<http://www.mds2000.co.jp/>
 オープンブライズ
 対応機種：Visor
 スプリングボードモジュール型MP3プレーヤー。データ転送はクレードル経由で行う(専用ユーティリティーはWindows版のみ)

Beat Plus



株式会社ハギワラシスコム
<http://www.hscjpn.co.jp/>
 オープンブライズ
 対応機種：Visor
 スピーカー内蔵FM音源モジュール。対応ソフトで高音質な音楽や効果音が再生できる。シューティングゲーム「Zapl 2016」が付属

STEP KEEPER 株式会社ハギワラシスコム	http://www.hscjpn.co.jp/ オープンブライズ (¥4980円) 対応機種：Visor 腰につけて歩数をチェックできる	SnapConnect for Visor 株式会社アイ・オー・データ機器	http://www.iodata.co.jp/ 1万9800円 対応機種：Visor 携帯電話・PHSによるデータ通信が可能
iTAX-Flash 加賀電子株式会社	http://www.taxan.co.jp/ オープンブライズ (¥5980円) 対応機種：Visor コンパクトフラッシュを利用できる	my-Vox 株式会社エム・ディ・エス	http://www.mds2000.co.jp/ オープンブライズ (¥8980円) 対応機種：Visor 最大8分、99件のメモを音声録音できる
iTAX-CFAD 加賀電子株式会社	http://www.taxan.co.jp/ オープンブライズ (¥5800円) 対応機種：Visor コンパクトフラッシュ型PHSを接続できる	MiniJam 株式会社エム・ディ・エス	http://www.mds2000.co.jp/ オープンブライズ (¥2万5800円(32MB) ¥3万2800円(64MB)) 対応機種：Visor スプリングボードモジュール型MP3プレーヤー
eyemodule2 株式会社エム・ディ・エス	http://www.mds2000.co.jp/ オープンブライズ (¥2万7800円) 対応機種：Visor デジタルカメラモジュール	TaleLight for Visor 株式会社エム・ディ・エス	http://www.mds2000.co.jp/ オープンブライズ (¥4800円) 対応機種：Visor アラームにLEDライトを点滅

Visor用スプリングボードモジュールは生産を終了している場合があります。

周辺機器&ソフトカタログ

Key Board



ミニキーボード
(PEGA-KB20)

● ソニーマーケティング㈱
 ☎ <http://www.sony.co.jp/CLIE/>
 〓 オープンプライス(¥4980円)
 対応機種: CLIE T / SJシリーズ
 QWERTY配列の携帯型キーボード。4つのアプリケーションボタンのほか、ホームなどのシルクボタンもキーとして配列されている

Palm Computing ポータブルキーボード



● パーム コンピューティング㈱
 ☎ <http://www.palm-japan.com/>
 〓 1万2800円
 対応機種: Palm Vx、m100、WorkPad c3(50J)
 折り畳み式キーボード。専用ドッキングクレードルと接続する。日本語入力プログラム「ATOK Pocket」が付属

Wing Board for CLIE



● プリンストンテクノロジー㈱
 ☎ <http://www.princeton.co.jp/>
 〓 オープンプライス(¥9800円)
 対応機種: CLIE TG50 / NX / T / SJ / NR各シリーズ
 広げるとB5サイズのノートパソコンと同じくらいサイズのキーボードになる。ショートカットの設定も可能。重さ200グラム

Accessory for

ワイヤレスLANカード
(PEGA-WL110)



● ソニーマーケティング㈱
 ☎ <http://www.sony.co.jp/SonyDrive/>
 〓 オープンプライス(¥1万4800円)
 対応機種: CLIE NXシリーズ、NZ90
 CFスロット付きのCLIEで無線LANに接続するためのCFカード (Type)。ネットワーク上のパソコンと無線でHotSyncが可能

スピーカークレイドル



● ソニーマーケティング㈱
 ☎ <http://www.sony.co.jp/CLIE/>
 〓 オープンプライス(¥9800円)
 CLIE NXシリーズ
 スピーカー内蔵のUSBクレイドル。CLIE T / NRシリーズでは、ヘッドホンジャックと接続して音楽再生が可能(接続コードは別売)

バッテリーアダプター



● ソニーマーケティング㈱
 ☎ <http://www.sony.co.jp/CLIE/>
 〓 オープンプライス(¥3800円)
 対応機種: CLIE T / NR / NX / SJシリーズ
 単3形乾電池4本でCLIEを充電するアダプター。アルカリ乾電池、ニッケル水素電池、ニッカド充電電池に対応する

オーディオアダプター
(PEGA-SA500)



● ソニーマーケティング㈱
 ☎ <http://www.sony.co.jp/CLIE/>
 〓 オープンプライス(¥1万2800円)
 対応機種: CLIE N / Sシリーズ
 音楽再生機能を搭載しないCLIE用のオーディオアダプター。MP3形式の音楽データに対応。ヘッドホン、専用リモコンが付属する

オーディオアダプター
(PEGA-SA10)



● ソニーマーケティング㈱
 ☎ <http://www.sony.co.jp/CLIE/>
 〓 オープンプライス(¥1万2800円)
 対応機種: CLIE Tシリーズ、SJ30
 音楽のリサンプリングを可能にするオーディオアダプター。MP3形式の音楽データに対応する。ヘッドホン、リモコンが付属

ゲームコントローラー



● ソニーマーケティング㈱
 ☎ <http://www.sony.co.jp/CLIE/>
 〓 オープンプライス(¥3900円)
 対応機種: CLIE T / NR / NX / SJシリーズ
 CLIE用ゲームコントローラー。ドライバーの設定で、各ボタンにハードキーを割り当てられる。(株セガのゲーム「コラムス」が付属)

カメラモジュール



● ソニーマーケティング㈱ ☎ <http://www.sony.co.jp/CLIE/>
 〓 オープンプライス(¥1万4800円)
 対応機種: CLIE N(N700Cは要OS 4.1アップグレード) / T / SJシリーズ、NR60
 メモリースティックスロット用カメラモジュール。10万画素CMOSイメージセンサーを搭載。画像を「CLIE Mail」に添付できる

カーバッテリーアダプター



● ソニーマーケティング㈱
 ☎ <http://www.sony.co.jp/CLIE/>
 〓 オープンプライス(¥4900円)
 対応機種: CLIE T / NR / NX / SJシリーズ / UX50
 車のシガーライターソケットを使ってCLIEを充電するためのアダプター。USBクレードルや通信アダプターに接続することも可能

GPS モジュール



● ソニーマーケティング㈱
 ☎ <http://www.sony.co.jp/CLIE/>
 〓 オープンプライス(¥1万9800円前後)
 対応機種: CLIE N / T / NR / NX / SJシリーズ、NZ90
 デジタルマップ上に現在位置などの情報を表示できるGPSモジュール。経度や緯度、目的地までの直線方向の表示なども可能

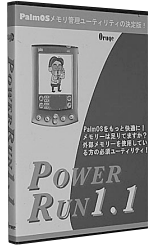
Soft

The Missing Sync 3.0



■ ネオスコーポレーション(株) <http://www.neoscorp.co.jp/>
 価格 3980 円
 対応機種: CLIE N(N700Cは要 OS 4.1 アップグレード) / T / NR / NXシリーズ、SJ30
 マックでCLIEとHotSyncできるドライバー。メモリスティックをマウント可能。マック OS XおよびPalm Desktop 4.0以上で動作

Power RUN 1.1



■ ㈱オルジエ <http://www.oruge.co.jp/>
 価格 オープンブライズ(要2980円)
 対応機種: Palm OS 3.1以上。VFS Manager 要搭載
 外部メモリーに保存したソフトを本体メモリーにあるソフトのように起動できるソフト。本体から外部メモリーへの移動も簡単

Documents To Go Pro 5 プレミアムエディション



■ エクセルソフト(株) <http://www.xlssoft.com/>
 価格 オープンブライズ(要7280円、ダウンロード版は6480円)
 対応機種: 日本語版 Palm OS 3.1 以上
 Microsoft Word / Excel / PowerPointのファイルをPalmで閲覧 / 編集するためのソフト。CLIE NXシリーズにも対応する

NS Basic / Palm 3.1



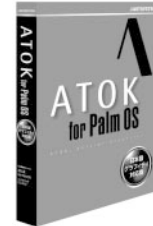
■ ㈱日本トラステックノロジー / (有)メディア <http://www.jtt.ne.jp/> <http://www.19.big.or.jp/~media>
 価格 オープンブライズ(要1万9200円)
 対応 OS: ウィンドウズ95 / 98 / NT / 2000
 BASIC言語でPalmウェアを作成するための開発環境ソフトウェア。作成したPalmウェアはライセンス料フリーで配布できる

Intellisync 5.1 J



■ プーマテックジャパン(株) <http://www.pumatech.co.jp/>
 価格 9800 円
 対応 OS: ウィンドウズ98SE / 2000 / Me / XP
 パソコンとPalmデバイスでPIMやメールのデータを同期できるソフト。別売りのケーブルを使って携帯電話と同期することも可能

ATOK for Palm OS 日本語グラフィティ対応版



■ ㈱ジャストシステム <http://www.justsystem.co.jp/>
 価格 6800 円
 対応システム: 日本語版 Palm OS 3.1 以上
 ひらがなや漢字を手書きで入力できる日本語入力ソフト。Palm OS 5 専用版が、'02年11月に発売された

CodeWarrior Development Studio for Palm OS Platform バージョン 9.0



■ メトロワークス(株) <http://www.metroworks.co.jp/>
 価格 4万9800円 (アカデミック版は1万9800円)
 対応 OS: ウィンドウズ98 / Me / NT 4.0(SP6.0) / 2000 / XP
 C/C++を使用するPalmウェア統合開発環境。Palm OS SDK5.0に対応し、リソースエディター「PiRC Designer for Palm OS」を新搭載

Palm 辞スバ 統合辞書



■ ㈱学習研究社 <http://www.three-a.co.jp/products/palm/>
 価格 5800 円
 対応機種: 日本語 Palm OS 3.1 以上を搭載した機種
 国語・漢和・英和・和英の辞書ソフト。メモリスティック、SDカード、スプリングボードモジュールなどに対応

三省堂版デイリーコンサイス 英和・和英・国語辞典



■ ㈱日本トラステックノロジー <http://www.jtt.ne.jp/>
 価格 オープンブライズ(要7800円)
 対応機種: Palm OS 4.0以上のSD/MMCカードスロットを搭載した機種
 英和・和英・国語それぞれ約7万語を収録した統合型辞書ソフト。検索履歴の一覧表示や、解説文中の文字列に対する再検索もできる

プロアトラス W2



■ ㈱アルプス社 <http://www.alpsmap.co.jp/>
 価格 1万4800円 (全国DVD) そのほか各地域版あり
 対応 OS: ウィンドウズ98 / Me / NT 4.0(SP6.0) / 2000 / XP
 任意の部分を切り出してPalmで閲覧できる地図ソフト。Palmにはビューアー「プロアトラス Lite PDA」をインストールしておく

極楽ひら



■ ㈱日本トラステックノロジー <http://www.jtt.ne.jp/>
 価格 オープンブライズ(要3900円)
 対応機種: Palm OS 3.1 以上 (Palm OS 4.0 推奨)
 ひらがな認識と連文節変換機能を持つ日本語入力ソフト。グラフィティエリアにひらがなを直接入力でき、長文も一度で漢字変換が可能

極楽ペン



■ ㈱エム・ディ・エス <http://www.mds2000.co.jp/>
 価格 オープンブライズ(要2980円)
 対応機種: Palm OS 3.1 以上を搭載した機種
 手書き文字認識ソフト。文字入力枠を2個装備して、続け字、悪字、くせ字などの認識率が飛躍的に向上した

Palm デバイスカタログ

ソニー(株)

http://www.sony.co.jp/CLIE/



CLIE PEG-UX50
 〇 オープンブライズ (税 6万 9800円)
 〇 PB W

ソニーが独自開発したCPUにより、滑らかな動画再生やアイコンの立体描画を実現。省電力性能も向上した。厚さ 17.9ミリ(クロ-スタイル) / 重さ 175グラム

103 mm
86.5 mm

Palm OS 5.2 日本語版
Bluetooth 内蔵

ソニー Handheld Engine
ワイヤレスLAN 内蔵



CLIE PEG-NX80V
 〇 オープンブライズ (税 5万 9800円)
 〇 PB W

「Decuma Japanese」は漢字から記号まで手書き入力が可能。開閉式CFスロットはCFメモリーカードに対応する。厚さ 21.8ミリ(クロ-スタイル) / 重さ 238グラム

131.5 mm
71.9 mm

Palm OS 5.0 日本語版
RAM容量32MB

XScale PXA263 200MHz
130万画素デジタルカメラ



CLIE PEG-NX73V
 〇 オープンブライズ (税 4万 9800円)
 〇 PB W

NX80Vと比べてRAM容量(16MB)やデジカメの画素数(31万画素)が少ないことを除けば、スペックはほぼ同じ。厚さ 21.8ミリ(クロ-スタイル) / 重さ 230グラム

131.5 mm
71.9 mm

Palm OS 5.0 日本語版
31万画素デジタルカメラ

XScale PXA263 200MHz



CLIE PEG-TG50
 〇 オープンブライズ (税 3万 9800円)
 〇 PB W

Tシリーズのデザインを継承したキーボード搭載のPalm OS 5デバイス。ボイスレコーダーを内蔵し、ボタン1つで音声録音が可能。厚さ 16.2ミリ / 重さ 184グラム

126 mm
71.6 mm

Palm OS 5.0 日本語版
音楽再生機能

XScale PXA250 200MHz
Bluetooth 機能



CLIE PEG-SJ33
 〇 オープンブライズ (税 2万 9800円)
 〇 PB W

SJシリーズの2代目モデル。CPUやRAM容量などの基本仕様は初代SJ30と変わらないが、音楽再生機能が追加搭載された。厚さ 22ミリ / 重さ 172グラム

107.8 mm
72.5 mm

Palm OS 4.1 日本語版
DragonBall Super VZ 66MHz

音楽再生機能



CLIE PEG-NZ90
 〇 オープンブライズ (税 7万 9800円)
 〇 IB W

200万画素デジタルカメラ(フラッシュ付き)とリムーバブルバッテリー、FeliCa(非接触ICカード)リーダ機能を搭載。厚さ 22.2ミリ(クロ-スタイル) / 重さ 233グラム

141 mm
75 mm

Palm OS 4.0 日本語版
ユニバーサルコネクタ

DragonBall VZ 33MHz
ユニバーサルコネクタ



CLIE PEG-NX70V
 〇 オープンブライズ

CLIE初のPalm OS 5デバイス。有効画素数31万の回転式デジタルカメラを搭載。Movie Player形式で動画を記録できる。厚さ 23.5ミリ(クロ-スタイル) / 重さ 220グラム

136.6 mm
72.3 mm

Palm OS 5.0 日本語版
通信用CFスロット(Type)

XScale PXA250 200MHz
回転式デジタルカメラ



CLIE PEG-NX60
 〇 オープンブライズ

デジカメを搭載しないほかは、CLIE NX70Vと同スペック。別売のワイヤレスLANカードや、CF型PHSカードで通信が可能。厚さ 23.5ミリ(クロ-スタイル) / 重さ 220グラム

136.6 mm
72.3 mm

Palm OS 5.0 日本語版
通信用CFスロット(Type)

XScale PXA250 200MHz



CLIE PEG-SJ30
 〇 オープンブライズ

Tシリーズよりも高さが14ミリ小さくなった。本体のスペックはT600Cとほぼ同じ。HotSyncクレードルは別売。厚さ 16.8ミリ / 重さ 139グラム

104 mm
71.8 mm

Palm OS 4.1 日本語版
高さ104ミリはCLIE最小

DragonBall VZ 33MHz



CLIE PEG-T650C
 〇 オープンブライズ

CLIE Tシリーズに音楽再生機能を追加したモデル。さらに高速なCPU(DragonBall Super VZ 66MHz)を搭載。厚さ 12.5ミリ / 重さ 140グラム

118 mm
71.8 mm

Palm OS 4.1 日本語版
音楽再生機能

DragonBall Super VZ 66MHz



CLIE PEG-NR70V
 〇 オープンブライズ

デジカメ機能(10万画素CMOS) DragonBall Super VZ 66MHz、回転式の縦型ワイド液晶、キーボードを内蔵する。厚さ 16.7ミリ / 重さ 200グラム

136.6 mm
72.3 mm

Palm OS 4.1 日本語版
音楽再生機能

DragonBall Super VZ 66MHz
回転式デジタルカメラ搭載



CLIE PEG-NR70
 〇 オープンブライズ

回転式の解像度320 x 480ドットの縦型ワイド液晶を搭載。さらに本体にキーボードを内蔵し、音楽再生機能も搭載。厚さ 16.7ミリ / 重さ 200グラム

136.6 mm
72.3 mm

Palm OS 4.1 日本語版
音楽再生機能

DragonBall Super VZ 66MHz

モノクロ16階調	リチウムイオンバッテリー	ウィンドウズ対応
カラー液晶	リチウムポリマーバッテリー	ウィンドウズ マック両対応
	単4乾電池	

CLIE PEG-T600C

■ オープンブライズ

厚さ12.5ミリ、重さ138グラムとカラー機種の中では、最も薄型で軽量。高解像度で6万5536色表示が可能

厚さ12.5ミリ / 重さ138グラム

Palm OS 4.1 日本語版 DragonBall VZ 33MHz

CLIE PEG-T400

■ オープンブライズ

厚さ9.9ミリと現行機種の中では最も薄く、軽量。モノクロデバイス初の解像度320×320ドットを実現する

厚さ9.9ミリ / 重さ122グラム

Palm OS 4.1 日本語版 DragonBall VZ 33MHz

CLIE PEG-N750C

■ オープンブライズ

Palm OS 4.1とATRAC3 / MP3音楽再生機能を搭載したNシリーズのハイエンド機。ハイレゾ、6万5536色表示が可能

厚さ16.8ミリ / 重さ160グラム

日本語版 Palm OS 4.1 DragonBall VZ 33MHz

製品名	OS / CPU / 解像度 / 色数	メモリー容量 / 拡張スロット	電源 / バッテリー寿命 / ボディカラー / 材質	主な付属品	主な付属ソフト
CLIE PEG-UX50	Palm OS 5.2 日本語版 ソニー Handheld Engine 480 × 320 ドット / 6万5536色	16MB(DRAM) 22MB(内蔵メディア) メモリースティックスロット(Pro対応)	リチウムイオンポリマーバッテリー 約14日間 クォーツシルバー / マグネシウム	充電クレードル、USBケーブル、 伸縮スタイラス、 ハンドストラップ	Decuma Japanese、Movie Player Picstel Viewer for CLIE、Voice Recorder Macromedia Flash Player 5
CLIE PEG-NX80V	Palm OS 5.0 日本語版 XScale PXA263(200MHz) 320 × 480 ドット / 6万5536色	32MB(DRAM) / 32MB(フラッシュROM) メモリースティックスロット(Pro対応) CFカードスロット(Type II)	リチウムイオンポリマーバッテリー 約14日間 シルバー / マグネシウム	HotSyncクレードル(USB) リモートコントローラー、ステレオヘッドホン ハンドストラップ	Decuma Japanese、Data Import Picstel Viewer for CLIE、Voice Recorder Macromedia Flash Player 5
CLIE PEG-NX73V	Palm OS 5.0 日本語版 XScale PXA263(200MHz) 320 × 480 ドット / 6万5536色	16MB(DRAM) / 32MB(フラッシュROM) メモリースティックスロット(Pro対応) CFカードスロット(Type II)	リチウムイオンポリマーバッテリー 約14日間 ブラック / マグネシウム	HotSyncクレードル(USB) リモートコントローラー、ステレオヘッドホン ハンドストラップ	Decuma Japanese、Data Import Picstel Viewer for CLIE、Voice Recorder Macromedia Flash Player 5
CLIE PEG-TG50	Palm OS 5.0 日本語版 XScale PXA250(200MHz) 320 × 480 ドット / 6万5536色	16MB(DRAM) / 16MB(フラッシュROM) メモリースティックスロット	リチウムイオンポリマーバッテリー 約11日間 シルバー / アルミ	HotSyncクレードル(USB)、ACアダプター、 スタイラス、ハンドストラップ	CLIE Viewer、Audio Player、 Picstel Viewer for CLIE、Voice Recorder、 Macromedia Flash Player 5
CLIE PEG-SJ33	Palm OS 4.1 日本語版 Motorola DragonBall Super VZ(66MHz) 320 × 320 ドット / 6万5536色	16MB(DRAM) / 8MB(フラッシュROM) メモリースティックスロット	リチウムイオンポリマーバッテリー 約17日間 ルセントブラック / プラスチック	HotSyncクレードル(USB)、ACアダプター、 スタイラス、ステレオヘッドホン、 通信 / プラグアダプターアタッチメント	Audio Player、Sound Utility、 Sonic Stage、Sound Converter、 Documents To Go Standard Edition
CLIE PEG-NZ90	Palm OS 5.0 日本語版 XScale PXA250(200MHz) 320 × 480 ドット / 6万5536色	16MB(DRAM) / 16MB(フラッシュROM) メモリースティックスロット 通信用CFカードスロット(Type II)	リチウムイオンポリマーバッテリー 約10日間 ブラック / マグネシウム	HotSyncクレードル(USB)、ステレオヘッドホン、 USBケーブル(HotSync用、プリンター接続用)、 ビデオ出力ケーブル、バッテリーパック	CLIE Camera S、Edy Viewer、SFCard Viewer、 Picstel Viewer for CLIE、Remote Camera、 Image Upload Utility、ImageStation Library
CLIE PEG-NX70V	Palm OS 5.0 日本語版 XScale PXA250(200MHz) 320 × 480 ドット / 6万5536色	16MB(DRAM) / 16MB(フラッシュROM) メモリースティックスロット 通信用CFカードスロット(Type II)	リチウムイオンポリマーバッテリー 約10日間 サテンシルバー / マグネシウム	HotSyncクレードル(USB)、ACアダプター、 スタイラス、ステレオヘッドホン、 リモートコントローラー、ハンドストラップ	CLIE Camera、CLIE Memo、CLIE Viewer、 Macromedia Flash Player 5、 Voice Recorder、CLIE Files、NetFront for CLIE
CLIE PEG-NX60	Palm OS 5.0 日本語版 XScale PXA250(200MHz) 320 × 480 ドット / 6万5536色	16MB(DRAM) / 16MB(フラッシュROM) メモリースティックスロット 通信用CFカードスロット(Type II)	リチウムイオンポリマーバッテリー 約10日間 サテンシルバー / マグネシウム	HotSyncクレードル(USB)、ACアダプター、 スタイラス、ステレオヘッドホン、 リモートコントローラー、ハンドストラップ	CLIE Memo、CLIE Viewer、 Macromedia Flash Player 5、 Voice Recorder、CLIE Files、NetFront for CLIE
CLIE PEG-SJ30	Palm OS 4.1 日本語版 Motorola DragonBall VZ(33MHz) 320 × 320 ドット / 6万5536色	16MB(DRAM) 8MB(フラッシュROM) メモリースティックスロット	リチウムイオンバッテリー 約12日間 パーシールシルバー / アルミ	HotSyncケーブル(USB)、ACアダプター、 スタイラス、ソフトカバー、 通信 / プラグアダプターアタッチメント	Palm Desktop 日本語版(ウィンドウズ版) Documents To Go、ATOK、Kinoma Player、 Pook、Pook用コンテンツ(お試し版)
CLIE PEG-T650C	Palm OS 4.1 日本語版 Motorola DragonBall Super VZ(66MHz) 320 × 320 ドット / 6万5536色	16MB(DRAM) 8MB(フラッシュROM) メモリースティックスロット	リチウムイオンポリマーバッテリー 約10日 シルバー / アルミ	HotSyncクレードル(USB)、ACアダプター、 スタイラス、ステレオヘッドホン、 リモートコントローラー	Palm Desktop 日本語版(ウィンドウズ版) Documents To Go、Audio Player、 SonicStage LE、ATOK、Xiino、Xiino Cruiser
CLIE PEG-NR70V	Palm OS 4.1 日本語版 Motorola DragonBall Super VZ(66MHz) 320 × 480 ドット / 6万5536色	16MB(DRAM) 10MB(フラッシュROM) メモリースティックスロット	リチウムイオンポリマーバッテリー 約10日 サテンシルバー / マグネシウム	HotSyncクレードル(USB)、ACアダプター、 スタイラス、ステレオヘッドホン、 リモートコントローラー	Palm Desktop 日本語版(ウィンドウズ版) Documents To Go、Audio Player、 SonicStage LE、ATOK、Xiino、Xiino Cruiser
CLIE PEG-NR70	Palm OS 4.1 日本語版 Motorola DragonBall VZ(66MHz) 320 × 480 ドット / 6万5536色	16MB(DRAM) 10MB(フラッシュROM) メモリースティックスロット	リチウムイオンポリマーバッテリー 約10日 サテンシルバー / マグネシウム	HotSyncクレードル(USB)、ACアダプター、 スタイラス、ステレオヘッドホン、 リモートコントローラー	Palm Desktop 日本語版(ウィンドウズ版) Documents To Go、Audio Player、 SonicStage LE、ATOK、Xiino、Xiino Cruiser
CLIE PEG-T600C	Palm OS 4.1 日本語版 Motorola DragonBall VZ(33MHz) 320 × 320 ドット / 6万5536色	16MB(DRAM) 8MB(フラッシュROM) メモリースティックスロット	リチウムイオンポリマーバッテリー 約12日 / ロイヤルブルー サテンシルバー / アルミ	HotSyncクレードル(USB)、ACアダプター、 ソフトカバー、スタイラス、 ACコード	Palm Desktop 日本語版(ウィンドウズ版) Documents To Go、Remote Commander、 PictureGear Pocket、CLIE Paint、Sound Utility
CLIE PEG-T400	Palm OS 4.1 日本語版 Motorola DragonBall VZ(33MHz) 320 × 320 ドット / モノクロ16階調	8MB(DRAM) 8MB(フラッシュROM) メモリースティックスロット	リチウムイオンポリマーバッテリー 約15日 / サテンシルバー リミテッドブラック / アルミ	HotSyncクレードル(USB)、ACアダプター、 ソフトカバー、スタイラス、 ACコード	Palm Desktop 日本語版(ウィンドウズ版) Documents To Go、Remote Commander、 PictureGear Pocket、CLIE Paint、Sound Utility
CLIE PEG-N750C	日本語版 Palm OS 4.1 Motorola DragonBall VZ(33MHz) 320 × 320 ドット / (6万5000色)	8MB(DRAM) 8MB(フラッシュROM) メモリースティックスロット	リチウムイオンポリマーバッテリー 約15日 サテンシルバー / アルミ	HotSyncクレードル(USB)、ACアダプター、 ヘッドホン、リモートコントローラー、 ソフトカバー、トップカバー、スタイラス	Palm Desktop 日本語版(ウィンドウズ版) Audio Player、PictureGear Pocket、 Memory Stick Gate、ATOK Pocket

Palm デバイスカタログ

パーム コンピューティング(株)

http://www.palm-japan.com/

 <p>Palm m130 価格 オープンプライス (税 2万1800円) IB WM SD / MMC スロット、ユニバーサルコネクタ、カラー液晶を搭載、Palm OS 4.1のコンシューマーモデル 厚さ 22ミリ 重さ 153.1グラム</p> <p>Palm OS 4.1 日本語版 ユニバーサルコネクタ</p>	 <p>Palm m515 価格 オープンプライス (税 3万4800円) CPB WM m505をベースに、メモリーが16MBに増量され、液晶画面はより明るくなった。ATOK for Palmなどが付属 厚さ 13ミリ 重さ 139グラム</p> <p>Palm OS 4.1 日本語版 ユニバーサルコネクタ</p>	 <p>Palm m505 価格 オープンプライス (税 3万4800円) CPB WM カラー液晶を搭載した厚さ13ミリのスリムなPalmデバイス。Palm OS 4.0を搭載し、パソコンとはUSBで接続 厚さ 13ミリ 重さ 139グラム</p> <p>Palm OS 4.0 日本語版 ユニバーサルコネクタ</p>	 <p>Palm m500 価格 オープンプライス (税 2万4800円) MPB WM 基本仕様はm505と同じだが、液晶ディスプレイにモノクロ16階調を採用。本体重量は113グラムと軽量 厚さ 10ミリ 重さ 113グラム</p> <p>Palm OS 4.0 日本語版 ユニバーサルコネクタ</p>
--	--	---	---

 <p>Palm Vx 価格 1万2800円 (キャンペーンプライス) IB WM モノクロ液晶の厚さわずか10ミリの薄型機種。Palm OS 3.5を搭載し、付属のクレードルはシリアル接続 厚さ 10ミリ 重さ 113グラム</p> <p>Palm OS 3.5 日本語版 DragonBall EZ 20MHz</p>	 <p>Palm IIIc 価格 1万2800円 (キャンペーンプライス) IB WM シリアル端子はロングセラー機種だったシリーズと共通なので、オプションで販売されている周辺機器の数が豊富 厚さ 17ミリ 重さ 193グラム</p> <p>Palm OS 3.5.1 日本語版 DragonBall EZ 20MHz</p>	 <p>Palm m105 価格 9800円 (キャンペーンプライス) M 4 WM 基本的な仕様はm100と同等だが、内蔵メモリーが8MBになり、別売りだったクレードルが標準で付属する 厚さ 18ミリ 重さ 137グラム</p> <p>Palm OS 3.5.1 日本語版 DragonBall EZ 16MHz</p>	 <p>Palm m100 価格 4900円 (キャンペーンプライス) M 4 WM ボディーは、樹脂製で液晶ディスプレイを保護するカバー付き。フェイスプレートの交換でカスタマイズが可能 厚さ 18ミリ 重さ 137グラム</p> <p>Palm OS 3.5 日本語版 DragonBall EZ 16MHz</p>
---	---	---	---

製品名	OS / CPU / 解像度 / 色数	メモリー容量 / 拡張スロット	電源 / バッテリー寿命 / ボディーカラー / 材質	主な付属品	主な付属ソフト
Palm m130	Palm OS 4.1 日本語版 Motorola DragonBall VZ (33MHz) 160 x 160 ドット 反射型 TFT カラー液晶 (5万 8621 色)	8MB (RAM) 4MB (フラッシュROM) SD/MMC カードスロット	リチウムイオンバッテリー 約1週間 シルバー & 紺のツートン プラスチック	HotSyncクレードル (USB、充電機能付き) スタイラスペン	Palm Desktop 日本語版 (ウィンドウズ版 / マック版) Pocket Mirror、極楽みちら、 MGI Photosuite Mobile、 Document To Go 4 日本語版
Palm m515	Palm OS 4.1 日本語版 Motorola DragonBall VZ (33MHz) 160 x 160 ドット 反射型 TFT カラー液晶 (6万 5000 色)	16MB (RAM) 4MB (フラッシュROM) SD/MMC カードスロット	リチウムポリマーバッテリー 2週間 メタリックシルバー アルミ	HotSyncクレードル (USB、充電機能付き) スタイラスペン、保護カバー	Palm Desktop 日本語版 (ウィンドウズ版 / マック版) ATOK for Palm、Pocket Mirror、 MGI Photosuite Mobile、MultiMail SE、 Documents To Go 4 日本語版
Palm m505	Palm OS 4.0 日本語版 Motorola DragonBall VZ (33MHz) 160 x 160 ドット 反射型 TFT カラー液晶 (6万 5000 色)	8MB (RAM) 4MB (フラッシュROM) SD/MMC カードスロット	リチウムポリマーバッテリー 20日間 メタリックシルバー アルミ	HotSyncクレードル (USB、充電機能付き) スタイラスペン、保護カバー	Palm Desktop 日本語版 (ウィンドウズ版 / マック版) ATOK for Palm、Pocket Mirror、 MGI Photosuite Mobile、Pocket Mirror、 Document To Go 4 日本語版
Palm m500	Palm OS 4.0 日本語版 Motorola DragonBall VZ (33MHz) 160 x 160 ドット モノクロ16階調	8MB (RAM) 4MB (フラッシュROM) SD/MMC カードスロット	リチウムポリマーバッテリー 4週間 メタリックシルバー アルミ	HotSyncクレードル (USB、充電機能付き) スタイラスペン、保護カバー	Palm Desktop 日本語版 (ウィンドウズ版 / マック版) 手書きメモ、クロック、MultiMail SE、 MGI Photosuite Mobile、Pocket Mirror、 Document To Go 4 日本語版
Palm Vx	Palm OS 3.5 日本語版 Motorola DragonBall EZ (20MHz) 160 x 160 ドット モノクロ16階調	8MB (RAM) 4MB (フラッシュROM)	リチウムイオンバッテリー 約2週間 シルバー アルミ	HotSyncクレードル (充電器兼用) 革製カバー、スタイラスペン	Palm Desktop 日本語版 (ウィンドウズ版 / マック版)
Palm IIIc	Palm OS 3.5 日本語版 Motorola DragonBall EZ (20MHz) 160 x 160 ドット 256色カラー	8MB (RAM) 4MB (フラッシュROM)	リチウムイオンバッテリー 約2週間 ブラック プラスチック	HotSyncクレードル (充電器兼用) カバー、スタイラスペン、 マック用シリアルアダプター	Palm Desktop 日本語版 (ウィンドウズ版 / マック版) Album To Go、Chroma Gammon (ともに英語版)
Palm m105	Palm OS 3.5.1 日本語版 Motorola DragonBall EZ (16MHz) 160 x 160 ドット モノクロ16階調	8MB (RAM) 4MB (フラッシュROM)	単4形乾電池 x 2本 約2カ月 ブラック プラスチック	HotSyncクレードル、スタイラスペン、 マック用シリアルアダプター、	Palm Desktop 日本語版 (ウィンドウズ版 / マック版) 手書きメモ、クロック
Palm m100	Palm OS 3.5 日本語版 Motorola DragonBall EZ (16MHz) 160 x 160 ドット モノクロ16階調	2MB (RAM) 4MB (フラッシュROM)	単4形乾電池 x 2本 約2カ月 ブラック プラスチック	HotSyncケーブル、スタイラスペン、 マック用シリアルアダプター、	Palm Desktop 日本語版 (ウィンドウズ版 / マック版) 手書きメモ、クロック

モノクロ16階調	リチウムイオンバッテリー	ウィンドウズ対応
カラー液晶	リチウムポリマーバッテリー	ウィンドウズ、マック両対応
単4乾電池		

HANDSPRING(株)

Visor Edge

■ オープンブライズ



「エッジコネクタ」と呼ばれる拡張端子を採用し、高い拡張性を残しつつ、わずか11ミリの厚さを実現した

厚さ11ミリ
重さ136グラム

Palm OS 3.5.2H
日本語版

「エッジコネクタ」を搭載

Visor Prism

■ オープンブライズ



Visorシリーズ唯一のカラー液晶搭載モデル。最大解像度160×160ドット、6万5536色の表示が可能

厚さ20ミリ
重さ196グラム

Palm OS 3.5.2H
日本語版

カラー液晶

Visor Platinum

■ オープンブライズ



33MHzの高速CPUでモノクロ画面を駆動するため、高速な画面表示が可能。USB接続のクレードルが付属

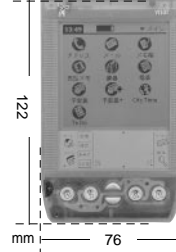
厚さ18ミリ
重さ153グラム

Palm OS 3.5.2H
日本語版

DragonBall VZ
33MHz

Visor Deluxe

■ オープンブライズ



カラフルな5色のスケルトンボディーから選べるのが特徴。低価格でありながら8MBのメモリーを搭載する

厚さ18ミリ
重さ153グラム

Palm OS 3.1 H2
日本語版

5色のボディーカラー

製品名	OS / CPU / 解像度 / 色数	メモリー容量 / 拡張スロット	電源 / バッテリー寿命 / ボディーカラー / 材質	主な付属品	主な付属ソフト
Visor Edge	Palm OS 3.5.2H 日本語版 Motorola DragonBall VZ (33MHz) 160 × 160 ドット モノクロ16階調	8MB (RAM) 4MB (マスクROM) エッジコネクタ	リチウムイオンバッテリー 約4週間 / メタリックシルバー、 メタリックブルー、 メタリックレッド / アルミ	HotSyncクレードル(USB、充電機能付き) メタルフリップカバー、スプリングボードスロット、 メタルスタイラスペン、 ACアダプター、エッジコネクタアダ	Palm Desktop 日本語版(ウィンドウズ版、マック版)、 ATOK Pocket、PalmScape、PalmScape Mail、 Handspring Photo Album
Visor Prism	Palm OS 3.5.2H 日本語版 Motorola DragonBall VZ (33MHz) 160 × 160 ドット 透過型TFTカラー液晶(6万5536色)	8MB (RAM) 4MB (マスクROM) スプリングボードスロット	リチウムイオンバッテリー 約2週間 コバルトブルー プラスチック	HotSyncクレードル(USB、充電機能付き) レザーケース、スタイラスペン、 ACアダプター	Palm Desktop 日本語版(ウィンドウズ版、マック版)、 ATOK Pocket、PalmScape、PalmScape Mail、 Handspring Photo Album
Visor Platinum	Palm OS 3.5.2H 日本語版 Motorola DragonBall VZ (33MHz) 160 × 160 ドット モノクロ16階調	8MB (RAM) 4MB (マスクROM) スプリングボードスロット	単4形乾電池 × 2本 約2カ月 メタリックシルバー プラスチック	HotSyncクレードル(USB)、 レザーケース、スタイラスペン、 スナップカバー、スリッパケース	Palm Desktop 日本語版(ウィンドウズ版、マック版)、 ATOK Pocket、PalmScape、PalmScape Mail、 Handspring Photo Album
Visor Deluxe	Palm OS 3.1 H2 日本語版 Motorola DragonBall EZ (16MHz) 160 × 160 ドット モノクロ16階調	8MB (RAM) 4MB (マスクROM) スプリングボードスロット	単4形乾電池 × 2本 約2カ月 / アイス、グラファイト、 ブルー、グリーン、オレンジ / プラスチック	HotSyncクレードル(USB) カバー、ソフトケース、スタイラスペン	Palm Desktop 日本語版(ウィンドウズ版、マック版)

日本アイ・ビー・エム(株)

http://www-6.ibm.com/jp/pc/workpad

(株)アスク

http://www.ask-corp.co.jp/

WorkPad c505 (8602-70J)

■ オープンブライズ



Palm OS 4.0搭載。SD / MMC カードスロット、6万5536色表示と基本仕様はPalm m505と同等

厚さ13ミリ
重さ139グラム

Palm OS 4.0
日本語版

DragonBall VZ
33MHz

WorkPad c3 (8602-50J)

■ オープンブライズ



Palm OS 3.5搭載。モノクロ16階調表示、リチウムイオンバッテリーと基本仕様はPalm Vxと同等

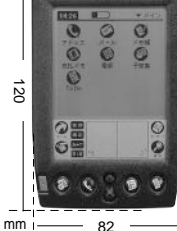
厚さ11.5ミリ
重さ119グラム

Palm OS 3.5
日本語版

DragonBall EZ
20MHz

WorkPad (8602-31J)

■ オープンブライズ



本体にPHSモジュールを内蔵、付属の通信ソフトをインストールするだけで、インターネットが使用できる

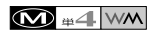
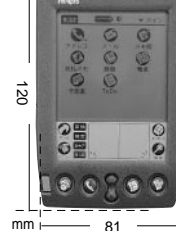
厚さ18ミリ
重さ182グラム

Palm OS 3.1
日本語版

PHSモジュール内蔵

TRGpro

■ オープンブライズ



CFカードスロットを搭載しているため、マイクロドライブやP-in Compactを使用することが可能

厚さ20ミリ
重さ166グラム

Palm OS 3.51
日本語版

DragonBall EZ
16MHz

製品名	OS / CPU / 解像度 / 色数	メモリー容量 / 拡張スロット	電源 / バッテリー寿命 / ボディーカラー / 材質	主な付属品	主な付属ソフト
WorkPad c505 (8602-70J) (日本アイ・ビー・エム株)	Palm OS 4.0 日本語版 Motorola DragonBall VZ (33MHz) 160 × 160 ドット 反射型TFTカラー液晶(6万5000色)	8MB (RAM) 4MB (フラッシュROM) SD / MMC カードスロット	リチウムポリマーバッテリー 約2週間 ブラック アルミ	HotSyncクレードル(充電器兼用) ACアダプター、カバー、スタイラスペン	Palm Desktop 日本語版、 Satellite Forms ランタイムモジュール、 Intellisync for IBM WorkPad
WorkPad c3 (8602-50J) (日本アイ・ビー・エム株)	Palm OS 3.5 日本語版 Motorola DragonBall EZ (20MHz) 160 × 160 ドット モノクロ16階調	8MB (RAM) 4MB (フラッシュROM)	リチウムイオンバッテリー 約2週間 ブラック アルミ	HotSyncクレードル(充電器兼用) ACアダプター、カバー、スタイラスペン	Palm Desktop 日本語版(ウィンドウズ版) Lotus EasySync(ノート用) PalmScape for WorkPad、英和・和英辞書、 Jotmail for WorkPad
WorkPad (8602-31J) (日本アイ・ビー・エム株)	Palm OS 3.1 日本語版 Motorola DragonBall EZ (16MHz) 160 × 160 ドット モノクロ16階調	4MB (RAM) 2MB (フラッシュROM)	単4形乾電池 × 2本 約2週間 ブラック プラスチック	PHSユニット内蔵、 HotSyncクレードル(充電器兼用)、 ACアダプター、カバー、スタイラスペン	Palm Desktop 日本語版(ウィンドウズ版) Lotus EasySync(ノート用) PalmScape for WorkPad、英和・和英辞書、 Jotmail for WorkPad、MultiMail for WorkPad
TRGpro (株アスク)	Palm OS 3.5.1 日本語版 Motorola DragonBall EZ (16MHz) 160 × 160 ドット / モノクロ16階調	8MB (RAM) 4MB (フラッシュROM) CFカードスロット	単4形乾電池 × 2本 約2カ月 グレー / プラスチック	HotSyncクレードル(シリアル) フリップカバー、スタイラス	Palm Desktop 英語版、 CFPro、CFBackup、FlashPro